1885迄(3145件)

1881年-09:00|日本|東北大学|明治14年|宮城医学校を宮城病院附属医学校と改称
1881年-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<就任>ｽﾝｶﾞｲ･ｳｼﾞｮﾝ統治者(ｳﾝﾀﾞﾝ･ﾙｱｸ･ｽﾝｶﾞｲ･ｳｼﾞｮﾝ)「ﾀﾞﾄｩｸ･ﾚﾗ･ｾﾃｨｱ･ﾑﾊﾏﾄﾞ･ﾕｿﾌ･ﾋﾞﾝ･ﾊｼﾑ」(~1889年)
1881年-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<即位>ｽｰﾙｰ王国ｽﾙﾀﾝ「Sultan Badarud-Din2世」(~1884年)
1881年-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ|　|||<即位>ﾏﾝｸﾇｶﾞﾗﾝ君主「Mangkunegara5世」(~1896年)
1881年-07:00|ﾀｲ|　|||<即位>ﾊﾟﾀﾆ王「ﾃﾝｸ･ﾍﾞｻｰﾙ」(~1890年)
1881年-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾚﾜ国摂政「ﾉｰﾄﾝ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾏﾙﾃﾘ」(~同年)⇒「ﾃﾞｲﾋﾞｯﾄﾞ･ｳｨﾘｱﾑ･ｷｰｽ･ﾊﾞｰ」(~1888年)
1881年-05:00|ﾊﾟｷｽﾀﾝ|　|||<死去>ｼﾞｬﾝﾄﾞﾙ国支配者(ｶｰﾝ)「ﾓﾊﾏﾄﾞ･ｻﾞﾏﾝ･ｶｰﾝ」
1881年-05:00|ﾊﾟｷｽﾀﾝ|　|||<就任>ｼﾞｬﾝﾄﾞﾙ国支配者(ｶｰﾝ)「ﾓﾊﾏﾄﾞ･ｳﾏﾙ･ｶｰﾝ」(~1898年)
1881年-05:00|ｳｽﾞﾍﾞｷｽﾀﾝ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ﾛｼｱ帝国ﾄﾙｷｽﾀﾝ総督「ｹﾞﾗｼﾑ･ｺﾙﾊﾟｺﾌｽｷｰ」(~1882年)
1881年-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ｵﾃﾞｯｻ臨時総督「Knyaz' Aleksandr Mikhailovich」Dondukov-Korsakov(~1882年)
1881年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ｶﾊﾚ統治者(ﾑｳｪﾈ)「ｶﾙﾝﾋﾟﾃｶ」(~1882年頃)
1881年-02:00|ｼﾘｱ･ｱﾗﾌﾞ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ﾃﾞﾘｿﾞｰﾙ地区受託者「Muhammad Rashid Pasha」(~1883年)
1881年-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ﾊﾘｺﾌ臨時総督「Knyaz' Dmitriy Ivanovich」Svyatopolk-Mirskiy(~1882年)
1881年-01:00|ｶﾞﾎﾞﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｶﾞﾎﾞﾝ･ｷﾞﾆｱ湾入植地司令官「ｴﾐｰﾙ･ﾏｯｿﾝ」(~18831216)
1881年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｺﾄﾇｰのﾌﾗﾝｽ総領事「ｳﾞｨｸﾄﾙ･ﾊﾞﾚｽﾃ」(~1883年)
1881年-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｾｳﾀ総督(北ｱﾌﾘｶ総司令部総督)「Jose Merelo y Calvo」(~1883年)
1881年-01:00|ｸﾛｱﾁｱ/ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||ｶｯﾀﾛとｸﾘｳﾞｫｼｴで反乱(~1882年)
1881年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ|　|||<就任>ｼｪﾝｼﾞ首長「ﾄｰﾏｽ･ｸｸﾞﾊﾞ･ｶｰｶ-2世」(~1888年)
1881年 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ|　|||<就任>ｼﾝ統治者(ﾌﾞｰﾙ･ｼﾝ)「ｱﾏﾃﾞｨ･ﾊﾞﾛ･ｼﾞｭﾌ」(~1884年)
1881年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ|　|||<就任>ﾃﾞﾝﾍﾞﾘｱ･ﾑｻｲｱ統治者「ﾄﾞｩｽ･ｿﾘ」(1回目~1884年)
1881年 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾙﾀ民政知事「Manuel Maria de Melo e Simas」(~1901年死去)
1881年 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ･ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ﾄﾞﾐﾆｶ国/ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ/英領ﾊﾞｰｼﾞﾝ諸島|　|||<就任>ﾘｰﾜｰﾄﾞ諸島総督･最高司令官代行「ﾍﾝﾘｰ･ｼﾞｪｲﾑｽﾞ･ﾊﾞｰﾌｫｰﾄﾞ･ﾋﾞｭﾌｫｰﾄﾞ･ﾊﾝｺｯｸ」(~12.7)
1881年1月-09:00|日本|　||明治14年|<竣工>福沢諭吉,政談演説公会堂「明治会堂」(築地木挽町、→1884年農商務省へ売却「厚生館」)<設計:藤本寿吉>
1881年1月-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>月刊英文雑誌「ｸﾘｻﾝｼﾏﾑ」(ﾒｲｹﾙｼﾞｮﾝ)横浜
1881年1月-09:00|日本|　||明治14年|江戸麹町の桜田麦酒醸造所、桜田麦酒を発売/大瓶1ﾀﾞｰｽ2円75銭
1881年1月-09:00|日本|沖電気工業|明治14年|沖牙太郎が明工舎を創立
1881年1月-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>勧業会社(長崎)
1881年1月-02:00|ｼﾘｱ･ｱﾗﾌﾞ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｱﾚｯﾎﾟ･ﾜﾘｽ(総督)「Cemil Huseyin Pasha」(~1886.12)
1881年1月-01:00|ｺｿﾎﾞ|　|||<就任>ﾌﾟﾘｽﾞﾚﾝのｱﾙﾊﾞﾆｱ自治政府(反乱)臨時政府大統領「ｲﾒｰﾙ･ﾌﾟﾘｽﾞﾚﾆ」(~4.22)
1881年1月1日-11:30|ﾉｰﾌｫｰｸ島/ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>ﾉｰﾌｫｰｸ島主任判事「John Buffett」(2期目~18821231)
1881年1月1日-09:00|日本|　||明治14年|明治13年太政官布告第031号「備荒儲蓄法制定窮民一時救助規則及凶歳租税延納規則廃止」施行(18800615公布)
1881年1月1日-09:00|日本|第四銀行|明治14年|<開業>福井貸金会社(新潟;明治27年五ヶ銀行に改組改称)
1881年1月1日-09:00|日本|ﾌｨﾃﾞｱﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治14年|<合併>第百四十国立銀行⇒第六十七国立銀行
1881年1月1日-01:00|ｽｲｽ|　|||<就任>ｽｲｽ連邦大統領代行「ﾇﾏ･ﾄﾞﾛｰｽﾞ」Rad(1期目⇒2.22、大統領~12.31)
1881年1月1日 08:00|ﾋﾞﾄｹｱﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾋﾟﾄｹｱﾝ諸島主任判事「Moses Young」(4期目~18811231)
1881年1月2日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｼｬﾙﾙ･ｶﾐｰﾕ･ｻﾝ=ｻｰﾝｽ《ﾊﾞｲｵﾘﾝ協奏曲第3番ﾛ短調Op.61》
1881年1月3日-09:00|日本|　||明治14年|鴻盟社創業(大内青巒)《中外･郵便週報》創刊.仏教関係書を出版
1881年1月4日-09:00|日本|　||明治14年|警察庁再設置
1881年1月4日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<創刊>ﾃｨﾗｸ、機関誌「ｹｰｻﾘｰ」(ｲﾝﾄﾞ)
1881年1月4日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾌﾞﾗｰﾑｽの大学祝典序曲が初演される
1881年1月6日-09:00|日本|　||明治14年|<統合>「東成郡役所」･「住吉郡役所」⇒「東成住吉郡役所」
1881年1月6日-01:00|ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||<死去>ｱﾝﾘ･ﾃﾞｭｰﾀﾝ、ﾊﾞｲｵﾘﾆｽﾄ･作曲家(生年1820年)
1881年1月8日-09:00|日本|　||明治14年|自由亭ﾎﾃﾙ移転開業(大阪府中之島、→大阪ﾎﾃﾙ)
1881年1月9日-09:00|日本|　||明治14年|<大相撲>明治14年01月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西大関)梅ヶ谷,7勝1敗1分1休/9日目、58連勝とまる
1881年1月9日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||<就任>ｲﾀﾘｱのｱｯｻﾌﾞ民政弁務官「ｼﾞｮﾊﾞﾝﾆ･ﾌﾞﾗﾝｷ」(~1885年)
1881年1月10日-09:00|日本|京都府|明治14年|<廃止>明治14年太政官布告第001号「京都府管下伏見区廃止」公布、京都府伏見区を廃止
1881年1月10日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>美濃縞会社(岐阜;1.11開業)
1881年1月11日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>築上社(福岡)
1881年1月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｳﾞｧﾝｶﾅｰﾙ国摂政「ｶﾞﾝﾊﾟﾄﾗｵ･ﾅﾗﾔﾝ･ﾛｰﾄﾞ」(~1888年)
1881年1月14日-09:00|日本|　||明治14年|内務省警視局を警保局に改称;東京に警視庁を再設置、憲兵を置く/消防本部も消防組と同じ東京警視庁の下で消防本署と改称
1881年1月14日-09:00|日本|東京薬科大学|明治14年|東京薬舗学校開校を上申
1881年1月14日 04:00|ﾁﾘ/ﾍﾟﾙｰ|　|||ｻﾝﾌｧﾝの決戦,ﾍﾟﾙｰ軍は惨敗し壊滅
1881年1月15日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年司法省甲布達第001号「吟味願ヲ廃シ糾問判事検事又ハ警察官ニ

1885迄(3145件)

告訴ｾｼﾑ」公布
1881年1月15日-05:00|ﾄﾙｸﾒﾆｽﾀﾝ/ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱがｱｼｶﾞﾊﾞｰﾄを併合
1881年1月15日 04:00|ﾁﾘ/ﾍﾟﾙｰ|　|||ﾐﾗﾌﾛｰﾚｽの戦い/ﾍﾟﾄﾞﾛ･ﾗｺﾞｽ大佐の率いるﾁﾘ師団のｱｺﾝｶｸﾞｱ大隊がｶﾘｬｵから攻勢,ﾌｧﾆﾝｸﾞ大尉の部隊は全滅,ﾌｧﾆﾝｸﾞ(当時57歳)をふくめ524 人のうち400人が戦死
1881年1月15日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ｱｳﾚﾘｵ･ｶﾞﾙｼｱ･ｲ･ｶﾞﾙｼｱ」ﾆｺﾗｽ･ﾃﾞ･ﾋﾟｴﾛ反乱政府(~11.30)
1881年1月16日-09:00|日本|朝日新聞|明治14年|村山龍平,木村平八から朝日新聞社所有権を譲りうけ,上野理一との出資による匿名組合で経営(21年1月《めさまし新聞》を買収して,東京に進出)
1881年1月17日-09:00|日本|明治大学|明治14年|東京･数寄屋橋に明治法律学校が開校
1881年1月17日 04:00|ﾁﾘ/ﾍﾟﾙｰ|　|||ﾁﾘ,ﾘﾏを陥落.ﾋﾟｴﾛﾗ退陣.ﾐｹﾞﾙ･ｲｸﾞﾚｼｱｽが大統領に
1881年1月19日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｳｪｽﾀﾝﾕﾆｵﾝ電話会社が競合他社を買収し、独占が成立
1881年1月19日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒6年12月20日|統理機務衙門を設置(～1882.6)
1881年1月20日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|大場治水社、韮山生産会社が大場銀行に合併改称→伊豆銀行
1881年1月20日-09:00|日本|ｽﾙｶﾞ銀行|明治14年|<設立>共洽株式会社(神奈川;1.25開業;共洽銀行の前身)
1881年1月22日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｹｰﾌﾟ植民地総督「ﾍﾗｸﾚｽ卿ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾛﾊﾞｰﾄ･ﾛﾋﾞﾝｿﾝ」(1回目~18890501)
1881年1月24日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年司法省甲布達第002号「代言人規則第四条第四項改正」公布
1881年1月24日-05:00|ﾄﾙｸﾒﾆｽﾀﾝ/ﾛｼｱ|　|||<第2次ｷﾞｮｸﾃﾍﾟの戦い>(1880.12~)ﾛｼｱがｷﾞｮｸﾃﾍﾟ砦に侵入しﾄﾙｸﾒﾝ人15000人虐殺
1881年1月25日-09:00|日本|　||明治14年|玉島紡績所設立
1881年1月25日-09:00|日本|東洋紡|明治14年|<創立>玉島紡績所(1882年1月開業)
1881年1月25日-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ｷｴﾌ=ﾎﾟｼﾞｰﾘｬ=ｳﾞｫﾙｨｰﾆ総督「Aleksandr Romanovich Drentel'n」(~18880727)
1881年1月26日-07:30|日本|東京都|明治14年|<東京神田明治14年松枝町の大火>午前1時半ごろ、神田松枝町22番地から出火,松枝町一帯に燃え広がり、北へ延びて岩本町へ、斜めに東南方向へ転じて大和町から元岩井町さらに江川町方面へと一挙に拡大.元岩井町に伸びた火は更に周辺の町々に延焼し東神田一帯を焼き尽くした.火は、午前4時過ぎに材木町河岸から日本橋亀井町に飛び火、またもう一つの火は弁慶橋方向へ抜けて午前5時前には日本橋馬喰町へと広がり、隣接の横山町、米沢町から同町裏手の若松町、薬研堀町の片側を焼いた.火勢は更に東へ飛び、神田川沿いの元柳町、吉川町まで及んで両国警察署も焼失、午前10時過ぎには、両国橋を超えて本所、深川を南へとひとなめに焼き尽くし、18時10分鎮火/神田、日本橋、本所、深川の4区、52か町、1万673戸を全焼
1881年1月28日-09:00|日本|十六銀行|明治14年|<設立>岐阜銀行(岐阜;18820310開業)
1881年1月28日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||南ｱﾌﾘｶで、ﾎﾞｰｱ人がﾗﾝｸﾞｽﾞ･ﾈｯｸでｲｷﾞﾘｽ軍を破る
1881年1月29日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ「出版の自由に関する法律」により、出版規制が緩和され、「言論の自由」が保障される/表現の自由には制約があり、侮辱･名誉毀損は禁止され、訴訟の対象となる/ﾊﾟﾛﾃﾞｨや風刺の権利は認められている
1881年1月30日-09:00|日本|愛媛県今治市|明治14年|越智郡肥海村(大三島町)で大火、110余戸焼失
1881年1月30日-08:00|中国|　||清･光緒7年|<死去>ﾊﾐ郡ﾊｰﾝ「ﾏﾌﾑｰﾄﾞ･ｼｬｰ」
1881年1月30日-08:00|中国|　||清･光緒7年|<就任>ﾊﾐ郡ﾊｰﾝ「ﾏｸｽｰﾄﾞ･ｼｬｰ」(~19300606、死去)
1881年1月31日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第002号「遺失物取扱規則第六条改正」公布
1881年1月31日-09:00|日本|明治安田生命保険|明治14年|日本初の生命保険会社･「明治生命保険」設立/福沢諭吉の門下生･阿部泰蔵ら
1881年2月-09:00|日本|　||明治14年|東京日本橋に東京名所案内社が設立
1881年2月-09:00|日本|　||明治14年|頭山満、向陽社を改称して、玄洋社を設立
1881年2月-09:00|日本|　||明治14年|木製汽船「太陽丸」(145G/T)ｷﾙﾋﾞｰ商会小野濱造船所(神戸)が建造進水(→1882年,太陽会社(徳島)の所有)
1881年2月-09:00|日本|東京都|明治14年|東京府、禁止していた獅子舞を許可
1881年2月-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>稲荷山銀行(長野;3.13開業)
1881年2月 06:00|ｴﾙｻﾙﾊﾞﾄﾞﾙ|　|||政府,ｲﾝﾃﾞｨｵの入会い権が認められた公有地制(ｴﾋｰﾄﾞ)を廃止
1881年2月1日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||ｴｼﾞﾌﾟﾄで、ｱﾗｰﾋﾞｰ･ﾊﾟｼｬの反乱が起こる
1881年2月1日 05:00|ﾊﾞﾊﾏ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾊﾞﾊﾏ植民地総督「ｴﾚﾐﾔ･ﾄｰﾏｽ･ﾌｨｯﾂｼﾞｪﾗﾙﾄﾞ･ｷｬﾗﾊﾝ」(~7.4)
1881年2月2日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｼﾄﾞﾆｰとｵｰﾙﾊﾞﾘｰを結ぶThe Great Southern Railwayが開通
1881年2月2日-09:00|日本|　||明治14年|1警察署に7ヵ所の交番設置が規則になる
1881年2月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ｼﾞｮﾝ･ﾋﾞｸﾞｽﾋﾞｰ、医師･地質学者(生年1792年)
1881年2月4日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒7年1月6日|<創刊>日本商人、旬刊「朝鮮新報」(釜山)
1881年2月5日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽの評論家で歴史家ｶｰﾗｲﾙ没/85歳(誕生:17951204)
1881年2月6日-09:00|日本|北越銀行|明治14年|<設立>広融社(新潟県南蒲原郡見附町;見附銀行の前身)
1881年2月7日-09:00|日本|　||明治14年|兵部省(海軍部)所管運輸船「快風丸」除籍、売却
1881年2月7日-09:00|日本|大阪府|明治14年|<編入>堺県を編入→大阪府、南郡･日根郡･和泉郡･大鳥郡が大阪府の管轄となる
1881年2月7日-09:00|日本|福井県|明治14年|<分離>石川県のうち越前国を分立,滋賀県越前郡、三方･遠敷･大飯3郡を移管→(第2次)福井県

1885迄(3145件)

1881年2月8日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王国閣僚評議会議長Praxedes Mateo Sagasta[自由連合党](~1883 1013)
1881年2月9日-09:00|日本|　||明治14年|興福寺再興を許可
1881年2月9日-04:00|ﾛｼｱ|　||ﾛｼｱ暦1月28日|<死去>ﾌｮｰﾄﾞﾙ･ﾄﾞｽﾄｴﾌｽｷｰ、小説家(生年1821年)
1881年2月10日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｼﾞｬｯｸ･ｵｯﾌｪﾝﾊﾞｯｸ《歌劇「ﾎﾌﾏﾝ物語」》
1881年2月10日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||前年死去したｵｯﾌｪﾝﾊﾞｯｸのｵﾍﾟﾗ「ﾎﾌﾏﾝ物語」がｵﾍﾟﾗ･ｺﾐｯｸで初演される
1881年2月10日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||ｽﾍﾟｲﾝで労働結社法が制定され、結社の自由が承認される
1881年2月11日 09:00|日本|東京都|明治14年|<東京神田明治14年柳町の大火>18時ごろ,柳町1番地の女髪結師の家から出火,隣接する平永町の通りを越え,東松下町,東紺屋町から復旧しつつあった松枝町なども焼き,区境を超えて日本橋一帯を焼き払い翌日午前0時10分鎮火/神田・日本橋一帯の48か町7751戸が全焼/3件の連続大火で、神田、日本橋一帯は合計2万612戸全焼
1881年2月13日-09:00|日本|　||明治14年|青森県で、1874年以来禁止中の豊作祈願の「厭態」踊り再開
1881年2月14日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>南日本新聞社「南日本新聞」
1881年2月14日-09:00|日本|　||明治14年|株式共立会社、長野に設立
1881年2月14日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第004号「府県会規則中追加削除」、明治14年太政官布告第005号「地方税規則中追加刪除」、明治14年太政官布告第006号「府県会ﾉ議定ｽﾍｷ事件中細目ﾆ係ﾙ事項ｦ以ﾃ区町村会若ｸﾊ水利土功会ﾉ議決ﾆ付ｽﾙﾗ得」、明治14年太政官布告第007号「区町村会法第八条改正」、明治14年太政官布告第008号「三府神奈川県区郡部会規則制定十三年第二十六号第二十七号布告廃止」、明治14年太政官布告第009号「地方税中営業税雑種税ﾉ種類制限中追加」、明治14年太政官布告第010号「明治十三年第四十八号地方税規則中改正布告中刪除」各公布
1881年2月15日-09:00|日本|　||明治14年|<死去>大政、侠客(生年1832年)
1881年2月16日-09:00|日本|群馬県|明治14年|<移転>明治14年太政官布告第011号「群馬県県庁位置ｦ前橋ﾆ改定」公布
1881年2月17日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第012号「蒸気船十噸風帆船二十噸以下及湖川港湾運転ｽﾙﾓﾉﾊ西洋形商船免状ｦ受有ｽﾙﾆ及ﾊｽ」,明治14年太政官布告第013号「外国政府免状所持ﾉ船長運転手機関手ﾍ免状付与方並試験定期」,明治14年太政官布告第014号「地租徴収期限改定」各公布
1881年2月20日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<初演>ﾖｰｾﾞﾌ･ｱﾝﾄﾝ･ﾌﾞﾙｯｸﾅｰ《交響曲第4番変ﾎ長調「ﾛﾏﾝﾃｨｯｸ」》
1881年2月20日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>3代ｺｯﾃﾅﾑ伯「ｳｨﾘｱﾑ･ｼﾞｮﾝ･ﾍﾟﾋﾟｽ」
1881年2月20日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>4代ｺｯﾃﾅﾑ伯「ｹﾈﾙﾑ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾍﾟﾋﾟｽ」(~19190422死去)
1881年2月20日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島市民知事「Tomas de Lara y Calzadilla」(~18830920)
1881年2月21日 11:00|日本|東京都|明治14年|<東京四谷明治14年箪笥町の大火>20時ごろ箪笥町22番地から出火,四谷から麹町にかけて延焼し23時40分鎮火/10か町1496戸焼失
1881年2月22日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>笠井銀行(静岡県長上郡笠井町)
1881年2月24日-09:00|日本|岐阜県中津川市|明治14年|<分割>長野県西筑摩郡山田村⇒(田立村、)山口村
1881年2月24日-09:00|日本|長野県木曽郡南木曽町|明治14年|<分割>長野県西筑摩郡山田村⇒田立村(、山口村)
1881年2月24日-04:00|ｾｲｼｪﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾｲｼｪﾙ長官代行「ｱﾝﾘ･ｳｼﾞｪｰﾇ･ﾃﾞｽﾏﾚｰ」(2度目~3.1)
1881年2月24日-04:00|ﾛｼｱ/中国|　||ﾛｼｱ暦2月12日;清・光緒7年1月26日|清朝とﾛｼｱの間で、新彊ｲﾘ地方の返還を約束させるｲﾘ条約(ｻﾝｸﾄ･ﾍﾟﾃﾙﾌﾞﾙｸ条約)調印、新彊の返還を約束
1881年2月25日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第015号「明治十年第七十九号租税未納処分布告中刪除」公布
1881年2月25日-09:00|日本|東京都|明治14年|<公布>東京府達「防火線路及屋上制限令」(初の防火地域指定)日本橋、京橋、神田3区内から22の路線(道路)と河岸地などを選んで"防火線路"とし、この防火線路に沿って建築する建物はすべてﾚﾝｶﾞ造り、土蔵造り、石造りのいずれかによるものとして路地幅も含め細かく不燃化を指示.日本橋、京橋(石川島、佃島を除く)、神田(神田川以北を除く)及び麹町の4区に新築する建物の屋根は、かわら、石、金属などの不燃材で葺かなければならないとした
1881年2月25日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾋﾟｮｰﾄﾙ･ｲﾘｲﾁ･ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ《歌劇「ｵﾙﾚｱﾝの少女」》
1881年2月27日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾅﾀｰﾙ総督代行「ﾍﾝﾘｰ･ｴｳﾞﾘﾝ･ｳｯﾄﾞ卿」(~4.3)
1881年2月27日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||南ｱﾌﾘｶで、ﾎﾞｰｱ人がﾏｼﾞﾊﾞ･ﾋﾙで再度ｲｷﾞﾘｽ軍を破る
1881年2月28日-09:00|日本/ﾛｼｱ|日本郵船|明治14年|郵便汽船三菱会社が、ｳﾗｼﾞｵｽﾄｸ～長崎航路を開設
1881年3月-09:00|日本|川崎重工|明治14年|<開設>川崎正蔵「川崎兵庫造船所」[兵庫県]
1881年3月-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>遠江保全社(静岡県山名郡山名町)
1881年3月-09:00|日本|ﾌﾟﾛｸﾚｱﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治14年|<設立>八戸節倹貯蓄銀行
1881年3月-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>(株)東海貯金銀行(茨城;後の川崎貯蓄銀行)
1881年3月-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||ｲﾝﾄﾞで工場法が成立
1881年3月-05:00|ﾊﾟｷｽﾀﾝ|　|||<就任>ﾊﾞﾊｰﾜﾙﾌﾟﾙ国ﾜｼﾞﾙ「ﾑﾊﾏﾄﾞ･ﾅﾜｽﾞ･ｼｬｰ」(~1882年1月)
1881年3月1日-09:00|日本|　||明治14年|「第10回京都博覧会」開催(～6月8日)[開催地]京都府[会場]御苑[主催]京都博覧会社[入場者]188,584人
1881年3月1日-09:00|日本|　||明治14年|「第2回内国勧業博覧会」開催(～6月30日)[開催地]東京都[会場]上野公園[主催]日本政府[入場者]823,094人
1881年3月1日-04:00|ｾｲｼｪﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾｲｼｪﾙ長官代行「ﾍﾝﾘｰ･ｺｯｸﾊﾞｰﾝ･ｽﾁｭｰﾄ」(~18820128)
1881年3月4日 00:00|ｶﾞｰﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｺﾞｰﾙﾄﾞ=ｺｰｽﾄ総督・最高司令官「ｻﾐｭｴﾙ･ﾛｳ卿」(

1885迄(3145件)

1回目~18820513)
1881年3月4日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者「ﾛｼﾞｬｰ･ﾀｯｸﾌｨｰﾙﾄﾞ･ｺﾞｰﾙｽﾞﾜｰｼﾞｰ」(~1884年)
1881年3月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<就任>ｱﾒﾘｶ合衆国第20代大統領「ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ｱﾌﾞﾗﾑ･ｶﾞｰﾌｨｰﾙﾄﾞ」共和党(~9.19死去)
1881年3月5日-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>万字堂、滑稽雑誌「面白奇聞話のたね」
1881年3月6日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ| |||ﾊﾟﾛはﾌﾗﾝｽに併合(王政は継続)
1881年3月7日-09:00|日本|福井県|明治14年|福井県,福井佐佳枝上町の初等師範学校を仮庁舎として開庁
1881年3月8日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第017号「集治監ﾆ入ﾙﾍｷ囚徒並其費用区分」公布
1881年3月11日-09:00|日本| ||明治14年|憲兵条例制定、憲兵本部を東京に創設
1881年3月12日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽ軍が、ｸﾙﾐｰﾙ族の反乱鎮定を口実にしてﾁｭﾆｽを攻撃
1881年3月12日 05:00|ﾍﾟﾙｰ| |||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ｱｳﾚﾘｵ ﾃﾞﾈｸﾞﾘ･ｳﾞｧﾚｶﾞ」ﾌﾗﾝｼｽｺ･ｶﾞﾙｼｱ･ｶﾙﾃﾞﾛﾝ反乱政府(1回目~7.18)
1881年3月12日 05:00|ﾍﾟﾙｰ| |||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国暫定大統領「ﾌﾗﾝｼｽｺ･ｶﾞﾙｼｱ･ｶﾙﾃﾞﾛﾝ･ﾏﾙﾃｨﾈｽ･ﾗﾝﾀﾞ」(~9.28)
1881年3月13日-04:00|ﾛｼｱ/ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ| ||ﾛｼｱ暦3月1日|<死去>ﾛｼｱ皇帝･ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ王･ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ大公「ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ2世」首府ﾍﾟﾃﾙｽﾌﾞﾙｸﾞで「人民の意志」派のﾃﾛにより暗殺される/62歳(誕生18180429)
1881年3月13日-04:00|ﾛｼｱ/ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ| ||ﾛｼｱ暦3月1日|<即位>ﾛｼｱ皇帝･ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ王･ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ大公「ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ3世」ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ2世の息子(~18941101死去)
1881年3月13日-02:00|ﾙｰﾏﾆｱ| |||<就任>ﾙｰﾏﾆｱ王国第19代首相ｲｵﾝ･C.ﾌﾞﾗﾁｱﾇ(~4月9日)
1881年3月15日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<死去>ﾌﾗﾝﾂ･ﾌｫﾝ･ﾃﾞｨﾝｹﾞﾙｼｭﾃｯﾄ、詩人･劇作家･劇場支配人(生年1814年)
1881年3月18日-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>西園寺公望、中江兆民ら「東洋自由新聞」
1881年3月18日-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>「実事譚」松村操,兎屋誠
1881年3月18日-09:00|日本|大阪府|明治14年|<合併>「府立教育博物場」⇒「大阪博物場」
1881年3月21日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||ｲｷﾞﾘｽで、ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ強圧法が成立
1881年3月21日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｸﾗﾗ･ﾊﾞｰﾄﾝらがｱﾒﾘｶ赤十字協会を設立
1881年3月22日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第018号「第十三号外国政府免状所持ﾉ船長運転手機関手ﾍ免状付与方布告中追加」公布
1881年3月23日-09:00|日本| ||明治14年|元老院提出の日本国憲案は採択されず、この日元老院国憲取調局閉鎖
1881年3月23日-04:00|ﾛｼｱ| |||<死去>ﾆｺﾗｲ･ﾙﾋﾞﾝｼﾃｲﾝ/45歳(誕生:18350614)ﾛｼｱのﾋﾟｱﾆｽﾄ
1881年3月24日 04:00|米領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ﾃﾞﾝﾏｰｸ| |||<就任>ｾﾝﾄｸﾛｱ総督代理「Carl Anton Frederik Christian Hattensen」(2期目~4.15)
1881年3月25日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||ﾏｲｿｰﾙ藩王国(ｵﾃﾞﾔ朝)ﾁｬｰﾏ･ﾗｰｼﾞｬ10世に先王の代より長らくｲｷﾞﾘｽに奪われていた内政権が返却された
1881年3月25日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ王国第36代首相「ｱﾝﾄﾆｵ･ﾛﾄﾞﾘｹﾞｽ･ｻﾝﾊﾟｲｵ･ｴ･ﾃﾞ･ｱﾓﾘﾑ」(~11.14)
1881年3月26日-02:00|ﾙｰﾏﾆｱ| |||<即位>ﾙｰﾏﾆｱ国王「ｷｬﾛﾙ1世」王制へ移行(~19141010)
1881年3月27日-09:00|日本| ||明治14年|越後出雲崎の大火(約540戸焼失、死者26名)
1881年3月28日-09:00|日本| ||明治14年|名古屋商法会議所設立
1881年3月28日-09:00|日本|第四銀行|明治14年|<設立>昌栄社(新潟;堀之内銀行の前身)
1881年3月28日-04:00|ﾛｼｱ| |||<死去>ﾓﾃﾞｽﾄ･ﾑｿﾙｸﾞｽｷｰ、ﾍﾟﾃﾙｽﾌﾞﾙｸﾞの陸軍病院で/42歳(誕生:18390321)ﾛｼｱの作曲家
1881年3月29日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第019号「明治十年第四十九号民事刑事ﾉ上告裁判後司法卿再審ヲ求ﾑﾙ布告廃止」,明治14年太政官布告第020号「三府神奈川県区部会規則中但書追加」各公布
1881年3月29日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治14年|<設立>饒益社(山梨;4.15開業)
1881年3月30日 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾎﾟﾝﾀﾃﾞﾙｶﾞﾀﾞ民政知事「Gualdino Alfredo Lobo de Gouveia Valadares」(2期目~18860701)
1881年3月30日 06:00|ﾆｶﾗｸﾞｱ| |||ﾏﾀｶﾞﾙﾊﾟでｴﾋｰﾄﾞ没収に抗議する原住民蜂起.7千名が参加し9ヶ月にわたりつづく.政府は参加者の虐殺でこれに応える
1881年3月31日-09:00|日本|大垣共立銀行|明治14年|<設立>共営社(岐阜;明治26年、共営銀行と改称)
1881年4月-13:00|ﾄﾝｶﾞ| |||<就任>ﾄﾝｶﾞ王国首相「ｼｬｰﾘｰ･ｳｫﾙﾃﾞﾏｰ･ﾍﾞｲｶｰ」(~1890.7)無所属
1881年4月-09:00|日本| ||明治14年|<創建>懐古神社(小諸市)
1881年4月-09:00|日本| ||明治14年|木製汽船「盛行丸」(184G/T)進水(→1882年,渋谷庄三郎(大阪)の所有)
1881年4月-09:00|日本|種智院大学|明治14年|雲照律師が総黌を東寺境内に開設(1902年私立古義真言宗聯合高等学校、1917年真言宗京都大学と改称)
1881年4月-09:00|日本|商船三井|明治14年|<創立>大阪汽船取扱会社
1881年4月-09:00|日本|千葉銀行|明治14年|<設立>千葉貯蓄銀行(千葉郡登戸村;7月開業;明治16年千葉銀行と改称)
1881年4月-09:00|日本|日本郵船|明治14年|越中風帆船会社創立
1881年4月 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ| |||<就任>ﾌｳﾀ･ﾄｰﾛ統治者統治者(ｱﾙﾏｰﾐ)「ﾌﾞﾌﾞ･ﾊﾊﾞﾘ」(1回目~5月)
1881年4月 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ| |||<死去>ﾗｲｱﾃｱとﾀﾊｱ統治者「Tahi toe2世」
1881年4月 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ| |||<就任>ﾗｲｱﾃｱとﾀﾊｱ統治者「Rereao Hau roa ari`i」(~18840318死去)
1881年4月1日-09:00|日本| ||明治14年|内国通運、東京-大阪間に郵便及び荷物輸送馬車定期路線を開始
1881年4月1日-09:00|日本|日立造船|明治14年|英国人E.H.ﾊﾝﾀｰが大阪鉄工所を大阪安治川岸に創立(→日立造船

1885迄(3145件)

)
1881年4月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ｱﾝﾄﾆｵ･ﾍﾞﾙｯﾂｨ」「ﾏﾘﾉ･ﾏﾙﾃｯﾘ」
1881年4月1日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｼｬﾙﾙ･ﾌﾗﾝｿﾜ･ｸﾞﾉｰ《歌劇「ｻﾞﾓﾗの貢ぎ物」》
1881年4月3日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||大英帝国の国勢調査の一環として、ｵｰｽﾄﾗﾘｱで初の統一国勢調査/結果ｵｰｽﾄﾗﾘｱの総人口は225万194人
1881年4月3日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾅﾀｰﾙ総督代行「ﾚｯﾄﾞｳﾞｧｰｽ ﾍﾝﾘｰ･ﾌﾞﾗｰ」(~8.9)
1881年4月5日-09:00|日本|　||明治14年|農商務省の外郭団体の大日本農会が結成される
1881年4月5日-09:00|日本|朝日新聞|明治14年|朝日新聞,定価を1枚1銭3厘(月25銭)に値上げ
1881年4月5日-09:00|日本|九州大学|明治14年|福岡医学校に薬舗学科設置,教則を制定
1881年4月5日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>(株)小諸銀行(長野)
1881年4月5日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽが、ﾎﾞｰｱ人のﾁﾗﾝｽｳﾞｧｰﾙ共和国の独立を承認
1881年4月6日-09:00|日本|東京家政大学|明治14年|本郷湯島に和洋裁縫伝習所を開設
1881年4月6日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ暫定総督「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ﾊｰｽ」(~12日)
1881年4月7日-09:00|日本|東京都千代田区|明治14年|内務省駅逓局、山林局、勧農局、博物局と大蔵省商務局とを統合し、農商務省を設置
1881年4月7日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<死去>ｽｰﾙｰ王国ｽﾙﾀﾝ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｼﾞｬﾏﾙﾙ･Azam」
1881年4月7日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｶﾗﾊﾝﾃﾞｨ国ﾗｼﾞｬ「ﾗｸﾞｰ･ｹｻﾘ･ﾃﾞｵ」(~18971020没)、摂政「ﾗﾆ･ｱｼｬ･ｸﾏﾘ」(~1882年)
1881年4月7日-01:00|ﾎﾞｽﾆｱ･ﾍﾙﾂｪｺﾞﾋﾞﾅ/ｵｰｽﾄﾘｱ/ﾊﾝｶﾞﾘｰ|　|||<就任>ｵｰｽﾄﾘｱ=ﾊﾝｶﾞﾘｰ帝国ﾎﾞｽﾆｱ･ﾍﾙﾂｪｺﾞﾋﾞﾅ総司令官･州政府長官「ﾍﾙﾏﾝ･ﾖｽｱ･ｱﾝﾄﾝ･ﾌﾗｲﾍﾙ･ﾀﾞｰﾚﾝ･ｳﾝﾄ･ｵﾙﾌﾞﾙｸ」(~18820809)
1881年4月8日-09:00|日本|三省堂|明治14年|三省堂創業(亀井忠一).はじめ古本業(明治21年,ｳｴﾌﾞｽﾀｰ英語大辞典によって《和訳字彙》発行,辞典に主力を注ぎ,追って《日本百科大辞典》の発行により大正元年10月破産)
1881年4月8日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<即位>ｽｰﾙｰ王国ｽﾙﾀﾝ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･Badaruddin2世」(~18840222死去)
1881年4月8日-08:00|中国|　||清･光緒7年3月10日|東太后(慈安太后)没。(誕生:1837)西太后に毒殺されたとの説がある
1881年4月9日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第022号「福井県管内裁判事務ｦ金沢裁判所ﾆ属ｽ」公布
1881年4月9日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｱﾚｸｼ=ｴﾏﾆｭｴﾙ･ｼｬﾌﾞﾘｴ《絵画的小曲集》
1881年4月11日-09:00|日本|三菱ﾏﾃﾘｱﾙ|明治14年|岩崎弥太郎、後藤象二郎から借財を負担するのを条件に、高島炭坑を譲渡
1881年4月12日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｵﾗﾝﾀﾞ領東ｲﾝﾄﾞ総督「Frederik s'Jacob」(~18840120)
1881年4月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ総督「ｼﾞｭﾘｱﾝ･ﾃｵﾄﾞｰﾙ･ﾄﾞﾙｴ」(1度目~18820403)
1881年4月12日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾌﾝﾁｬﾙ地区民政知事「Antonio de Gouveia Osorio」(~18831229)
1881年4月14日-09:00|日本|第四銀行|明治14年|<設立>銀行類似会社「金融会社」(新潟県小千谷町;小千谷銀行の前身;7.5開業)
1881年4月15日 04:00|米領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||<就任>ｾﾝﾄｸﾛｱ総督「Christian Henrik Arendrup」(1期目~18841024)
1881年4月16日-09:00|日本|　||明治14年|芝公園に能楽堂が完成し、舞台開きが行われる(一般能楽堂の始め)
1881年4月18日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第023号「郵便規則第二百十七節中改正」公布
1881年4月18日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<開館>大英自然史博物館
1881年4月19日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第024号「区町村会若ｸﾊ水利土功ﾉ集会ﾆ於ﾃ評決ｼﾀﾙ土木費怠納者処分方」公布
1881年4月19日-01:00|ﾁｪｺ|　|||ﾎﾞﾍﾐｱ、ﾓﾗｳﾞｨｱで言語令が発布
1881年4月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>初代ﾋﾞｰｺﾝｽﾞﾌｨｰﾙﾄﾞ伯「ﾍﾞﾝｼﾞｬﾐﾝ･ﾃﾞｨｽﾞﾚｰﾘ」(生年1804年)元ｲｷﾞﾘｽ首相
1881年4月21日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ﾒﾘﾗ総督「Manuel Macias y Casado」(2期目~1886年)
1881年4月22日-02:00|ﾙｰﾏﾆｱ|　|||<就任>ﾙｰﾏﾆｱ王国閣僚会議議長(首相)「ﾃﾞｨﾐﾄﾘｰ･ｺﾝｽﾀﾝﾃｨﾝ･ﾌﾞﾗ･ｱ･ﾃｨｱﾇ」(~6.21)
1881年4月23日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第025号「改定律例第二百九十五条第三百四条廃止及第三百六条中刪除」公布
1881年4月24日 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ｱﾝｸﾞﾗ･ﾄﾞ･ｴﾛｲｽﾞﾓ民政知事「Afonso de Castro」Mil(~18831011)
1881年4月25日-09:00|日本|　||明治14年|高島鉱山が岩崎弥太郎から菅野昇太郎編に譲渡
1881年4月25日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>藤枝銀行(志太郡藤枝町)
1881年4月25日 07:10|日本|福島県福島市|明治14年|<福島明治14年の大火「甚兵衛火事」>16時10分ごろ、柳町一丁目の銭湯"みどり湯"の二階堂甚兵衛方で、たばこの吸い殻が縁の下にあった燃料の木屑に燃え移り出火、五丁目から更に七丁目付近へと飛び火し東は表通十丁目から御山通の裁判所前に達した.南の方へと炎が延び置賜通から東西裏通、南北裏通などを焼く/7人死亡、住家1785戸、土蔵359棟、寺院8、銀行6が焼失
1881年4月26日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第026号「売薬規則第十六条第二十三条中刪除追加」公布
1881年4月26日 04:00|ﾁﾘ/ﾍﾟﾙｰ|　|||ｶｾﾚｽ、Pucara,Marcavalle,Pucara again and Concepcionの戦いで、ﾁﾘ軍掃討部隊を撃退
1881年4月27日-04:00|ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱ帝国でｴﾘｻﾞﾍﾞｳﾄｸﾞﾗｰﾄﾞからﾎﾟｸﾞﾛﾑ(地元のﾕﾀﾞﾔ人に対して行う暴力的な攻撃

1885迄(3145件)

)が始まる
1881年4月28日-09:00|日本|　||明治14年|会計法公布
1881年4月28日-09:00|日本|　||明治14年|田中智学、蓮華会を創設
1881年4月29日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第027号「硫黄無税輸出差許」公布
1881年4月30日-09:00|日本|　||明治14年|<廃刊>東洋自由新聞
1881年4月30日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｹｰﾌﾟ植民地総督代行「ﾚｽﾀｰ･ｽﾐｽ卿」(1回目~8月)
1881年4月30日-01:00|ｽﾛﾍﾞﾆｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ軍ｽﾛﾍﾞﾆｱ地方長官代行「ｶｰﾙ･ﾃﾞｼｭﾏﾝ副官」(~9.22)
1881年4月30日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ軍が、ﾁｭﾆｼﾞｱのﾋﾞｾﾞﾙﾀを占領
1881年5月-13:00|ﾄｹﾗｳ|　|||<就任>ﾌｧｶｵﾌｫ統治者「Te Taulu」(~1890年)
1881年5月-09:00|日本|　||明治14年|高島町遊郭撤去、長者町･不老町の新設地で仮営業
1881年5月-09:00|日本|　||明治14年|住友吉左衛門木製汽船「康安丸」(125G/T)藤永田造船所(大阪)で建造進水
1881年5月-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>(株)南佐久銀行(長野)
1881年5月-09:00|日本|福井大学|明治14年|石川県福井小学師範学校は福井県立福井小学師範学校となる
1881年5月-09:00|日本|法政大学|明治14年|東京法学社の講法局を独立させ東京法学校となる
1881年5月-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>(資)大西銀行(大阪)
1881年5月-09:00|日本|山形県|明治14年|西田川郡役所(山形県)完成(→移築)
1881年5月-09:00|日本|横浜銀行|明治14年|<設立>上溝銀行
1881年5月 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ･ﾚｵﾈ植民地総督代行「ﾌﾗﾝｼｽ･ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ﾋﾟﾝｹｯﾄ」(1回目~6.27)
1881年5月1日-09:00|日本|東京慈恵会医科大学|明治14年|海軍軍医の高木兼寛によって成医会講習所(東京都)開校
1881年5月1日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>(株)信濃貯金銀行(長野)
1881年5月1日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>佐久銀行(長野県)
1881年5月3日-09:00|日本|太平洋ｾﾒﾝﾄ|明治14年|<設立>笠井順八,ｾﾒﾝﾄ製造会社(山口県厚狭郡西須恵村字小野田,→小野田ｾﾒﾝﾄ(株))
1881年5月3日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽがﾋﾞｾﾞﾙﾄを所有
1881年5月4日-09:00|日本|　||明治14年|小学校教則綱領を定める(小学校は初等･中等･高等の三等になる)
1881年5月4日-09:00|日本|　||明治14年|靖国神社に九段遊就館完成
1881年5月6日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第028号「株式取引条例第二十六条削除」公布
1881年5月9日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｹｰﾌﾟ植民地首相「ﾄｰﾏｽ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｽｷｬﾝﾚﾝ」無党派(~18840512)
1881年5月9日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ|　|||<就任>ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ首相(閣僚会議議長)「ﾖﾊﾝ･ｶｼﾞﾐｰﾙ･ｴｰﾚﾝﾛｰﾄ」(~7.13)
1881年5月9日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ|　|||ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱでﾀﾙﾉﾌﾞｧ憲法が停止される
1881年5月9日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒7年4月12日|朝鮮政府、堀本礼造少尉を教官とした別技軍を創設
1881年5月10日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>(名)虎屋銀行(大阪)
1881年5月11日-09:00|日本|　||明治14年|<開場>「新地座」[十日市町、広島区猫屋町の定小屋を移転]
1881年5月11日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>精産社(長野;明治26年、神川銀行と改称)
1881年5月12日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽのﾁｭﾆｼﾞｱ駐在官「ｼﾞｬｽﾃｨﾝ･ｾｵﾄﾞｱ･ﾄﾞﾐﾆｸ･ﾙｽﾀﾝ」(~18820217)
1881年5月12日-01:00|ｱﾙﾊﾞﾆｱ/ﾄﾙｺ|　|||ｱﾙﾊﾞﾆｱでﾌﾟﾘｽﾞﾚﾝらの反乱がｵｽﾏﾝ朝に敗北
1881年5月12日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽがﾁｭﾆｼﾞｱとﾊﾞﾙﾄﾞｰ条約を締結し、保護国とする
1881年5月13日-12:00|ﾌｨｼﾞｰ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾛﾂﾏは英国に割譲された(ﾌｨｼﾞｰ植民地の一部)
1881年5月16日-09:00|日本|　||明治14年|<大相撲>明治14年05月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西大関)梅ヶ谷,8勝0敗2休
1881年5月16日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾍﾞﾙﾘﾝで世界初の電気路面電車が走行
1881年5月17日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>(株)福田銀行(静岡県山名郡福島村)
1881年5月17日-05:45|ﾈﾊﾟｰﾙ|　|||<死去>ﾈﾊﾟｰﾙ国王「ｽﾚﾝﾄﾞﾗ･ﾋﾞｸﾗﾑ･ｼｬｰ」
1881年5月17日-05:45|ﾈﾊﾟｰﾙ|　|||<就任>ﾈﾊﾟｰﾙ摂政「ｶﾝﾁｬ･ﾏﾊﾗﾆ･ﾗﾘｯﾄ･ﾗｼﾞｪｼｭｳｫﾘ･ﾗｼﾞｬ･ﾗｸｼｭﾐｰ･ﾃﾞｳﾞｨ」(~18930808)
1881年5月17日-05:45|ﾈﾊﾟｰﾙ|　|||<即位>ﾈﾊﾟｰﾙ国王「ﾌﾟﾘﾄｳﾞｨ･ﾋﾞﾙ･ﾋﾞｸﾗﾑ･ｼｬｰ･ﾃﾞｰｳﾞｧ」(~19111211没)
1881年5月17日 05:00|ﾍﾟﾙｰ/ﾁﾘ|　|||<就任>ﾁﾘのﾍﾟﾙｰ総督「ﾊﾟﾄﾘｼｵ･ﾘﾝﾁ･ｿﾛ･ﾃﾞ･ｻﾙﾃﾞｨﾊﾞﾙ」(~18831023)
1881年5月18日 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ﾛﾗﾝ摂政「ｴﾄﾞﾓﾝﾄﾞ･ﾛｰｿﾝ」(~18830803没)
1881年5月19日-09:00|日本|　||明治14年|陸軍戦時編制規則制定
1881年5月20日-09:00|日本|大垣共立銀行|明治14年|<設立>興益社(岐阜;明治26年、興益銀行(～明治29)に改組･改称)
1881年5月21日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||全米ﾃﾆｽ協会創立
1881年5月21日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ赤十字結成
1881年5月22日-09:00|日本|JR北海道函館本線|明治14年|官営幌内鉄道:開運町→住吉/改称
1881年5月22日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶの天文学者ﾃﾊﾞｯﾄが彗星C/1881K1(1881年の大彗星)発見
1881年5月23日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第029号「農商工諮問会規則」公布
1881年5月23日-09:00|日本|第四銀行|明治14年|<設立>三条会社(新潟;三条銀行の前身)
1881年5月24日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年大蔵省甲布達第075号「損紙幣交換規則」公布;明治14年農商務省甲布達第001号「穀類葉煙草菜種共進会ヲ米麦大豆煙草菜種共進会ト改称及規則」,明治14年農商務省甲布達

1885迄(3145件)

第002号「山林共進会規則」各公布
1881年5月24日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｼﾞﾝﾄﾞ国統治者(ﾗｼﾞｬｲ･ﾗｼﾞｶﾞﾝ)「ﾗｸﾞﾋﾞﾙ･ｼﾝ卿」(~18870307)
1881年5月25日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第030号「地券証印税改正」,明治14年太政官布告第031号「米商会所条例中改正」各公布
1881年5月25日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>(株)上田銀行(長野)
1881年5月25日-08:00|中国|　||清･光緒7年4月28日|直隷の開平炭鉱と唐山炭鉱が､監督商弁となる
1881年5月26日-09:00|日本|　||明治14年|松阪城が城跡公園として許可(松阪公園)
1881年5月26日-09:00|日本|大分銀行|明治14年|<設立>(株)青莚会社(大分県速見郡杵築村､青莚銀行前身)
1881年5月26日-09:00|日本|東京工業大学|明治14年|<設立>東京職工学校
1881年5月26日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾔｰｺﾌﾟ･ﾍﾞﾙﾅｲｽ､言語学者(生年1824年)
1881年5月26日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>7代ﾊﾘﾝﾄﾝ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｳｨﾝﾀﾞﾑ･ｽﾀﾝﾎｰﾌﾟ」
1881年5月26日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>8代ﾊﾘﾝﾄﾝ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｵｰｶﾞｽﾀｽ･ｽﾀﾝﾎｰﾌﾟ」先代の息子(~19170205死去)
1881年5月28日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第033号「海上衝突予防規則中追加並九年第十一号布告廃止」,明治14年太政官布告第034号「海上衝突予防規則中ﾉ檣灯及舷灯ｦ許可ﾅｸ製造禁止及犯者処分」各公布
1881年5月28日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<就任>ｲﾀﾘｱ王国首相(閣僚評議会議長)「ｱｺﾞｽﾃｨｰﾉ･ﾃﾞﾌﾟﾚﾃｨｽ」(3回目~18870729)
1881年5月30日-09:00|日本|　||明治14年|太政官統計院設置
1881年6月-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ|　|||ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞで東洋人の移民制限法が成立
1881年6月-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｼﾄﾞﾆｰで天然痘の症例が数件報告され､ﾊﾟﾆｯｸが起きる
1881年6月-09:00|日本|　||明治14年|<設立>埼玉銀行(鴻巣宿)
1881年6月-09:00|日本|　||明治14年|木製汽船「新和歌浦丸」(153G/T)進水(→1882年,坂上傅吉(和歌山)の所有)
1881年6月-01:00|ｺﾝｺﾞ/ｱﾙﾊﾞﾆｱ|　|||<就任>ｺﾝｺﾞのﾜﾘｽ(総督)「ｱﾌﾒﾄﾞ･ﾋﾌｼﾞ･ﾊﾟｼｬ」(~1883年7月)
1881年6月1日-09:00|日本|北國銀行|明治14年|<設立>(名)三栄組(石川)
1881年6月1日 07:10|日本|東京都|明治14年|消防本署の下､現在の消防署の前身に当たる消防分署が東京府下6か所に設けられ､首都の常備消防も落ち着いて勤務出来る体制が整った
1881年6月2日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>津田權平「新聞投書家列伝」武蔵屋
1881年6月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｶﾞｰﾌｨﾙﾄﾞ大統領暗殺/ﾜｼﾝﾄﾝのﾎﾞﾙﾃｨﾓｱ･ﾎﾟﾄﾏｯｸ駅でｶﾞｰﾌｨﾙﾄﾞ大統領が銃撃された
1881年6月3日-02:00|ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ﾛｼｱ領ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ総督「ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ･ｸﾞﾗｰﾌ･ﾌｫﾝ ﾍｲﾃﾞﾝ」(~18970131)
1881年6月3日 03:00|仏領ｷﾞｱﾅ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｷﾞｱﾅ暫定総督「Paul Adolphe Treve」(2期目~18820228)
1881年6月4日-09:00|日本|北國銀行|明治14年|<設立>(株)共保社(石川)
1881年6月8日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽで民主連盟が結成
1881年6月9日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>大橋佐平「越佐毎日新聞」(明治14年3月16日創刊の「北越新聞」の改題)
1881年6月9日-08:00|中国|　||清･光緒7年5月13日|中国人による最初の鉄道の唐胥鉄道開通
1881年6月10日 04:00|ﾏﾙﾃｨﾆｰｸ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ﾏﾙﾃｨﾆｸ知事代理「Marie Nicolas Francois Auguste」Morau(1期目~7.25)
1881年6月11日-09:00|日本|　||明治14年|横浜連合生糸荷預所設立
1881年6月11日-01:00|ﾁｪｺ|　|||<初演>ﾍﾞﾄﾞｼﾞﾌ･ｽﾒﾀﾅ《歌劇「ﾘﾌﾞｼｪ」》
1881年6月11日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ|　|||ﾁｭﾆｼﾞｱで反仏､反ﾍﾞｲ反乱が起こる
1881年6月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｳﾞｧﾝｶﾅｰﾙ国統治者(ﾗｰｼﾞ･ｻｰﾋﾌﾞ)「ｱﾏﾙｼﾝｼﾞ･ﾊﾞﾈｼﾝｼﾞ」(~19480215)
1881年6月13日-09:00|日本|東京理科大学|明治14年|<設立>高東京物理学講習所
1881年6月15日-09:00|日本|群馬銀行|明治14年|<開業>上毛物産会社(群馬;のちの上毛物産銀行)
1881年6月17日-09:00|日本|　||明治14年|小学校教員心得を制定
1881年6月18日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||南ｵｰｽﾄﾗﾘｱ国立美術館がﾌﾟﾘﾝｽ･ｱﾙﾊﾞｰﾄの手によって開館
1881年6月18日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>「愛比売新報」(1882.4､廃刊)
1881年6月18日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ/ﾄﾞｲﾂ/ﾛｼｱ|　|||ﾋﾞｽﾏﾙｸ主導下にﾄﾞｲﾂ帝国･ｵｰｽﾄﾘｱ=ﾊﾝｶﾞﾘｰ帝国･ﾛｼｱ帝国の新三帝同盟成立
1881年6月21日-02:00|ﾙｰﾏﾆｱ|　|||<就任>ﾙｰﾏﾆｱ王国閣僚会議議長(首相)「ｲｵﾝ･ｺﾝｽﾀﾝﾃｨﾝ･ﾌﾞﾗ･ｱ･ﾃｨｱﾇ」(2回目~18880403)
1881年6月23日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾏﾃｨｱｽ･ﾔｰｺﾌﾟ･ｼｭﾗｲﾃﾞﾝ､植物学者(生年1804年)
1881年6月24日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>南ｵｰｽﾄﾗﾘｱ植民地政府首相「ｼﾞｮﾝ･ｺｯｸｽ･ﾌﾞﾚｲ」(~18840616)
1881年6月27日-09:00|日本|　||明治14年|大蔵省会計局設置
1881年6月27日 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ･ﾚｵﾈ植民地総督「ｱｰｻｰ･ｴﾘﾊﾞﾝｸ･ﾊﾌﾞﾛｯｸ」(1回目~1883年4月)
1881年6月28日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第035号「教育令第十条第四十九条中追加」公布
1881年6月28日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ/ｾﾙﾋﾞｱ|　|||ｵｰｽﾄﾘｱがｳｨｰﾝでｾﾙﾋﾞｱと秘密裏に政治と通商上の同盟条約を結ぶ/ｾﾙﾋﾞｱがｵｰｽﾄﾘｱの保護国になる
1881年6月29日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ|　|||<就任>ﾏﾌﾃﾞｨｰﾔ･ﾏﾌﾃﾞｨ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ﾋﾞﾝ･ｱ･ﾌﾞｯﾗｰ」(~18850622)
1881年6月29日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||ｽｰﾀﾞﾝに救世主のﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｱﾌﾏﾄﾞが出現して､ｴｼﾞﾌﾟﾄに対して反乱を起こす
1881年6月30日-09:00|日本|　||明治14年|地租改正事業が一段落し､地租改正事務局が廃止､残務は大蔵省租税局(旧･租税寮)に継承

1885迄(3145件)

1881年6月30日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>私立伊藤銀行(名古屋茶屋町;9.1開業)
1881年6月30日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ|　|||ﾁｭﾆｼﾞｱで､ｱﾘ･ﾋﾞﾝ･ﾊﾘｰﾌｧの反仏蜂起が勃発
1881年6月30日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽで集会の規制が緩和される
1881年7月-06:00|ﾌﾞｰﾀﾝ|　|||<就任>ﾌﾞｰﾀﾝ摂政「ﾗﾑ･ﾂｪﾜﾝ」(~1883年5月)
1881年7月1日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>相愛社「東肥新報」
1881年7月1日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>「明治日報」
1881年7月1日-09:00|日本|　||明治14年|立石岬灯台点火
1881年7月1日-09:00|日本|　||明治14年|「広島日報」は同進社発行となり継続
1881年7月1日-09:00|日本|四国銀行|明治14年|第百二十七国立銀行､本店を高知へ移す
1881年7月1日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<合併>第百三十一国立銀行⇒第三十二国立銀行
1881年7月1日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<合併>第百三十一国立銀行⇒第三十二国立銀行
1881年7月1日 06:00|ｶﾅﾀﾞ/ｱﾒﾘｶ|　|||ｶﾅﾀﾞ･ｱﾒﾘｶ間で世界初の国際電話の通話成功
1881年7月2日-02:00|ｷﾞﾘｼｬ/ﾄﾙｺ|　|||ﾄﾙｺが､ｷﾞﾘｼｱと国境協定を結び､ﾃｯｻﾘｱとｴﾍﾟｲﾛｽの一部を割譲
1881年7月2日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾊﾟｽﾄｩｰﾙが予防接種に成功
1881年7月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶのｶﾞｰﾌｨｰﾙﾄﾞ大統領が､ﾜｼﾝﾄﾝD.C.でﾁｬｰﾙｽﾞ･J･ｷﾞﾄｰに銃撃され重傷/9月19日没
1881年7月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>12代ﾋｭｰﾑ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ･ﾀﾞｸﾞﾗｽ=ﾋｭｰﾑ」(~19180430死去)
1881年7月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<退任>11代ﾋｭｰﾑ伯「ｺｽﾊﾟﾄﾘｯｸ･ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ･ﾋｭｰﾑ」
1881年7月4日 05:00|ﾊﾞﾊﾏ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾊﾞﾊﾏ植民地総督代行「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾊﾞｰﾈｯﾄ･ｱﾝﾀﾞｰｿﾝ･ﾃｲﾗｰ」(3回目~18820130)
1881年7月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾌﾞｯｶｰ･ﾜｼﾝﾄﾝがﾀｽｷｰｷﾞ職業訓練学校を設立
1881年7月5日-09:00|日本|北越銀行|明治14年|<開業>金融会社(地蔵堂銀行の前身;10.6設立認可)
1881年7月5日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ海軍の砲塔装甲艦「ｲﾝﾌﾚｷｼﾌﾞﾙ」就役(1876年4月27日､ﾎﾟｰﾂﾏｽ造船所で進水→1893年､除籍)
1881年7月5日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｾｱﾆｱ知事「Henri Isidore Chesse」(~9.6)
1881年7月5日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾏﾝｶﾞﾚｳﾞｧ島とｶﾞﾝﾋﾞｴ諸島はﾌﾗﾝｽに併合
1881年7月6日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官「Segundo de la Portilla y Gutierrez」(2期目~18821123)
1881年7月7日-09:00|日本|福井銀行|明治14年|<設立>洪盛社(福井)
1881年7月7日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾁｮﾀ･ｳﾀﾞｲﾌﾟｰﾙ国ﾗｼﾞｬ･ﾏﾊﾗﾜﾙ「ﾓﾃｨｼﾑｼﾞ･ｼﾞﾃｨｼﾑｼﾞ」(~18950207没)
1881年7月8日-09:00|日本|北海道網走郡|明治14年|<合併>釧路国網尻郡を移管･合併→北見国網走郡
1881年7月9日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>ﾋﾞｸﾄﾘｱ植民地政府首相「ﾌﾞﾗｲｱﾝ･ｵﾛｳﾚﾝ」(~18830308)
1881年7月9日-09:00|日本|　||明治10年|ﾌﾗﾝｽ人建築家ﾎﾞｱﾝｳﾞｨﾙの設計による外務省新庁舎が霞ヶ関に竣工
1881年7月9日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>(株)袋井銀行(静岡県山名郡山名町)
1881年7月9日-09:00|日本|明治安田生命保険|明治14年|<開業>「明治生命保険」[東京･木挽町]/日本最初の生命保険会社
1881年7月9日 04:00|ｸﾞｱﾄﾞﾙｰﾌﾟ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｸﾞｱﾄﾞﾙｰﾌﾟ知事「Jean Joseph Marie Leonce Laugier」(2期目~18850512)
1881年7月10日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<死去>第15代ｱﾙﾊﾞ公･ｵﾘﾊﾞｰﾚｽ公「ﾊｺﾎﾞ･ﾌｨｯ=ﾊﾒｽ･ｽﾄｩｱﾙﾄ･ｲ･ﾍﾞﾝﾃｨﾐｰﾘｱ」
1881年7月10日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>第16代ｱﾙﾊﾞ公･ｵﾘﾊﾞｰﾚｽ公「ｶﾙﾛｽ･ﾏﾘｱ･ｲｻﾍﾞﾙ･ﾌﾗﾝｼｽｺ･ﾃﾞ･ｻﾚｽ･ﾊﾞﾙﾊﾞﾗ･ﾌｨｯ=ﾊﾒｽ･ｽﾄｩｱﾙﾄ･ｲ･ﾊﾟﾗﾌｫｸｽ」(~19011015死去)先代の子
1881年7月13日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ﾄﾑ･ﾓｰｶﾞﾝとｴﾄﾞｳｨﾝ･ﾓｰｶﾞﾝがﾛｯｸﾊﾝﾌﾟﾄﾝの付近を探査中､金鉱を発見
1881年7月13日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ|　|||ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱのｱﾚｸｻﾝﾀﾞﾙ公が､憲法を一時停止して､ﾛｼｱの将軍を首相に任命
1881年7月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第5回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ｳｨﾘｱﾑ･ﾚﾝｼｮｰ
1881年7月14日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾋﾞﾘｰ･ｻﾞ･ｷｯﾄﾞがｷﾞｬﾚｯﾄ保安官に射殺される/21歳(誕生:1859)無法者
1881年7月15日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾊﾞﾗﾝﾊﾞ国ﾗｼﾞｬ「ﾋﾞｻﾝﾊﾞｰﾙ･ﾋﾞﾙﾊﾞｰ･ﾏﾝｸﾞﾗｰｼﾞ･ﾏﾊﾊﾟﾄﾗ」(~19220820没)
1881年7月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ土地法(1880年法)成立
1881年7月17日-09:00|日本|　||明治14年|岡山紡績所開業
1881年7月17日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ｼﾞﾑ･ﾌﾞﾘｯｼﾞｬｰ､罠猟師･探検家(生年1804年)
1881年7月18日 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾙﾀ民政知事「Antonio Patricio da Terra Pinheiro」(~18860225)
1881年7月18日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ｶﾐﾛ･ﾆｶﾉｰﾙ･ｶﾘｰｼﾞｮ･ﾏﾙﾃｨﾈｽ」ﾌﾗﾝｼｽｺ･ｶﾞﾙｼｱ･ｶﾙﾃﾞﾛﾝ反乱政府(~11.6)
1881年7月20日-09:00|日本|　||明治14年|立石岬灯台初点灯(敦賀市)
1881年7月20日-04:30|ｱﾌｶﾞﾆｽﾀﾝ|　|||<即位>ｱﾌｶﾞﾆｽﾀﾝ対立大王(ｶﾝﾀﾞﾊｰﾙ)「ﾓﾊﾏﾄﾞ･ｱｲﾕｰﾌﾞ･ｶｰﾝ」(~9.22)
1881年7月21日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第038号「教育令第九条小学校設置ﾉ区域町村ﾉ境界ﾆ仍リ難キﾓﾉﾊ別ﾆ区域ﾖ画ｽﾙﾖ得」公布;学校教員品行検定規則制定
1881年7月22日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年内務省甲布達第006号「長崎司薬場廃止」公布/長崎司薬場が廃止となる
1881年7月23日 04:00|ﾁﾘ/ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ|　|||ﾁﾘ･ｱﾙｾﾞﾝﾁﾝ間で国境条約締結
1881年7月24日-09:00|日本|　||明治14年|斬首刑廃止
1881年7月25日-09:00|日本|岩手銀行|明治14年|<設立>進益社(中魚沼郡水沢村;水沢銀行の前身;7.30開業)

1885迄(3145件)

1881年7月25日-09:00|日本|宮城県|明治14年|<開館>宮城県書籍館(→宮城県立図書館)
1881年7月25日 04:00|ﾏﾙﾃｨﾆｰｸ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ﾏﾙﾃｨﾆｸ知事「Vincent Gaetan Allegre」(~1887.6)
1881年7月27日-09:00|日本|北海道松前郡|明治14年|<合併>北海道開拓使[津軽郡および福島郡の一部(知内村・小谷石村を除く)]の区域をもって松前郡が発足
1881年7月27日 01:00|ｶｰﾎﾞﾍﾞﾙﾃﾞ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ｶｰﾎﾞﾍﾞﾙﾃﾞ総督「ｼﾞｮｱﾝ･ﾊﾟｴｽ･ﾃﾞ ｳﾞｧｽｺﾝﾁｪﾛｽ」(~18860723)
1881年7月28日-09:00|日本| ||明治14年|付属海軍機関学校は海軍機関学校として独立
1881年7月28日-09:00|日本|九州ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>佐敷商工社(熊本)
1881年7月29日-09:00|日本| ||明治14年|中学校教員規則制定
1881年7月29日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第039号「金沢裁判所管内越前国敦賀郡若狭国一円ヲ京都裁判所ニ属ス」公布
1881年7月30日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽで、集会の自由が認められる
1881年8月-09:00|日本| ||明治14年|<設立>興業銀行(富士郡吉原町)
1881年8月-09:00|韓国/朝鮮| |||釜山近郊の亀浦で対馬人商人と朝鮮人が争い騒動に
1881年8月-09:00|日本|大阪公立大学|明治14年|私立大阪商業講習所を大阪府に移管、府立大阪商業講習所と改称
1881年8月-01:00|ｱﾙｼﾞｪﾘｱ/ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽがｱﾙｼﾞｪﾘｱの行政制度を本国に統合
1881年8月1日-09:00|日本| ||明治14年|<設立>伊久美銀行(静岡県志太郡伊久身村)
1881年8月1日-09:00|日本| ||明治14年|値上げ実施.朝野新聞:1枚3銭(1ヵ月60銭);東京曙新聞:1枚2銭5厘(1ヵ月60銭);絵入新聞:1枚1銭5厘(1ヵ月33銭);有喜世新聞:1枚1銭5厘(1ヵ月30銭)
1881年8月1日-09:00|日本| ||明治14年|値上げ実施.東京横浜毎日新聞:1枚3銭(1ヵ月60銭)
1881年8月1日-09:00|日本|毎日新聞|明治14年|値上げ実施.東京日日新聞:1枚4銭(1ヵ月85銭)
1881年8月1日-09:00|日本|読売新聞|明治14年|値上げ実施.郵便報知新聞:1枚4銭(1ヵ月83銭);読売新聞:1枚1銭5厘(1ヵ月33銭)
1881年8月1日-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ州総督「ﾊﾟｿ･ﾀﾞﾙｺｽ子爵ｶﾙﾛｽ･ｴｳｼﾞｪﾆｵ･ｺﾚｲｱ･ﾀﾞ･ｼﾙﾊﾞ」(~18820228)
1881年8月1日 04:00|ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ総督代理「E.C.A.ｺﾞｰﾄﾞﾝ」(2期目~11.6)
1881年8月2日-09:00|日本| ||明治14年|「学生」の称の始り(東京大学本科生に限り学生と称する、他の小学生から大学生は生徒と称す)
1881年8月2日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ| |||<就任>ｸﾚﾌﾞﾗ島代表知事「Cayetano Escudero Sanz」(~1891年)
1881年8月3日-09:00|日本| ||明治14年|海軍機関学校を設置(海軍兵学校所管の横須賀機関学校を改編)
1881年8月3日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||第一次ﾎﾞｰｱ戦争:ｲｷﾞﾘｽとﾄﾗﾝｽｳﾞｧｰﾙ仮政府との間でﾌﾟﾚﾄﾘｱ講和協定締結(8日批准)
1881年8月4日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督代行「ﾏﾘｰ･ｵｰｷﾞｭｽﾄ･ﾄﾞｳﾞｨﾙ･ﾄﾞ･ﾍﾟﾘｴｰﾙ」(~10月)
1881年8月5日-09:00|日本| ||明治14年|日本海軍軍艦「迅鯨」(1465t)横須賀造船所で竣工→明治19･2･25:水雷術練習艦→明治23･8･23:第三種役務艦→明治26･12･2:第五種雑役艦→明治29･4･1:雑役船)
1881年8月5日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年司法省甲布達第004号「郡区長及戸長ニ対スル詞訟ハ地方裁判所ニ於テ受理審判ス」公布
1881年8月6日-09:00|日本|国立科学博物館|明治14年|教育博物館を東京教育博物館と改称
1881年8月8日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>(株)掛塚銀行(静岡県長上郡掛塚村)
1881年8月8日-02:00|ｴｽﾜﾃｨﾆ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<ﾌﾟﾚﾄﾘｱ条約>ﾄﾗﾝｽﾊﾞｰﾙと英国がｽﾜｼﾞの独立承認(3日署名/10.25ﾄﾗﾝｽﾊﾞｰﾙが批准)
1881年8月10日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||ﾊﾟﾘで、「国際電気博覧会」開催(～11月20日)/会場は1855年に建設された「産業宮」(8区)/ﾌﾗﾝｽの電話技術者ｸﾚﾏﾝ･ｱﾃﾞﾙは、電話電送のﾃﾞﾓﾝｽﾄﾚｰｼｮﾝを行うため、「ｵﾍﾟﾗ座」にﾏｲｸを設置し、3km離れた「博覧会会場」で再生する実験を行う/ﾌﾗﾝｽ初の「電車」が、「ｺﾝｺﾙﾄﾞ広場」(8区)から「産業宮」入り口までの約500mを走る
1881年8月12日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ| |||ｷﾝｷﾞﾀﾝｶﾞがﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ政府に降伏、王族は継続
1881年8月12日-04:00|ﾛｼｱ/ｱﾒﾘｶ| ||ﾛｼｱ暦3月1日|ﾗﾝｹﾞﾙ島にｶﾙﾋﾞﾝ･ﾚｲﾄﾝ･ﾌｰﾊﾟｰ大尉が上陸し、ｱﾒﾘｶ合衆国の領有権宣言
1881年8月13日-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>週間蔦文誌「ｱﾙｸﾞｽ」(横浜)
1881年8月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>2代ｹﾞｲﾝｽﾞﾊﾞﾗ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾉｴﾙ」
1881年8月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>3代ｹﾞｲﾝｽﾞﾊﾞﾗ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｳｨﾘｱﾑ･ﾌﾗﾝｼｽ･ﾉｴﾙ」(~19260417死去)
1881年8月15日-09:00|日本| ||明治14年|僧侶の托鉢の禁を解き、免許制とする
1881年8月15日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年内務省甲布達第008号「明治九年教部省第二十五号達僧侶托鉢禁止之儀廃止」公布
1881年8月15日-09:00|日本|白百合女子大学|明治14年|東京神田猿楽町に学校を新設
1881年8月16日-09:00|日本| ||明治14年|3世三遊亭円生死去
1881年8月16日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ| |||<即位>ﾊﾟﾊﾝ･ｽﾙﾀﾝ「ｱﾌﾏﾄﾞ･ｱﾙ･ﾑｱｯｻﾞﾑ･ｼｬｰ」(~19090413没)
1881年8月16日-02:00|ﾓﾙﾄﾞﾊﾞ/ﾛｼｱ| |||<就任>ﾛｼｱ領ﾍﾞｯｻﾗﾋﾞｱ州総督「ﾓﾃﾞｽﾄ･ﾏｳﾞﾘｷｴｳﾞｨｯﾁ･ｺﾆｱ」(~18830630)
1881年8月22日 00:00|ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||第2次ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ土地法が制定される
1881年8月23日-09:00|日本|山梨大学|明治14年|山梨県師範学校を山梨学校と改称
1881年8月25日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第041号「新旧公債証書発行条例中追加」公布;明

1885迄(3145件)

治14年農商務省甲布達第004号「舷灯製造及販売規則改定」公布
1881年8月25日-02:00|ﾚｿﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｹｰﾌﾟ植民地政府ﾊﾞｽﾄﾗﾝﾄﾞ職員代行「ｼﾞｮｾﾞﾌ･ﾐﾗｰﾄﾞ･ｵｰﾍﾟﾝ」(~18830316)
1881年8月26日-04:00|ﾛｼｱ|　||ﾛｼｱ暦8月14日|ﾛｼｱで、革命運動に対する臨時措置法が公布される
1881年8月30日-09:00|日本|北海道|明治14年|<開館>開拓使「豊平館」(北1条西1丁目、明治天皇ご宿泊)
1881年8月31日-03:00|ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ|　|||<就任>ﾒｯｶ･ｼｬﾘﾌ「ｱﾌﾞﾄﾞｯﾗｰ･ﾊﾟｼｬ･ﾌﾞﾝ･ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ」(1度目~18820830)
1881年8月31日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<開催>第1回全米ｼﾝｸﾞﾙｽ選手権(後の全米ｵｰﾌﾟﾝ)(~9月3日)
1881年9月-09:00|日本|　||明治14年|大阪中学校に屋内体操場竣工
1881年9月-09:00|日本|日本獣医生命科学大学|明治14年|東京小石川に日本最初の私立獣医学校開設
1881年9月-09:00|日本|北國銀行|明治14年|<設立>日要社(石川)
1881年9月-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||ｽﾍﾟｲﾝ南部の農村部を中心にｽﾍﾟｲﾝ地方労働者連盟結成
1881年9月-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂのC.Andersen鉄製貨客船「Cassius」(2,623G/T)ｷｰﾙのGermania Werftで建造進水
1881年9月1日-09:00|日本|　||明治14年|貿易銀、貿易一円銀を単に「一円銀貨」と呼ぶこととする
1881年9月3日-02:00|ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ大公国国務大臣(ｻﾝｸﾄﾍﾟﾃﾙﾌﾞﾙｸ)「ﾃｵﾄﾞｰﾙ･ﾌｫﾝ･ﾌﾞﾙｰﾝ」(~18880903)
1881年9月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ海軍砲塔装甲艦「ﾈﾌﾟﾁｭｰﾝ」ﾛﾝﾄﾞﾝﾐﾙｳｫｰﾙﾀﾞｯｼﾞｮﾝ造船所で竣工
1881年9月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第1回全米ｼﾝｸﾞﾙｽ選手権(後の全米ｵｰﾌﾟﾝ)優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞｼｱｰｽﾞ
1881年9月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第1回全米ﾀﾞﾌﾞﾙｽ選手権(後の全米ｵｰﾌﾟﾝ)優勝:ｸﾗﾚﾝｽ･ｸﾗｰｸ&ﾌﾚｯﾄﾞ･ﾃｲﾗｰ
1881年9月6日-09:00|日本|　||明治14年|<結成>近畿自由党
1881年9月6日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｾｱﾆｱ知事「Frederic Jean Dorlodot des Essarts」(~18831008)
1881年9月8日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂ航空振興協会が設立された
1881年9月9日-09:00|日本|　||明治14年|<死去>三代目杵屋佐吉(長唄三味線方)
1881年9月9日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||ｴｼﾞﾌﾟﾄ、ｱﾌﾏﾄﾞ･ｱﾗｰﾋﾞｰ大佐(40)を指導者とするﾜﾀﾝ党勢力が、ｲｷﾞﾘｽ、ﾌﾗﾝｽの内政干渉に反発して武装蜂起
1881年9月11日-09:00|日本|東京理科大学|明治14年|寺尾寿らにより,東京物理学講習所開校(明治16年9月,東京物理学校と改称)
1881年9月12日-09:00|日本|　||明治14年|兵部省所管係泊練習艦「乾行」除籍(1889年3月に売却)
1881年9月12日-09:00|日本|鳥取県|明治14年|<分離>島根県のうち因幡国･伯耆国で(第2次)鳥取県設置、隠岐は島根県に残留
1881年9月12日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ|　|||<就任>ﾌｻｲﾝ朝大法官「ﾓﾊﾒﾄﾞ･ﾊｽﾞﾅﾀﾞﾙ」無所属(2期目~1882.10)
1881年9月13日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第043号「明治九年第八十二号十年第十一号第二十四号十一年第八号第三十七号十二年第九号第十九号布告中内務省大蔵省又ﾊ大蔵卿ﾄｱﾙﾖ農商務省農商務卿ﾄ改正」公布
1881年9月14日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>広通株式会社(富山)
1881年9月14日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾄﾙｺ|　|||<再任>ｵｽﾏﾝ帝国領ｴｼﾞﾌﾟﾄ首相「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｼｬﾘﾌ･ﾊﾟｼｬ」(2回目~18820204)
1881年9月15日-09:00|日本|　||明治14年|横浜連合生糸荷預所開業
1881年9月15日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年陸軍省布布達第002号「陸軍警察仮規則」公布
1881年9月18日-09:00|日本|　||明治14年|独逸学協会結成(品川弥二郎中心)
1881年9月18日-02:00|ｷﾞﾘｼｬ/ﾄﾙｺ|　|||ﾄﾙｺとｷﾞﾘｼｱ間の国境協定で、ｲｷﾞﾘｽ、ﾌﾗﾝｽ、ﾄﾞｲﾂ、ｵｰｽﾄﾘｱ、ﾛｼｱ6ヵ国で最終合意が成立/ﾃｯｻﾘｱ地方がｷﾞﾘｼｱに割譲される
1881年9月18日 04:00|ﾁﾘ|　|||<就任>ﾁﾘ共和国大統領「ﾄﾞﾐﾝｺﾞ･ｻﾝﾀ･ﾏﾘｱ･ｺﾞﾝｻﾚｽ」(~18860918)
1881年9月19日-09:00|日本|　||明治14年|監獄則改正
1881年9月19日-09:00|日本|千葉銀行|明治14年|<設立>東金銀行(山辺郡東金町;10.15開業)
1881年9月19日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ｱﾒﾘｶ合衆国第20代大統領「ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ｱﾌﾞﾗﾑ･ｶﾞｰﾌｨｰﾙﾄﾞ」49歳(誕生:18311119)
1881年9月19日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<就任>ｱﾒﾘｶ合衆国第21代大統領「ﾁｪｽﾀｰ･ｱｰｻｰ」共和党(副大統領から昇格~18850304)
1881年9月20日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第044号「違警罪審判手続ﾊ姑ｸ便宜取計其裁判言渡ｼﾆ付ﾃﾊ上訴ﾖ許ｻｽ」,明治14年太政官布告第045号「公訴私訴ﾆ係ﾙ控訴上告及ﾋ証人呼出費用等ﾖ定ﾑ」,明治14年太政官布告第046号「治罪法中便宜取計ﾉ事項」,明治14年太政官布告第047号「刑事裁判所ﾆ於ﾃ被告人責付手続」,明治14年太政官布告第048号「刑法治罪法中違警罪ﾊ三府五港ﾉ市区ﾖ除ｸﾉ外警察署ﾆﾃ裁判ｽ」各公布
1881年9月21日-09:00|日本|丸善CHIﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治14年|中西屋創業(はじめ小柳津邦太名義,のち山田九郎名義.丸善社長･早矢仕有的が洋書販売の目的で東京神田に設立.大正9年8月,丸善に合併)
1881年9月21日-04:00|ﾛｼｱ/ｲﾗﾝ|　|||ﾍﾟﾙｼｬがﾛｼｱと国境を画定するｱﾊﾙ条約に調印
1881年9月22日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第049号「日本坑法第八章中改正追加」公布
1881年9月22日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<死去>ｹﾀﾞ･ｽﾙﾀﾝ国ｽﾙﾀﾝ「ﾄｩｱﾝｸ･ｻﾞｲﾅﾙ･ﾗｼｰﾄﾞ･ﾑｱｯｻﾞﾑ･ｼｬｰ2世ｲﾌﾞﾆ･ｱﾙ=ﾏﾙﾌﾑ･ｽﾙﾀﾝ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ﾀｼﾞｭﾃﾞｨﾝ･ﾑｶﾗﾑ･ｼｬｰ」
1881年9月22日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<即位>ｹﾀﾞ･ｽﾙﾀﾝ国ｽﾙﾀﾝ「ﾄｩｱﾝｸ･ｾﾘ･ｱﾌﾞﾄﾞｩﾙ･ﾊﾐﾄﾞ･ﾊﾘﾑ･ｼｬｰ2世ｲﾌﾞﾆ･ｱﾙ=ﾏﾙﾌﾑ ｽﾙﾀﾝ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ﾀｼﾞｭﾃﾞｨﾝ･ﾑｶﾗﾑ･ｼｬｰ」(~19430513没)
1881年9月22日-01:00|ｽﾛﾍﾞﾆｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ軍ｽﾛﾍﾞﾆｱ地方長官「ｸﾞｽﾀﾌ･ｸﾞﾗｰﾌ･ﾄｩｰﾙﾝ･ｳﾝﾄ･ｳﾞｧﾙｻｯｼｰﾅ」(~1

1885迄(3145件)

8880723)
1881年9月28日 04:00|ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ総督兼最高司令官代理「ﾛﾊﾞｰﾄ･W. Harley卿」(~1882.1)
1881年9月28日 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｸﾞﾚﾅﾀﾞ副総督代行「ｱｰｳｨﾝ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾒｲﾘﾝｸﾞ」(~1882年1月)
1881年9月28日 05:00|ﾍﾟﾙｰ/ﾁﾘ| |||ﾁﾘによるﾍﾟﾙｰ占領(~18831023)
1881年10月-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>週間仏文紙「ﾙﾜﾝｼｭ･ﾄﾞ･ﾏﾙｹﾞﾘｯﾄ」(ﾃﾞｽﾘｰ)
1881年10月-09:00|日本| ||明治14年|北上運河(宮城県)完成
1881年10月-09:00|日本| ||明治14年|木製汽船「長久丸」(133G/T)春木藤次郎(阿波･福島)が建造進水(→1882年,船場会社(徳島)の所有)
1881年10月-09:00|日本|明治学院大学|明治14年|米国ﾘﾌｫｰﾑﾄﾞ･ﾐｯｼｮﾝが横浜山手49番地に先志学校を設立
1881年10月-08:00|ﾏﾚｰｼｱ| |||<即位>ｹﾀﾞ･ｽﾙﾀﾝ国ｽﾙﾀﾝ「ｱﾌﾞﾄﾞｩﾙ･ｼﾞｬﾘﾙ･ｲﾌﾞﾆ･ｱﾙ=ﾏﾙﾌﾑ･ｽﾙﾀﾝ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ﾀｼﾞｭﾃﾞｨﾝ･ﾑｶﾗﾑ･ｼｬｰ」(反体制派~18820121)
1881年10月-01:00|ﾘﾋﾞｱ/ﾄﾙｺ| |||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ﾄﾘﾎﾟﾘﾀﾆｱ･ﾜﾘｽ(総督)「ｱｰﾒﾄﾞ･ﾗｼﾑ･ﾊﾟｼｬ」(~1896年6月)
1881年10月 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督「ｱﾝﾘ･ﾌｨﾘﾍﾞｰﾙ･ｶﾅｰﾙ」(~18820628)
1881年10月1日-09:00|日本|十六銀行|明治14年|<開業>私立「東濃銀行」
1881年10月1日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<合併>第百四十二国立銀行⇒第三十二国立銀行
1881年10月1日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<合併>第百四十二国立銀行⇒第三十二国立銀行
1881年10月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ| |||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ﾄﾞﾒﾆｺ･ﾌｧｯﾄｰﾘ」「ﾃｵﾄﾞﾛ･ﾁｪｯｺﾘ」
1881年10月3日-09:00|日本| ||明治14年|神社･寺院以外の葬祭執行を禁止
1881年10月3日-01:00|ﾅｲｼﾞｪﾘｱ| |||<即位>ｿｺﾄ帝国ｽﾙﾀﾝ「Umaru bin Ali」(~18910325)
1881年10月3日-08:00|中国/ﾌﾞﾗｼﾞﾙ| ||清･光緒7年8月11日|天津で、清とﾌﾞﾗｼﾞﾙが改定友好通商航海条約を締結
1881年10月4日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第052号「鳥取県管内裁判事務ｦ松江裁判所ﾆ属ｽ」公布
1881年10月5日-08:00|中国| |||広東で生糸労働者の機械打ちこわしが起こる
1881年10月5日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ｾｲﾗ国統治者(ﾀｰｸｰﾙ)「ｳﾞｧﾊﾂｨﾝｼﾞ2世ｹﾘｼﾝｼﾞ」(~19240125没)
1881年10月6日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第053号「各裁判所位置及管轄区画改正」,明治14年太政官布告第054号「軽罪ﾆｼﾃ予審ｦ要ｾｽﾄ見込ﾑﾓﾉﾊ治安裁判所ﾆ於ﾃ軽罪裁判所ｦ開ｷ裁判ｽﾙｦ得」,明治14年太政官布告第055号「治罪法中陪席判事補充判事ﾊ其裁判所長又ﾊ院長ﾉ指定ﾆ任ｽ」,明治15年太政官布告第001号(司法卿連署)「裁判所所属ﾉ代言人ﾅｷ場所ﾊ弁護人ﾅｸｼﾃ弁論ｦ為ｽﾓ其刑ﾉ言渡ﾊ無効ﾉ限ﾆ在ﾗｽ」各公布
1881年10月7日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第056号「小笠原島裁判事務及民刑事控訴並重罪裁判管轄ｦ定ﾑ」,明治14年太政官布告第057号「伊豆七島裁判事務委任並民事百円以上刑事軽罪以上ﾉ管轄ｦ定ﾑ」,明治14年太政官布告第058号「伝染病予防規則第十五条中追加」各公布
1881年10月8日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第059号「治罪法中予審判事勾引状ｦ発ｼ勾引ｾｼﾒﾀﾙ被告人留置方」公布
1881年10月8日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<創立>(株)須坂銀行(長野;12月開業)
1881年10月10日-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>東洋学芸社、総合学術雑誌「東洋学芸雑誌」(一時「学芸」と改題、昭和5年まで発行)
1881年10月10日-09:00|日本| ||明治14年|日本海軍繋泊練習船「第二利根川丸」除籍,東京の上田元善に売却
1881年10月10日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年司法省甲布達第005号「司法警察上時宜ﾆ依り巡査ｦｼﾃ警部ﾉ代理ｦ為ｻｼﾑﾙﾓｱﾘﾄｽ」公布
1881年10月14日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<ｺﾞﾙﾌ>第21回全英ｵｰﾌﾟﾝ選手権優勝:ﾛﾊﾞｰﾄ･ﾌｧｰｶﾞｿﾝ(2回目)(ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ/170)
1881年10月15日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治14年|<設立>漸進社(山梨県;のち漸進銀行)
1881年10月16日-09:00|日本| ||明治14年|<創刊>福井における最初の日刊新聞、第1次「福井新聞」
1881年10月16日-04:00|ﾛｼｱ| |||<就任>全ﾛｼｱ閣僚委員会委員長「ﾐﾊｲﾙ･ﾌﾘｽﾄﾌｫﾛｳﾞｨｯﾁ･ﾚｲﾃﾙﾝ」(~18870111)
1881年10月17日-09:00|日本|常陽銀行|明治14年|<開業>太田協同銀行(茨城)
1881年10月18日-09:00|日本| ||明治14年|日本初の政党自由党結成会議が開催され、29日に板垣退助を総理に選んだ
1881年10月19日-09:00|日本|名古屋大学|明治14年|公立医学校を愛知医学校と改称
1881年10月20日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>(個人)福洲銀行(福岡)
1881年10月20日 04:00|BES諸島| |||<就任>ﾎﾞﾈｰﾙ副知事「Johan Hendrik Waters Gravenhorst」(~18850710)
1881年10月21日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第060号「太政官中参事院ｦ置ｸ」/参議･省卿兼任制度が復活し、松方正義が参議大蔵卿に、佐々木高行は参議工部卿に、大山巌陸軍卿と川村純義海軍卿は参議に、それそれ任命/また太政官6部が廃止、太政官中に参事院を設置
1881年10月22日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ﾎﾞｽﾄﾝ交響楽団第1回演奏会
1881年10月23日-09:00|日本|長崎ｳｴｽﾚﾔﾝ大学|明治14年|加伯利英和学校が長崎市東山手に創立される
1881年10月26日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｱﾘｿﾞﾅ州のOK牧場の決闘で、保安官ﾜｲｱｯﾄ･ｱｰﾌﾟ(33)が、ﾄﾞｸ･ﾎﾘﾃﾞｰ(30)の助けでｸﾗﾝﾄﾝ一味を破る
1881年10月27日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>一宮銀行(愛知県中島郡一宮町;11.5開業)
1881年10月27日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||ﾄﾞｲﾂ帝国議会選挙が行われ、中央党と進歩党が進出し、社会主義労働者党が12議席を獲得
1881年10月28日-09:00|日本| ||明治14年|田鎖綱紀、日本語の速記術を発明

1885迄(3145件)

1881年10月29日-09:00|日本|　||明治14年|国会期成同盟,自由党の結成を決議し,この日,結党式を挙行,板垣退助を総理に中島信行を副総理に推戴
1881年10月29日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｱﾘﾗｰｼﾞﾌﾟｰﾙ国統治者(ﾗﾅ)「ﾋﾞｼﾞｬｲ･ｼﾝ」(~18900816没)
1881年10月30日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｸﾞｲｵﾝ･ﾗｲﾝのｵｰｼｬﾝ･ﾗｲﾅｰ「ｱﾗｽｶ」就航(1881年7月15日､ｼﾞｮﾝ･ｴﾙﾀﾞｰ･ｱﾝﾄﾞ･ｶﾝﾊﾟﾆｰで進水→1897年,Ciaに輸送船としてﾁｬｰﾀｰされMagallanesへ改名→1902年､破棄､解体)
1881年10月31日-09:00|日本|静岡銀行|明治14年|<設立>通信社(静岡)
1881年10月31日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ｼﾞｮｰｼﾞ･W･ﾃﾞﾛﾝｸﾞ､海軍士官､探検家(生年1844年)
1881年11月-09:00|日本|広島修道大学|明治14年|私立浅野学校を修道学校と改称
1881年11月 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ﾗﾌｧｴﾙ･ﾌｪﾙﾅﾝﾃﾞｽ･ﾃﾞ･ﾋﾞｼﾞｬﾇｴﾊﾞ･ｺﾙﾃｽ」ﾘｻﾞｰﾄﾞ･ﾓﾝﾃﾛ反乱政府(~18820104)
1881年11月1日-01:00|ｸﾛｱﾁｱ/ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<就任>ﾀﾞﾙﾏﾁｱ自治領知事「ｼｭﾃﾌｧﾝ･ﾌﾗｲﾍﾙ･ﾌｫﾝ･ﾖｳﾞｧﾉｳﾞｨｯﾁ」(~18851208)
1881年11月4日-09:00|日本|　||明治14年|明治14年太政官布告第061号「鳥獣猟規則中農商務省ヲ警視庁ト改正」公布
1881年11月5日-09:00|日本|　||明治14年|日本鉄道会社が設立される(私鉄の初め)
1881年11月5日-09:00|日本|北海道|明治14年|豊平館を原田伝也に無償で貸し付けて経営依託(→1957年中島公園に移築のため解体)
1881年11月6日 04:00|ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ総督「ﾛﾊﾞｰﾄ･ﾏｲｹﾙ･ﾗﾌｧﾝ卿」(3期目~18820322)
1881年11月7日-09:00|日本|　||明治14年|田中久重･儀右衛門(発明家)死去(享年83)※ｶﾗｸﾘ儀右衛門･東芝の前身田中製作所創業
1881年11月8日-01:00|ﾁｪｺ|　|||<就任>ﾓﾗｳﾞｨｱ総督「ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ･ｴﾙｳﾞｧｲﾝ･ｸﾞﾗｰﾌ･ﾌｫﾝ ｼｪｰﾝﾎﾞﾙﾝ」(~18881013)
1881年11月9日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《ﾋﾟｱﾉ協奏曲第2番変ﾛ長調Op.83》
1881年11月10日-09:00|日本|　||明治14年|諸省事務章程通則制定
1881年11月10日-09:00|日本|清水銀行|明治14年|<設立>清水銀行(有渡郡清水村;現･清水銀行の前身)
1881年11月11日-09:00|日本|JR|明治14年|日本鉄道会社設立
1881年11月14日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ第三共和政第36代首相ﾚｵﾝ･ｶﾞﾝﾍﾞﾀ[共和派ｵﾎﾟﾁｭﾆｽﾄ]第1次(~1882年1月30日)
1881年11月14日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ王国第37代首相「ｱﾝﾄﾆｵ･ﾏﾘｱ･ﾃﾞ･ﾌｫﾝﾃｽ･ﾍﾟﾚｲﾗ･ﾃﾞ･ﾒﾛ」(3期目~18860220)
1881年11月15日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｽｰﾙｰ総督「Isidro Gutierrez Soto」(~18820429)
1881年11月15日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国大統領代行「ﾘｻﾞｰﾄﾞ･ﾓﾝﾃﾛ･ﾌﾛｰﾚｽ」(~18831028)
1881年11月17日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶで職能別労働者組合総連合会が結成
1881年11月20日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ/ﾊﾝｶﾞﾘｰ|　|||<就任>ｵｰｽﾄﾘｱ=ﾊﾝｶﾞﾘｰ帝国帝国･王室･外務大臣「ｸﾞｽﾀﾌ･ｼﾞｰｸﾑﾝﾄ･ｸﾞﾗｰﾌ･ｶﾙﾉｷｰ･ﾌｫﾝ･ｸﾚｽﾊﾟﾀｸ」(~18950502)
1881年11月22日-09:00|日本|　||明治14年|<改称>「近畿自由党」⇒「立憲政党」(「大阪日報」買収)
1881年11月22日-09:00|日本|伊予銀行|明治14年|<移転>第五十二国立銀行(愛媛県温泉郡三番町52番地)
1881年11月23日-09:00|日本|　||明治14年|大阪北堀江の大火/約590戸焼失
1881年11月24日-09:00|日本|　||明治14年|むすんでひらいて[ﾙｿｰ/不詳]小学唱歌#1[むすんでひらいててをうって]
1881年11月24日-09:00|日本|　||明治14年|蛍の光[ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ民謡/不詳]小学唱歌#1[ほたるのひかりまどのゆき]
1881年11月24日-09:00|日本|　||明治14年|蝶[ｽﾍﾟｲﾝ民謡/野村･稲垣]小学唱歌#1[ちょうちょうちょうちょう菜の葉に]
1881年11月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾃｵﾊﾞﾙﾄ･ﾍﾞｰﾑ､発明家･音楽家(生年1794年)
1881年11月25日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<初演>ﾖﾊﾝ･ｼｭﾄﾗｳｽ2世《喜歌劇「愉快な戦争」》
1881年11月26日-01:00|ｱﾙｼﾞｪﾘｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｱﾙｼﾞｪﾘｱ総督「ﾙｲ･ﾃｨﾙﾏﾝ」(~18910418)
1881年11月26日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾒﾘｶ|　|||ｷｭﾅｰﾄﾞ･ﾗｲﾝのｵｰｼｬﾝ･ﾗｲﾅｰ「ｾﾙﾋﾞｱ」(1881年3月1日,ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞのｼﾞｮﾝ･ﾌﾞﾗｳﾝ･ｱﾝﾄﾞ･ｶﾝﾊﾟﾆｰで進水)ﾘｳﾞｧﾌﾟｰﾙｰﾆｭｰﾖｰｸ間で処女航海(1902年,解体)
1881年11月28日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｳﾞｨｸﾄﾘｱ上院の選挙権制限を緩和する法律が成立
1881年11月28日 05:00|ｷｭｰﾊﾞ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ植民地ｷｭｰﾊﾞ総督･総司令官「ｳﾞｨｸﾄﾘｱ･ﾃﾞ･ﾗｽ･ﾄｩﾅｽ侯爵ﾙｲ･ﾌﾟﾚﾝﾀﾞｰｶﾞｽﾄ･ｲ･ｺﾞｰﾄﾞﾝ」(~18830804)
1881年12月-09:00|韓国/朝鮮|　|||朝鮮で最初の新聞となる「朝鮮新報」が創刊
1881年12月-09:00|日本|　||明治14年|東京薬学社設立
1881年12月-09:00|日本|　||明治14年|名古屋製薬会社設立
1881年12月-09:00|日本|山陰合同銀行|明治14年|<設立>奨恵社(鳥取)
1881年12月-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>成資株式会社(新潟)
1881年12月-09:00|日本|福井大学|明治14年|滋賀県小浜伝習学校は福井県立小浜小学師範学校となる
1881年12月-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治14年|<設立>松山銀行(埼玉県東松山市)
1881年12月-04:00|ｾｲｼｪﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾｲｼｪﾙ長官代行「ｱﾝﾘ･ｳｼﾞｪｰﾇ･ﾃﾞｽﾏﾚｰ」(~18820128)
1881年12月1日-09:00|日本|　||明治14年|<創刊>広島社(広島区大手町)､広島初の小新聞(通俗新聞)「美左々新聞」

1885迄(3145件)

1881年12月1日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治14年|<設立>(株)玖島銀行(長崎;18820106開業)
1881年12月1日-02:00|ｺﾝｺﾞ民主共和国/ｲｷﾞﾘｽ| |||ｲｷﾞﾘｽの探検家ﾍﾝﾘｰ･ﾓｰﾄﾝ･ｽﾀﾝﾘｰによってﾚｵﾎﾟﾙﾄﾞｳﾞｨﾙ(後にｷﾝｼｬｻと名付けられる)設立
1881年12月1日-08:00|中国| ||清･光緒7年10月10日|上海-天津間の電信が開通する(津滬電報)
1881年12月2日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年司法省甲布達第008号「大審院諸裁判所所属代言人規則」公布
1881年12月3日-09:00|日本| ||明治14年|布告･布達･達･告示の区別を規定
1881年12月4日-04:00|ﾛｼｱ| |||<初演>ﾋﾟｮｰﾄﾙ･ｲﾘｲﾁ･ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ《ｳﾞｧｲｵﾘﾝ協奏曲ﾆ長調》
1881年12月4日-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ| |||<就任>ﾀｳﾘｱのﾛｼｱ総督「Andrey Nikitich Vsevolozhskiy」(~18900111)
1881年12月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<創刊>ﾛｻﾝｾﾞﾙｽ･ﾀｲﾑｽﾞ
1881年12月6日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第062号(司法卿連署)「府県庁ﾉ条規ﾆ違犯ｽﾙ者処分規則廃止」公布
1881年12月6日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《哀悼の歌》
1881年12月7日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<再任>ﾀｽﾏﾆｱ植民地総督「ｼﾞｮｰｼﾞ･ｽﾄﾗﾊﾝ」(~18861028)
1881年12月7日 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ･ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ﾄﾞﾐﾆｶ国/ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ/英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島| |||<就任>ﾘｰﾜｰﾄﾞ諸島総督･最高司令官「ｼﾞｮﾝ･ﾎｰﾘｰ･ｸﾞﾗﾊﾞｰ卿」(~1883年10月)
1881年12月8日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ| |||ｵｰｽﾄﾘｱ･ｳｨｰﾝﾘﾝｸﾞ劇場火災.死者850人
1881年12月9日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第064号(司法卿連署)「密売淫取締懲罰ｦ警視庁及地方官ﾍ委任」公布
1881年12月10日-02:00|ﾄﾙｺ| |||ｵｽﾏﾝ朝が破産し､ﾖｰﾛｯﾊﾟ列強がｵｽﾏﾝ朝の財政を支配
1881年12月12日-09:00|日本|滋賀銀行|明治14年|<設立>(株)八幡銀行(滋賀;18820204開業)
1881年12月13日-09:00|日本|八十二銀行|明治14年|<設立>坂城永続株式会社(長野)
1881年12月13日 04:00|ｶﾞｲｱﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｷﾞｱﾅ総督代行「ｳｨﾘｱﾑ･ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾔﾝｸﾞ」(3回目~18820504)
1881年12月14日-09:00|日本| ||明治14年|<発行停止>高知新聞⇒<創刊>「土陽新聞」
1881年12月15日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第065号(農商務司法両卿連署)「商船内犯罪取扱規則」公布
1881年12月16日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第066号「北海道諸産物出港税則並各港船改所規則中改正」公布
1881年12月16日-09:00|日本|大分銀行|明治14年|<移転>第二十三国立銀行本店(大分県大分町上市町)
1881年12月17日-09:00|日本| ||明治14年|大日本水産会設立
1881年12月17日 00:00|ｷﾞﾆｱﾋﾞｻｳ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ･ｷﾞﾆｱ総督「ﾍﾟﾄﾞﾛ･ｲﾅｼｵ･ﾃﾞ･ｸﾞﾍﾞｲｱ」(1回目~18850317)
1881年12月17日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<死去>ﾙｲｽ･ﾍﾝﾘｰ･ﾓｰｶﾞﾝ､文化人類学学者(生年1818年)
1881年12月18日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||労働組合法がﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞで成立/労働組合運動に参加しただけでは罪にとえなくなった
1881年12月18日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ| |||<死去>ﾄﾚﾝｶﾞﾇ･ｽﾙﾀﾝ「ﾄｩｱﾝｸ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ﾑｱｯｻﾞﾑ･ｼｬｰ2世･ｲﾌﾞﾆ･ｱﾙ=ﾏﾙﾌﾑ･ﾔﾝ･ﾃﾞｨﾍﾟﾙﾄｩｱﾝ･ﾑﾀﾞ･ﾏﾌﾑｰﾄﾞ」
1881年12月18日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ| |||<即位>ﾄﾚﾝｶﾞﾇ･ｽﾙﾀﾝ「ﾄｩｱﾝｸ･ｻﾞｲﾅﾙ･ｱﾋﾞﾃﾞｨﾝ3世･ﾑｱｯｻﾞﾑ･ｼｬｰ･ｲﾌﾞﾆ･ｱﾙ=ﾏﾙﾌﾑ･ｽﾙﾀﾝ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ﾑｱｯｻﾞﾑ･ｼｬｰ」(~19181126没)
1881年12月19日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞで新しい酒類販売法が成立/ｱﾎﾞﾘｼﾞﾅﾙの人々への酒の販売を禁止し､賭博場､ﾀﾞﾝｽ･ﾎｰﾙでの飲酒を規制
1881年12月19日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<初演>ｼﾞｭｰﾙ･ｴﾐｰﾙ･ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ﾏｽﾈ《歌劇「ｴﾛﾃﾞｨｱｰﾄﾞ」》
1881年12月19日 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ| |||ﾎﾞﾝﾍﾟｲ首長国はｼｴﾗﾚｵﾈに編入
1881年12月20日-02:00|ﾄﾙｺ| |||列強がｵｽﾏﾝ朝の債務管理局を設立
1881年12月22日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾅﾀｰﾙ総督代行「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾌﾞﾚﾝ･ﾋｭｰ･ﾐｯﾁｪﾙ」(1回目~18820306)
1881年12月24日-09:00|日本|北國銀行|明治14年|<設立>第一拡産社(石川;明治23年､鹿島社を経て鹿島銀行(～大正15)と改称)
1881年12月25日-09:00|韓国/朝鮮| |||五軍営を二営(武衛営･壮禦営)に改編
1881年12月26日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第068号(農商務卿連署)「明治十五年郵便規則及罰則」公布
1881年12月28日-09:00|日本| ||明治14年|明治14年太政官布告第069号(陸軍卿連署)「陸軍刑法改定」､明治14年太政官布告第070号(海軍卿連署)「海軍刑法改定」､明治14年太政官布告第071号(司法卿連署)「治安裁判所ﾆ於ﾃ軽罪裁判所ｦ開ｸ時警部ｦｼﾃ検事ﾉ職務ｦ代理ｾｼﾑ」､明治14年太政官布告第072号(司法卿連署)「法律規則中罰例ﾆ係ﾙﾓﾉ処断方」､明治14年太政官布告第073号(司法卿連署)「治罪法中無能力者法律ﾆ定ﾒﾀﾙ代人及民事担当人区別」､明治14年太政官布告第074号(司法卿連署)「治罪法中刑事ﾉ控訴ﾆ関ｽﾙ条件姑ｸ実施ｾｽ」､明治14年太政官布告第075号(農商務卿連署)「西洋形船船長運転手機関手免状規則改定九年第八十二号以下関係ﾉ布告廃止」､明治14年太政官布告第076号(司法卿連署)「裁判所名称区画表始審ﾉ行中名称削除管轄改定」､明治14年太政官布告第077号(司法卿連署)「相川外十三所ﾉ治安裁判所ﾆ於ﾃ軽罪裁判所ｦ開ｷ総ﾃﾉ軽罪ｦ裁判ｽﾙｦ得」､明治14年太政官布告第078号(司法卿連署)「重罪裁判所管轄区画」､明治14年太政官布告第079号(司法卿連署)「北海道並沖縄県裁判事務及治罪手続」各公布､明治14年太政官布告第080号(司法卿連署)「第四十八号違警罪警察署ﾆﾃ裁判布告改正」､明治14年太政官布告第081号(司法卿連署)「刑法第三条第二項ﾆ依り新旧法比照例」､明治14年太政官布告第082号(司法

1885迄(3145件)

卿連署)「明治十四年十二月三十一日以前審理ニ著手セシ刑事ハ十五年一月一日以後ト雖モ仍ホ従前ノ規則ニ従ヒ処分ス」,明治14年太政官布告第083号(司法卿連署)「治安裁判所及始審裁判所ノ権限」各公布;明治14年太政官布達第001号(農商務卿連署)「西洋形船船長運転手機関手試験規程」,明治14年太政官布達第002号(司法卿連署)「従前布告布達中上等裁判所ハ控訴裁判所地方裁判所ハ始審裁判所区裁判所ハ治安裁判所ト心得シム」各公布
1881年12月30日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/東ﾃｨﾓｰﾙ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾃｨﾓｰﾙ暫定知事「ﾎｾ･ﾄﾞｽ･ｻﾝﾄｽ･ｳﾞｧｷﾝﾊｽ」(~18820303)
1881年12月30日 00:00|ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ総督代理「Augusto Maria Leao」(~18820126)
1882年-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ| |||<即位>ﾊﾞﾝｶﾗﾝ君主「Cakraningrat11世」(~1905年)
1882年-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||ｶﾗﾊﾝﾃﾞｨ国をｲｷﾞﾘｽ領ｲﾝﾄﾞが統治(~18940124)
1882年-05:00|ｳｽﾞﾍﾞｷｽﾀﾝ/ﾛｼｱ| |||<就任>ﾛｼｱ帝国ﾄﾙｷｽﾀﾝ総督「ﾐﾊｲﾙ･ﾁｪﾙﾆｬｴﾌ」(~1884年)
1882年-05:00|ﾓﾙﾃﾞｨｳﾞ| |||<即位>ﾌﾗ王朝ｽﾙﾀﾝ「Ibrahim Nooraddeen Keerithi Maha Radun」(~1886年退位)
1882年-03:00|ｲｴﾒﾝ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｱﾃﾞﾝ理事官「ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･Blair」(~1885年)
1882年-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ﾄﾙｺ| |||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ﾏｯｻﾜ総督「ｸﾙｼｰﾄﾞ･ﾍﾞｲ･ﾍﾟﾙﾃﾌ」(~12月)
1882年-03:00|ｲﾗｸ/ﾄﾙｺ| |||<就任>ﾊﾞｽﾗのﾜﾘｽ「ﾔｰﾔ･ﾊﾟｼｬ」(~1884年)
1882年-03:00|ﾏﾖｯﾄ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾏﾖｯﾄ司令官代行「E.ﾏﾘｰ」(~1883年)
1882年-03:00|ｲｴﾒﾝ| |||<即位>ｸｱｲﾃｨ国ｻﾙﾀﾝ「HH Sultan Abdullah bin Omar Al-Quaiti」(~1888年)
1882年-03:00|ｲｴﾒﾝ| |||<即位>ﾗｯｼｰ朝ｲﾏｰﾑ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ6世 al-Huthi al-Mahdi」(~1901年)
1882年-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ| |||<就任>ｵﾃﾞｯｻ臨時総督「Iosif Vladimirovich Gurko」(~1883年)
1882年-01:00|ｶﾞﾎﾞﾝ| |||<就任>ｵﾙﾝｸﾞ王国支配者「ｱﾎﾞﾉﾜﾝｶﾞ」⇒「ﾛｺﾞﾝﾍﾞ･ﾒﾝﾁｬﾝﾃﾞｨ」(~1927年)
1882年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ| |||<就任>ｻｳﾞｨ･ﾌｴﾀﾞ国統治者「ｾｸﾛｶ」(~1884年)
1882年-01:00|ﾆｼﾞｪｰﾙ| |||<就任>ﾏﾗﾃﾞｨ国統治者(ｻﾙｷﾝ･ｶﾂｨﾅ)「ｻﾗｵ･ﾏｻﾞﾗｼﾞ･ﾀﾞﾝ･ﾀﾞﾝ･ﾏﾍﾃﾞｨ」(~1887年)
1882年-01:00|ﾆｼﾞｪｰﾙ| |||<即位>ｿﾝｶﾞｲ帝国国王(ｱｽｶ)「ﾀﾞｳﾀﾞ」(~1887年)
1882年 00:00|ﾄｰｺﾞ| |||<就任>ｺｺｯｼ統治者(ｿｰﾏ)「ｱｸｰﾙ」(~1883年)
1882年 02:00|ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾃﾞﾝﾏｰｸ| |||<死去>北ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ検査官「Sophus Theodor Krarup-Smith」
1882年 02:00|ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾃﾞﾝﾏｰｸ| |||<就任>南ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ検査官代理「Frederik Tryde Lassen」(~1884年)
1882年 02:00|ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾃﾞﾝﾏｰｸ| |||<就任>北ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ検査官代理「Hjalmar Christian Reinholdt Knuthsen」(~1883年)
1882年 04:00|英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾊﾞｰｼﾞﾝ諸島主席「Richard Henry Dyett」(~1884年死去)
1882年 04:00|ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<統合>ｾﾝﾄ･ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ=ﾈｲﾋﾞｽ=ｱﾝｷﾞﾗ
1882年1月-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||ｼﾄﾞﾆｰで天然痘収束/これまで、154の症例が報告され40名が死亡
1882年1月-09:00|日本| ||明治15年|<開業>銚子汽船:銚子～木下間運航開始
1882年1月-09:00|韓国/朝鮮| |||<創刊>「深山自由新聞」(飯田)・「朝鮮新報」(釜山)
1882年1月-09:00|日本|常陽銀行|明治15年|<設立>聚興社(茨城)
1882年1月-09:00|日本|ﾌﾟﾛｸﾚｱﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治15年|<設立>弘前進新社(青森)
1882年1月-05:00|ﾊﾟｷｽﾀﾝ| |||<就任>ﾊﾞﾊｰﾜﾙﾌﾟﾙ国ﾜｼﾞﾙ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ﾏﾌﾃﾞｨ･ｶｰﾝ」(~1883年1月)
1882年1月 04:00|ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ総督兼最高司令官「ｳｨﾘｱﾑ･Robinson」(2期目~1885年)
1882年1月 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｸﾞﾚﾅﾀﾞ副総督「ﾛﾊﾞｰﾄ･ｳｨﾘｱﾑ･ﾊｰﾚｰ」(3回目~3.28)
1882年1月1日-09:00|日本| ||明治15年|<施行>明治13年太政官布告第036号「刑法改定」,明治13年太政官布告第037号「治罪法」<斬首を廃止>(各18800717公布)讒謗律を廃止;明治14年太政官布告第063号「褒章条例」(18811207公布,紅綬・緑綬・藍綬の褒章が定められる);明治14年太政官布告第067号(司法卿連署)「刑法附則」(19811219公布)
1882年1月1日-09:00|日本|佐賀銀行|明治15年|<設立>甘久共同舎(佐賀;1.15開業)
1882年1月1日-01:00|ｽｲｽ| |||<就任>ｽｲｽ連邦大統領「ｼﾒｵﾝ･ﾊﾞﾋﾞｴ」Lib(~12.31)
1882年1月1日 08:00|ﾋﾟﾄｹｱﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾋﾟﾄｹｱﾝ諸島主任判事「Thursday October Christian II」(8期目~18821231)
1882年1月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｼﾞｮﾝ･ﾛｯｸﾌｪﾗｰが、40の石油精製業者とﾊﾟｲﾌﾟﾗｲﾝ会社とﾄﾗｽﾄ契約を結び、ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ･ｵｲﾙ･ﾄﾗｽﾄを結成して石油業界の頂点に立つ
1882年1月4日-09:00|日本| ||明治15年|陸海軍に「軍人勅諭」発布
1882年1月4日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>(株)青梅銀行(東京)
1882年1月4日 05:00|ﾍﾟﾙｰ| |||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ｼﾞｮﾝ･ﾏﾇｴﾙ･ｱﾙﾊﾞｲｻﾞ」ﾘｻﾞｰﾄﾞ･ﾓﾝﾃﾛ反乱政府(~9.4)
1882年1月6日-09:00|日本|横浜銀行|明治15年|<設立>横浜貯蓄銀行(横浜・南仲通)
1882年1月8日-09:00|日本| ||明治15年|京都に体育演武場開場
1882年1月8日-09:00|日本| ||明治15年|札幌基督教会設立
1882年1月10日-05:00|ﾓﾙﾃﾞｨｳﾞ| |||<死去>ﾓﾙﾃﾞｨﾌﾞ･ｽﾙﾀﾝ「ｲﾏｰﾄﾞ･ｱｯﾃﾞｨﾝ4世ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ」
1882年1月10日-05:00|ﾓﾙﾃﾞｨｳﾞ| |||<即位>ﾓﾙﾃﾞｨﾌﾞ･ｽﾙﾀﾝ「ﾇｰﾙ･ｱｯﾃﾞｨﾝ2世･ｲﾌﾞﾗﾋﾑ」(1回目~18861218)
1882年1月10日-01:00|ﾎﾞｽﾆｱ･ﾍﾙﾂｪｺﾞﾋﾞﾅ| |||ﾎﾞｽﾆｱ･ﾍﾙﾂｪｺﾞﾋﾞﾅ蜂起(~4月)
1882年1月11日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治15年|<設立>岳陰社(山梨;2.15開業;1893年、明見銀行に改組・改称)
1882年1月11日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<死去>ﾃｵﾄﾞｰﾙ･ｼｭﾜﾝ、生物学者(生年1810年)

1885迄(3145件)

1882年1月12日-09:00|日本|　||明治15年|<大相撲>明治15年01月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西前1)鞆ノ平,8勝0敗1分1休
1882年1月12日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｴｼﾞｿﾝ電灯会社､ﾛﾝﾄﾞﾝで世界最初の一般供給用のﾎﾙﾎﾞｰﾝ･ﾊﾞｲｱﾀﾞｸﾄ発電所運転開始
1882年1月16日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾋﾟｮｰﾄﾙ･ｲﾘｲﾁ･ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ《弦楽ｾﾚﾅｰﾄﾞ Op.48ﾊ長調》
1882年1月20日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第002号(内務卿大蔵卿連署)｢地方税規則中改正｣,明治15年太政官布告第003号(内務卿大蔵卿連署)｢営業税雑種税規則中改正｣各公布
1882年1月20日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒7年12月|朝鮮が｢統理機務衙門｣(対外関係及び軍務担当)を設置
1882年1月21日-09:00|日本|　||明治15年|坂崎紫瀾(30)が､高知の高栄座で｢東洋一派民権講座｣と題する政治講談を演じる(政治講談の初め)
1882年1月21日-09:00|日本|　||明治15年|大日本山林会設立
1882年1月21日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ|　|||<就任>ﾌﾞﾗｼﾞﾙ帝国閣僚評議会議長(首相)｢ﾏﾙﾃｨﾝ･ｱﾙﾊﾞﾚｽ･ﾀﾞ･ｼﾙﾊﾞ･ｶﾝﾎﾟｽ｣(~18820703)
1882年1月23日-09:00|日本|　||明治15年|大阪府､旧堺県の和泉･河内･大和の合併に当たり､同地方の鍼灸､水蛭､吸玉による治療の新規開業を禁止
1882年1月25日-09:00|日本|大阪公立大学|明治15年|<開所>｢大阪商業講習所｣
1882年1月25日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ,ｶﾞｰﾌｨｰﾙﾄﾞの狙撃犯のｷﾞﾄｰの死刑判決を受ける
1882年1月26日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第004号(陸軍卿海軍卿連署)｢陸海軍刑法第二条第二項ﾆ依ﾘ新旧法比照ﾉ規則｣公布
1882年1月26日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽのﾚｵﾝ･ｶﾞﾝﾍﾞｯﾀ内閣が､ｴｼﾞﾌﾟﾄ問題で支持を得られず辞職/ｼｬﾙﾙ･ﾌﾚｼﾈ内閣が成立
1882年1月26日 00:00|ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ総督｢Francisco Teixeira da Silva｣(~18840523)
1882年1月26日-08:00|中国/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||清･光緒7年12月7日|広西の清軍が､ﾍﾞﾄﾅﾑに進出
1882年1月28日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第005号(司法卿連署)｢西郷外十三ヶ所治安裁判所民事裁判権限｣公布;明治15年太政官布告第006号(大蔵卿連署)｢民有荒地処分規則中追加｣公布
1882年1月28日-04:00|ｾｲｼｪﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾｲｼｪﾙ長官｢ｱｰｻｰ･ｾｼﾙ･ｽﾁｭｱｰﾄ･ﾊﾞｰｸﾘｰ｣(~1888年)
1882年1月28日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ海軍装甲艦｢ﾙﾄﾞｩﾀﾌﾞﾙ｣就役(1876年9月18日､ﾛﾘｱﾝ造船所で進水→1910年除籍)
1882年1月29日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾆｺﾗｲ･ｱﾝﾄﾞﾚｲｪｳﾞｨﾁ･ﾘﾑｽｷｰ=ｺﾙｻｺﾌ《組曲｢雪娘｣》
1882年1月30日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>(株)横山銀行(静岡県豊田郡横山村)
1882年1月30日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ第三共和政第37代首相ｼｬﾙﾙ･ﾄﾞ･ﾌﾚｼﾈ[共和派ｵﾎﾟﾁｭﾆｽﾄ]第2次(~1882年8月7日)
1882年1月30日 05:00|ﾊﾞﾊﾏ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾊﾞﾊﾏ植民地総督｢ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｷｬﾒﾛﾝ･ﾘｰｽﾞ｣(~18840107)
1882年1月31日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第002号(大蔵卿連署)｢土地売買譲渡規則ﾆ付土地分割取扱手続｣公布
1882年1月31日-09:00|日本|明治安田生命保険|明治15年|生命保険金の受け取り人の日本第1号がでる/明治生命が1月20日に心臓病で急死した遺族に1000円を支払う
1882年2月-09:00|日本|　||明治15年|桑原紡績所開業
1882年2月-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督代行｢ｶｰﾙ･ｸﾘｽﾁｬﾝ･ｷﾞｰｸﾞﾗｰ･ﾊﾟｼｬ｣(~1882年5月)
1882年2月1日-09:00|日本|　||明治15年|元老院議官中島信行が総理の日本立憲政党が結成され機関紙《日本立憲政党新聞》創刊
1882年2月1日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第007号(司法卿連署)｢治罪法第十九条海上路程猶予割合｣公布;明治15年太政官布達第003号(農商務卿連署)｢民有森林ﾉ中国土保安ﾆ関係ｱﾙ箇所伐木停止｣公布
1882年2月1日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ｱﾝﾄﾜｰﾇ･ﾋﾞｭｼｰ､化学者(生年1794年)
1882年2月1日 03:00|ｳﾙｸﾞｱｲ|　|||<就任>ｳﾙｸﾞｱｲ大統領代理｢ｱﾙﾍﾞﾙﾄ･ﾌﾗﾋｰﾆ｣ｺﾛﾗﾄﾞ党(~3.1)
1882年2月2日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂの物理学者ﾊｲﾘｯﾋ･ﾍﾙﾂが電磁波を検出した実験の結果をﾍﾞﾙﾘﾝの科学ｱｶﾃﾞﾐｰへ報告
1882年2月4日-09:00|日本|愛媛県|明治15年|<設立>｢公立今治天ゆう館病院｣(~1889年閉鎖)
1882年2月4日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国領ｴｼﾞﾌﾟﾄ首相｢ﾏﾌﾑｰﾄﾞ･ｻｰﾐ･ｱﾙ=ﾊﾞﾙｰﾃﾞｨ｣(~5.26)
1882年2月7日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||ｴｼﾞﾌﾟﾄ新憲法が成立
1882年2月8日-09:00|日本|　||明治15年|開拓使/北海道幌内鉄道､同地方所管の電信業務→工部省/移管
1882年2月8日-09:00|日本|北海道|明治15年|<移転>北海道開拓使の札幌郡･千歳郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道|明治15年|<移転>明治15年太政官布告第015号(内務卿連署)｢函館札幌根室三県管轄区画並県庁位置｣公布､開拓使を廃止→函館県､札幌県､根室県を設置
1882年2月8日-09:00|日本|北海道阿寒郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の阿寒郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道足寄郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の足寄郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道厚岸郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の厚岸郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道網走郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の網走郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道虻田郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の虻田郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道石狩郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の石狩郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道石狩市|明治15年|<移転>北海道開拓使の厚田郡･浜益郡が札幌県の管轄となる

1885迄(3145件)

1882年2月8日-09:00|日本|北海道磯谷郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の磯谷郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道岩内郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の岩内郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道有珠郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の有珠郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道浦河郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の浦河郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道雨竜郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の雨竜郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道枝幸郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の枝幸郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道奥尻郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の奥尻郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道小樽市|明治15年|<移転>北海道開拓使の小樽郡・忍路郡・高島郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道河西郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の河西郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道河東郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の河東郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道樺戸郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の樺戸郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道上川郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の上川郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道亀田郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の亀田郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道茅部郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の茅部郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道川上郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の川上郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道釧路郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の釧路郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道久遠郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の久遠郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道様似郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の様似郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道沙流郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の沙流郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道標津郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の標津郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道島牧郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の島牧郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道積丹郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の積丹郡・美国郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道斜里郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の斜里郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道白老郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の白老郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道白糠郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の白糠郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道寿都郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の歌棄郡・寿都郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道瀬棚郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の瀬棚郡・太櫓郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道宗谷郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の宗谷郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道空知郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の空知郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道天塩郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の天塩郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道十勝郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の十勝郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道常呂郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の常呂郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道苫前郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の苫前郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道中川郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の中川郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道新冠郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の新冠郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道爾志郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の爾志郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道根室市|明治15年|<移転>北海道開拓使の花咲郡・根室郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道野付郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の野付郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道登別市|明治15年|<移転>北海道開拓使の幌別郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道日高郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の三石郡・静内郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道桧山郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の檜山郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道広尾郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の広尾郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道古宇郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の古宇郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道古平郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の古平郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道幌泉郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の幌泉郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道松前郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の松前郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道目梨郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の目梨郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道紋別郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の紋別郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道山越郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の山越郡が函館県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道夕張郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の夕張郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道勇払郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の勇払郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道余市郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の余市郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道利尻郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の利尻郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道留萌郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の留萌郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道礼文郡|明治15年|<移転>北海道開拓使の礼文郡が札幌県の管轄となる
1882年2月8日-09:00|日本|北海道教育大学|明治15年|官立函館師範学校を県立函館師範学校に改称
1882年2月8日-04:00|ﾛｼｱ/日本|北海道|明治15年|<移転>北海道開拓使の国後郡・択捉郡・紗那郡・蘂取郡が根室県の管轄となる
1882年2月8日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>4代ﾛﾝｽﾞﾃﾞｰﾙ伯「ｾﾝﾄ・ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾗｳｻﾞｰ」
1882年2月8日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>5代ﾛﾝｽﾞﾃﾞｰﾙ伯「ﾋｭｰ・ﾗｳｻﾞｰ」(~19440413死去)
1882年2月9日-09:00|日本| ||明治15年|明治15年太政官布告第009号(内務卿連署)「従前北海道ﾆ施行ｾｻﾙ法律規

1885迄(3145件)

則ハ姑ｸ旧ﾆ仍ﾙ」公布
1882年2月10日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「鹿児島新聞」
1882年2月10日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾆｺﾗｲ･ｱﾝﾄﾞﾚｲｪｳﾞｨﾁ･ﾘﾑｽｷｰ=ｺﾙｻｺﾌ《歌劇「雪娘」》ﾅﾌﾟﾗﾌﾞﾆｰｸ
1882年2月11日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<死去>ﾌﾗﾝﾁｪｽｺ･ｱｲｴﾂ、画家(生年1791年)
1882年2月12日-09:00|日本|　||明治15年|大日本水産会設立(幹事長:品川弥二郎)
1882年2月12日-09:00|日本|　||明治15年|矢野文雄、尾崎行雄、犬養毅らが東洋議政会を組織
1882年2月13日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>(株)鎌田積隆社(静岡県山名郡御厨村)
1882年2月13日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒7年12月25日|五軍営を廃止/武衛営･壮禦営を設置
1882年2月14日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第010号(内務卿連署)「府県会規則中改正追加」,明治15年太政官布告第011号(内務卿連署)「区町村会法第十条但書改正」,明治15年太政官布告第012号(内務卿連署)「区郡部会規則中削除追加」各公布
1882年2月15日-09:00|日本|　||明治15年|伊藤圭介･松村任三･宮部金吾ら,東京植物学会を創立
1882年2月15日-09:00|日本|　||明治15年|警視総監と東京府知事が、劇場を10座に制限するなどの劇場取締規則を定める
1882年2月15日-09:00|日本|群馬銀行|明治15年|<設立>宮田生産会社(群馬;のちの横野銀行)
1882年2月15日-09:00|日本|東京大学|明治15年|東京大学に植物学会創立(植物専攻研究の始め)
1882年2月17日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第004号(内務卿文部卿連署)「医学校卒業生試験ヲ要ｾｽ医術開業免状下付方」公布
1882年2月17日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<即位>ﾍﾞﾝｶﾞﾙ太守「ﾊｻﾝ･ｱﾘｰ･ﾐｰﾙｻﾞｰ･ﾊｰﾝ」(~19061225死去)
1882年2月19日-09:00|日本|　||明治15年|<死去>岩井半四郎(8代目)、歌舞伎役者(生年1829年)
1882年2月20日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「政理叢談」仏学塾出版局,中江兆民が主幹(7号からは「欧米政理叢談」と改題)
1882年2月22日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第013号(海軍卿連署)「海軍旗章中廃止改正」公布
1882年2月22日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治15年|<設立>真栄社(山梨;1893年、真栄銀行に改組改称)
1882年2月25日-09:00|日本|　||明治15年|九段遊就館開館(東京都靖国神社内)【日本最古の軍事博物館】
1882年2月25日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第014号(司法卿連署)「司法裁判所ヲ置ｷ旧開拓使裁判事務管理」公布
1882年2月25日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>(株)金指銀行(静岡県引佐郡金指村)
1882年2月25日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>(株)北方銀行(岐阜;3.11開業)
1882年2月28日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治15年|<設立>積宝社(山梨;1893年積宝銀行に改組改称)
1882年2月28日-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ州総督代行「ﾎｾ･ﾃﾞ･ｱﾙﾒｲﾀﾞ･ﾃﾞ･ｱﾋﾞﾗ」(~4.8)
1882年2月28日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽのﾁｭﾆｼﾞｱ駐在官「ﾋﾟｴｰﾙ･ﾎﾟｰﾙ･ｶﾝﾎﾞﾝ」(⇒18850623、ﾁｭﾆｼﾞｱ駐在司令官~18861028)
1882年2月28日 03:00|ｳﾙｸﾞｱｲ|　|||<就任>ｳﾙｸﾞｱｲ大統領代理「Miguel Alberto Flangini Ximenez」(~3.1)PC
1882年2月28日 03:00|仏領ｷﾞｱﾅ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｷﾞｱﾅ総督「Charles Alexandre Lacouture」(2期目~18830228)
1882年3月-09:00|日本|　||明治15年|体操機械運道具店の闊広堂創業(神田神保町)
1882年3月-09:00|日本|　||明治15年|木製汽船「崇敬丸」(111G/T)大阪･松島町で建造進水
1882年3月-09:00|日本|　||明治15年|木製汽船「第四大分丸」(200G/T)K.Genjiroで建造進水
1882年3月-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾋﾟｮｰﾄﾙ･ｲﾘｲﾁ･ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ《ﾋﾟｱﾉ三重奏曲「ある偉大な芸術家の思い出のために」Op.50ｲ短調》
1882年3月-04:00|ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱ帝国海軍巡洋艦「ﾔﾛｽﾗｰｳﾞﾘ」ﾌﾗﾝｽのﾄｩｰﾛﾝにあるﾌｫﾙｼﾞｭ･ｴ･ｼｬﾝﾁｴ造船所で竣工就役
1882年3月1日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>紫溟会「紫溟雑誌」
1882年3月1日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>福沢諭吉「時事新報」(慶応義塾出版社.社主:中上川彦次郎,編集会計:本山彦一)定価:1部3銭,月ぎめ65銭
1882年3月1日-09:00|日本|　||明治15年|「第11回京都博覧会」開催(～6月8日)[開催地]京都府[会場]御苑[主催]京都博覧会社[入場者]135,722人
1882年3月1日-09:00|日本|　||明治15年|「東洋新報」(「東京曙新聞」改)発行
1882年3月1日-09:00|日本|日鉄鉱業線|明治15年|軽便鉄道の工部省鉱山局釜石鉄道本線[釜石桟橋-大橋]18km,支線[小佐野-小川山]4.9km、旅客･貨物輸送の営業を開始
1882年3月1日 03:00|ｳﾙｸﾞｱｲ|　|||<就任>ｳﾙｸﾞｱｲ東方共和国大統領「ﾏｸｼﾓ･ｻﾝﾄｽ」ｺﾛﾗﾄﾞ党(1回目~18860301)
1882年3月2日-09:00|韓国/朝鮮|　|||<就任>朝鮮国領議政「徐堂輔」(~4.19)
1882年3月2日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<改称>交融社(榛原郡相良町)⇒相良銀行;豊融社(榛原郡川崎町)⇒静波銀行
1882年3月2日-09:00|日本|北國銀行|明治15年|<設立>熊木社(石川)
1882年3月2日-06:30|ﾐｬﾝﾏｰ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>英領下ﾋﾞﾙﾏ主席弁務官「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾎｰｸｽ･ﾄｯﾄﾞ･ｸﾛｽｳｪｲﾄ卿」(1回目、18840228まで代行~18860925)
1882年3月3日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第016号(司法卿連署)「樺戸集治監囚人軽罪以下ﾆ該ﾙ犯罪ﾉ者裁判及治罪手続」公布;明治15年太政官布達第005号(農商務卿連署)「水産博覧会規則地方官心得書並売店規則」公布
1882年3月3日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/東ﾃｨﾓｰﾙ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾃｨﾓｰﾙ知事「ﾍﾞﾝﾄ･ﾀﾞ･ﾌﾗﾝｻ･ﾋﾟﾝﾄ･ﾃﾞ･ｵﾘﾍﾞｲﾗ」(~1883年)
1882年3月6日-09:00|日本|静岡県周智郡森町|明治15年|小國神社が全焼

1885迄(3145件)

1882年3月6日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾅﾀｰﾙ総督「ﾍﾝﾘｰ･ｱｰﾈｽﾄ･ｶﾞｽｺｲﾝ･ﾌﾞﾙﾜｰ卿」(~18851023)
1882年3月6日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｳﾞｨｸﾄｰﾙ･ｱﾝﾄﾜｰﾇ･ｴﾄﾞｩｱｰﾙ･ﾗﾛ《ﾊﾞﾚｪ組曲「ﾅｳﾑﾅ」》
1882年3月6日-01:00|ｾﾙﾋﾞｱ|　|||<即位>ｾﾙﾋﾞｱ王国国王「ﾐﾗﾝ1世」(~18890306)
1882年3月7日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>2代ｳｨﾙﾄﾝ伯「ﾄﾏｽ･ｴｼﾞｬｰﾄﾝ」
1882年3月7日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>3代ｳｨﾙﾄﾝ伯「ｱｰｻｰ･ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾎﾗﾝﾄﾞ･ｸﾞﾚｲ･ｴｼﾞｬｰﾄﾝ」(~18850118死去)
1882年3月8日-09:00|日本|大垣共立銀行|明治15年|<設立>(株)本田銀行(岐阜)
1882年3月8日-09:00|日本|広島県|明治15年|<郡区役所統合>高宮郡可部町(沼田･高宮･山県郡);御調郡尾道町(御調･世羅郡);深津郡福山町(深津･沼隈･安那郡);芦田郡府中市村(芦田･品治･ 神石･甲奴郡);三上郡庄原村(奴可･三上･恵蘇郡);三次郡上里村(三谿･三次)/広島区,安芸･佐伯･高田･賀茂･豊田各郡は従来どおり
1882年3月9日-09:00|日本|大分銀行|明治15年|<設立>株式殖産会社(大分)
1882年3月9日-09:00|日本|佐賀銀行|明治15年|<設立>(株)伊万里銀行(佐賀;3.10開業)
1882年3月10日-09:00|日本|国鉄柳ｹ瀬線|明治15年|官設鉄道[(長浜-)木ﾉ本-中ﾉ郷-柳ｹ瀬]<徒歩連絡>[洞道口-刀根(1887以降､廃止)-麻生口-疋田-敦賀(-金ｹ崎)]間14.4km開業
1882年3月10日-09:00|日本|JR西日本北陸本線|明治15年|官設鉄道[長浜-大寺(1887以降､廃止)-河毛(1887以降､廃止)-高月-木ﾉ本(-柳ｹ瀬)]間24.25km,[(洞道口-)敦賀-金ｹ崎]間14.4km開業
1882年3月10日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽの海洋学者ﾄﾑｿﾝ没/52歳(誕生:18300305)ﾌｧﾛｰ海峡の海嶺の存在を予言した
1882年3月12日-09:00|日本|　||明治15年|嘉悦氏房ら,九州改進党を結成(熊本県の相愛社,鹿児島県の博愛社などが合流)
1882年3月14日-09:00|日本|阿波銀行|明治15年|<設立>(株)徳島銀行(徳島)
1882年3月14日-09:00|日本|第四銀行|明治15年|<設立>広瀬会社(新潟;1893年広瀬銀行と改称)
1882年3月15日-09:00|日本|　||明治15年|<改称>芝居小屋「下田さの松」(横浜羽衣町2丁目51番地)⇒「羽衣座」
1882年3月15日-02:00|ｷﾞﾘｼｬ|　|||<就任>ｷﾞﾘｼｬ閣僚評議会議長「ﾁｬﾘﾗｵｽ･ｽﾊﾟｲﾙ･ｲ･ﾄﾞﾉｽ･ﾄﾘｺｳﾋﾟｽ」(4回目~18850501)
1882年3月15日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ﾄｰﾏｽ･ﾋﾙ･ｸﾞﾘｰﾝ､哲学者(生年1836年)
1882年3月16日-09:00|日本|　||明治15年|太政官に<新聞社員溜所>を設置(記者ｸﾗﾌﾞの始)
1882年3月16日-09:00|日本|JR東日本東海道本線|明治15年|官営東海道線:新橋～横浜間14往復中2往復を品川,神奈川停車の「急行」列車とし45分運転(「急行」列車名称のはじめ)
1882年3月16日-09:00|日本|北海道|明治15年|函県庁(旧支庁･現元町公園)設置
1882年3月16日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ上院､負傷した戦闘員の保護を規定する1864年ｼﾞｭﾈｰｳﾞ条約を批准
1882年3月18日-09:00|日本|　||明治15年|福地源一郎ら､立憲帝政党を組織(藩閥御用政党)
1882年3月19日-09:00|日本|　||明治15年|佐賀県杵島郡福富町に隕石が落下する(福富隕石)/重量は16.75ｷﾛｸﾞﾗﾑ
1882年3月20日-09:00|日本|　||明治15年|<開館>農商務省「上野博物館」(第2回内国勧業博覧会展示館､→帝国博物館→帝室博物館→国立博物館→東京国立博物館)
1882年3月20日-09:00|日本|上野動物園|明治15年|東京･上野公園内に農商務省博物局博物館の付属施設として上野動物園開園/日本最初の近代動物園
1882年3月20日-09:00|日本|横浜市立大学|明治15年|横浜貿易商組合により横浜商法学校を本町に創立
1882年3月21日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>城南評論社「城南評論」3月号
1882年3月22日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||公共の電話交換所がｼﾄﾞﾆｰに開設/1883年までにﾊﾟｰｽを除くすべての植民地の首府に電話交換所が設置される
1882年3月22日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<初演>ｶﾞｴﾀｰﾉ･ﾄﾞﾆｾﾞｯﾃｨ《歌劇「ｱﾙﾊﾞ公爵」》
1882年3月22日 04:00|ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ総督代理「E.C.A.ｺﾞｰﾄﾞﾝ」(3期目~7.3)
1882年3月22日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶで､重婚者や複婚者から投票権や被選挙権を剥奪するｴﾄﾞﾓﾝｽﾞ法が可決､一夫多妻のﾓﾙﾓﾝ教徒に圧力
1882年3月22日-04:00|ﾛｼｱ/中国|　||清･光緒8年2月4日|ｲﾘ地方が､正式に清に返還される
1882年3月23日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第017号(大蔵卿連署)「酒造税則中加除更正」公布;明治15年太政官布告第018号(司法卿連署)「各裁判所位置管轄区画表中改定」公布
1882年3月23日-09:00|日本|日本郵船|明治15年|杉浦嘉七等「北海道運輸会社」発起設立
1882年3月24日-09:00|日本|　||明治15年|鹿児島商法会議所設立
1882年3月24日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ｺｯﾎが結核菌を発見し､学会で結核が伝染病であることを報告
1882年3月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ｶｰﾘｰ･ﾋﾞﾙ､西部開拓時代のｶﾞﾝﾏﾝ(生年1845年)
1882年3月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ﾍﾝﾘｰ･ﾜｰｽﾞﾜｰｽ･ﾛﾝｸﾞﾌｪﾛｰ､詩人(生年1807年)
1882年3月26日 05:00|ｴｸｱﾄﾞﾙ|　|||<就任>ｴｸｱﾄﾞﾙ最高指導者ｲｸﾞﾅﾁｵ･ｳﾞｪｲﾝﾃﾐﾗ(~18830110)
1882年3月27日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>漸進社(富山)
1882年3月28日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ初等教育に「無償･義務･世俗化」を規定した「ｼﾞｭｰﾙ･ﾌｪﾘｰ法」が制定される/国家による学校教育の全面的把握が目的/修道会系学校は「私立学校」に転換させられ､世俗系学校の優越が確立
1882年3月28日 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｸﾞﾚﾅﾀﾞ管理者「ｱｰｳｨﾝ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾍﾟｲﾝﾄ」(1回目~11月)
1882年3月29日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第019号(司法卿連署)「明治十四年第四十五号控訴上告及証人呼出費用布告廃止」公布

1885迄(3145件)

1882年3月31日-09:00|日本|第四銀行|明治15年|<設立>厚信社(新潟;4.5開業;柏崎銀行の前身)
1882年4月-09:00|日本|　||明治15年|高島町遊廓、真金町に移転
1882年4月-09:00|日本/ｲｷﾞﾘｽ|商船三井|明治15年|ｲｷﾞﾘｽ船「Coomassie」三井物産(東京)に売却、「熊坂丸」と改名
1882年4月-01:00|ｱﾙﾊﾞﾆｱ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｲｽﾁｭｺﾄﾞﾗのﾜﾘｽ「ｱﾌﾞﾃﾞｨ･ﾊﾟｼｬ」(~1883年7月)
1882年4月 04:00|BES諸島|　|||<就任>ｻﾊﾞ島副知事「Marius Lodewijk Statius van Eps」(~18830325)
1882年4月1日-09:00|日本|　||明治15年|西北社が、東京、高崎、前橋、坂本(碓氷)を結ぶ馬車輸送業を開始
1882年4月1日-09:00|日本|東京海洋大学|明治15年|三菱商船学校を官立に移し東京商船学校と改称(5月10日開校)
1882年4月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ﾏﾘﾉ･ﾌｧｯﾄｰﾘ」「ﾌﾗﾝﾁｪｽｺ･ﾏﾙｸｯﾁ」
1882年4月1日 05:00|ｺﾛﾝﾋﾞｱ/ﾊﾟﾅﾏ/ﾌﾞﾗｼﾞﾙ/ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ｺﾛﾝﾋﾞｱ合衆国大統領「ﾌﾗﾝｼｽｺ･ﾊﾋﾞｴﾙ･ﾏﾙﾃｨﾈｽ･ﾃﾞ･ｻﾞﾙﾄﾞｩｱ･ｲ･ﾃﾞ･ﾗｼﾈｽ」(~12.21)
1882年4月3日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ暫定総督「ﾎﾟﾙﾃｨｴ」(~18830111)
1882年4月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ｼﾞｪｼｰ･ｼﾞｪｲﾑｽﾞ、西部開拓時代のｶﾞﾝﾏﾝ･ｱｳﾄﾛｰ(生年1847年)殺害される
1882年4月4日-09:00|日本|　||明治15年|<死去>朝日嶽鶴之助、大相撲の力士(生年1840年)
1882年4月4日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「大東日報」
1882年4月5日-04:00|ｱｾﾞﾙﾊﾞｲｼﾞｬﾝ|　|||<就任>ﾊﾞｸｰ県総督「ｸﾞﾛｽﾀﾙ男爵ﾕｽﾃｨﾝ･ｶｼﾞﾐﾛｳﾞｨｯﾁ･ｷﾞｭﾌﾞｼｭ」(~18880120)
1882年4月6日-09:00|日本|　||明治15年|板垣退助が中教院(岐阜公園)で遊説中に暴漢に襲われ負傷/犯人は小学校教員
1882年4月7日-09:00|日本|　||明治14年|農商務省商務局管船課を廃止し、管船局を設置、海事審問は同局試験課が所管
1882年4月8日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第020号(陸軍卿海軍卿連署)「旧軍律及普通刑法ﾆ罪名ｱﾘﾃ所犯刑法施行以前ﾆ係ﾙ者処断方」公布;明治15年太政官布達第006号(海軍卿連署)「造船所定雇職工規則及兵器局定雇職工規則中改正」公布
1882年4月8日-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ州総督「ｱｳｸﾞｽﾃｨﾇｽ･ｺｴｰﾘｮ」(~1885年4月)
1882年4月8日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ/ﾊﾟﾗｸﾞｱｲ|　|||ｽﾍﾟｲﾝは ﾊﾟﾗｸﾞｱｲの独立を承認
1882年4月10日-09:00|日本|八十二銀行|明治15年|<設立>(株)依田銀行(長野)
1882年4月10日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ領ｲﾝﾄﾞ総督「ｶﾙﾛｽ･ｳｼﾞｪﾆｵ･ｺﾚｲｱ･ﾀﾞ･ｼﾙﾊﾞ･ｳﾞｨｽｺﾝﾃﾞ･ﾃﾞ･ﾊﾟｿ･ﾃﾞ･ｱﾙｺｽ」(~18850502)
1882年4月10日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ﾀﾞﾝﾃ･ｹﾞｲﾌﾞﾘｴﾙ･ﾛｾｯﾃｨ、画家・詩人(生年1828年)
1882年4月11日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>宮口銀行(静岡県麁玉郡宮口村;7月開業)
1882年4月14日-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾎﾟﾙﾄﾉﾎﾞがﾌﾗﾝｽの保護領となる
1882年4月16日-09:00|日本|　||明治15年|東洋議政会を合流させて立憲改進党の結成式が行われ、大隈重信が党首に選ばれる
1882年4月17日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<死去>ｱﾝﾄﾆｵ･ﾌｫﾝﾀﾈｰｼﾞ、画家(生年1818年)
1882年4月18日-09:00|日本|　||明治15年|樽井藤吉ら日本初の社会主義政党「東洋社会党」を結成
1882年4月18日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治15年|<設立>后栄社(山梨;のち巨摩銀行)
1882年4月18日-09:00|日本|横浜銀行|明治15年|<設立>江陽銀行(神奈川県平塚)
1882年4月18日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ･ﾌｧﾄｹ、神学者(生年1806年)
1882年4月18日-08:00|中国|　||清･光緒8年3月1日|清で、電報総局が官督商弁となる
1882年4月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾀﾞｰｳｨﾝ、科学者、生物学者/73歳(誕生:18090212)種の起源を提唱した
1882年4月20日-09:00|韓国/朝鮮|　|||<就任>朝鮮国領議政「洪淳穆」(~18830710)
1882年4月20日-09:00|日本|東京大学|明治15年|工部大学校、造船学科を設置
1882年4月20日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾄｳｲｽｺﾝ･ﾂｨﾗｰ、文献学者・教育学者(生年1817年)
1882年4月21日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ首相「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ｳｨﾃｶｰ」(2回目~18830925)
1882年4月23日-08:00|中国|　||清･光緒8年3月6日|李鴻章が、上海機器織布局の設立を奏請
1882年4月24日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>(株)名古屋銀行(名古屋伝馬町;7.23開業)
1882年4月24日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治15年|<改組改称>弁達会社⇒甲府銀行(5.21開業)
1882年4月24日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾏﾙﾌﾟｰﾙ国統治者(ﾗｵﾙ)「ﾃﾞｨﾌﾟｼﾝｼﾞ2世ｼｳﾞｼﾝｼﾞ」(~19140225没)
1882年4月24日 00:00|ﾏﾝ島/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾏﾝ島副知事「Sir Spencer Walpole」(~1893年)
1882年4月25日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ｱﾝﾘ･ﾘｳﾞｨｴｰﾙのﾌﾗﾝｽ軍が、ﾊﾉｲを再占領(~18830825)
1882年4月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｶｰﾙ･ﾌﾘｰﾄﾞﾘｯﾋ･ﾂｪﾙﾅｰ、天文学者・物理学者(生年1834年)
1882年4月26日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第021号(司法卿連署)「控訴上告手続第五条中改正」公布;明治15年太政官布達第008号(内務卿連署)「本暦並略本暦ﾊ伊勢神宮ﾖﾘ頒布ｼ一枚摺略暦ﾊ出版条例ﾆ準拠ｼ出版ｽﾙﾗ得」公布
1882年4月27日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第009号(工部卿連署)「電機通信技術方取扱規則中改正」公布
1882年4月27日-09:00|日本|山形県天童市|明治15年|<合併>山形県東村山郡天童村(田鶴町を含む)と老野森村、久野本村、北目村が合併し、天童町が誕生
1882年4月27日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ﾗﾙﾌ･ﾜﾙﾄﾞ･ｴﾏｰｿﾝ、哲学者・作家(生年1803年)
1882年4月28日-09:00|日本|　||明治15年|東京上野の帝室博物館落成(現在の東京国立博物館)
1882年4月29日-09:00|日本|　||明治15年|<創建>小御門神社(成田市,藤原師賢を祀る)

1885迄(3145件)

1882年4月29日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<合併>福寿会社(君沢郡三島宿)、融通会社(君沢郡三島宿)⇒三島銀行<第1次>
1882年4月29日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｽｰﾙｰ総督「Jose Paulin」(2期目~18820602)
1882年4月29日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者代行「ﾄｰﾏｽ･H･ﾃﾞｨｯｸｽ」(4回目~18820718)
1882年4月30日-09:00|日本|皇學館大学|明治15年|神宮皇学館が伊勢神宮に設置される
1882年5月-09:00|日本| ||明治15年|<創刊>山田金雄「むたはな誌」(広島区大手町むたはな誌屋)
1882年5月-09:00|日本| ||明治15年|体操機械運道具店の美津濃商店創業(本郷)
1882年5月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>向笠銀行(磐田郡向笠村)
1882年5月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>山梨銀行(周智郡山梨村)
1882年5月-04:00|ﾛｼｱ| |||ﾛｼｱで五月法が成立し、ﾕﾀﾞﾔ人に対して居住制限を課す
1882年5月-04:00|ﾛｼｱ| |||ﾛｼｱで農民土地銀行が設立
1882年5月-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ| |||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督「ｱﾌﾞﾄﾞ･ｱﾙ=ｶﾃﾞｨｰﾙ･ﾋﾙﾐ･ﾊﾟｼｬ」(~1883年3月)
1882年5月1日-09:00|日本|山陰中央新報|明治15年|山陰新聞社創立、<創刊>「山陰新聞」
1882年5月1日-09:00|日本|琵琶湖汽船|明治15年|<設立>太湖汽船会社(1893年太湖汽船㈱に商号変更)琵琶湖上の[長浜-大津]間に鉄道連絡船を就航
1882年5月1日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<設立>管弦楽団「ﾍﾞﾙﾘﾝ･ﾌｨﾙﾊｰﾓﾆｰ」[ﾄﾞｲﾂ･ﾍﾞﾙﾘﾝ]
1882年5月2日-09:00|日本|足利ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治15年|<設立>(株)葛生銀行(栃木)
1882年5月2日-02:00|ﾄﾙｺ| |||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国総理大臣「ｱﾌﾞﾄﾞｩﾙﾗﾌﾏﾝ･ﾇﾚﾃﾞｨﾝ･ﾊﾟｼｬ」(~7.12)
1882年5月3日-09:00|日本| ||明治15年|東京気象学会が設立される/後の日本気象学会
1882年5月3日-09:00|日本|東洋紡|明治15年|<設立>大阪紡績会社(18830705、大阪市大正区にて綿紡績の操業開始)
1882年5月4日-09:00|日本| ||明治15年|<廃刊>同進社「広島日報」紙齢801号で販売禁止
1882年5月4日 04:00|ｶﾞｲｱﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｷﾞｱﾅ総督「ﾍﾝﾘｰ･ﾀｰﾅｰ･ｱｰｳﾞｨﾝｸﾞ卿」(~18871225)
1882年5月5日-09:00|日本|第四銀行|明治15年|<設立>白根会社(新潟;白根銀行の前身)
1882年5月5日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>(資)有魚銀行(大阪)
1882年5月6日 00:00|ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ副卿「ｽﾍﾟﾝｻｰ伯爵ｼﾞｮﾝ･ﾎﾟｲﾝﾂ･ｽﾍﾟﾝｻｰ」(2回目~18850630)
1882年5月6日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｱﾒﾘｶで、第1次中国人移民禁止法が制定される
1882年5月8日-09:00|日本|佐賀銀行|明治15年|<設立>(株)栄銀行(佐賀;6.1開業)
1882年5月9日-09:00|日本|富山県|明治15年|<移転>石川県が分割され上新川郡･婦負郡･新川郡は富山県の管轄となる
1882年5月10日-09:00|日本| ||明治15年|明治15年太政官布告第022号(大蔵卿連署)「課税ﾆ関ｽﾙ処分ﾆ就ｷ不服ﾉ者出訴方」公布
1882年5月13日-09:00|日本| ||明治15年|明治15年太政官布告第023号(陸軍卿司法卿連署)「憲兵設置ﾉ地方ﾆ於ﾃﾊ其将校以下司法警察ﾉ事務ｦ行ﾌ」公布
1882年5月13日 00:00|ｶﾞｰﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｺﾞｰﾙﾄﾞ=ｺｰｽﾄ総督･最高司令官代行「ｺｰﾈﾘｱｽ･ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ･ﾓﾛﾆｰ」(~10.4)
1882年5月15日-09:00|日本| ||明治15年|神道事務局から、神道の神宮派、大社派、扶桑派、実行派、大成派、神習派が独立する
1882年5月15日-09:00|日本|富山県氷見市|明治15年|<富山県氷見明治15年の大火>氷見町の中心、仕切町の上田屋から出火、北へと延焼、氷見町から郊外の窪村まで焼き尽くし1600余戸を焼失
1882年5月17日-01:00|ｲﾀﾘｱ| |||ﾐﾗﾉで、労働者政党のｲﾀﾘｱ職工党が結成される
1882年5月19日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>駛渓金融会社(新潟;6.10開業)
1882年5月20日-09:00|日本| ||明治15年|明治15年太政官布告第024号(大蔵卿連署)「明治十四年第十四号地租徴収期限布告但書改正」公布
1882年5月20日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ/ﾄﾞｲﾂ/ﾊﾝｶﾞﾘｰ/ｲﾀﾘｱ| |||ﾄﾞｲﾂ帝国、ｵｰｽﾄﾘｱ･ﾊﾝｶﾞﾘｰ帝国、ｲﾀﾘｱ王国間で三国同盟を結成
1882年5月20日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<初演>ﾍﾝﾘｯｸ･ｲﾌﾟｾﾝ,戯曲「幽霊」(ｼｶｺﾞ)
1882年5月21日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>6代ｸﾞﾗﾌﾄﾝ公「ｳｨﾘｱﾑ･ﾍﾝﾘｰ･ﾌｨｯﾂﾛｲ」
1882年5月21日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>7代ｸﾞﾗﾌﾄﾝ公「ｵｰｶﾞｽﾀｽ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾚﾉｯｸｽ･ﾌｨｯﾂﾛｲ」(~19181204死去)
1882年5月22日-09:00|日本|商船三井|明治14年|<創立>同盟汽船取扱会社
1882年5月22日-09:00|日本|東京大学|明治15年|農学校が駒場農学校に改称
1882年5月22日-09:00|韓国/朝鮮/ｱﾒﾘｶ| ||朝鮮･光緒8年4月6日|洋式軍隊の導入など洋式政策を進める朝鮮の閔氏政権が、ｱﾒﾘｶと修好通商条約を結ぶ
1882年5月24日-09:00|日本| ||明治15年|明治15年太政官布告第025号(司法卿連署)「富籤売買ﾉ牙保幇助ｦ為ｼ及富籤購買者処分」公布;明治15年太政官布告第026号(農商務卿連署)「米商会所条例中改正追加」公布
1882年5月25日-09:00|日本| ||明治15年|<開業>今渡銀行(岐阜)
1882年5月25日-09:00|日本| ||明治15年|樽井藤吉ら,肥前島原で東洋社会党を結成(7月7日,結社禁止)
1882年5月27日-09:00|日本| ||明治15年|文部省,医学校通則を制定,甲種医学校等の基準を提示
1882年5月29日-09:00|日本| ||明治15年|東京でｺﾚﾗが発生、秋にかけてｺﾚﾗ流行/全国で死者33784人(東京だけで5076人)
1882年5月29日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾏﾕﾙﾊﾞﾆ国ﾗｼﾞｬ「ﾗﾑﾁｬﾝﾄﾞﾗ･ﾊﾞﾝｼﾞｰﾃﾞｵ」(~1910年)、管理者「ﾍﾞﾄﾞﾝ」(~1882年

1885迄(3145件)

12月)
1882年5月30日-09:00|日本|東京大学|明治15年|東京大学文学部、古典講習科設置
1882年6月-09:00|日本|　||明治15年|<竣工>江袋教会(新上五島町)
1882年6月-09:00|日本|　||明治15年|<設立>明壌銀行(鴻巣市)
1882年6月-09:00|日本|　||明治15年|覇城会社木製帆船「開成丸」政府長崎工作分局で竣工
1882年6月-09:00|日本|商船三井|明治15年|三井物産「清正丸」(1879年、三井養之助名義で石川島平野造船所(東京)で竣工)四日市廻漕店(四日市)に売却
1882年6月-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾎﾟﾙﾄ=ﾉﾎﾞ弁務官「ﾎﾞﾅｳﾞｪﾝﾄｩﾗ･ｺﾛﾝﾅ･ﾃﾞ･ﾚｶ」(~18830514)
1882年6月 04:00|ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ植民地ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰｽﾞ大統領「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾓﾝﾛｰ･ｴﾙﾄﾞﾘｯｼﾞ」(1865年まで代行~18881008)
1882年6月 04:00|ﾄﾞﾐﾆｶ国/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾄﾞﾐﾆｶ大統領代行「ﾆｰﾙ･ﾎﾟｰﾀｰ」(2回目~11月)
1882年6月-09:00|日本|佐渡汽船|明治15年|新潟汽船会社が新潟･敦賀間に就航
1882年6月1日-09:00|日本|読売新聞|明治15年|博笑戯墨(たわれごと)という漫画欄、「読売新聞」に登場
1882年6月1日-01:00|ｽｲｽ|　|||ｽｲｽのｺﾞｯﾄﾊﾙﾄ･ﾄﾝﾈﾙの営業が開始になる
1882年6月2日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｽｰﾙｰ総督「Eduardo Fernandez Bremon」(2期目~18821001)
1882年6月2日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<死去>ｼﾞｭｾﾞｯﾍﾟ･ｶﾞﾘﾊﾞﾙﾃﾞｨ、ｲﾀﾘｱ王国のﾘｿﾙｼﾞﾒﾝﾄ指導者(生年1807年)
1882年6月2日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||ｵｰｽﾄﾘｱ、ｼｪｰﾈﾗｰらﾄﾞｲﾂ民族協会を設立、ﾘﾝﾂ綱領を採択
1882年6月3日-09:00|日本|　||明治15年|官営広島紡績所を広島県に移管し、すぐに広島綿糸紡績会社に払い下げる
1882年6月3日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第027号(内務卿連署)「集会条例中改正追加」(政治結社による支社の設置･結社間の連合を禁止)公布
1882年6月5日-09:00|日本|講道館|明治15年|嘉納治五郎が東京下谷区北稲荷町の永昌寺に講道館をひらく/わずか12畳の道場と9人の入門生からはじまる
1882年6月5日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<ｵｰﾌﾟﾝ>蝋人形博物館「ｸﾞﾚｳﾞｧﾝﾐｭｰｼﾞｱﾑ」(ﾊﾟﾘ)
1882年6月6日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||ﾎﾞﾝﾍﾞｲがｻｲｸﾛﾝ(Great Bombay Cyclone)に襲われ十万名が死亡
1882年6月6日-05:00|ｶｻﾞﾌｽﾀﾝ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ｽﾃｯﾌﾟ総督「ｹﾞﾗｼﾑ･ｱﾚｸｾｰｳﾞｨﾁ･ｺﾙﾊﾟｺﾌｽｷｰ」(~18891105)
1882年6月6日-01:00|ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||ﾊｰｸﾞ国際会議で領海を3ﾏｲﾙと決定
1882年6月6日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||電気式ｱｲﾛﾝがｱﾒﾘｶで特許取得
1882年6月6日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/韓国/朝鮮|　||清･光緒8年4月21日|朝鮮が、ｲｷﾞﾘｽと修好通商条約を締結
1882年6月7日-09:00|日本|　||明治15年|警視庁に保安課を新設
1882年6月7日-01:00|ｱﾝｺﾞﾗ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ領西ｱﾌﾘｶ総督「運営評議会:ﾎｾ･ｾﾊﾞｽﾁｬﾝ･ﾃﾞ･ｱﾙﾒｲﾀﾞ･ﾈﾄ/ﾐｹﾞﾙ･ｺﾞﾒｽ･ﾃﾞ･ｱﾙﾒｲﾀﾞ(2回目)/ｱﾃﾞﾘｰﾉ･ｱﾝﾃﾛ･ﾃﾞ･ｻ(1回目)/ﾎｱｷﾝ･ﾎｾ･ｺｴｰﾘｮ･ﾃﾞ･ｶﾙｳﾞｧｰﾘｮ」(~8.30)
1882年6月8日-09:00|日本|　||明治15年|<大相撲>明治15年06月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西大関)梅ヶ谷,5勝0敗1分4休
1882年6月8日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第011号(工部卿連署)「電信取扱規則中改正追加」公布
1882年6月10日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>脩正社「小學雑誌」6月10日号
1882年6月10日-09:00|日本|　||明治15年|集会条例改正で、学生･生徒の学術演説禁止布告が、各県に通達される
1882年6月11日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||英埃戦争:ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾘｱで暴動発生,ﾖｰﾛｯﾊﾟ人が五十名殺害さる
1882年6月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾏﾅﾊﾞﾀﾞﾙ国支配者(ｶｰﾝ)「ｶﾞｻﾞﾌｧﾙ･ｶｰﾝ･ｿﾞﾗﾜﾙ･ｶｰﾝ」(~18880328没)
1882年6月15日-09:00|日本|　||明治15年|空知集治監設置
1882年6月16日-09:00|日本|　||明治15年|統計局、日本帝国統計年鑑刊行を開始
1882年6月17日-08:00|中国/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||清･光緒8年5月2日|雲南の清軍が、ﾍﾞﾄﾅﾑに出兵する
1882年6月18日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｺｰﾙﾊｰﾌﾟﾙ国摂政「ｼﾞｬｲｼﾝﾗｵ･ｶﾞｰﾄｹﾞ」(1回目~18831225)
1882年6月18日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国領ｴｼﾞﾌﾟﾄ首相「ｲｽﾏｲﾙ･ﾗｷﾞﾌﾞ･ﾊﾟｼｬ」(~8.21)
1882年6月20日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第028号(司法卿連署)「各裁判所位置管轄区画表中改正追加」,明治15年太政官布告第029号(司法卿連署)「重罪裁判所管轄区画中改正」,明治15年太政官布告第030号(司法卿連署)「札幌根室ノ各始審裁判所治罪手続及重罪犯宣告方」公布
1882年6月20日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第012号(司法卿連署)「札幌根室両県管内各裁判所開庁」公布
1882年6月21日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>大垣銀行(岐阜;7.15開業)
1882年6月23日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>自由党機関紙「自由新聞」
1882年6月23日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「紫溟新報」(「紫溟雑誌」改)(号外)
1882年6月23日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第031号(内務卿連署)「虎列刺病流行地方ﾖﾘ来ﾙ船舶検査規則」公布
1882年6月24日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ総督代行「ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ﾌﾟﾚﾝﾀﾞｰｶﾞｽﾄ」(3回目~18830120)
1882年6月25日-09:00|日本|JR北海道函館本線|明治15年|官営幌内鉄道[札幌-江別]延伸仮営業→[手宮<廃止>札幌-江別]開業
1882年6月25日-09:00|日本|都電|明治15年|東京馬車鉄道[新橋-日本橋]2.5km開業
1882年6月26日-09:00|日本|　||明治15年|法相宗が独立する

1885迄(3145件)

1882年6月27日-09:00|日本|　||明治15年|神戸・横浜などの7港に悪疫防止のため船舶検疫制度実施
1882年6月27日-09:00|日本|日本銀行|明治15年|明治15年太政官布告第032号(大蔵卿連署)「日本銀行条例」公布;<創立>日本銀行本店(10.10開業)
1882年6月28日-09:00|日本|京都府京都市|明治15年|<新築>下京区役所(五条柳馬場塩竈町)
1882年6月28日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督「ｱﾘｽﾃｨﾄﾞ・ﾙｲ・ｱﾝﾄﾜｰﾇ・ｳﾞｧﾛﾝ」(~11.16)
1882年6月28日 00:00|ｷﾞﾆｱ/ｼｴﾗﾚｵﾈ/ﾌﾗﾝｽ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽとﾌﾗﾝｽが、ｼｴﾗﾚｵﾈと仏領ｷﾞﾆｱの国境に関する協定に調印
1882年6月28日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ・ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事代行「ｼﾞｮﾝ・ｽｺｯﾄ・ﾌﾞｯｼｭ」(3期目~9.1)
1882年6月30日-09:00|日本|　||明治15年|工部美術学校、彫刻学科を廃止
1882年6月30日-09:00|日本|都電|明治15年|東京馬車鉄道[日本橋区本石町三丁目角-馬喰町通り]に単線追加,浅草橋通りの軌道に接続
1882年6月30日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ大統領ｼﾞｪｰﾑｽﾞ・ｶﾞｰﾌｨｰﾙﾄﾞを暗殺したﾁｬｰﾙｽﾞ・J・ｷﾞﾄｰが絞首刑に処せられる
1882年6月30日-01:00|ﾄﾞｲﾂ/韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒8年5月15日|朝鮮がﾄﾞｲﾂと修好通商条約を締結
1882年7月-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「福島自由新聞」
1882年7月-09:00|日本|　||明治15年|旧兵部省所管係泊練習艦「乾行」東海鎮守府付属として浦賀に係留
1882年7月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>小島銀行(静岡県豊田郡長野村)
1882年7月-09:00|日本|千葉大学|明治15年|公立千葉病院が改組されて県立千葉医学校及び附属病院設置
1882年7月-09:00|日本|東北大学|明治15年|宮城病院附属医学校を宮城医学校と改称
1882年7月-09:00|日本|長崎大学|明治15年|<改称>長崎県立長崎中学校⇒長崎外国語学校
1882年7月-09:00|日本|日本郵船|明治15年|郵便汽船三菱会社「九重丸」沈没
1882年7月-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<転出>第六十五国立銀行(鳥取)⇒兵庫県
1882年7月-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治15年|<設立>金山銀行(所沢市;盛産社を改組)
1882年7月-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||ｲﾀﾘｱが紅海入り口にあるｴﾘﾄﾘｱの2港湾都市を占領
1882年7月1日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<合併>第百二十四国立銀行(見付)⇒第三十五国立銀行(静岡)
1882年7月1日-09:00|日本|八十二銀行|明治15年|<設立>(株)東山銀行(長野)
1882年7月1日-08:00|中国/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||清・光緒8年5月16日|広西の清軍が、ﾍﾞﾄﾅﾑに出兵する
1882年7月3日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>野崎銀行(安倍郡静岡呉服町2丁目;9.5開業)
1882年7月3日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ|　|||<就任>ﾌﾞﾗｼﾞﾙ帝国閣僚評議会議長(首相)「ﾊﾟﾗﾅｸﾞｱ子爵・侯爵ｼﾞｮｱﾝ・ﾙｽﾄｻ・ﾀﾞ・ｸｰﾆｬ・ﾊﾟﾗﾅｸﾞｱ」(~18830524)
1882年7月3日 04:00|ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ総督「ﾄｰﾏｽ・ﾗｲｵﾈﾙ・ｼﾞｮﾝ・ｶﾞﾙｳｪｲ」(1期目~18850617)
1882年7月5日-09:00|日本|日本経済新聞|明治15年|中外物価新報局,匿名組合商況社に改組・改称
1882年7月5日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||ｱｯｻﾌﾞ港がｲﾀﾘｱ政府に接収される
1882年7月5日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ|　|||<就任>ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ首相(閣僚会議議長)「ﾚｵﾆｰﾄﾞ・ﾆｺﾗｴｳﾞｨﾁ・ｿﾎﾞﾘｮﾌ」(~18830919)
1882年7月6日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾗｰｼﾞｶﾞﾙ国支配者(ﾗﾜｯﾄ)「ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞﾗ・ｼﾝ」(~18860101)
1882年7月6日 06:00|ｺｽﾀﾘｶ|　|||<就任>ｺｽﾀﾘｶ共和国大統領代行「ﾌﾗﾝｼｽｺ・ｼﾌﾟﾘｱｰﾉ・ｻﾄｩﾙﾆｽ・ﾘｻﾞﾉ・ｸﾞﾃｨｴﾚｽ」(~20日)
1882年7月8日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第033号(司法卿連署)「沖縄県管内重罪犯処分及治罪手続」公布
1882年7月9日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ軍が、ｱﾌﾏﾄﾞ・ｱﾗｰﾋﾞｰのｴｼﾞﾌﾟﾄ軍からｽｴｽﾞ運河を防衛するため、ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾘｱを砲撃
1882年7月10日-09:00|日本|　||明治15年|医療服薬を行わず、禁厭祈祷のみを行う治療術を禁止する
1882年7月10日-09:00|日本|お茶の水女子大学|明治15年|調教女子師範学校、付属高等女学校を設置(高等女学校の初め)
1882年7月10日-08:00|中国|　||清・光緒8年5月25日|上海領事団裁判所が成立する
1882年7月11日-09:00|日本|　||明治15年|<設立>蘇東銀行(岐阜)
1882年7月11日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第013号(農商務卿連署)「内国絵画共進会開設日限」,明治15年太政官布達第014号(農商務卿連署)「内国絵画共進会規則」各公布
1882年7月11日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽが単独でｴｼﾞﾌﾟﾄに出兵しｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾘｱを砲撃、暴動を鎮圧
1882年7月12日-09:00|日本|　||明治15年|共同運輸会社設立許可(翌年1月1日開業)
1882年7月12日-02:00|ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国総理大臣「ﾒﾌﾒﾄﾞ・ｻｲｰﾄﾞ・ﾊﾟｼｬ」(3期目~12.1)
1882年7月12日 00:00|ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽで犯罪防止法が制定され、ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞにおける陪審裁判制の停止、警察権力の強化などが規定される
1882年7月13日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||再建の「ﾊﾟﾘ市庁舎」が、以前の様式のまま完成
1882年7月17日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第6回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ｳｨﾘｱﾑ・ﾚﾝｼｮｰ
1882年7月20日 06:00|ｺｽﾀﾘｶ|　|||<就任>ｺｽﾀﾘｶ共和国大統領「ﾌｱﾝ・ﾌﾟﾘﾐﾃｨｰﾎﾞ・ﾌﾟﾛｽﾍﾟﾛ・ﾌｪﾙﾅﾝﾃﾞｽ・ｵﾚｱﾑﾉ」(8.10まで代行~18850312没)
1882年7月21日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|(株)南丹銀行、兵庫に設立
1882年7月21日 04:00|ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ・ﾈｲﾋﾞｽ|　|||<就任>ﾈｲﾋﾞｽ大統領代行「ｳｨﾘｱﾑ・ﾍﾝﾘｰ・ﾜｲﾊﾑ」(~12月)
1882年7月23日-09:00|日本|　||明治15年|<死去>佐藤尚中、医師・蘭学者(生年1828年)
1882年7月23日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒8年6月9日|<壬午事変>興宣大院君らの煽動を受けて、朝鮮の首

1885迄(3145件)

都漢城で、処遇に不満をいだく軍人たちによる暴動が起こった/暴動は、民衆の反日感情、開国・近代化に否定的な大院君らの思惑も重なり、日本人の軍事顧問等が殺害され、日本公使館が襲撃される事態に発展した
1882年7月24日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第034号(内務卿大蔵卿司法卿連署)「脱税ノ為メニ土地ヲ欺隠スル者罰金及租税追徴方」公布
1882年7月25日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒8年6月11日|大院君、組閣し、守旧派が開化派を追放/大院君、統理機務衙門と別技軍を廃止し、三軍府と五営を復活(復古政治)/花房日本公使一行、仁川府兵に6名が殺され、5名が重傷、仁川(旧名は済物浦)の船から沖へ逃れる
1882年7月26日-09:00|日本|日本郵船|明治15年|東京風帆船会社・北海道運輸会社・越中風帆船会社の三社が合併して共同運輸会社創立
1882年7月26日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<設立>ｽﾃｰﾗﾝﾄﾞ共和国(⇒18830118、ｽﾃｰﾗﾝﾄﾞ合衆国)
1882年7月26日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ・ﾘﾋｬﾙﾄ・ﾜｰｸﾞﾅｰ《歌劇「ﾊﾟﾙｼﾞﾌｧﾙ」"舞台神聖祭典劇"》
1882年7月26日-08:00|中国|　||清・光緒8年6月12日|上海共同租界で、電灯公司が発電を開始
1882年7月28日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第035号(大蔵卿連署)「明治十年第十八号地租改正後買上地払下地等収税除税区分布告第三条改正」公布
1882年7月28日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者代行「ﾄｰﾏｽ・H・ﾃﾞｨｯｸｽ」(6回目~9.25)
1882年7月29日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>里村太利「新潟日々新聞」
1882年7月29日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ議会が、臨時軍事費の支出を否決/ﾌﾚｼﾈ内閣が辞職し、ﾃﾞｭｸﾚｰﾙ内閣が成立
1882年7月30日-09:00|日本|　||明治15年|日見峠道路開通(日本初の有料道路)
1882年8月-09:00|日本|　||明治15年|<設立>南濃銀行(岐阜;9.25開業)
1882年8月-09:00|日本|日本郵船|明治15年|郵便汽船三菱会社「紀伊國丸」難破
1882年8月-08:00|中国/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||清朝軍がﾍﾞﾄﾅﾑ国境で仏軍と交戦
1882年8月-03:00|ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ﾋｼﾞｬｰｽﾞ総督「ﾄﾊﾟﾙ・ｵｽﾏﾝ・ﾇﾘ・ﾊﾟｼｬ」(1回目~1886年7月)
1882年8月-09:00|日本|　||明治15年|「新体詩抄」外山・谷田部・井上(東京・丸家善七発行)
1882年8月3日 06:00|ﾍﾞﾘｰｽﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ副総督(ｼﾞｬﾏｲｶ総督に従属)「ﾛﾊﾞｰﾄ・ｳｨﾘｱﾑ・ﾊｰﾚｰ」(2回目、18830504まで代行~同年)
1882年8月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾁｪｽﾀｰ・ｱｰｻｰ大統領が、中国人移民を向こう10年間禁止する移民制限法に署名
1882年8月5日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第036号(内務卿陸軍卿海軍卿司法卿連署)「戒厳令」公布;明治15年太政官布告第037号(陸軍卿海軍卿連署)「法律規則中戦時ト称スルハ布告ヲ以テ定ム」公布
1882年8月5日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<除籍>ｱﾒﾘｶ海軍ﾒﾘﾏｯｸ級ﾓﾆﾀｰ「ﾛｱﾉｰｸ」(6300t⇒18830927、解体のため売却)
1882年8月6日-09:00|日本|　||明治15年|草津白根山湯釜が噴火。泥土により弓池が埋没
1882年8月6日-09:00|日本|都電|明治15年|東京馬車鉄道[本町三丁目-万世橋]間軌道敷設工事竣工開業
1882年8月6日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<即位>ﾊﾞﾝﾀﾞﾊﾗ・ｾﾘ・ﾏﾊﾗｼﾞｬ「ﾄｩｱﾝｸ・ｱﾌﾏﾄﾞ・ｱﾙ=ﾑｱｯｻﾞﾑ・ｼｬｰ・ｲﾌﾞﾆ・ｱﾙ=ﾏﾙﾌﾑ・ﾄｩﾝ・ｱﾘ」(~19090403)
1882年8月7日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「紫溟新報」
1882年8月7日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ第三共和政第38代首相ｼｬﾙﾙ・ﾃﾞｭｸﾚｰﾙ[共和派ｵﾎﾟﾁｭﾆｽﾄ]第1次(~1883年1月29日)
1882年8月7日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　||清・光緒8年6月24日|清の提督呉長慶と丁汝昌が、淮軍を率いて朝鮮に向かう
1882年8月9日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第038号(工部卿連署)「日本坑法第三章第九中追加」公布
1882年8月9日-09:00|日本|都電|明治15年|東京馬車鉄道[日本橋-本町・石町通り浅草橋]間軌道敷設工事竣工開業
1882年8月10日-09:00|日本|　||明治15年|<開業>有知銀行(岐阜)
1882年8月10日-09:00|日本|　||明治15年|安積疎水(福島県)完成(国の第1号開拓事業)試験通水
1882年8月10日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治15年|<設立>(株)入間銀行(埼玉県狭山市)
1882年8月10日-01:00|ﾎﾞｽﾆｱ・ﾍﾙﾂｪｺﾞﾋﾞﾅ/ｵｰｽﾄﾘｱ/ﾊﾝｶﾞﾘｰ|　|||<就任>ｵｰｽﾄﾘｱ=ﾊﾝｶﾞﾘｰ帝国ﾎﾞｽﾆｱ・ﾍﾙﾂｪｺﾞﾋﾞﾅ総司令官・州政府長官「ﾖﾊﾝ・ﾈﾎﾟﾑｸ・ﾌﾗｲﾍﾙ・ﾌｫﾝ・ｱﾍﾟﾙ」(~19031202)
1882年8月11日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第039号(内務卿連署)「医師医業ニ関スル犯罪及不正ノ行為処分」,明治15年太政官布告第040号(内務卿連署)「明治十四年第二十四号区町村会等ノ評決ニ係ル土木費怠納者処分方布告ヘ但書追加」各公布
1882年8月12日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第041号(司法卿連署)「空知集治監囚人軽罪以下ニ該ル犯罪ノ者裁判及治罪手続」,明治15年太政官布告第042号(司法卿連署)「刑法附則中改正削除」各公布;明治15年太政官布告第043号(内務卿陸軍卿海軍卿農商務卿司法卿連署)「徴発令」(戦時調達を定めた)公布
1882年8月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ｳｨﾘｱﾑ・ｽﾀﾝﾚｰ・ｼﾞｪﾎﾞｫﾝｽﾞ、経済学者(生年1835年)
1882年8月14日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治15年|日本の花房全権公使、軍艦3隻(日進・扶桑・清輝)、輸送船3隻、陸軍1個大隊(歩兵四中隊1500名余)を引き連れ仁川に入港し、占領
1882年8月15日-01:00|ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ|　|||ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ王国で「ﾌﾟﾛﾚﾀﾘｱｰﾄ」結成
1882年8月19日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第046号(農商務卿連署)「米商会所及株式取引所売買ニ不正等ノ所為ｱﾙﾄｷ等営業停止及禁止処分」公布
1882年8月19日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｻﾘﾗ国ﾗｼﾞｬ「ﾊﾟﾊｰﾙ・ｼﾝ」(~1898年没)、摂政「ﾗｵ・ｻﾝﾊﾞｰ・ｼﾝ」(~1895年5月没)
1882年8月20日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ序曲「1812年」(救世主ﾊﾘｽﾄｽ大聖堂)
1882年8月20日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒8年7月7日|呉長慶(清)・金允植、軍乱を鎮圧

1885迄(3145件)

1882年8月21日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾄﾙｺ|　|||<再任>ｵｽﾏﾝ帝国領ｴｼﾞﾌﾟﾄ首相「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ・ｼｬﾘﾌ・ﾊﾟｼｬ」(5回目~18840107)
1882年8月23日-09:00|日本|　||明治15年|<改称>「広島鎮台病院」⇒「広島陸軍病院」
1882年8月23日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｹｵﾝﾀｰﾙ国ﾗｼﾞｬ「ﾊﾞﾙﾋﾞﾙ・ｾﾝ」(~19010318没)
1882年8月24日-09:00|日本|　||明治15年|<閉店>第二十四国立銀行(飯山)
1882年8月25日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽがｽｴｽﾞ運河を支配下に置く
1882年8月26日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第047号(内務卿連署)「伝染病予防規則中病名票ﾊ貼付ｾｽ」公布
1882年8月27日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　||清・光緒8年7月14日|朝鮮、壬午軍乱に対処するためにかつぎだされた大院君が清軍に連行され、関氏政権が復活
1882年8月30日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治15年;朝鮮・光緒8年7月17日|壬午事変の賠償金と公使館駐兵権、開市・開港などを定めた「日朝修好条規続約」・「済物浦条約」が調印
1882年8月30日-09:00|日本|　||明治15年|ｺﾚﾗ除けのお守り、怪しげな絵(三本足の猿の像など)が発売禁止に
1882年8月30日-03:00|ｻｳｼﾞｱﾗﾋﾞｱ|　|||<就任>ﾒｯｶ・ｼｬﾘﾌ「ｱｳﾝ・ｱﾙ=ﾗﾌｨｰｸ・ﾊﾟｼｬ・ｲﾌﾞﾝ・ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ」(~19050717死去)
1882年8月30日-01:00|ｱﾝｺﾞﾗ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ領西ｱﾌﾘｶ総督「ﾌﾗﾝｼｽｺ・ﾎｱｷﾝ・ﾌｪﾚｲﾗ・ﾄﾞ・ｱﾏﾗﾙ」(~18851115)
1882年8月31日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国大統領「ﾐｹﾞﾙ・ｲｸﾞﾚｼｱｽ・ﾋﾟﾉ・ﾃﾞ・ｱﾙｾ」(12.30まで最高首長⇒18830101改革大統領⇒18840301暫定大統領~18851203)
1882年9月-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>新聞「西海日報」(松田正久・松田源五郎・西道仙ら,発行所新町)
1882年9月-09:00|日本|青山学院|明治15年|美會神学校は東京英学校と合同し東京英学校となる
1882年9月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<改称>盟生社(静岡県榛原郡川崎町)⇒細江銀行
1882年9月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>確明社(静岡県豊田郡下満能村)
1882年9月1日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>同進社「芸備日報」(→1884年12月、一度廃刊.1886年2月、再発刊→経営が成り立たない事から、芸備日報社に事業譲渡→1888年、再び同進社が発行)
1882年9月1日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「絵入自由新聞」
1882年9月1日-09:00|日本|　||明治15年|明治14年太政官布告第040号「石油取締規則」施行(18810813公布)
1882年9月1日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第048号(内務卿連署)「伝染病予防規則中追加改正」公布
1882年9月1日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>(株)池田銀行(静岡県豊田郡池田村)
1882年9月1日 00:00|ｷﾞﾆｱ|　|||ｷﾞﾆｱ湾で船乗りが「9月彗星」を発見
1882年9月1日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ・ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事「ｻﾝﾌｫｰﾄﾞ・ﾌﾘｰﾘﾝｸﾞ卿」(2期目~18840327)
1882年9月1日 04:00|ﾄﾞﾐﾆｶ共和国|　|||<就任>ﾄﾞﾐﾆｶ共和国大統領「ﾕﾘｼｰｽﾞ・ｲﾗﾘｵﾝ・ﾋｭｰﾛｰ・ﾙﾍﾞｰﾙ」(1回目~18840901)
1882年9月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第2回全米選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞｼｱｰｽﾞ
1882年9月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第2回全米選手権男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞｼｱｰｽﾞ&ｼﾞｪｰﾑｽﾞﾄﾞﾜｲﾄ
1882年9月4日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ｶﾐﾛ・ﾆｶﾉｰﾙ・ｶﾘｰｼﾞｮ・ﾏﾙﾃｨﾈｽ」ﾘｻﾞｰﾄﾞ・ﾓﾝﾃﾛ反乱政府(~18830120)
1882年9月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｴｼﾞｿﾝが直流発電方式による世界で最初の電力発電所をﾆｭｰﾖｰｸに設置
1882年9月5日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|野崎銀行、静岡に開業
1882年9月5日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<合併>第四十四国立銀行(本店東京)⇒第三国立銀行
1882年9月5日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾆｭｰﾖｰｸ市で初めてﾚｰﾊﾞｰ・ﾃﾞｰ祭決行
1882年9月9日-09:00|韓国/朝鮮|　|||朝鮮国京畿道仁川開港
1882年9月10日 00:00|ｾﾝﾄﾍﾚﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｱｾﾝｼｮﾝ島司令官「ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾊﾟｰｽﾝｽﾞ」(~18861010)
1882年9月11日-09:00|日本|ﾌﾟﾛｸﾚｱﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治15年|<設立>(株)階上銀行(青森)開業
1882年9月13日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾀｯﾙ・ｱﾙｶﾋﾞｰﾙの戦いでｲｷﾞﾘｽ軍がｴｼﾞﾌﾟﾄ軍を破り占領
1882年9月14日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｱﾌﾏﾄﾞ・ｱﾗｰﾋﾞｰのｴｼﾞﾌﾟﾄ軍がｲｷﾞﾘｽ軍に降伏
1882年9月15日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｴｼﾞﾌﾟﾄ軍に勝利したｲｷﾞﾘｽ軍が、ｶｲﾛを占領
1882年9月16日-09:00|日本|　||明治15年|田鎖綱紀が『時事新報』にｸﾞﾗﾊﾑ式を参考にした日本傍聴記録法として発表
1882年9月17日 00:00|宇宙|　|||1882年の大彗星が太陽表面から46万kmのところを通過し、太陽のすぐ脇でも明るく見える大彗星となった
1882年9月20日-09:00|日本|　||明治15年|日本初の水族館「上野動物園観魚室」公開
1882年9月20日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>焼津銀行(静岡県益津郡焼津村)
1882年9月20日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒8年8月9日|朴泳孝、太極旗(国旗)をはじめて使用
1882年9月22日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｼﾄﾞﾆｰ国際博覧会の際に建設されたｶﾞｰﾃﾞﾝ・ﾊﾟﾚｽが炎上、焼失/当時は科学技術と鉱物の博物館
1882年9月22日-09:00|日本|　||明治15年|陸軍裁判所廃止、東京鎮台に軍法会議を設置
1882年9月23日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ・ｳﾞｪｰﾗｰ、化学者(生年1800年)
1882年9月25日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｼﾄﾞﾆｰにﾌﾟﾘﾝｽ・ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ病院が開院
1882年9月26日-09:00|日本|佐賀銀行|明治15年|<設立>有田貯蔵会社(佐賀)
1882年9月27日-09:00|日本|北國銀行|明治15年|<設立>第二拡産社(石川)
1882年9月27日-01:00|ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||ﾃﾞﾝﾏｰｸ海軍機帆走ﾌﾘｹﾞｰﾄ「ﾌｪﾝ」ｺﾍﾟﾝﾊｰｹﾞﾝ海軍造船所で進水(1884年就役、190

1885迄(3145件)

7年退役)
1882年9月28日-09:00|日本|　||明治15年|神道御岳派の独立を認可(明治19年神道,27年神理・禊両教,33年金光教,41年天理教の各派独立を認可)
1882年9月29日-11:00|ﾆｭｰｶﾚﾄﾞﾆｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾆｭｰｶﾚﾄﾞﾆｱ知事「Leopold Augustin Charles Pallu de la Barriere」(~18840722)
1882年9月29日-09:00|日本|　||明治15年|<設立>横須賀銀行(静岡県城東郡大須賀村)
1882年9月29日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｼﾞｭﾅｰｶﾞﾄﾞ国支配者(ﾅﾜﾌﾞ)「ﾓﾊﾏﾄﾞ・ﾊﾞﾊｰﾄﾞｩﾙ・ﾊﾝｼﾞｰ3世」(~18920121没)
1882年9月30日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第049号(内務卿連署)「行旅死亡人取扱規則」,明治15年太政官布告第050号(内務卿連署)「脱籍無産ノ輩復籍逓送規則行旅病人取扱規則等五件廃止」各公布
1882年9月30日-09:00|日本|都電|明治15年|東京馬車鉄道[浅草橋北-浅草広小路]間,[万世橋-上野山下-菊屋橋]間軌道敷設工事竣工開業
1882年9月30日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ｺﾞﾙﾌ>第22回全英ｵｰﾌﾟﾝ選手権優勝:ﾛﾊﾞｰﾄ・ﾌｧｰｶﾞｿﾝ(3回目)(ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ/171PO)
1882年9月30日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　||清・光緒8年8月19日|往十里を包囲し、軍乱関係者150余名を逮捕し、十数名を斬首/29、30日、清国軍は乱軍兵士とその家族、一般市民にいたるまで、大勢を殺害
1882年10月-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>文芸雑誌「文友新誌」(横浜)
1882年10月-09:00|日本|山梨大学|明治15年|山梨学校を徽典館と改称
1882年10月-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ|　|||<就任>ﾌｻｲﾝ朝大法官「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ・ｱｼﾞｽﾞ・ﾌﾞｱﾄｩｰﾙ」無所属(~19070204)
1882年10月1日-09:00|日本|　||明治15年|<開通>東京馬車鉄道:日本橋～上野～浅草～本石町～日本橋の循環線
1882年10月1日-09:00|日本|　||明治15年|洪水。被害は碧海郡・幡豆郡・額田郡。浸水家屋2,000軒流失30軒余、溺死37名(矢作川)
1882年10月1日-09:00|日本|　||明治15年|第1回内国絵画共進会が開催
1882年10月1日-09:00|日本|　||明治15年|紡績連合会成立(明治21年6月大日本綿糸紡績同業組合)
1882年10月1日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｽｰﾙｰ総督「ｼﾞｭﾘｱﾝ・Gonzalez Parrado」(~18850723)
1882年10月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ｼﾞｭﾘｱｰﾉ・ﾍﾞﾙｯﾂｨ」「ﾐｹｰﾚ・ﾁｪｯｺﾘ」
1882年10月4日-09:00|日本|　||明治15年|自由党急進分子の植木枝盛、奥宮健之ら失業車夫を糾合し車会党結成(労働者を組織した第1号)
1882年10月4日 00:00|ｶﾞｰﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｺﾞｰﾙﾄﾞ=ｺｰｽﾄ総督・最高司令官代行「ｳｨﾘｱﾑ・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞﾌｫｰﾄﾞ・ｸﾞﾘﾌｨｽ」(2回目~12.24)
1882年10月4日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　||清・光緒8年8月23日|朝鮮と中国が商民水陸貿易章程に調印
1882年10月6日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾓﾊﾝﾌﾟｰﾙ国統治者(ﾀｰｸｰﾙ)「ﾋﾏﾂｨﾝｼﾞ」(~1916年没)
1882年10月8日-01:00|ﾁｪｺ|　|||<初演>ｱﾝﾄﾆﾝ・ﾚｵﾎﾟﾙﾄ・ﾄﾞｳﾞｫﾙｻﾞｰｸ《歌劇「ﾃﾞｨﾐﾄﾘｰ」》
1882年10月9日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ/ｳﾙｸﾞｱｲ|　|||ｽﾍﾟｲﾝはｳﾙｸﾞｱｲの独立を認める
1882年10月11日-09:00|日本|　||明治15年|「江湖新報」→「内外政党事情」と改題、改号
1882年10月12日-09:00|日本|　||明治15年|<改題>隔日刊「西海新聞」⇒日刊「鎮西日報」(1910廃刊)
1882年10月12日 00:00|ｷﾞﾆｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ｷﾞﾆｱ副総督「ｼﾞｬﾝ=ﾏﾘｰ・ﾊﾞｲﾖｰﾙ」(~18911222)
1882年10月13日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ｱﾙﾃｭｰﾙ・ﾄﾞ・ｺﾞﾋﾞﾉｰ、思想家(生年1816年)
1882年10月14日-09:00|日本|広島大学|明治15年|<開校>広島県広島師範学校に女子部を設置
1882年10月15日-09:00|日本|駒沢大学|明治15年|「曹洞宗専門学本校」を「曹洞宗大学林専門学本校」と改称
1882年10月17日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾍﾞﾙﾘﾝ・ﾌｨﾙﾊｰﾓﾆｰが初演
1882年10月17日 00:00|ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ|　|||ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ国民同盟が結成
1882年10月18日 04:00|ｱﾙﾊﾞ/ｼﾝﾄ・ﾏｰﾙﾃﾝ/ｷｭﾗｿｰ/BES諸島|　|||<就任>ｵﾗﾝﾀﾞ領ｱﾝﾃｨﾙ総督「Nicolaas van den Brandhof」(~18900506)
1882年10月19日-09:00|日本|　||明治15年|<開設>二見浦海水浴場(伊勢市立石崎)<海水浴発祥の地>
1882年10月20日-09:00|日本|　||明治15年|京都商法会議所設立
1882年10月21日-09:00|日本|早稲田大学|明治15年|大隈重信・小野梓らが、東京専門学校を創設
1882年10月24日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<独立>ｺﾞｰｼｪﾝ国(⇒18830118、ｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞ共和国と合併しｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞ合衆国)
1882年10月25日-09:00|日本|　||明治15年|<刊行>ﾙｿｰ(中江兆民訳)「民約訳解」
1882年10月25日-09:00|日本|都電|明治15年|東京馬車鉄道:浅草橋が落成/全線開通
1882年10月27日-09:00|日本|　||明治15年|下村紡績所開業(岡山)
1882年10月28日-09:00|日本|　||明治15年|日本傍聴筆記法講習会を開設し田鎖式速記の指導を開始
1882年10月28日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ|　|||<死去>ﾌｻｲﾝ朝ﾍﾞｲ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ3世」69歳
1882年10月28日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ|　|||<即位>ﾌｻｲﾝ朝ﾍﾞｲ「ｱﾘｰ3世」ｱﾙ=ﾌｻｲﾝ2世の息子(~19020611死去84歳)
1882年10月29日-01:00|ﾁｪｺ|　|||<初演>ﾍﾞﾄﾞｼﾞﾌ・ｽﾒﾀﾅ《歌劇「悪魔の壁」》
1882年10月29日-04:00|ﾛｼｱ/中国|　||清・光緒8年9月18日|清とﾛｼｱがｲﾘ境界条約を締結
1882年10月30日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ海軍の木造ｽｸﾘｭｰ戦闘ｽﾙｰﾌﾟ「ﾜｲｵﾐﾝｸﾞ」退役,海軍兵学校生徒の練習艦となる(1892年5月9日にﾏｻﾁｭｰｾｯﾂのｱｰﾘﾝﾄﾝで売却)
1882年10月31日-09:00|日本|　||明治15年|海軍兵学校条令制定
1882年10月31日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治15年|日朝修好条規続約批准書交換
1882年11月-09:00|日本|　||明治15年|<設立>銀行類似会社「佐貫共潤社」(天羽郡佐貫町)
1882年11月-09:00|日本|　||明治15年|<創建>大安楽寺(伝馬町牢屋敷跡)
1882年11月-09:00|日本|愛媛県|明治15年|<設立>「公立済寿館病院」[宇摩郡川之江村]、「同館支部病院」[同郡土居村]

1885迄(3145件)

1882年11月-09:00|日本|東芝|明治15年|田中大吉(2代目田中久重)が芝浦に「田中製造所」設立
1882年11月-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>株式串本鼎立会社(和歌山)
1882年11月 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｸﾞﾚﾅﾀﾞ管理者「ﾛｼﾞｬｰ･ﾀｯｸﾌｨｰﾙﾄﾞ･ｺﾞｰﾙｽﾞﾜｰｼﾞｰ」(~1883年4月)
1882年11月1日-09:00|日本| ||明治15年|東京電灯会社設立事務所が、開業の前景気として初めて銀座通りに2000燭光のｱｰｸ灯を点灯
1882年11月1日-09:00|日本|東京工業大学|明治15年|東京府に職工学校開校(18810526設立)
1882年11月1日 03:00|ｽﾘﾅﾑ/ｵﾗﾝﾀﾞ| |||<就任>ｵﾗﾝﾀﾞ領ｷﾞｱﾅ総督「ﾖﾊﾈｽ･ﾍﾙﾍﾞﾙﾄ･ｱｳｸﾞｽﾄ･ｳｨﾚﾑ･ﾌｧﾝ･ﾍﾙﾄｯﾄ･ﾄｯﾄ･ｴｳﾞｧｰｽﾍﾞﾙｸ」(~18850730)
1882年11月2日-09:00|日本| ||明治15年|<営業停止>第百二十六国立銀行
1882年11月4日-09:00|日本|国学院大学|明治15年|皇典講究所の創設
1882年11月5日-09:00|日本| ||明治15年|日本立憲政党新聞で『革命余聞勇婦ﾃﾚｰｽﾞ伝』連載開始/ｴﾙｸﾏﾝ･ｼｬﾄﾘｱﾝ『ﾏﾀﾞﾑ･ﾃﾚｰｽﾞ』を翻訳/翻訳者は小宮山天香
1882年11月5日-09:00|日本| ||明治15年|文学社創業(小林義則).中学教科書出版
1882年11月5日-02:00|ﾘﾄｱﾆｱ/ﾛｼｱ| |||<就任>ﾘﾄｱﾆｱ及び北西部の地方総督代行「ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ･ﾊﾟｳﾞﾛｳﾞｨﾁ ﾆｷﾁﾝ」(~18840114)
1882年11月5日-01:00|ﾁｪｺ| |||<初演>ｽﾒﾀﾅ交響詩「わが祖国」
1882年11月9日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾌﾗﾝｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||ｴｼﾞﾌﾟﾄが、ｲｷﾞﾘｽ、ﾌﾗﾝｽの2元管理からｲｷﾞﾘｽ単独管理になる
1882年11月11日-01:00|ｽｳｪｰﾃﾞﾝ| |||<就任>ｽｺｰﾈ公「ｸﾞｽﾀﾌ･ｱﾄﾞﾙﾌ」(~19501029、ｽｳｪｰﾃﾞﾝ王ｸﾞｽﾀﾌ6世ｱﾄﾞﾙﾌとして即位)
1882年11月12日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮･光緒8年10月2日|訓練都監、壬午軍乱の震源地と目され、廃止
1882年11月13日-09:00|日本| ||明治15年|明治15年太政官布告第053号(司法卿連署)「治罪法第二百六条第二百七条中二十四時内ﾊ五日以内ﾆ於ﾃｽﾙｺﾄﾖ得」公布
1882年11月13日-09:00|日本| ||明治15年|陸軍大学を設け参謀本部の管轄に置く
1882年11月13日-09:00|日本| ||明治15年|陸軍大学条例制定
1882年11月13日-09:00|日本|JR北海道函館本線|明治15年|官営幌内鉄道[札幌-白石-江別-幌向太-岩見沢(-幌内)]本開業→[小樽-岩見沢(-幌内)]全通
1882年11月13日-09:00|日本|JR北海道幌内線|明治15年|官営幌内鉄道[(札幌-)岩見沢-幌内太-(幌内)]13.6km本開業
1882年11月16日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督「ｼｬﾙﾙ･ｴﾃｨｴﾝﾇ･ﾙﾈ･ｾﾙｳﾞｧﾃｨｳｽ」(~18830628)
1882年11月17日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞ首相ﾊﾟｰｸｽが議会を解散
1882年11月18日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<除籍>ｱﾒﾘｶ海軍ｽﾙｰﾌﾟ「ﾎﾟｰﾆｰ」(1533t⇒18840503,Great NeckのM. H. Gregoryに売却)
1882年11月21日-09:00|日本| ||明治15年|<創建>松陰神社(東京都世田谷区、吉田松陰の墓所がある)
1882年11月21日-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||<就任>ｺﾞｰｼｪﾝ国政府評議会議長「ﾆｺﾗｽ･ｸﾗｳﾃﾞｨｳｽ･ｹﾞｲ･ﾌｧﾝ･ﾋﾟｯﾃｨｳｽ」(~18830807)
1882年11月22日-09:00|日本| ||明治15年|<閉店>第百二十六国立銀行
1882年11月23日-09:00|日本| ||明治15年|見延山久遠寺炎上
1882年11月23日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官「Miguel de la Vega Inclan y Palma」(~18840731死去)
1882年11月26日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者代行「ﾄｰﾏｽ･H･ﾃﾞｨｯｸｽ」(7回目~18830321)
1882年11月28日-09:00|日本| ||明治15年|福島県令三島通庸の圧政に抗議して自由党員や農民千数百名が弾正ヶ原に集結し、警官と衝突する(福島事件)
1882年11月28日-08:00|中国| |||ﾄﾞｲﾂ･ｼｭﾃｯﾃｨﾝのﾌﾙｶﾝ造船所で清国海軍甲鉄砲塔艦「鎮遠」進水(1885年竣工)
1882年11月30日-09:00|日本| ||明治15年|大倉喜八郎,銀座の事務所前に電気灯(2000Wのｱｰｸ灯)を設け,電灯会社設立を許可される
1882年11月30日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾊﾞﾗｼﾉｰﾙ国支配者(ﾅﾜﾌﾞ･ﾊﾞﾋﾞ)「ﾑﾅﾜﾙ･ﾊﾝｼﾞ･ｿﾞﾗﾜﾙ･ﾊﾝｼﾞ」(~18990324没)
1882年12月-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞ選挙で4人の閣僚が落選/ﾊﾟｰｸｽに反対したｶﾄﾘｯｸが113議席中、前例のない21議席を得た
1882年12月-09:00|日本| ||明治15年|<創刊>「泰磨自由新聞」(~11号にて廃刊)
1882年12月-09:00|日本| ||明治15年|大西定兵衛(大阪)所有「鎮西丸」(464G/T)大阪鐵工所安治川工場(大阪)で建造進水
1882年12月-09:00|日本| ||明治15年|明治協会結成
1882年12月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>山名銀行(静岡県山名郡山名町)
1882年12月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>匂坂銀行(静岡県豊田郡匂坂村)
1882年12月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>涓海社(静岡県長上郡市野村);竜西社(静岡県豊田郡中ノ町村)
1882年12月-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<創立>森町銀行(静岡県周智郡森町)
1882年12月-09:00|日本|日鉄鉱業線|明治15年|工部省釜石鉄道本線[釜石桟橋-大橋]18km,支線[小佐野-小川山]4.9km,工場への支線全廃
1882年12月-09:00|日本|広島銀行|明治15年|<設立>田辺長一郎(甲奴郡上下村)ら「共同成章社」(金穀貸付)
1882年12月-09:00|日本|立教大学|明治15年|外国人居留地37番に本格的ﾚﾝｶﾞ校舎に移転/立教大学校と称した
1882年12月-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾏﾕﾙﾊﾞﾆ国ﾗｼﾞｬ「ﾜｲﾘｰ」(~1890年9月)

1885迄(3145件)

1882年12月-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾌｧﾙﾀﾝ国をｲｷﾞﾘｽ料ｲﾝﾄﾞが経営(~1885年7月)
1882年12月-03:00|ｴﾁｵﾋﾟｱ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄのﾊﾗﾙ総督「ﾗｲﾀﾞｰﾊﾟｼｬ」(~1885年)
1882年12月-03:00|ｲｴﾒﾝ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ｲｴﾒﾝ･ｳｫﾘｽ(総督)「Mehmed Izzet Pasha」(~1884.12)
1882年12月-03:00|ｲﾗｸ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ﾊﾞｸﾞﾀﾞｯﾄﾞのﾜﾘｽ「ﾌｾｲﾝ･ﾌｪｳﾞｼﾞ･ﾊﾟｼｬ」(~1886年12月)
1882年12月-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ「常連の文化人の会話」を売り物にする､ﾛﾄﾞﾙﾌ･ｻﾘｽ経営の芸術ｷｬﾊﾞﾚｰ「ｼｬ･ﾉﾜｰﾙ(黒猫)」が､ﾓﾝﾏﾙﾄﾙの「ﾛｼｭｼｭｱｰﾙ大通り」84番地(18区)に開店
1882年12月 04:00|ﾄﾞﾐﾆｶ国/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾄﾞﾐﾆｶ大統領「ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ﾐｰﾄﾞ」(~1887年)､代行「ｼﾞｮﾝ･ｹﾐｰｽﾞ･ｽﾍﾟﾝｻｰ･ﾁｬｰﾁﾙ」(~1887年)
1882年12月1日-09:00|日本|東京農工大学|明治15年|農商務省東京山林学校開校
1882年12月1日-02:00|ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国総理大臣「ｱﾌﾒﾄﾞ･ｳﾞｪﾌｨｸ･ﾊﾟｼｬ(2期目~3日)
1882年12月3日-02:00|ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国大宰相「ﾒﾌﾒﾄﾞ･ｻｲｰﾄﾞ･ﾊﾟｼｬ」(4期目~18850925)
1882年12月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ﾁｬﾘｽ､天文学者(生年1803年)
1882年12月4日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ﾁｬｰﾀｽﾞ･ﾀｳｱｽﾞとﾀｳﾝｽﾞｳﾞｨﾙ間に鉄道が開通
1882年12月4日-09:00|日本|　||明治14年|東京警視庁洋風ﾍﾟﾝｷ塗庁舎が竣工(のち東京駅建設のために有楽町一丁目(帝国劇場横壕端)に移転)
1882年12月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<開設>ｲｷﾞﾘｽ王立裁判所
1882年12月5日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第056号(文部卿連署)「数町村聯合ｼﾃ中学校等ヲ設置ｽﾙﾄｷﾊ特ﾆ学務委員ヲ置ｸｺﾄヲ得」公布
1882年12月6日 00:00|宇宙|　||明治15年|地球上からの金星の太陽面通過が起こった
1882年12月7日-09:00|日本|　||明治15年|奥宮健之ら､人力車夫を組織して車会党を結成
1882年12月7日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<合併>第五十四国立銀行⇒第三十五国立銀行
1882年12月7日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治15年|<設立>(個人)吉井銀行(福岡)
1882年12月7日-04:00|ﾛｼｱ/中国|　||清･光緒8年10月27日|清とﾛｼｱが､ｶｼｭｶﾞﾙ東北境界条約を締結
1882年12月9日-09:00|日本|　||明治15年|<設立>納税社(のち納税銀行)
1882年12月10日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>南越自由党機関紙「北陸自由新聞」(～1883.4)
1882年12月10日-09:00|日本|　||明治15年|<創刊>「北陸自由新聞」(福井)
1882年12月11日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第057号(司法卿連署)「為替手形約束手形条例」公布
1882年12月12日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第058号(内務卿司法卿連署)「請願規則」公布
1882年12月16日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　||明治15年|<死去>ﾙｲ･ﾌﾞﾗﾝ､ﾌﾗﾝｽ第二共和政の政治家(生年1811年)
1882年12月18日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布達第026号(内務卿陸軍卿海軍卿連署)「徴発事務条例」公布
1882年12月20日-09:00|日本|　||明治15年|<休刊>「海南新聞] 経営難のため発行を停止(~18830314)
1882年12月21日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第060号(内務卿連署)「地所建物船舶売買譲渡質入書入/際公証猶予方」公布
1882年12月21日 05:00|ｺﾛﾝﾋﾞｱ/ﾊﾟﾅﾏ/ﾌﾞﾗｼﾞﾙ/ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ｺﾛﾝﾋﾞｱ合衆国大統領代行「ｸﾘﾏｺ･ｶﾙﾃﾞﾛﾝ･ﾚｲｴｽ」(~22日)
1882年12月22日-09:00|日本|神奈川県|明治15年|神奈川県庁火事で全焼
1882年12月22日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｽﾞｰﾙｰﾗﾝﾄﾞ植民地駐在委員「ｼﾞｮﾝ･ｳｪｽﾞﾘｰ･ｼｪﾌﾟｽﾄｰﾝ」(~1883年3月)
1882年12月22日 05:00|ｺﾛﾝﾋﾞｱ/ﾊﾟﾅﾏ/ﾌﾞﾗｼﾞﾙ/ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ｺﾛﾝﾋﾞｱ合衆国大統領「ﾎｾ･ｴｳｾﾞﾋﾞｵ･ｵﾀﾛﾗ･ﾏﾙﾃｨﾈｽ」(~18840401)
1882年12月24日 00:00|ｶﾞｰﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｺﾞｰﾙﾄﾞ=ｺｰｽﾄ総督･最高司令官「ｻﾐｭｴﾙ･ﾛｳ卿」(2回目~18840429)
1882年12月26日-09:00|日本|静岡銀行|明治15年|<設立>森町銀行(静岡県周智郡森町)
1882年12月26日-01:00|ｼﾞﾌﾞﾗﾙﾀﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｼﾞﾌﾞﾗﾙﾀﾙ知事「John Miller Adye卿」(~18861026)
1882年12月26日-09:00|韓国/朝鮮|　||清･光緒8年11月17日|統理衙門を設置(外交事務担当)
1882年12月27日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第061号(大蔵卿連署)「酒造税則中改正追加」､明治15年太政官布告第062号(大蔵卿連署)「ｼｭｳ麹営業税則中追加」､明治15年太政官布告第063号(大蔵卿連署)「烟草税則改定」各公布;明治15年太政官布告第064号(農商務卿連署)「株式取引所条例中改正追加」公布;明治15年太政官布告第065号(大蔵卿農商務卿連署)「米商会所並株式取引所仲買人納税規則」､明治15年太政官布告第066号(大蔵卿農商務卿連署)「米商会所条例中約定証拠金及税額改定」､明治15年太政官布告第067号(大蔵卿農商務卿連署)「株式取引所税額改定」各公布
1882年12月27日-09:00|韓国/朝鮮|　||清･光緒8年11月18日|統理内務衙門を設置(国内業務担当)
1882年12月28日-09:00|日本|　||明治15年|明治15年太政官布告第068号(内務卿連署)「府県会規則中追加改正」公布;明治15年太政官布告第069号(内務卿大蔵卿連署)「地方税規則中追加改正」公布;明治15年太政官布告第070号(内務卿連署)「府県会議員聯合集会等ヲ許ｻｽ及其違犯者処分方」公布;明治15年太政官布告第071号(司法卿連署)「各裁判所位置管轄区画表中廃止改定」公布;明治15年太政官布告第072号「明治六年第百七十八号皇族邸地坪数制限布告廃止」公布;明治15年太政官布告第073号(陸軍卿司法卿連署)「憲兵卒其職務ﾆ関シ及其職務ﾆ対ｽﾙ犯罪処断方」公布;明治15年太政官布告第074号(大蔵卿連署)「備荒儲蓄金及土木費ﾆ関ｽﾙ不服者出訴方」公布
1882年12月28日-09:00|日本|大谷大学|明治15年|東本願寺､貫練教校を真宗大学寮と改称
1882年12月28日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《ﾋﾟｱﾉ三重奏曲第2番ﾊ長調Op.87》

1885迄(3145件)

1882年12月29日-09:00|日本|　||明治15年|「東洋新報」廃刊
1882年12月29日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《弦楽五重奏曲第1番ﾍ長調Op.88》
1882年12月30日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>初代ｾﾙﾎﾞｰﾝ伯「ﾗｳﾝﾃﾞﾙ･ﾊﾟｰﾏｰ」(~18950504死去)
1883年-09:00|日本|花園大学|明治16年|妙心寺派は連合より分離独立し、妙心寺に大衆寮設置
1883年-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<死去>ﾏｷﾞﾝﾀﾞﾅｵ･ｽﾙﾀﾝ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･Makakwa」
1883年-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/東ﾃｨﾓｰﾙ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾃｨﾓｰﾙ暫定知事「ﾎﾟﾙﾌｨﾘｵ･ｾﾞﾌｪﾘｰﾉ･ﾃﾞ･ｿｳｻﾞ」(1期目)⇒「ﾌﾗﾝｼｽｺ･ﾃﾞ･ﾊﾟｳﾗ･ﾀﾞ･ｸﾙｽ」(~3.4)
1883年-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<就任>ﾚﾝﾊﾞｳ統治者(ｳﾝﾀﾞﾝ･ﾙｱｸ･ﾚﾝﾊﾞｳ)「ﾀﾞﾄｩｸ･ｾﾃﾞｨｱ･ﾗｼﾞｬ･ｾﾙﾝ･ﾋﾞﾝ･ｻｲﾃﾞｨﾝ」(~1905年没)
1883年-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<即位>ｼﾞｪﾚﾌﾞ･ｽﾙﾀﾝ支配者(ｳﾝﾀﾞﾝ･ﾙｱｸ･ｼﾞｪﾚﾌﾞ)「ﾀﾞﾄｩｸ･ｻｲｲﾄﾞ･ｱﾘ」(~1902年没)
1883年-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<即位>ﾏｷﾞﾝﾀﾞﾅｵ･ｽﾙﾀﾝ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･Jalaluddin Pablu」(~1888年死去)
1883年-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ|　|||<即位>ﾘｱｳﾘﾝｶﾞ･ｽﾙﾀﾝ「Abdul Rahman2世」(~1911年)
1883年-07:00|ﾀｲ|　|||<就任>ﾗﾝﾅｰ･ｼｬﾑ高等弁務官「ﾗｯﾄｻﾝﾌｧﾗｺﾝ」(~1885年)
1883年-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｶﾙｼｱ国統治者(ｻﾙﾀﾞｰﾙ)「ｼﾞｬｼﾞｯﾄ･ｼﾝ」(~1886年没)
1883年-05:00|ﾓﾙﾃﾞｨﾌﾞ|　|||<就任>ﾓﾙﾃﾞｨﾌﾞ大宰相「ｲﾌﾞﾗﾋﾑ･ﾄﾞｼﾒｲﾅ･ｷﾚｹﾞﾌｧｰﾇ」(1回目~1887年)
1883年-04:00|UAE|　|||<就任>ﾀﾞﾊﾞ統治者(ﾊｷﾑ)「Sheikh Rashid ibn Ahmad al-Qasimi」(~1937.12死去)
1883年-04:00|ｼﾞｮｰｼﾞｱ|　|||ｱｼﾞｬﾘｱはｸﾀｲｽ県に編入
1883年-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ﾏｯｻﾜ総督「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ﾑﾌﾀﾙ･ﾊﾟｼｬ」(~1884年)
1883年-03:00|ﾏﾖｯﾄ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾏﾖｯﾄ司令官「ﾌﾗﾝｿﾜ･ﾏﾘｰ･ﾌｪﾘｴ」(2回目~18850303)
1883年-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ|　|||<就任>ﾌﾞｼｷ統治者(ｵﾑｶﾏ)「ｶｲﾙ･ﾝｺﾝﾃ」(~1885年頃)
1883年-03:00|ｼﾞﾌﾞﾁ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<設立>ｵﾎﾞｯｸ植民地
1883年-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ｵﾃﾞｯｻ臨時総督「Khristofor Khristoforovich Roop」(~1890年)
1883年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ｶｾﾞﾝﾍﾞ統治者(ﾑﾜﾀﾞ･ｶｾﾞﾝﾍﾞ)「ｶｾﾞﾝﾍﾞ10世ｶﾆｴﾝﾎﾞ3世ﾇﾃﾒﾅ」(1回目~1885年)
1883年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ｶﾊﾚ統治者(ﾑｳｪﾈ)「ｶﾊﾞﾝﾋﾞ1世ｼｬﾝﾊﾞﾝｼﾞｮ･ｼｬﾏﾉ･ｶﾊﾚ4世」(~1898年頃)
1883年-02:00|ｼﾘｱ･ｱﾗﾌﾞ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ﾃﾞﾘｿﾞｰﾙ地区受託者「Yusef Tala Pasha」(~同年)⇒「Ibrahim Pasha」(~1885年)
1883年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ﾍﾞﾝﾊﾞ国統治者(ｼﾃｨﾑｸﾙ)「ﾑﾚﾝﾀﾞ･ｻﾝﾊﾟ･ｶﾊﾟﾗｶｼｬ･ｼﾃｨﾑｸﾙ28世」(~1896年5月没)
1883年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<死去>ｸﾜﾝﾃﾞのﾊﾞﾘﾊﾞ国支配者「ｳｫﾝｸﾙ･ﾀﾌﾞｺ」
1883年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<死去>ｹﾄｩ国支配者「ｵｽﾝ･ｵｼﾞｪｸ」
1883年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<就任>ｸﾜﾝﾃﾞのﾊﾞﾘﾊﾞ国支配者「ｳｫﾙ･ﾜﾘ2世」(~1897年没)
1883年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<就任>ｹﾄｩ国摂政「ｱｼﾞﾃﾞｨｸﾞﾎﾞ･ﾌﾝﾎﾞ」(~1886年)
1883年-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｾｳﾀ総督(北ｱﾌﾘｶ総司令部総督)「Jose Pascual de Bonanza y Soler de Cornella」(~同年)⇒「Jose Lopez Pinto y Marin Reina」(~1889年)
1883年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾎﾟﾙﾄ=ﾉﾎﾞ暫定弁務官「ｱﾝﾘ･ｷﾞﾙﾐﾝ」(~7月)
1883年-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<即位>ｱﾝｼﾞｭｰ公･ﾏﾄﾞﾘｯﾄﾞ公「ｼﾞｬｯｸ1世」ﾏﾄﾞﾘｰﾄﾞ公ｶﾙﾛｽ･ﾏﾘｱ･ﾃﾞ･ﾎﾞﾙﾎﾞｰﾝとﾏﾙｹﾞﾘｰﾀ･ﾃﾞｨ･ﾎﾞﾙﾎﾞｰﾈ=ﾊﾟﾙﾏの三男(~19311002死去60歳)
1883年 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ｺｺｯｼ統治者(ｿｰﾏ)「ﾅ･ﾀﾞ」(~1889年)
1883年 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ｹﾖｰﾙはｾﾈｶﾞﾙのﾌﾗﾝｽ植民地に編入された
1883年 02:00|ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||<就任>北ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ検査官「Niels Alfred Andersen」(~1898年)
1883年 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ･ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ|　|||<就任>ｱﾝﾃｨｸﾞｱ大統領代行「ﾍﾝﾘｰ･ｽﾍﾟﾝｻｰ･ﾊﾞｰｸﾚｰ」⇒大統領「ﾆｰﾙ･ﾎﾟｰﾀｰ」(~1888年)
1883年 04:00|ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ植民地ﾓﾝﾄｾﾗﾄ大統領「James Meade」(~1888年)
1883年 05:00|ﾀｰｸｽ･ｶｲｺｽ諸島/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾀｰｸｽ･ｶｲｺｽ諸島弁務官代理「Frederick Shedden Sanguinetti」(~1885年)
1883年1月-09:00|日本|　||明治16年|<開業>三河屋旅館(神奈川県箱根町小涌谷503)
1883年1月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>横見銀行(埼玉県比企郡吉見村)
1883年1月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>山田銀行(本店函館、23年ごろ廃業)
1883年1月-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>月刊英文紙「ｸﾘｻﾝｼﾏﾑ･ｱﾝﾄﾞ･ﾌｪﾆｯｸｽ」(横浜)
1883年1月-09:00|日本|　||明治15年|<大相撲>明治16年01月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(東前6)高千穂,7勝0敗1分1預1休
1883年1月-09:00|日本|北國銀行|明治16年|<設立>厚生社(石川)
1883年1月-09:00|日本|松屋|明治16年|越前屋呉服店,吉田町に設立
1883年1月-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾋﾞﾗｽﾌﾟﾙ国ﾗｼﾞｬ「ｱﾏｰﾙ･ﾁｬﾝﾄﾞ」(~18880203没)
1883年1月 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ|　|||<就任>ｹﾖｰﾙ統治者(ﾀﾞﾝﾒﾙ)「ｱﾏﾘ･ｺﾞｰﾝ･ﾌｧﾙ」(~8.28)
1883年1月1日-11:30|ﾉｰﾌｫｰｸ島/ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>ﾉｰﾌｫｰｸ島主任判事「Francis Mason Nobbs」(2期目~18841231)
1883年1月1日-09:00|日本|　||明治16年|全国異なる貨物輸送制度を統一するため『鉄道貨物運送補則並びに貨銭表』を改正実施
1883年1月1日-09:00|日本|　||明治16年|明治15年太政官布告第051号(内務卿大蔵卿連署)「売薬印紙税規則」、明治15年太政官布告第052号(内務卿大蔵卿連署)「売薬規則中追加」各施行(18821027公布),明治15年太政官布告第059号(農商務卿連署)「郵便条例」施行(18821216公布,郵便物を4種に分け、料金を定めた)
1883年1月1日-09:00|日本|日本郵政|明治16年|(小判)小判切手(1883年)額面:1銭、2銭発行

1885迄(3145件)

1883年1月1日-09:00|日本|日本郵船|明治16年|共同運輸会社は東京風帆船会社、越中風帆船会社、北海道運輸会社の3社を合併開業
1883年1月1日-09:00|日本|日本郵船|明治16年|北海道運輸「函容丸」(1875年,横須賀造船所で「函容丸」竣工、北海道運輸が運航)共同運輸会社(東京)に移籍、「函館丸」と改名
1883年1月1日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||ﾌｨﾘﾋﾟﾝでﾀﾊﾞｺ強制栽培・専売制度が廃止
1883年1月1日-01:00|ｽｲｽ|　|||<就任>ｽｲｽ連邦大統領「ｱﾝﾄｲﾈ・ﾙｲ・ｼﾞｮﾝ・ﾙﾁｮﾈｯﾄ」Rad(1期目~12.31)
1883年1月1日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>9代ｳｨｰﾑｽﾞ伯・5代ﾏｰﾁ伯「ﾌﾗﾝｼｽ・ｳｨｰﾑｽﾞ=ﾁｬｰﾀﾘｽ」
1883年1月1日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>10代ｳｨｰﾑｽﾞ伯・6代ﾏｰﾁ伯「ﾌﾗﾝｼｽ・ﾘﾁｬｰﾄﾞ・ﾁｬｰﾀﾘｽ」(~19140630死去)
1883年1月1日 08:00|ﾋﾞﾄｹｱﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾋﾟﾄｹｱﾝ諸島主任判事「James Russell McCoy」(3期目~18831231)
1883年1月1日-09:00|韓国|　||朝鮮・光緒8年11月23日|済物浦が仁川港として開港
1883年1月2日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞのすべての道路と橋の通行料が廃止
1883年1月3日-01:00|ｼﾞﾌﾞﾗﾙﾀﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｼﾞﾌﾞﾗﾙﾀﾙ総督「ｻｰ・ｼﾞｮﾝ・ﾐﾗｰ・ｴｲﾃﾞｨ」(~18861102)
1883年1月3日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ﾛﾚﾝﾂｫ・ｲｷﾞﾚｼｱｽ・ﾋﾟﾉ・ﾃﾞ・ｱﾙｾ」ﾐｹﾞﾙ・ｲｸﾞﾚｼｱｽ反乱政府(~8.27)
1883年1月4日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第001号「褒章ヲ賜ﾌﾍｷ者又ﾊ公益ﾉ為ﾒﾆ金穀財産等ヲ寄付ｼﾀﾙ者ﾍ金銀木杯金円褒章賜リ方」(叙勲条例)公布
1883年1月5日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞ植民地政府首相「ｱﾚｸﾞｻﾞﾝﾀﾞｰ・ｽﾃｭｱｰﾄ」無所属(~18851006)
1883年1月5日-09:00|日本|　||明治16年|紫溟新報(73号)日刊発行へ
1883年1月9日-09:00|日本|群馬銀行|明治16年|<開業>大間々銀行(県内で最初の私立銀行;大間々生産会社を改組改称)
1883年1月9日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>永世社(静岡県長上郡平貴村)
1883年1月10日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第002号(司法卿連署)「各裁判所一覧表改定並始審裁判所支庁権限」,明治16年太政官布告第003号(司法卿連署)「始審裁判所ﾆ於ﾃ重罪裁判所ヲ開ｸ時裁判長定方」各公布
1883年1月10日-09:00|日本|群馬銀行|明治16年|<設立>(株)松井田銀行(群馬,3月開業)
1883年1月10日-09:00|日本|群馬銀行|明治16年|<設立>碓氷銀行(群馬;3.1開業)
1883年1月11日-09:00|日本|　||明治16年|京橋木挽町の明治会堂で、初めて西洋風舞踏会を開催
1883年1月11日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ暫定総督「ﾎﾟｰﾙ・ﾙｲ・ﾏｸｼﾑ・ｾﾛﾛﾝ・ﾄﾞ・ﾌﾞﾚｲﾝｳﾞｨﾙ」(1度目~18日)
1883年1月12日-09:00|日本|　||明治16年|囲碁、方円社、九段制を十二級制に改正
1883年1月12日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||ｵｰｽﾄﾘｱ、郵便貯金局設置(世界最初の郵便振替貯金制度開始)
1883年1月12日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒8年12月4日|統理衙門を統理交渉通商事務衙門(外衙門),統理内務衙門を統理軍国事務衙門(内衙門)に改組
1883年1月13日-01:00|ﾉﾙｳｪｰ|　|||ｲﾌﾟｾﾝ戯曲「民衆の敵」初演(ｵｽﾛ)
1883年1月14日 05:00|ｴｸｱﾄﾞﾙ|　|||<就任>ｴｸｱﾄﾞﾙ「ﾍﾟﾝﾃﾋﾞﾗｰﾄ・ｷﾃｰﾆｮ」ﾒﾝﾊﾞｰ:ﾎｾ・ﾏﾘｱ・ﾌﾟﾗｼﾄﾞ・ｶｰﾏｰﾆｮ/ﾙｲｽ・ｺﾙﾃﾞﾛ/ｱｸﾞｽﾃｨﾝ・ｹﾞﾚｰﾛ/ﾍﾟﾄﾞﾛ・ﾘｻﾞﾙｻﾞﾌﾞﾙ/ﾗﾌｧｴﾙ・ﾍﾟﾚｽ・ﾊﾟﾚﾊ」(~10.15)
1883年1月15日-09:00|日本|　||明治16年|警察官の名称を邏卒から巡査と改称
1883年1月15日-09:00|日本|　||明治16年|東京・八重洲町2丁目(現=東京駅)に東京警視庁を設置
1883年1月15日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第004号(農商務卿連署)「米商会所株式取引所ﾉ限月若ｸﾊ現場売買ﾉ方法ﾆ倣ﾋ取引ヲ為ｼﾀﾙ者等処分」公布
1883年1月16日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾍﾟﾝﾄﾞﾙﾄﾝ法(試験制による連邦文官任用法)が議会で可決される
1883年1月17日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)井通銀行(静岡県豊田郡井通村)
1883年1月18日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ総督「ｼﾞｭﾘｱﾝ・ﾃｵﾄﾞｰﾙ・ﾄﾞﾙｴ」(2度目~18840913)
1883年1月18日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||ｺﾞｰｼｪﾝ国、ｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞ共和国合併しｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞ合衆国
1883年1月19日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ|　|||ﾏﾌﾃﾞｨ軍がｽｰﾀﾞﾝ西部のｴﾙ・ｵﾍﾞｲﾄﾞを占領
1883年1月20日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ総督「ｳｨﾘｱﾑ・ｼﾞｬｰｳﾞｫﾜ卿」(~18890323)
1883年1月20日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>「明治協曾雑誌」(~127号/明治19.9.10)1旬刊
1883年1月20日 00:00|ﾘﾍﾞﾘｱ|　|||<就任>ﾘﾍﾞﾘｱ共和国大統領「ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ・ﾌﾗﾝｼｽ・ﾗｯｾﾙ」(~18840107)
1883年1月21日-09:00|日本|　||明治16年|回向院の大相撲で、伊勢ﾉ浜に勝った日下山が弓取り
1883年1月22日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>「絵入朝野新聞」
1883年1月23日-09:00|日本|　||明治16年|工部美術学校廃止
1883年1月23日-09:00|日本|　||明治16年|府県に兵事課が設置される
1883年1月23日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布達第002号(陸軍卿連署)「陸軍満期下士文官採用規則」公布
1883年1月23日-09:00|日本|第四銀行|明治16年|<設立>西頸城金融会社(新潟;越後銀行の前身)
1883年1月24日-09:00|日本|　||明治16年|坂崎紫瀾、土陽新聞に「汗血千里駒」の連載を開始
1883年1月24日-01:00|赤道ｷﾞﾆｱ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌｪﾙﾅﾝﾄﾞ・ﾎﾟｰ総督代行「ﾌﾗﾝｼｽｺ・ﾛﾒﾗ」(~25日)
1883年1月25日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治16年|<設立>(株)成志社(山梨;1893年(株)南部銀行に改組・改称)
1883年1月25日-01:00|赤道ｷﾞﾆｱ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌｪﾙﾅﾝﾄﾞ・ﾎﾟｰ総督「ｱﾝﾄﾆｵ・ｶﾉ・ｲ・ﾌﾟﾘｴﾄ」(~18841228)
1883年1月27日-09:00|日本|中国銀行|明治16年|<設立>(株)真立社(石川)

1885迄(3145件)

1883年1月28日-09:00|日本|　||明治16年|鹿鳴館がｵｰﾌﾟﾝ
1883年1月29日-09:00|日本|　||明治16年|農商務省に北海道事業管理局が置かれた
1883年1月29日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<復位>ｽﾞｰﾙｰ王国国王「Cetshwayo kaMpande」(2期目~18840208死去)
1883年1月29日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ第三共和政第39代首相ｱﾙﾏﾝ･ﾌｧﾘｴｰﾙ[共和左派]第1次(~1883年2月21日)
1883年1月31日-01:00|ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||ｱﾑｽﾃﾙﾀﾞﾑ国際植民地博覧会開催(~10月31日)
1883年2月-09:00|日本|大阪公立大学|明治16年|獣医学講習所設置
1883年2月-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾆｰﾁｪが「ﾂｧﾗﾄｩｽﾄﾗはかく語りき」刊
1883年2月1日-09:00|日本|北越銀行|明治16年|<開業>栃尾誠信社(栃尾銀行の前身;第六十九国立銀行栃尾出張所の業務を継承;5.1設立認可)
1883年2月1日 00:00|ﾏﾘ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽがﾏﾘのﾊﾟﾏｺを占領
1883年2月2日-09:00|日本|　||明治16年|幌内鉄道→農商務省北海道事業管理局/移管
1883年2月2日-09:00|日本|JR北海道幌内線|明治16年|官営幌内鉄道[幌内太-幌内]旅客営業開始
1883年2月3日-09:00|日本|北國銀行|明治16年|<設立>誠真合資会社(石川)
1883年2月5日-01:00|ｺﾝｺﾞ共和国/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ﾌﾞﾗｻﾞｳﾞｨﾙ政府長官「ﾋﾟｴｰﾙ･ﾎﾟｰﾙ･ﾌﾗﾝｿﾜ･ｶﾐｰﾕ･ｻｳﾞｫﾙﾆｬﾝ･ﾄﾞ･ﾌﾞﾗｻﾞ」(~18860427)
1883年2月8日-09:00|日本|東京都|明治16年|南岸低気圧の影響で、東京で積雪46cm(観測史上最多)を記録
1883年2月9日-09:00|日本|京都銀行|明治16年|<設立>(株)綾部銀行(京都)
1883年2月10日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第005号(工部卿連署)「水底電信線路ﾆ於ﾃ投錨漁業採藻等ﾉ禁ﾖ犯ｽ者処分」公布
1883年2月11日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<初演>ﾖｰｾﾞﾌ･ｱﾝﾄﾝ･ﾌﾞﾙｯｸﾅｰ《交響曲第6番ｲ長調》
1883年2月13日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾘﾋｬﾙﾄ･ﾜｰｸﾞﾅｰがﾍﾞﾆｽで心臓発作のため/69歳(誕生:18130522)ﾄﾞｲﾂの作曲家
1883年2月14日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂ､ﾍﾞﾙﾘﾝに手形交換所開設
1883年2月15日-09:00|日本|　||明治16年|日本初の電力会社である東京電燈会社設立(明治19.7.5,開業)
1883年2月15日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第006号(内務卿連署)「石油取締規則改定」公布
1883年2月16日-09:00|日本|　||明治16年|赤羽工作分極を廃止し、その設備は海軍省兵器局に移管
1883年2月16日-09:00|日本|　||明治16年|東京気象台で気象電報の集信を開始し、試験的に天気図の作成･天気予報を開始
1883年2月17日-08:00|中国/ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ海軍ﾓﾎﾝｺﾞ級外輪砲艦「ｱｼｭﾛｯﾄ」(1370t)汕頭近海にて難破、放棄
1883年2月19日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>南ｵｰｽﾄﾗﾘｱ植民地総督「ｳｨﾘｱﾑ･ｸﾘｰﾊﾞｰ･ﾌﾗﾝｼｽ･ﾛﾋﾞﾝｿﾝ」(~18890305)
1883年2月20日-09:00|日本|　||明治16年|「内外政党事情」廃刊
1883年2月21日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第007号(内務卿大蔵卿連署)「郡区長給料旅費十六年度以後国庫ﾖﾘ支弁」公布/郡区長の給料･旅費は、1883年度より国庫支給と定められる
1883年2月21日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ第三共和政第40代首相ｼﾞｭｰﾙ･ﾌｪﾘｰ[共和左派]第2次(~1885年4月6日)
1883年2月25日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾓｰﾊﾟｯｻﾝ(33)が、「女の一生」の連載を始める
1883年2月28日 03:00|仏領ｷﾞｱﾅ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｷﾞｱﾅ総督「Isidore Henri Chesse」(~18840718)
1883年3月-09:00|日本|　||明治16年|<刊行>仮名垣魯文「滑稽道中膝車」
1883年3月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>城下銀行(静岡県周智郡森町)
1883年3月-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>共栄社(静岡県浜名郡竜禅寺村)
1883年3月-04:00|UAE|　|||<就任>ｼｬﾙｼﾞｬ統治者(ﾊｷﾑ)「Sheikh Saqr2世 ibn Khalid al-Qasimi」(~1914年死去)
1883年3月-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督「ｱﾗ･ｱﾙ=ﾃﾞｨﾝ･ｼﾃﾞｨｸ･ﾊﾟｼｬ」(~11.5)
1883年3月-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｽﾞｰﾙｰﾗﾝﾄﾞ植民地駐在委員「ﾒﾙﾓｽ･ｵｽﾞﾎﾞｰﾝ卿」(~18870621)
1883年3月1日-09:00|日本|　||明治16年|東京気象台が、天気図を作成して毎日配布をはじめる(3月中は午前6時時点の天気図の配布だけ)
1883年3月1日-09:00|日本|　||明治16年|「第12回京都博覧会」開催(～6月8日)[開催地]京都府[会場]御苑[主催]京都博覧会社[入場者]117,039人
1883年3月1日-09:00|日本|　||明治16年|「第1回水産博覧会」開催(～6月8日)[開催地]東京都[会場]上野公園内旧勧業博覧会会場跡[主催]農商務省[入場者]215,509人
1883年3月1日-09:00|日本|八十二銀行|明治16年|共隆会社、長野に設立(のち共隆株式会社に改組)
1883年3月1日 06:00|ﾆｶﾗｸﾞｱ|　|||<就任>ﾆｶﾗｸﾞｱ共和国大統領「ｱﾀﾞﾑ･ｶﾙﾃﾞﾅｽ･ｲ･ｷｬｯｽﾙ」(~18870301)
1883年3月2日-08:00|中国|　|||<開設>香港天文台
1883年3月2日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒9年1月23日|漢城に巡警部を設置
1883年3月3日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治16年|朝鮮と海底電線設置条約に調印(ﾃﾞﾝﾏｰｸ電信会社による九州西北岸･釜山間の海底電線設置.釜山に日本政府による電信局を建設,海外電信はここを通すことなど)
1883年3月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ議会、郵便料金を2ｾﾝﾄに引き下げ
1883年3月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ議会、様々な物品に対する関税を複合的に引き下げる雑駁関税法案を可決
1883年3月4日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/東ﾃｨﾓｰﾙ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾃｨﾓｰﾙ知事「ｼﾞｮｱﾝ･ﾏﾘｱ･ﾍﾟﾚｲﾗ」(~18850603)
1883年3月5日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｼｬﾙﾙ･ｶﾐｰﾕ･ｻﾝ=ｻｰﾝｽ《歌劇「ﾍﾝﾘｰ8世」》
1883年3月6日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<移転>富山第百二十三国立銀行本店(富山町袋町1

1885迄(3145件)

9番地)
1883年3月6日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒9年1月27日|朝鮮朝廷、国旗制定・公布(宣布)により、正式に大極旗使用を開始
1883年3月7日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第008号(司法卿連署)「予審判事裁判所ニ於テ予審ヲ為ス時書記ノ立会ナク被告人証人ヲ訊問スルヲ得」公布
1883年3月7日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治16年|<設立>積隆社(山梨;18840115開業)
1883年3月8日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>ﾋﾞｸﾄﾘｱ植民地政府首相「ｼﾞｪｰﾑｽﾞ・ｻｰｳﾞｨｽ」(~18860218)
1883年3月8日 00:00|ｶﾞｰﾅ|　|||ｱｼｬﾝﾃｨ内乱(~1888年)
1883年3月10日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第009号(外務卿司法卿連署)「清国及朝鮮国在留日本人取締規則」公布(領事に退去命令権・在留禁止権を与える)
1883年3月10日-09:00|日本|日本郵政|明治16年|(小判)小判切手(1888年)額面:4銭,5銭,8銭,10銭,15銭,20銭,50銭発行
1883年3月10日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ﾌｨﾘﾋﾟﾝ総督代理「Emilio Molins y Lemaur」(1期目~4.7)
1883年3月12日-09:00|日本|　||明治16年|大阪紡績㈱、創立(→東洋紡績)
1883年3月14日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｶｰﾙ・ﾏﾙｸｽ、哲学者・経済学者/64歳(誕生:18180505)社会主義の祖
1883年3月15日-09:00|日本|　||明治16年|<営業停止>第百八国立銀行
1883年3月15日-09:00|日本|　||明治16年|中島信行の日本立憲政党が集会条例の影響を避けるため解散
1883年3月16日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治16年|<設立>豊融社(山梨;1893年,豊融銀行に改組改称)
1883年3月16日-08:00|中国|　||清・光緒9年2月8日|旅順港が建設される
1883年3月17日-02:00|ﾚｿﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｹｰﾌﾟ植民地政府ﾊﾞｽﾄﾗﾝﾄﾞ職員代行「ﾏｼｭｰ・ｽﾐｽ・ﾌﾞﾗｲｽ」(~18840408)
1883年3月18日-09:00|日本|　||明治16年|金桜堂創業(内藤加我).《絵入倭文庫》その他,小説・石版画出版
1883年3月20日-09:00|日本|　||明治16年|新潟県頸城郡の自由党員20数人が、大臣暗殺・内乱の陰謀容疑で逮捕される(高田事件)
1883年3月20日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|豊融社、山梨に開業(明治26年、豊融銀行に改組・改称)
1883年3月20日 00:00|世界/ﾌﾗﾝｽ|　|||国際工業所有権保護同盟成立(「工業所有権の保護に関するﾊﾟﾘ条約」制定/工業所有権の国際的な保護のために作成された/内国民待遇の原則、優先権制度、各国工業所有権独立の原則などについて定めており、これらをﾊﾟﾘ条約の三大原則という)
1883年3月22日-09:00|日本|　||明治16年|国庫出納条例制定
1883年3月22日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布達第007号(工部卿連署)「電信取扱規則中改正」公布
1883年3月23日 05:00|ﾊｲﾁ|　|||ﾎﾞﾜｲｴ・ﾊﾞｽﾞﾚの率いる反乱部隊がMirogoaneに上陸.中央革命委員会を設立し執行委員長となる.これを機にﾊｲﾁはふたたび内戦に入る
1883年3月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｼｶｺﾞとﾆｭｰﾖｰｸ間で電話が開通
1883年3月25日 04:00|BES諸島|　|||<就任>ｻﾊﾞ島副知事代理「John William Hassell」(2期目~同年)⇒副知事「Jacques Joseph Jonckheer」(~18851113)
1883年3月26日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒9年2月18日|当五銭を発行
1883年3月27日-09:00|日本|新潟県|明治16年|新潟県会議事堂(現在の県政記念館)が落成
1883年3月27日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||ﾌﾗﾝｽ軍がﾅﾑﾃﾞｨﾝを攻略
1883年3月27日 05:00|ﾊｲﾁ|　|||<就任>ﾊｲﾁ共和国大統領「ｼｬﾙﾙ・ｼﾞｬﾝ=ﾋﾟｴｰﾙ・ﾊﾞｽﾞﾚ」(~10.27)
1883年3月28日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)大宮銀行(静岡県富士郡大宮町)
1883年3月28日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ海軍砲塔装甲艦「ﾈﾌﾟﾁｭｰﾝ」就役
1883年3月30日-08:00|中国/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>香港第9代総督「ｻｰ・ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾌｧｰｶﾞｿﾝ・ﾎﾞｰｳｪﾝ」(~18871006)
1883年3月30日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/中国|　||清・光緒9年2月22日|ｲｷﾞﾘｽと上海・香港間の電信章程が定められる
1883年3月31日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<設立>集整社(岡山)
1883年3月31日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｾｻﾞｰﾙ=ｵｰｷﾞｭｽﾄ=ｼﾞｬﾝ=ｷﾞﾖｰﾑ=ｭﾍﾞｰﾙ・ﾌﾗﾝｸ《交響詩「呪われた狩人」》
1883年4月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>足立銀行(埼玉県桶川町)
1883年4月-09:00|日本|　||明治16年|汽船「第二赤穂丸」(118G/T)川崎庄七で建造進水
1883年4月-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ｺｯﾎがｲﾝﾄﾞでｺﾚﾗ菌を発見
1883年4月-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽの作家ﾓｰﾊﾟｯｻﾝが「女の一生」を刊
1883年4月 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ・ﾚｵﾈ植民地総督代行「ﾌﾗﾝｼｽ・ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ﾋﾟﾝｹｯﾄ」(2度目~8.28)
1883年4月 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｸﾞﾚﾅﾀﾞ管理者「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ・ﾀﾞﾆｴﾙ・ﾗﾎﾞﾙﾄﾞ」(~1886年9月)
1883年4月1日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>室孝次郎・市島謙吉ら「高田新聞」
1883年4月1日-09:00|日本|　||明治16年|新聞紙条例の改正/保証金納付制度、禁止・停止処分を拡大
1883年4月1日-09:00|日本|　||明治16年|東京気象台、午前6時、午後2時、同10時の時点の1日3回天気図を配布するように変更
1883年4月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ﾋﾟｴﾄﾛ・ﾄﾆｰﾆ」「ｻﾝ・ﾛﾝﾌｪﾙﾆｰﾆ」
1883年4月2日-09:00|日本|　||明治16年|<閉店>第百八国立銀行(須賀川)
1883年4月2日-09:00|日本|　||明治16年|陸軍大学校開校
1883年4月2日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)吉原銀行(静岡県富士郡吉原町)
1883年4月4日-10:00|ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||H.M.ﾁｪｽﾀｰは、ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ州(ｵｰｽﾄﾗﾘｱ)政府の命令に従って、ﾎﾟｰﾄ

1885迄(3145件)

・ﾓｰｽﾋﾞｰの南東海岸を英国のために占領
1883年4月5日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第011号(外務卿連署)「朝鮮国ﾆ於ﾃ行歩規程ｦ犯ｽ者処分」公布
1883年4月7日-09:00|日本|　||明治16年|<営業停止>第四十五国立銀行
1883年4月7日-09:00|日本|　||明治16年|<営業停止>第百三十二国立銀行
1883年4月7日-09:00|日本|　||明治16年|地方巡察条規制定
1883年4月7日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ﾌｨﾘﾋﾟﾝ総督「ﾎｱｷﾝ・ﾎﾍﾞﾘｬｰﾙ」(~18850401)
1883年4月9日-04:00|ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱ帝国海軍巡洋艦「ﾔﾛｽﾗｰﾌﾞﾘ」を「ﾊﾟｰﾐｬﾁ・ﾒﾙｸｰﾘﾔ」と改称
1883年4月9日-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ｱﾝｸﾞﾗ・ﾍﾟｹｰﾅ治安判事代行「ﾊｲﾝﾘﾋ・ﾌｫｰｹﾞﾙｻﾞﾝｸﾞ」(~5.12)
1883年4月10日-09:00|日本|　||明治16年|大倉喜八郎らが発起人となり、中華料理店「偕楽園」が開業する
1883年4月11日-09:00|日本|　||明治16年|文部省、農学校規則を制定
1883年4月14日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞでｳｻｷﾞ駆除法が成立/ｳｻｷﾞの調査官が地主にｳｻｷﾞを駆除することを命ずる権利が与えられた
1883年4月14日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｸﾚﾏﾝ・ﾌｨﾘﾍﾞｰﾙ・ﾚｵ・ﾄﾞﾘｰﾌﾞ《歌劇「ﾗｸﾒ」》
1883年4月15日-09:00|日本|八十二銀行|明治16年|<設立>国分興産会社(長野;1893年、国分銀行(～大正9)と改称)
1883年4月15日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾒｸﾚﾝﾌﾞﾙｸ=ｼｭｳﾞｪﾘｰﾝ大公「ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ・ﾌﾗﾝﾂ2世」
1883年4月15日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<即位>ﾒｸﾚﾝﾌﾞﾙｸ=ｼｭｳﾞｪﾘｰﾝ大公「ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ・ﾌﾗﾝﾂ3世」ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ・ﾌﾗﾝﾂ2世の息子(~18970410死去)
1883年4月16日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第012号(内務卿連署)「新聞紙条例改正」公布/発行人・編集人・印刷人を20歳以上の男子に限る/言論弾圧が強まる
1883年4月16日-09:00|日本|太平洋ｾﾒﾝﾄ|明治16年|浅野総一郎が工部省深川工作分局(東京都)の官営ｾﾒﾝﾄ工場を借り受け、ｾﾒﾝﾄ製造を開始(→浅野ｾﾒﾝﾄ(株)→日本ｾﾒﾝﾄ(株)→太平洋ｾﾒﾝﾄ)
1883年4月16日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治16年|<設立>株式共益会社(神奈川;相陽銀行の前身;1893年相陽銀行に改組改称)
1883年4月16日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||南ｱﾌﾘｶのﾄﾗﾝｽﾞｳｧｰﾙ共和国大統領にｽﾃﾌｧﾇｽ・ｸﾘｭｰｶﾞｰが就任
1883年4月17日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第013号(大蔵卿連署)「船税規則制定船税ﾆ関ｽﾙ従前ﾉ布告布達廃止」公布
1883年4月20日 05:00|ｼﾞｬﾏｲｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>英領ｻﾝﾃｨｱｺﾞ総督代行「ｻﾏｾｯﾄ・ﾓﾘﾆｭｰ・ﾜｲｽﾞﾏﾝ・ｸﾗｰｸ」(~5.4)
1883年4月23日-01:00|ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｵﾗﾝﾀﾞ王国首相「ｼﾞｬﾝ・ｱﾌﾞﾗﾊﾑｽﾞｰﾝ・ﾍｰﾑｽｹﾙｸ」(2回目~18880421)
1883年4月24日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|(株)上郷銀行、大阪に設立
1883年4月25日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽのﾘｳﾞｨｴｰﾙ軍がﾊﾉｲを占領
1883年4月25日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｹｰﾌﾟ植民地総督代行「ﾚｽﾀｰ・ｽﾐｽ卿」(2度目~18840326)
1883年4月28日-09:00|日本|　||明治16年|府県選挙師範生徒募集規則制定
1883年4月29日-09:00|日本|神奈川県秦野市|明治16年|大住郡堀山下村の農民、山林の独占払下に反対し騒動を起こす
1883年4月30日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ﾌﾗﾝｽの画家で、外光の明るさと豊かな色彩を好む「印象派」の創始者ｴﾄﾞｩｱｰﾙ・ﾏﾈ(1832-、51歳)/「近代絵画の父」と呼ばれる/代表作に「草上の昼食」・「笛を吹く少年」(7区「ｵﾙｾｰ美術館」)など
1883年5月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>称隆銀行(埼玉県加須市)
1883年5月-09:00|日本|　||明治16年|中江兆民ら、東洋出版会社を設立
1883年5月-09:00|日本|　||明治16年|日本蚕糸協会設立
1883年5月-09:00|日本|　||明治16年|木製汽船「大ﾉ浦丸」(223G/T)川崎嘉兵衛(舞阪)が建造進水
1883年5月-09:00|日本|北海道教育大学|明治16年|小学科授業伝習生徒教場を札幌県札幌師範学校に改称
1883年5月1日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治16年|官設鉄道[関ヶ原-春照-長浜]間23.19km開業/長浜駅で官設鉄道金ヶ崎駅方面に接続
1883年5月1日-09:00|日本|日本郵船|明治16年|共同運輸が、横浜-神戸間の航路を開設し、三菱との競争時代に突入する
1883年5月1日-09:00|日本|北越銀行|明治16年|栃尾誠進社、新潟に設立
1883年5月1日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|(株)姫路銀行、兵庫に設立
1883年5月1日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||ｴｼﾞﾌﾟﾄで組織法が公布
1883年5月2日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|(株)篠山銀行、兵庫に設立
1883年5月4日 05:00|ｼﾞｬﾏｲｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>英領ｻﾝﾃｨｱｺﾞ総督代行「ﾄﾞﾐﾆｸ・ｼﾞｬｺﾀﾝ・ｷﾞｬﾝﾌﾞﾙ」(~12.21)
1883年5月5日-09:00|日本|　||明治16年|<改称>東京・大阪・横浜司薬場⇒内務省衛生局東京・大阪・横浜試験場
1883年5月5日-09:00|日本|　||明治16年|京都府下愛宕郡の加茂別雷神社で、明治4年まで行われていた競馬を復興
1883年5月5日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第014号(大蔵卿連署)「国立銀行条例中改正加除」公布(営業期限を開業免許から20年とし、期限内に発行紙幣を全額消却させ、期限後は私立銀行としてのみ継続を認めることとする)
1883年5月5日-04:00|ﾓｰﾘｼｬｽ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ植民地ﾓｰﾘｼｬｽ総督・最高司令官代行「ﾁｬｰﾙｽﾞ・ﾌﾞﾙｰｽ」(~6.1)
1883年5月6日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ｴｳﾞｧ・ｺﾞﾝｻﾞﾚｽ、画家(生年1849年)
1883年5月7日 00:00|ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ/ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||<就任>ｱｲｽﾗﾝﾄﾞ総督「ﾍﾞﾙｶﾞｰ・ｵﾗﾌｿﾝ・ｿｰﾊﾞｰｸﾞ」(~18860121)

1885迄(3145件)

1883年5月8日-09:00|日本|東京都町田市|明治16年|南多摩郡木曽・根岸両村の農民200名,地所取戻要求の騒乱
1883年5月9日-09:00|日本|佐賀県|明治16年|<分離>長崎県のうち肥前国藤津郡・杵島郡・佐賀郡・神埼郡・三根郡・養父郡・基肄郡および松浦郡の一部分離→(第3次)佐賀県
1883年5月9日-09:00|日本|宮崎県|明治16年|<分離>鹿児島県のうち日向国を分離→(第2次)宮崎県
1883年5月9日-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||<就任>南ｱﾌﾘｶ共和国国家大統領「ｽﾃﾌｧﾇｽ・ﾖﾊﾈｽ・ﾊﾟｳﾙｽ・ｸﾙｰｶﾞｰ」(~19020531)
1883年5月9日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ| |||黒旗党の阮福映がﾌﾗﾝｽに宣戦布告
1883年5月9日 06:00|ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ| |||<就任>ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ共和国大統領代行「閣僚会議:ﾙｲｽ・ﾎﾞｸﾞﾗﾝ・ﾊﾞﾗﾎﾅ/ﾗﾌｧｴﾙ・ｱﾙﾊﾞﾗｰﾄﾞ・ﾏﾝｻﾞｰﾉ」(10.19まで代行~11.30)
1883年5月9日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｱﾒﾘｶのｼﾞｮｾﾞﾌ・ﾋﾟｭﾘﾂｧｰ、ﾜｰﾙﾄﾞ紙を買収
1883年5月10日-09:00|日本| ||明治16年|官報発行条例が定められ太政官が官報編集を掌握
1883年5月10日-09:00|日本| ||明治16年|地学会設立される
1883年5月10日 06:00|ﾍﾞﾘｰｽﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ副総督(ｼﾞｬﾏｲｶ総督に従属)「ﾛﾊﾞｰﾄ・ｽﾄﾚｰｶｰ・ﾀｰﾄﾝ」(~7月)
1883年5月11日 05:00|ｴｸｱﾄﾞﾙ| |||(中旬)保守党の反乱により内戦
1883年5月12日-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ| |||<就任>ｱﾝｸﾞﾗ・ﾍﾟｹｰﾅ治安判事「ﾌﾗﾝﾂ・ｱﾄﾞﾙﾌ・ｴﾄﾞｩｱﾙﾄﾞ・ﾘｭｰﾃﾞﾘｯﾂ」(~18841007)
1883年5月14日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年太政官布達第012号(農商務卿連署)「製茶共進会規則」公布
1883年5月15日-09:00|日本|NTT|明治16年|静岡～浜松間で電信開通
1883年5月15日 04:00|ｱﾙﾊﾞ/ｵﾗﾝﾀﾞ| |||<就任>ｱﾙﾊﾞ島副知事「David Gaerste Willemszoon」(~18880329)
1883年5月16日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年太政官布告第016号(農商務卿連署)「農商工諮問会規則廃止」公布
1883年5月16日-06:00|ﾌﾞｰﾀﾝ| |||<就任>ﾌﾞｰﾀﾝ摂政「ｶﾞﾜ・ｻﾞﾝﾎﾟ」(~18850823)
1883年5月18日-09:00|日本| ||明治16年|農商務省に蚕糸諮詢会を設置
1883年5月19日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ| ||清・光緒9年4月13日|劉永福の黒旗軍とﾍﾞﾄﾅﾑ軍が、ﾊﾉｲ西方ｶｳｼﾞｬｲで再びﾌﾗﾝｽ軍に大勝
1883年5月20日-09:00|日本|住友金属鉱山|明治16年|<設立>住友、四国初の企業による私立病院[宇摩郡別子山村](明28年ころより私立住友病院と呼称)
1883年5月22日-09:00|日本| ||明治16年|<設立>岡崎銀行(静岡県城東郡笠原村)
1883年5月22日-09:00|日本| ||明治16年|<大相撲>明治16年05月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西前10)一ノ矢,7勝2敗1休
1883年5月22日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||ﾋﾞｽﾏﾙｸ提案の疾病保険法が制定される
1883年5月22日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ﾆｭｰﾖｰｸの自由の女神が完成
1883年5月24日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ| |||<就任>ﾌﾞﾗｼﾞﾙ帝国閣僚評議会議長(首相)「ﾗﾌｧｲｴｯﾄ・ﾛﾄﾞﾘｹﾞｽ・ﾍﾟﾚｲﾗ」(~18840606)
1883年5月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ﾏﾝﾊｯﾀﾝとﾌﾞﾙｯｸﾘﾝを結ぶ吊り橋ﾌﾞﾙｯｸﾘﾝ橋が完成
1883年5月26日-09:00|日本| ||明治16年|日本初の暴風警報発令、四国南岸を中心の745mHg(993ﾍｸﾄﾊﾟｽｶﾙ)の低気圧
1883年5月26日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年太政官布告第017号(内務卿連署)「布告布達施行期限」公布;明治16年太政官布告第018号(大蔵卿連署)「貨幣条例中造幣規則廃止」公布;明治16年太政官布達第014号(内務卿連署)「布告布達到達日数」公布
1883年5月27日-09:00|日本| ||明治16年|佐野常民、長与専齋ら大日本私立衛生会設立.同会には民間を中心とした医療関係者1250人余が参加
1883年5月30日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年外務省布告第064号「外務省在上海総領事ﾍ令ｼ売淫罰則并売淫懲罰処分更定」公布
1883年5月31日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||ｲｷﾞﾘｽ海軍最初の装甲艦「ｳｫｰﾘｱ」退役
1883年6月-09:00|日本| ||明治16年|東京師範学校附属体操伝習所と東京大学との間で、日本における最初の対校競漕を実施
1883年6月-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<設立>(旧)富山銀行(9.1開業)
1883年6月-09:00|日本|山口大学|明治16年|山口栽培試験場農事講習会設立
1883年6月 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ・ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ﾄﾞﾐﾆｶ国/ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ・ﾈｲﾋﾞｽ/英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島| |||<就任>ﾘｰﾜｰﾄﾞ諸島総督・最高司令官代行「ﾆｰﾙ・ﾎﾟｰﾀｰ」(1回目~18840102)
1883年6月1日-09:00|日本| ||明治16年|蛎殻町米商会所と兜町米商会所が合併し東京米商会所開業
1883年6月1日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年太政官布達第017号(農商務卿連署)「旧開拓使布達森林監護仮条例中第九条ヲ刪除ｼ野桑保護ﾊ右条例ﾆ準拠ｼ養蚕条例廃止」公布
1883年6月1日-09:00|日本|東京都|明治16年|天気予報を東京市内の巡査交番所に掲示することになる
1883年6月1日-04:00|ﾓｰﾘｼｬｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ植民地ﾓｰﾘｼｬｽ総督・最高司令官「ｼﾞｮﾝ・ﾎﾟｰﾌﾟ・ﾍﾈｼｰ卿」(~18891221/18861215~18870712中断)
1883年6月1日-03:00|ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ/ｿﾏﾘｱ/ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽがﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙに戦争をしかけ、女王に保護権を強要
1883年6月2日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>西ｵｰｽﾄﾗﾘｱ植民地総督「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ﾌﾞﾙｰﾑ」(~18901019)
1883年6月2日-09:00|日本|北海道|明治16年|函館県が、移住資金の不足する士族のために、移住士族取扱規則を制定
1883年6月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ﾌﾟﾛ野球で初のﾅｲﾄ・ｹﾞｰﾑ

1885迄(3145件)

1883年6月3日-09:00|日本|　||明治16年|隅田川で海軍ｶｯﾀｰ競漕大会を開催。日本初のﾎﾞｰﾄﾚｰｽ
1883年6月4日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布達第019号(農商務卿連署)「西洋形船船長運転手機関手試験規程第二条改正」公布
1883年6月5日-09:00|日本|　||明治16年|海軍兵学校が設置される
1883年6月7日-09:00|日本|北海道|明治16年|函館の市中乗合馬車開業
1883年6月7日-09:00|日本|北海道|明治16年|函館県に続き、札幌県でも移住士族取扱規則が制定
1883年6月8日-01:00|ﾁｭﾆｼﾞｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽがﾁｭﾆｼﾞｱ保護権拡充条約に調印
1883年6月11日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者代行「ﾄｰﾏｽ･H･ﾃﾞｨｯｸｽ」(8回目~18830831)
1883年6月13日-01:00|ｽｳｪｰﾃﾞﾝ|　|||<就任>第3代ｽｳｪｰﾃﾞﾝ首相ｶｰﾙ･ﾖﾊﾝ･ﾃｨｾﾘｳｽ(~18840516)
1883年6月14日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｵｰﾙﾊﾞﾘｰとｳｫﾄﾞﾝｶﾞ間にﾏﾘｰ川を越える橋が完成
1883年6月15日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂで疾病保険法導入
1883年6月15日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒9年5月11日|慶尚道･東莱で民乱(数百人が官衙に乱入、囚人を釈放)
1883年6月16日-09:00|日本/ﾁﾘ|　||明治16年|ﾁﾘ海軍が発注した巡洋艦「ｱﾙﾄｩｰﾛ･ﾌﾟﾗｯﾄ」(1350ﾄﾝ,1882年8月ｲｷﾞﾘｽ、ﾆｭｰｷｬｯｽﾙのｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ社ｴﾙｼﾞｯｸ工場で竣工)を日本海軍が購入し巡洋艦「筑紫」
1883年6月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ･ｻﾝﾀﾞｰﾗﾝﾄﾞﾋﾞｸﾄﾘｱﾎｰﾙ火災.小児183名が窒息死
1883年6月23日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/中国|　||清･光緒9年|ﾍﾞﾄﾅﾑの宗主権をめぐり、清仏戦争/劉永福の軍団がﾌﾗﾝｽに緒戦で打撃を与えたがすぐに中部ﾕｴを攻略される
1883年6月25日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布達第022号(農商務卿連署)「第二回内国絵画共進会規則」公布
1883年6月25日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<設立>(名)中井銀行(東京)
1883年6月26日-09:00|日本|京都府京都市|明治16年|<新築移転>上京区役所(中立売西洞院三丁町)
1883年6月28日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第020号(司法卿連署)「裁判所一覧表中増補改正」公布
1883年6月28日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督代行「ｱﾄﾞﾙﾌ･ｴﾙﾈｽﾄ･ｵｰｷﾞｭｽﾄ･ﾙ･ﾌﾞｰｼｪ」(~7.25)
1883年6月29日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第021号(内務卿連署)「出版条例中改正」(発行10日前の届け出が義務付けられ、罰則強化)公布;明治16年太政官布告第022号「勲章ヲ有ｽﾙ者栄誉汚辱ﾉ所為ｱﾙ時及ﾋ重罪軽罪ﾉ訴ヲ受ｹ拘留若ｸﾊ保釈責付ｾﾗﾚﾀﾙ時処分」公布
1883年6月29日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)浜松銀行<第1次>(静岡県敷知郡浜松町)
1883年6月29日-09:00|日本|北海道|明治16年|根室県でも移住士族取扱規則が制定され、「北海道」地方全てで適用
1883年6月30日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治16年|仁川に日本領事館付設病院を設立
1883年6月30日-02:00|ﾓﾙﾄﾞﾊﾞ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ﾛｼｱ領ﾍﾞｯｻﾗﾋﾞｱ州総督「ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ･ﾍﾟﾄﾛｳﾞｨｯﾁ･ｺﾝｽﾀﾝﾃｨﾉｳﾞｨｯﾁ」(~18990704)
1883年7月-09:00|日本|　||明治16年|<開業>富岡銀行(第1次)
1883年7月-09:00|日本|　||明治16年|木製外輪汽船「第参福澤丸」福澤辰蔵(東京)が建造進水
1883年7月-01:00|ｺﾝｺﾞ/ｱﾙﾊﾞﾆｱ|　|||<就任>ｺﾝｺﾞのﾜﾘｽ(総督)「ｱﾌﾞﾃﾞｨ･ﾊﾟｼｬ」(~1885年10月)
1883年7月-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾎﾟﾙﾄ=ﾉﾎﾞ暫定弁務官「ｱﾝﾘ･ｼﾞｮｾﾞﾌ･ﾏｾﾛﾝ」(~9月)
1883年7月1日-09:00|日本|　||明治16年|かな文字運動3団体が合併し、「かなのくわい」が結成される
1883年7月1日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<設立>早岐起業会社(長崎)
1883年7月1日-09:00|日本|山梨中央銀行|明治16年|<改組改称>后栄社⇒巨摩銀行
1883年7月1日-04:00|ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱ帝国半装甲ﾌﾘｹﾞｰﾄ「ｳﾞﾗｼﾞｰﾐﾙ･ﾓﾉﾏﾌ」就役(1882年10月10日ﾊﾞﾙﾄ工場で進水→1892年2月1日:1等巡洋艦とする)
1883年7月2日-09:00|日本|　||明治16年|官報第1号が発行,官令･布達類･広告等を掲載,定価1部3銭(明治18年12月から月ぎめ定価75銭)
1883年7月2日-09:00|日本|　||明治16年|陸軍戸山学校で、最初の体操競技(共進)会/八角階段競登、障害物競踰など実施
1883年7月2日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領代行「ﾍﾞﾝｼﾞｬﾐﾝ･ﾙｲｽ」(1回目~6日)
1883年7月3日-09:00|日本|　||明治16年|<焼失>「広島区水主町監獄支署」死者50人
1883年7月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||英国ｸﾞﾗｽｺﾞｰで進水直後の汽船が沈没し195名の工員が死亡
1883年7月4日-09:00|日本|　||明治16年|東京の大水害(千住大橋落ちる)
1883年7月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>7代ﾏｰﾙﾊﾞﾗ公「ｼﾞｮﾝ･ｳｨﾝｽﾄﾝ･ｽﾍﾟﾝｻｰ=ﾁｬｰﾁﾙ」(生年1822年)ｲｷﾞﾘｽの政治家
1883年7月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>8代ﾏｰﾙﾊﾞﾗ公「ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｽﾍﾟﾝｻｰ=ﾁｬｰﾁﾙ」先代の子(~18921109死去)
1883年7月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾊﾞｯﾌｧﾛｰ･ﾋﾞﾙ、ﾜｲﾙﾄﾞ･ｳｪｽﾄ･ｼｮｰを始める
1883年7月5日-09:00|日本|　||明治16年|大阪紡績㈱、大阪府大阪市大正区にて綿紡績の操業開始(→東洋紡績)
1883年7月6日-09:00|日本|　||明治16年|府県立師範学校通則制定
1883年7月6日-09:00|日本|広島大学|明治16年|<改称>「広島県病院付属医学校」⇒「広島医学校」
1883年7月6日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領代行「A.ﾌﾞﾘｭｰﾜｰ夫人」(3回目~10日)
1883年7月7日-09:00|日本|　||明治16年|<営業停止>第二十六国立銀行
1883年7月7日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<設立>千束会社(福岡)
1883年7月10日-09:00|日本|　||明治16年|小樽祝津(北海道)に日和山灯台が設置
1883年7月10日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第023号(工部卿連署)「鉄道略則及鉄道犯罪罰例ﾊ

1885迄(3145件)

私設鉄道ニ適用」公布
1883年7月10日-09:00|日本|　||明治16年|禄剛埼灯台(石川県珠洲市,石造)初点灯
1883年7月10日-05:30|ｽﾘﾗﾝｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾｲﾛﾝ総督代行「ｼﾞｮﾝ･ﾀﾞｸﾞﾗｽ卿」(~18831203)
1883年7月10日 04:00|ﾁﾘ|　|||ｶｾﾚｽ将軍の率いる農民ｹﾞﾘﾗ軍､Huamachucoの戦いで壊滅
1883年7月10日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領代行「ﾍﾞﾝｼﾞｬﾐﾝ･ﾙｲｽ」(2回目~13日)
1883年7月13日-03:00|ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ|　|||<死去>ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ女王「ﾗﾅｳﾞｧﾙﾅ2世」54歳
1883年7月13日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領代行「ﾀﾞﾏｽｽ･A.ﾌﾞﾘｭｰﾜｰ」(4回目~18841127)
1883年7月15日-09:00|日本|　||明治16年|<終刊>「愛比売新報」第165号(以後「布多那報」と改題して讃岐の琴平町へ移る)
1883年7月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第7回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ｳｨﾘｱﾑ･ﾚﾝｼｮｰ
1883年7月17日 06:00|ﾍﾞﾘｰｽﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ副総督(ｼﾞｬﾏｲｶ総督に従属)「ﾍﾝﾘｰ･ｳｨﾘｱﾑ･ｼﾞｮﾝ･ﾌﾗﾜｰ」(~18840717)
1883年7月17日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･嗣徳36年6月14日|<死去>阮朝(大南)第4代皇帝「翼宗嗣徳帝」53歳
1883年7月20日-09:00|日本|東京都|明治16年|<死去>岩倉具視､食道癌で/59歳(誕生:文政8(1825)0915)日本で初めての国葬になる
1883年7月20日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･嗣徳36年6月17日|<即位>阮朝(大南)第5代皇帝「恭宗育徳帝」(~7.23廃位)
1883年7月23日-09:00|日本|　||明治16年|<営業再開>第四十五国立銀行
1883年7月23日-09:00|日本|　||明治16年|<営業再開>第百三十二国立銀行
1883年7月23日 00:00|ﾁｬﾝﾈﾙ諸島|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｶﾞｰﾝｼﾞｰ島管理人「John de Havilland Utermarck」(~18840619死去)
1883年7月23日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･嗣徳36年6月20日|<即位>阮朝(大南)第6代皇帝「廃帝協和帝」(~11.29死去36歳)
1883年7月23日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･嗣徳36年6月20日|<廃位>阮朝5代「育徳帝(廃帝)」
1883年7月25日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治16年|朝鮮政府との間に､日本人民貿易規則､海関税目規則､間行里程取極約書､日本人漁民取扱規則を調印し､最恵国待遇を得る
1883年7月25日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督代行「ｱﾝﾘ･ﾌﾞﾙﾃﾞｨｵｰ」(~18840415)
1883年7月27日-01:00|ﾊﾝｶﾞﾘｰ|　|||<死去>ﾌﾗﾝﾂ･ﾄﾞｯﾌﾟﾗｰ､作曲家(生年1821年)
1883年7月28日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治16年|<仮営業開始>日本鉄道高崎線[上野-浦和-上尾-鴻巣-熊谷]
1883年7月28日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治16年|<開業>日本鉄道東北線[上野-(王子)-浦和-(-上尾-熊谷)]間
1883年7月28日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||ｲﾀﾘｱ･ｲｽｷｱ地震(M5.6)死者2333
1883年7月30日-09:00|日本|　||明治16年|<開業>神戸株式取引所
1883年7月30日-03:00|ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ|　|||<即位>ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ王国君主「女王ﾗﾅｳﾞｧﾙﾅ3世」(~18970228廃位~19170523死去55歳)
1883年7月31日-09:00|日本|　||明治16年|小･中･師範学校の教科書採択が認可制になる
1883年8月-09:00|日本|　||明治16年|<運航開始>銚子汽船と内国通運が連携し銚子-野田-両国間
1883年8月-09:00|日本|　||明治16年|<創設>林遠里「勧農社」､農業技術の普及に当たる
1883年8月-05:00|ﾊﾟｷｽﾀﾝ|　|||<就任>ﾊﾞﾊｰﾜﾙﾌﾟﾙ国ﾜｼﾞﾙ「ﾐﾙｻﾞ･ｱｶﾞ･ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｶｰﾝ」(~1888年12月)
1883年8月-02:00|ｳｸﾗｲﾅ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ｶﾞﾘｼｱ知事「Filip Krzysztof Artur Zaleski z Otoka」(~18881023)
1883年8月-01:00|ｱﾙﾊﾞﾆｱ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｲｽﾁｭｺﾄﾞﾗのﾜﾘｽ「ﾊｻﾝ･ﾊﾟｼｬ」(~1884年5月)
1883年8月-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂ人商人がﾅﾐﾋﾞｱ沿岸を買収
1883年8月1日-09:00|日本|　||明治16年|<設立>八代銀行(熊本県最初の私立銀行)
1883年8月1日-09:00|日本|　||明治16年|護国寺(東京都文京区大塚)火災､本堂焼失
1883年8月1日-09:00|日本|冨山房ｲﾝﾀｰﾅｼｮﾅﾙ|明治16年|小野梓､東洋館を開業
1883年8月3日 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ﾛﾗﾝ統治者(ﾄｸﾞﾍﾞ･ｱﾜｳｫﾄ)「ｳｨﾘｱﾑ･ﾄｰﾏｽ ﾃｳﾞｨ･ｱｶﾞｱﾏｿﾞﾝ ﾛｰｿﾝ･ﾘｰｼﾞｪﾝﾄ」(~10.27)
1883年8月4日-09:00|日本|　||明治16年|<公布>明治16年太政官布告第24号(陸軍卿連署)「陸軍治罪法」(軍法会議について定めた);明治16年太政官布告第25号(大蔵卿連署)「租税未納者処分規則第二条中削除追加」､明治16年太政官布告第26号(大蔵卿連署)「酒造税則中改正」
1883年8月4日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)静岡銀行<第1次>(静岡県安倍郡静岡呉服町)
1883年8月5日 05:00|ｷｭｰﾊﾞ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ植民地ｷｭｰﾊﾞ総督･総司令官代行「ﾄｰﾏｽ･ｲ･ﾚｸﾞﾅ」(~9.28)
1883年8月6日-09:00|日本|　||明治16年|<公布>明治16年太政官布告第27号(農商務卿連署)「東京大阪横浜神戸株式取引所ニ於テ金銀貨幣定期取引差許」､明治16年太政官布告第29号(農商務卿連署)「米商会所株式取引所ノ仲買人窃ニ米穀並金銀貨幣公債証書株式ノ限月若クハ現場売買又ハ其類似ノ取引ヲ為シタル者等処分」､明治16年太政官布告第30号(農商務卿連署)「米商会所条例中第十九条第二節刪除」各公布;明治16年太政官布告第28号(大蔵卿農商務卿連署)「米商会所株式取引所仲買人納税規則第四条ヘ但書追加」
1883年8月6日-09:00|日本|神奈川県|明治16年|<移転>神奈川県庁[本町1丁目の横浜税関跡]
1883年8月6日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<就任>ｽﾃｰﾗﾝﾄﾞ合衆国管理者「ｹﾞﾘｯﾄ･ﾔｺﾌﾞｽ･ﾌｧﾝ･ﾆｰｹﾙｸ」(~18850323)
1883年8月7日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒9年7月5日|<設置>典圜局(貨幣鋳造)､当五銭を鑄造
1883年8月8日-09:00|日本|　||明治16年|<公布>明治16年太政官布告第31号(内務卿連署)「徴発令ニ依リ負担ｽﾍｷ費用ノ怠納者処分」

1885迄(3145件)

1883年8月12日-04:00|ﾛｼｱ/中国|　|||清国とﾛｼｱがｺﾌﾞﾄﾞ･ﾀﾙﾊﾞｶﾞﾀｲ境界協定を締結
1883年8月12日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||南ｱﾌﾘｶに生息のｼﾏｳﾏの仲間のｸｧｯｶﾞが絶滅
1883年8月14日-09:00|日本|大分銀行|明治16年|<改称>(株)青莚会社⇒青莚銀行(大分県速見郡杵築村)
1883年8月14日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治16年|<設立>(株)大村銀行(長崎)
1883年8月14日-01:00|ｸﾛｱﾁｱ|　|||ｸﾛｱﾁｱで「紋章紛争」おこる
1883年8月15日-01:00|ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<死去>ｱﾝﾄﾝ･ﾖﾊﾈｽ･ｹﾞｰﾙﾂ､ｵﾗﾝﾀﾞの薬学者(生年1843年)
1883年8月15日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||ｸｰﾙﾍﾞのﾌﾗﾝｽ軍が､ﾍﾞﾄﾅﾑのﾕｴの攻撃を開始
1883年8月16日-09:00|日本|　||明治16年|<開設>「聖ﾊﾞﾙﾅﾊﾞ病院」[大阪市天王寺区川口町8番地]新築
1883年8月16日-09:00|日本|　||明治16年|<施行>明治16年太政官布達第15号(大蔵卿連署)「造幣規則」(0526公布)
1883年8月17日-09:00|日本|　||明治16年|(&18日)東京気象台､初めて台風に関する暴風警報を発した
1883年8月17日-09:00|日本|　||明治16年|<開設>富士山東表口登山道(御殿場市)
1883年8月17日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒9年7月15日|<設置>博文局(出版･印刷)
1883年8月18日-09:00|日本|　||明治16年|<改称>日本海軍御召艦「蒼龍丸」⇒「蒼龍」
1883年8月18日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>「ﾛｲﾄﾞ･航海雑誌」日本ﾛｲﾄﾞ社(~11号/明治17.8)
1883年8月18日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ議会が､腐敗･違法行為禁止法を制定
1883年8月21日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<開通>ｼﾄﾞﾆｰ=ﾒﾙﾎﾞﾙﾝ間に初の定期列車
1883年8月24日-09:00|日本|北越銀行|明治16年|<設立>小出金融社(北魚沼郡小出町;小出銀行の前身)
1883年8月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第3回全米選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞ･D･ｼｱｰｽﾞ
1883年8月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第3回全米選手権男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞ･D･ｼｱｰｽﾞ&ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ﾄﾞﾜｲﾄ
1883年8月25日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ/ﾌﾗﾝｽ|　|||(第1次ﾕｴ条約)ﾌﾗﾝｽ人はﾄﾝｷﾝとｱﾝﾅﾑを獲得し､仏領ｲﾝﾄﾞｼﾅを形成
1883年8月27日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ|　|||ｲﾝﾄﾞﾅｼｱのｼﾞｬﾜ島とｽﾏﾄﾗ島の間のｽﾝﾀﾞ海峡内のｸﾗｶﾀﾜ火山が大噴火を起こし､津波も含め死者3万6417人を出す
1883年8月27日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ﾏﾇｴﾙ･ｱﾝﾄﾆｵ･ﾊﾞﾘﾅｰｶﾞ」(1回目~18840407)
1883年8月28日 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ･ﾚｵﾈ植民地総督「ｱｰｻｰ･ｴﾘﾊﾞﾝｸ･ﾊﾌﾞﾛｯｸ」(2度目~1884年1月)
1883年8月28日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ|　|||<就任>ｹﾖｰﾙ統治者(ﾀﾞﾝﾒﾙ)「ｻﾝﾊﾞ･ﾗｵﾍﾞ･ﾌｧﾙ」(~18861006没)
1883年8月28日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ合衆国のｼﾞｮﾝ･ｼﾞｮｾﾌ･ﾓﾝｺﾞﾒﾘｰがｶﾘﾌｫﾙﾆｱ州ｻﾝﾃﾞｨｴｺﾞでｸﾞﾗｲﾀﾞｰによるｱﾒﾘｶで最初の飛行を行った
1883年9月-09:00|日本|愛知県|明治16年|<改称>「公立名古屋博物館」(名古屋区門前町総見寺境内)⇒県立「愛知縣博物館」(→1910年改築「愛知縣商品陳列館」)
1883年9月-09:00|日本|青山学院|明治16年|<移転改称>「東京英学校」⇒「東京英和学校」[青山]
1883年9月-09:00|日本/ｲｷﾞﾘｽ|商船三井|明治16年|<売却>G.E.Wood「ReginalHanson」(1881年､ｲｷﾞﾘｽ･ｻﾝﾀﾞｰﾗﾝﾄﾞのShort Brothers Ltd.で建造進水)⇒三井物産(東京)､「牛若丸」と改名
1883年9月-09:00|日本|東京理科大学|明治16年|<改称>「東京物理学講習所」⇒「東京物理学校」
1883年9月-09:00|日本|三重大学|明治16年|文部省より三重県医学校が甲種医学校として認可される
1883年9月-09:00|日本|明治学院大学|明治16年|築地大学校が先志学校を合併し同時に築地大学校を東京一致英和学校と改称
1883年9月-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾎﾟﾙﾄ=ﾉﾎﾞ弁務官「ﾀﾞﾆｴﾙ･ｼﾞｪﾙﾏ」(~1884年2月没)
1883年9月 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾌｳﾀ･ﾄｰﾛ統治者統治者(ｱﾙﾏｰﾐ)「ｿﾝｼﾞｪｲ･ｴﾘ･ﾊﾞﾛ」(3回目~11月)
1883年9月3日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||黒旗軍が､ﾊﾉｲ南方のﾀﾝﾎｱの戦いでﾌﾗﾝｽ軍を撃退
1883年9月3日 00:00|ﾏﾘ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｰ=ｾﾈｶﾞﾙ上級指揮官「ｼｬﾙﾙ･ｴﾐｰﾙ･ﾎﾞﾜﾚｰﾌﾞ」(2回目~18840618)
1883年9月3日-04:00|ﾛｼｱ|　||ﾛｼｱ暦8月22日|<死去>ｲﾜﾝ･ﾂﾙｹﾞｰﾈﾌ/64歳(誕生:18181109)ﾛｼｱの作家
1883年9月4日-01:00|ｸﾛｱﾁｱ|　|||<就任>ｸﾛｱﾁｱ･ｽﾗｳﾞｫﾆｱ･ﾀﾞﾙﾏﾁｱ王国ﾊﾞﾝ代行「ﾍﾙﾏﾝ･ﾌﾗｲﾍﾙ･ﾌｫﾝ･ﾗﾝﾍﾞﾙｸ」(~12.4)
1883年9月5日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||ｵｰｽﾄﾗﾘｱのﾌﾞﾛｰｸﾝ･ﾋﾙで銀･錫･鉛等の大鉱脈発見
1883年9月5日-09:00|日本|　||明治16年|東京師範学校､中学師範学科規則改正
1883年9月5日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)御厨銀行(静岡県駿東郡御宿村)
1883年9月5日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《ﾁｪﾛ･ｿﾅﾀ第1番ﾎ短調Op.38》
1883年9月7日-09:00|日本|　||明治16年|<公布>明治16年太政官布告第32号(司法卿連署)「裁判所一覧表中熊本始審裁判所管内内牧治安裁判所改置」､明治16年太政官布告第33号(司法卿連署)「重罪裁判所管轄及名称制定重罪裁判所管轄区画廃止」
1883年9月8日-09:00|日本|滋賀銀行|明治16年|<設立>江頭融通会社(滋賀;9.29開業)
1883年9月8日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾉｰｻﾞﾝ･ﾊﾟｼﾌｨｯｸ鉄道完成
1883年9月8日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒9年8月8日|仁川･釜山･元山に監理署を設置(開港場の外交･関税･治安など担当)/恵商公局を設置(行商人を統括)
1883年9月9日-09:00|日本|　||明治16年|東京教育学会が､全国規模の大日本教育会へ拡大(11月《大日本教育会雑誌》創刊)
1883年9月10日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/中国|　|||広州でｲｷﾞﾘｽ人の暴行に抗議し反英暴動がおこる
1883年9月11日-09:00|日本|　||明治16年|<営業停止>第七十九国立銀行(松江)
1883年9月11日-09:00|日本|　||明治16年|海軍退隠令を廃止して､海軍恩給令を定める
1883年9月11日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ･ｴｼﾞﾌﾟﾄ代理人･総領事「ｴﾞﾘﾝ･ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞ」(~19070506)

1885迄(3145件)

1883年9月15日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<開校>ﾃｷｻｽ大学ｵｰｽﾃｨﾝ校
1883年9月17日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ｱﾏﾙﾅｶﾞﾙ国統治者(ｱｻﾞﾑ･ｳﾞｧﾗ)「ﾗｸｽﾏﾝ･ﾒﾗﾝ」(~19220512没)
1883年9月19日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ| |||<就任>ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ首相(閣僚会議議長)「ﾄﾞﾗｶﾞﾝ･ｷﾘﾔｺﾌ･ﾂｧﾝｺﾌ」(2度目~18840712)
1883年9月19日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ| |||<退任>ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ首相(閣僚会議議長)「ﾚｵﾆｰﾄﾞ･ﾆｺﾗｴｳﾞｨﾁ･ｿﾎﾞﾘｮﾌ」
1883年9月20日-09:00|日本| ||明治16年|前川迪徳豊井紡績所
1883年9月20日-09:00|日本| ||明治16年|東京手形取引所設立(東京為替取組所は廃止)
1883年9月20日-09:00|日本|群馬銀行|明治16年|<設立>(株)渋川銀行(群馬;10.1開業)
1883年9月20日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ｶﾝﾄｩｰｸｯｸ級ｽﾙｰﾌﾟ「ｺﾝｸﾞﾚｽ」(3300t)
1883年9月21日-09:00|日本| ||明治16年|三池炭坑で就労中の囚人395人が大暴動を起こす/死者46人を出す惨事になる
1883年9月22日-09:00|日本| ||明治16年|<設立>(株)古川銀行(岐阜;10.10開業)
1883年9月22日-09:00|日本| ||明治16年|京都に宮内庁支庁を設置
1883年9月22日-09:00|日本| ||明治16年|工部省の工作局、鉱山局を廃止/品川工作局は、品川硝子製作所/兵庫・長崎工作分局は、兵庫・長崎造船局/佐渡・生野・阿仁・院内・三池の各鉱山分局は、それぞれの鉱山局になる
1883年9月23日 05:00|ﾊｲﾁ| |||流血の1週間.ｻﾛﾓﾝ大統領,ﾊﾞｽﾞﾚの指導する反乱派の拠点となっていたﾎﾟﾙﾄｰ･ﾌﾟﾗﾝｽを焼打ち
1883年9月23日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ｻﾋﾞｰﾝ級ﾌﾘｹﾞｲﾄ「ｻﾋﾞｰﾝ」(1726t)ﾎﾟｰﾂﾏｽにてﾛｯｸﾗﾝﾄﾞのJ.L.Snowに
1883年9月24日-09:00|日本| ||明治16年|高島炭坑で、坑夫らが減給に反対して暴動を起こし、7人が死亡
1883年9月24日-09:00|日本| ||明治16年|立憲帝政党解散
1883年9月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ﾁﾍﾟﾜ級戦列艦「ﾆｭｰ･ｵｰﾘﾝｽﾞ」(2805t、Henry Eckford & Adam & Noah Brownで建造)
1883年9月25日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ首相「ﾊﾘｰ･ｱﾄｷﾝｿﾝ」(2回目~18840816)
1883年9月25日-09:00|日本| ||明治16年|<創建>唐沢山神社(佐野市富士町、藤原秀郷を祀る)
1883年9月25日-04:00|ﾛｼｱ| |||ﾛｼｱ初のﾏﾙｸｽ主義団体「労働解放団」がｼﾞｭﾈｰﾌﾞで結成
1883年9月27日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ｱﾓﾇｰｻｸ級ｸﾙｰｻﾞｰ「ｱｲｵﾜ」(3850t);ｱﾒﾘｶ海軍ｶﾝﾄｩｰｸｯｸ級ｽﾙｰﾌﾟ「ｳｰｽﾀｰ」(3300t);ｱﾒﾘｶ海軍ﾓﾆﾀｰ「ﾃﾞｨｸﾃｰﾀｰ」(4438t);ｱﾒﾘｶ海軍ﾎﾟﾄﾏｯｸ級ﾌﾘｹﾞｲﾄ「ｻｳﾞｧﾝﾅ」(1726t)WestbrookのE.Stannard & Companyに;ｱﾒﾘｶ海軍戦列艦「ｵﾊｲｵ」(2757t)ﾛｯｸﾗﾝﾄﾞのJ. L. Snowに;ｱﾒﾘｶ海軍外輪ﾌﾘｹﾞｲﾄ「ｻｽｸｪﾊﾅ」(3824t)ﾆｭｰ･ﾖｰｸのE. Stannardに
1883年9月28日 05:00|ｷｭｰﾊﾞ/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ植民地ｷｭｰﾊﾞ総督・総司令官「ﾋﾞﾙﾊﾞｵ伯ｲｸﾞﾅﾁｵ･ﾏﾘｱ･ﾃﾞ･ｶｽﾃｨｰﾖ」(~18841108)
1883年9月29日-01:00|ｱﾝｺﾞﾗ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||ｶﾋﾞﾝﾀﾞはﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙの保護領
1883年9月30日-09:00|日本/韓国/朝鮮| |||朝鮮が日本と仁川租界条約に調印
1883年9月30日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ| |||ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱで、ｱﾚｸｻﾝﾀﾞﾙ公が、1879年憲法を復活させる
1883年10月-09:00|日本| ||明治16年|木製汽船「第五兵庫丸」(132G/T)進水
1883年10月-09:00|日本|日本郵船|明治16年|三井物産「牛若丸」共同運輸会社(東京)に移籍、「越中丸」と改名
1883年10月-09:00|日本|福島県伊達郡|明治16年|<完成>伊達郡役所(福島県伊達郡桑折町)
1883年10月1日-09:00|日本|愛媛県|明治16年|<開校>「愛媛県立医学校」[松山病院内、医学所をもとに]
1883年10月1日-02:00|ﾏﾗｳｲ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾆｬｻ地区英国領事「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾌｯﾄ」(~18840816没)
1883年10月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ| |||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ﾋﾟｴﾄﾛ･ﾌｨﾘｯﾋﾟ」「ﾋﾟｴﾄﾛ･ﾍﾞﾙﾃｨ」
1883年10月1日 00:00|ﾁｬﾝﾈﾙ諸島| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼﾞｬｰｼﾞｰ島副知事「Henry Wray」(~18871101)
1883年10月1日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍外輪戦闘艦「ﾌﾛﾘｯｸ」(1300t)
1883年10月3日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年太政官布達第032号(外務卿連署)「朝鮮国間行里程取極約書訂定」公布
1883年10月3日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ| |||<初演>ﾖﾊﾝ･ｼｭﾄﾗｳｽ2世《喜歌劇「ｳﾞｪﾈﾂｨｱの一夜」》
1883年10月4日-09:00|日本| ||明治16年|<改称>金沢為替会社(石川)⇒北陸銀行
1883年10月4日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾄﾙｺ/ﾍﾞﾙｷﾞｰ| |||ﾍﾞﾙｷﾞｰの「国際寝台車会社」、ﾊﾟﾘからｺﾝｽﾀﾝﾃｨﾉｰﾌﾟﾙへ向かう「ｵﾘｴﾝﾄ･ｴｸｽﾌﾟﾚｽ(ｵﾘｴﾝﾄ急行)」の営業を開始
1883年10月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||英国で世界最初の青少年組織Boys' Brigadeが結成(ﾎﾞｰｲｽｶｳﾄの前駆)
1883年10月5日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾊﾞｵﾆ国支配者(ﾅﾜﾌﾞ)「ﾓﾊﾏﾄﾞ･ﾊｻﾝ･ｶｰﾝ」(~18930627没)
1883年10月6日-09:00|日本| ||明治16年|<創刊>美術雑誌「龍池会報告」(龍池会)
1883年10月7日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｸﾞｲｵﾝ･ﾗｲﾝの蒸気客船「ｵﾚｺﾞﾝ」就航(1883年6月23日進水,その後ｷｭﾅｰﾄﾞ･ﾗｲﾝへと移籍)
1883年10月8日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽのｶﾞｽﾄﾝ･ﾃｨｻﾝﾃﾞｨｴが飛行船に電気ﾓｰﾀｰで駆動するﾌﾟﾛﾍﾟﾗを取り付け、これが史上最初の電気駆動による飛行となった
1883年10月8日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｾｱﾆｱ知事「Marie Nicolas Francois Auguste」Morau(~18851201)
1883年10月10日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<死去>ｼﾞﾑ･ﾃﾞﾌﾞﾘﾝ、ﾒｼﾞｬｰﾘｰｶﾞｰ(生年1849年)
1883年10月11日-09:00|日本| ||明治16年|東京商法会議所が解散する
1883年10月12日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<死去>ｼﾞｮﾝ･ﾛｰﾚﾝｽ･ｽﾐｽ、化学者・鉱物学者(生年1818年)
1883年10月13日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王国閣僚評議会議長Jose Posada Herrera[王朝左派](~1884011

1885迄(3145件)

8)
1883年10月13日-01:00|ｾﾙﾋﾞｱ|　|||<就任>ｾﾙﾋﾞｱ王国閣僚評議会議長「ﾆｺﾗ･ﾌﾘｽﾃｨ」(2回目~18840301)
1883年10月14日-09:00|日本|神奈川県伊勢原市|明治16年|大住郡子易村の農民40余名、質入地取戻要求の騒動を起す
1883年10月14日-01:00|ﾁｪｺ|　|||<初演>ｱﾝﾄﾆﾝ･ﾚｵﾎﾟﾙﾄ･ﾄﾞｳﾞｫﾙｻﾞｰｸ《ｳﾞｧｲｵﾘﾝ協奏曲ｲ短調Op.53,B.108》
1883年10月15日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>「濁逸事協曾雑誌」独逸学協会(~66号/明治22.3.15,明22.10.10皐林と改題)
1883年10月15日-09:00|日本|　||明治16年|日和山灯台点灯(北海道小樽市)「喜びも悲しみも幾歳月」の舞台となった灯台
1883年10月15日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第034号(外務卿連署)「朝鮮国ﾆ於ﾃ日本人民貿易規則並海関税目」公布;明治16年太政官布達第033号(外務卿連署)「朝鮮国海岸ﾆ於ﾃ犯罪ﾉ日本国漁民取扱規則」公布
1883年10月15日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾀﾞｰｺﾃｨ国統治者(ﾀｰｸｰﾙ)「ﾗﾑｻﾗﾝ･ｼﾝ」(~19180924没)
1883年10月15日 05:00|ｴｸｱﾄﾞﾙ|　|||<就任>ｴｸｱﾄﾞﾙ国暫定大統領「ﾗﾌｧｴﾙ･ﾍﾟﾚｽ･ﾊﾟﾚﾔ」(~11.23)
1883年10月16日-09:00|日本|　||明治16年|東京商工会が設立される(東京商法会議所解散)
1883年10月16日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<死去>ｴﾌｨﾑ･ﾌﾟﾁｬｰﾁﾝ、ﾛｼｱ帝国軍人(生年1803年)
1883年10月19日 06:00|ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ|　|||<辞任>ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ共和国大統領「ﾏﾙｺ･ｱｳﾚﾘｵ･ｿﾄ･ﾏﾙﾃｨﾈｽ」ﾊﾞﾘｵｽとの意見の違いから
1883年10月20日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>無外書房「教學論集」10月号
1883年10月20日 04:00|ﾁﾘ/ﾍﾟﾙｰ|　|||ﾘﾏ北方ｱﾝｺﾝの町で講和条約締結.ﾍﾟﾙｰ降伏/ﾁﾘはｱﾝﾄﾌｧｶﾞｽﾀの完全領有に成功,さらにﾍﾟﾙｰからﾀﾗﾊﾟｶ県をも獲得し硝石資源を独占
1883年10月21日-09:00|日本|国鉄柳ｹ瀬線|明治16年|官設鉄道:洞道口→洞道西口/駅名改称
1883年10月21日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治16年|日本鉄道高崎線[熊谷-深谷-本庄]延伸→[上野-本庄]開業
1883年10月22日-09:00|日本|東京薬科大学|明治16年|東京薬舗学校を東京薬学校と改称
1883年10月22日-09:00|日本|獨協大学|明治16年|私立独逸学協会学校設立
1883年10月22日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||ﾛｰﾏのﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ歌劇場が開場になる
1883年10月23日-09:00|日本|　||明治16年|ﾃﾞﾌｫｰ作・井上勤訳「絶世奇談魯敏孫漂流記」(ﾛﾋﾞﾝｿﾝ漂流記)刊
1883年10月23日 06:00|ｶﾅﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｶﾅﾀﾞ総督「ﾗﾝｽﾞﾀﾞｳﾝ侯爵ﾍﾝﾘｰ･ﾍﾟﾃｨ=ﾌｨｯﾂﾓｰﾘｽ」(~18880611)
1883年10月23日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ、ﾆｭｰ･ﾖｰｸにﾒﾄﾛﾎﾟﾘﾀﾝ･ｵﾍﾟﾗ･ﾊｳｽ完成
1883年10月24日-09:00|日本|　||明治16年|陸軍監獄則を制定
1883年10月27日 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ﾛﾗﾝ首相「ｳｨﾘｱﾑ･ﾄｰﾏｽ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾛｰｿﾝ」(~1884年2月)
1883年10月27日 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ﾛﾗﾝ統治者(ﾄｸﾞﾍﾞ･ｱﾜｳｫﾄ)「ﾍﾞﾄｩﾑ･ﾀﾞﾆｴﾙ･ﾛｰｿﾝ3世」(~19060118没)
1883年10月28日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国大統領代行「ｱﾝﾄﾞﾚｽ･ｱｳﾞｪﾘｰﾉ･ｶｾﾚｽ･ﾄﾞﾚｶﾞﾗｲ」(18840716まで反体制~18840302)
1883年10月29日 06:00|ｱﾒﾘｶ/ﾙｸｾﾝﾌﾞﾙｸﾞ|　|||ｱﾒﾘｶがﾙｸｾﾝﾌﾞﾙｸと犯罪人引渡し条約を締結
1883年10月30日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ/ﾄﾞｲﾂ/ﾙｰﾏﾆｱ|　|||ﾙｰﾏﾆｱが、対ﾛｼｱ防衛のために、ﾄﾞｲﾂ、ｵｰｽﾄﾘｱと秘密同盟を締結
1883年10月31日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒9年10月1日|<創刊>博文局、朝鮮で初の新聞となる「漢城旬報」(～1884)
1883年11月-09:00|日本|　||明治16年|日本ｷﾘｽﾄ教団の中島留吉,広島区下中町に教会を設立
1883年11月-09:00|日本|　||明治16年|ｽﾎﾟｰﾂ振興を目的とした東京遊戯会、体操伝習所で発会式を挙行
1883年11月-09:00|日本|滋賀銀行|明治16年|<設立>木之本融通会社(滋賀;1884.4開業)
1883年11月-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾅﾝｶﾞｵﾝ国支配者(ﾏﾊﾝﾄ)「ﾊﾞﾙﾗﾑ･ﾀﾞｽ」(~18970825没)
1883年11月 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/韓国/朝鮮|　|||朝鮮とｲｷﾞﾘｽが修好条約・通商章程を締結し漢城を開放
1883年11月 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||ﾁﾘとの講和条約の受け容れをめぐりﾍﾟﾙｰ国内で対立/7ヶ月間の内戦に発展
1883年11月1日-09:00|日本|岐阜県海津市|明治16年|<移転>三重県桑名郡[金廻村・油島新田・江内村]を、岐阜県下石津郡へ移管
1883年11月5日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布達第035号(農商務卿連署)「繭糸織物陶漆器共進会規則」公布
1883年11月5日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督「ｳｨﾘｱﾑ･ﾋｯｸｽ･ﾊﾟｼｬ」(~1884年2月)
1883年11月5日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ｽｰﾀﾞﾝ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｽｰﾀﾞﾝのﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｱﾌﾏﾄﾞ率いるﾏﾌﾃﾞｨｰ軍が、ｲｷﾞﾘｽのｳｨﾘｱﾑ･ﾋｯｸｽ将軍率いるｴｼﾞﾌﾟﾄ軍をｼｬｲｶｰﾝの戦いで撃破
1883年11月5日-01:00|ｾﾙﾋﾞｱ|　|||ｾﾙﾋﾞｱで大規模な農民反乱がはじまる
1883年11月6日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ植民地総督「ｱﾝｿﾆｰ･ﾏｽｸﾞﾚｲﾌﾞ」(~18881109)
1883年11月7日-09:00|日本|　||明治16年|<閉店>第二十六国立銀行(大阪)
1883年11月10日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第036号(大蔵卿連署)「地租徴収期限第四期改正」公布;明治16年太政官布告第037号(陸軍卿海軍卿連署)「陸海軍法衙ﾆ於ﾃ罰金科料ﾆ処ｽﾙ時ﾊ直ﾆ軽禁錮拘留ﾆ換ﾌﾙｺﾄｦ得」公布;明治16年太政官布告第038号(司法卿連署)「樺戸空知両集治監ﾉ囚人重罪ｦ犯ｼﾀﾙ者処分」公布
1883年11月12日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第039号(司法卿連署)「刑法附則第四章第四十九条改定」公布
1883年11月12日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/中国/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||ﾍﾞﾄﾅﾑで清仏両軍が武力衝突/清仏戦争が始まる
1883年11月13日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>ｸｲｰﾝｽﾞﾗﾝﾄﾞ植民地政府首相「ｻﾐｭｴﾙ･ｸﾞﾘﾌｨｽ」ﾘﾍﾞﾗﾙ

1885迄(3145件)

1883年11月16日-09:00|日本|　||明治16年|柳ｹ瀬隧道開通
1883年11月17日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ｺﾞﾙﾌ>第23回全英ｵｰﾌﾟﾝ選手権優勝:ｳｨﾘｰ･ﾌｧﾆｰ(ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ/159)
1883年11月18日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽの技術者ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｼﾞｰﾒﾝｽ没(18230404～)ｼﾞｰﾒﾝｽの炉･海底ｹｰﾌﾞﾙ敷設船･電気鉄道など広い分野で貢献/ｺﾝﾀﾞｸﾀﾝｽ(電気伝導)の単位「ｼﾞｰﾒﾝｽ(S)」
1883年11月18日 06:00|ｶﾅﾀﾞ|　|||ｶﾅﾀﾞで標準時制施行
1883年11月19日-09:00|日本|神奈川県横浜市|明治16年|横浜元町から出火,445戸焼失
1883年11月20日-09:00|日本|東京都渋谷区|明治16年|<死去>天璋院篤姫(享年48歳)東京千駄ヶ谷徳川邸で病没
1883年11月20日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島市民知事「Jose Joaquin Perez de Rozas y Campuzano」(~18840206)
1883年11月20日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ｱﾙｺﾞﾏ級ｽﾙｰﾌﾟ「ｱﾗｽｶ」(2400t);ｱﾒﾘｶ海軍ﾜｲｵﾐﾝｸﾞ級ｽﾙｰﾌﾟ「ﾀｽｶﾛｰﾗ」(1457t);ｱﾒﾘｶ海軍ﾅﾗｶﾞﾝｾｯﾄ級ｽﾙｰﾌﾟ「ﾅﾗｶﾞﾝｾｯﾄ」(1235t)ｻﾝ･ﾌﾗﾝｼｽｺのWin.E.Mighellに
1883年11月22日-03:00|ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ|　|||ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ(ﾒﾘﾅ)ﾗﾅﾊﾞﾙﾅ3世女王が即位(-18970228)
1883年11月22日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒9年10月23日|「親軍前営」(日本式軍営で、監督は御営大将韓圭稷が兼任)を創設
1883年11月23日 05:00|ｴｸｱﾄﾞﾙ|　|||<就任>ｴｸｱﾄﾞﾙ国大統領「ﾎｾ･ﾏﾘｱ･ﾌﾟﾗｼﾄﾞ･ﾃﾞ･ﾗ･ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ･ｶｰﾏﾆｮ･ｲ･ｺﾞﾒｽ･ｺﾙﾈﾎ」(18840210まで暫定~18880630)
1883年11月25日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｾﾗｲｹﾗ国ﾗｼﾞｬ「ｳﾃﾞｨｯﾄ･ﾅﾗﾔﾝ･ｼﾝ」(~19311209没)
1883年11月26日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島総司令官「Gabriel de Torres y Jurado Laynez」(~1884年)
1883年11月28日-09:00|日本|　||明治16年|<開館>西洋社交ｸﾗﾌﾞ「鹿鳴館」(東京麹町山下町;7月7日落成)
1883年11月28日-09:00|日本|　||明治16年|<創刊>伝習社「東京教育新志」11月号
1883年11月29日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･嗣徳36年10月30日|<死去>阮朝(大南)第6代皇帝「廃帝協和帝」36歳/毒殺される
1883年11月29日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･嗣徳36年10月30日|<即位>阮朝(大南)第7代皇帝「簡宗建福帝」(~18840731死去15歳)
1883年11月30日-09:00|日本|　||明治16年|大阪府下に憲兵を設置
1883年11月30日 06:00|ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ|　|||<就任>ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ共和国大統領「ﾙｲｽ･ﾎﾞｸﾞﾗﾝ･ﾊﾞﾗﾎﾅ」(~18911130)
1883年12月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>犬居銀行(周智郡犬居村)
1883年12月-09:00|日本|　||明治16年|<設立>西豆銀行(君沢郡戸田村)
1883年12月-09:00|日本|　||明治16年|長崎商法会議所を改組,桜町に長崎商工会設立
1883年12月 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽの小説家ｽﾃｨｰﾌﾞﾝｿﾝが「宝島」を刊
1883年12月 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾛﾝﾄﾞﾝのChina Mutual Steam Navigation「Oopack」ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ･ｸﾞﾗｽｺﾞｰのD.W.Henderson Co.で建造進水
1883年12月1日-09:00|日本|日本銀行|明治16年|日本銀行、株主などに対する個人取引開始
1883年12月2日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《交響曲第3番ﾍ長調Op.90》ﾊﾝｽ･ﾘﾋﾀｰ指揮ｳｨｰﾝ･ﾌｨﾙﾊｰﾓﾆｰ管弦楽団
1883年12月3日-05:30|ｽﾘﾗﾝｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾｲﾛﾝ第16代総督「ｱｰｻｰ･ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾊﾐﾙﾄﾝ=ｺﾞｰﾄﾞﾝ」(~18900528)
1883年12月4日-01:00|ｸﾛｱﾁｱ|　|||<就任>ｸﾛｱﾁｱ･ｽﾗｳﾞｫﾆｱ･ﾀﾞﾙﾏﾁｱ王国ﾊﾞﾝ「ｶﾛﾘ･ｸｴﾝ=ﾍﾃﾞﾙﾊﾞｰﾘ」(~19030627)
1883年12月7日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第040号(大蔵卿連署)「朝鮮国貿易品輸出入陸揚方布告廃止朝鮮国貿易ﾊ他ﾉ外国貿易手続ﾆ依ﾘ出入港及手数料徴収方」公布
1883年12月7日-05:00|ｳｽﾞﾍﾞｷｽﾀﾝ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ﾌｪﾙｶﾞﾅ州ﾛｼｱ総督「Nikolay Aleksandrovich Ivanov」(~18871008)
1883年12月10日 11:00|日本|熊本県宇土市|明治16年|宇土郡宇土本町5丁目大火(32戸焼失)
1883年12月12日-09:00|日本|　||明治16年|富士屋ﾎﾃﾙ類焼
1883年12月12日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第041号(大蔵卿連署)「烟草税則中追加」公布
1883年12月13日 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ｱﾝｸﾞﾗ･ﾄﾞ･ｴﾛｲｽﾞﾓ民政知事「Joao Antonio Pereira Neves」(~18841120)
1883年12月15日 07:00|ﾒｷｼｺ|　|||ｺﾞﾝｻﾞﾚｽ大統領,土地測量開拓法(未墾地法)制定/入植者への土地分譲を保証する入植法も成立
1883年12月16日-01:00|ｶﾞﾎﾞﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｶﾞﾎﾞﾝ･ｷﾞﾆｱ湾入植地司令官「ｼﾞｬﾝ･ｼﾞｮｾﾞﾌ･ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ･ｺﾙﾅｯﾄ=ｼﾞｬﾝﾃｨｰﾕ」(~1885年)
1883年12月16日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||ｸｰﾙﾍﾞの率いるﾌﾗﾝｽ軍が、ﾊﾉｲ北方のｿﾝﾀｲを占領
1883年12月16日 00:00|ｺｰﾄｼﾞﾎﾞﾜｰﾙ/ﾌﾗﾝｽ/ｷﾞﾆｱ/ｷﾞﾆｱﾋﾞｻｳ|　|||ｺｰﾄｼﾞﾎﾞﾜｰﾙはﾌﾗﾝｽ領ｷﾞﾆｱに従属
1883年12月18日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第042号(大蔵卿連署)「酢造営業者酢元ﾆ供ｽﾙ為ﾒ酒類ｦ製造ｽﾙ者酒造税則ﾆ準拠方」公布;明治16年太政官布達第038号(海軍卿連署)「海軍志願兵徴募規則」公布(現役10年以内)
1883年12月20日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第043号(大蔵卿連署)「酒造、ｼｭｳ麹、売薬、烟草税則ﾆ関ｼ租税官吏犯則ｱﾘﾄ認知思料ｽﾙﾄｷ証憑取調処分方」公布
1883年12月21日-09:00|日本|　||明治16年|明治16年太政官布告第044号(大蔵卿連署)「公立農学校実験用ﾆ供ｽﾙ地所ﾊ地租地方税免除方」公布;明治16年太政官布告第045号(農商務卿連署)「西洋形船海員雇入雇止規則第四条中追加」公布

1885迄(3145件)

1883年12月21日-09:00|日本|静岡銀行|明治16年|<設立>(株)益津銀行(静岡県益津郡越後島村)
1883年12月21日 05:00|ｼﾞｬﾏｲｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>英領ｻﾝﾃｨｱｺﾞ総督「ﾍﾝﾘｰ･ﾜｲﾘｰ･ﾉｰﾏﾝ卿」(~18890102)
1883年12月23日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ| |||ﾀﾞﾙﾌｰﾙはﾏﾌﾃﾞｨﾔの一部(~1899年3月)
1883年12月25日-09:00|日本| ||明治16年|大阪府に憲兵分署を設ける
1883年12月25日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ｺｰﾙﾊｰﾌﾟﾙ国摂政「ﾗﾆ･ｱﾅﾝﾄﾞﾊﾞｲ･ｻｰﾋﾌﾞ」(~18840317)
1883年12月27日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治16年|日本鉄道高崎線[本庄-新町]8.4km延伸→[上野-新町]開業
1883年12月28日-09:00|日本| ||明治16年|明治16年太政官布告第046号(陸軍卿海軍卿連署)「徴兵令改正」(免役を廃止、現役･予備役･後備役の制を定める)公布;明治16年太政官布告第047号(大蔵卿連署)「中山道鉄道公債証書条令」,明治16年太政官布告第048号(大蔵卿連署)「金札引換無記名公債証書条例制定金札引換公債条例第三条停止」各公布;明治16年太政官布告第049号(司法卿連署)「治罪法第八十三条ﾉ事件ﾆ付高等法院ｦ開ｶｻﾙﾄｷ裁判方」公布
1883年12月29日-03:00|ｼﾞﾌﾞﾁ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵﾎﾞｯｸ植民地弁務官「ﾙﾌｪﾙｰ子爵ﾚｵﾝｽ･ﾗｶﾞﾙﾄﾞ」(~18840624)
1883年12月29日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾌﾝﾁｬﾙ地区民政知事「Tomas Nunes de Serra e Moura」(~18840718)
1884年-11:00|ﾐｸﾛﾈｼｱ| |||<死去>ﾓｷﾙ国王「ﾏｰｸ」
1884年-11:00|ﾐｸﾛﾈｼｱ| |||<即位>ﾓｷﾙ国王「ｼﾞｬｸﾗｲﾊｼﾞ」(~1890年没)
1884年-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ| |||<即位>ｽｰﾙｰ王国ｽﾙﾀﾝ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･Amirul ｷﾗﾑ」(~1886年)
1884年-07:00|ﾀｲ| |||<就任>ｿﾝｸﾗｰ知事(ﾌﾟﾗﾔ･ｳｨﾁｱﾝｷﾘ)「ﾁｭｰﾑ･ﾅ･ｿﾝｸﾗ」(~1888年)
1884年-07:00|ﾀｲ| |||<就任>ﾒｰ･ﾎﾝ･ｿﾝ国主(ﾊﾟﾙﾀｻｸﾃｨ)「ﾁｬｵ･ﾅﾝ･ﾐｱ」(~1891年)
1884年-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ｶﾞｯﾗｳﾘ国統治者(ﾃﾞｨﾜﾝ･ﾊﾞﾊｰﾄﾞｳﾙ)「ﾁｬﾝﾄﾞﾗ･ﾊﾞﾝ･ｼﾝ」(~1946年没)
1884年-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||ｶﾜﾙﾀﾞ国をｲｷﾞﾘｽ領ｲﾝﾄﾞが統治(~1894年)
1884年-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||ﾗｼﾞﾋﾟﾌﾟﾗ国は英国民政統治下(~1897年)
1884年-05:00|ｳｽﾞﾍﾞｷｽﾀﾝ/ﾛｼｱ| |||<就任>ﾛｼｱ帝国ﾄﾙｷｽﾀﾝ総督「ﾆｺﾗｲ･ﾛｰｾﾞﾝﾊﾞｯﾊ」(~1889年)
1884年-05:00|ﾊﾟｷｽﾀﾝ| |||ｶﾗﾝはｶﾗｯﾄ属国
1884年-03:00|ｺﾓﾛ| |||<死去>ﾊﾞｼﾞｰﾆ･ｽﾙﾀﾝ(ﾌｧﾙﾒ)「ｵﾏﾊﾀﾞﾘ」
1884年-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ| |||<就任>ｱｯｻﾌﾞ司令官「ｼﾞｭﾘｵ･ﾍﾟｽﾀﾛｯﾂｧ」(~1890年)
1884年-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ﾄﾙｺ| |||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ﾏｯｻﾜ総督「ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ･ﾏｺｰﾑ･ﾒｲｿﾝ･ﾍﾞｲ」⇒「ｳｨﾘｱﾑ･ﾈｲｻﾝ･ﾗｲﾄ･ﾋｭｰｴｯﾄ」⇒「ｲｾﾞｯﾄ･ﾍﾞｲ」(~1885年)、代行「ﾏﾙｺﾎﾟﾘ･ﾍﾞｲ」(~1885年)
1884年-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ| |||<就任>ｷｸﾞﾙ統治者(ｵﾑｶﾏ)「ﾙｺﾞﾓﾗ2世」(~1890年没)
1884年-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ| |||<就任>ｺｰｷ王国統治者(ｵﾑｶﾏ⇒18961118、ｶﾑｽﾜｶﾞ)「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ｹｾﾞｷｱ･ﾝﾀﾞﾌﾗ2世」(~1907年没)
1884年-03:00|ｲﾗｸ/ﾄﾙｺ| |||<就任>ﾊﾞｽﾗのﾜﾘｽ「ｱﾘ･ﾘｻﾞ･ﾊﾟｼｬ」(1885年5月まで代行~1886年)
1884年-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ| |||<就任>ﾌﾞｶﾞﾝﾀﾞ王国首相「Mukasa」(~1888年死去)
1884年-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ| |||<即位>ﾀﾞﾙ･ｱﾙ･ﾏｻﾘｯﾄ国ｽﾙﾀﾝ「ｲｽﾏｰｲｰﾙ･ｲﾌﾞﾝ･ｱﾌﾞﾄﾞ･ｱﾝ･ﾅﾋﾞ」建国(~1889年頃死亡)
1884年-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ| |||<即位>ﾊﾗｰﾙ･ｱﾐｰﾙ国ｱﾐｰﾙ「Abdullah ibn Mahamed」(~1887年)
1884年-03:00|ｿﾏﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ| |||ｴｼﾞﾌﾟﾄがｿﾏﾘｱ沿岸放棄、ｲｷﾞﾘｽがｴｼﾞﾌﾟﾄの行政(ｿﾏﾘｱ沿岸)を引き継ぐ
1884年-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ| |||<就任>ｷﾀﾝｺﾞﾆｱ首長「ﾏﾌﾑｰﾄﾞ･ﾌﾞﾜﾅ･ｱﾌﾏﾃﾞｨ」(~1906年)
1884年-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ| |||<即位>ｱﾝｺﾞｼｪ･ｽﾙﾀﾝ国ｽﾙﾀﾝ「ﾌｻｲﾝ･ｲﾌﾞﾗﾋﾑ」(~1889年)
1884年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ| |||<就任>ｻｳﾞｨ･ﾌｴﾀﾞ国統治者「ｱｹﾞｯｼ･ﾀﾞｸﾞﾊﾞ」(~1887年)
1884年-01:00|ﾁｬﾄﾞ| |||<即位>ﾊﾞｷﾞﾙﾐ王国ｽﾙﾀﾝ「ﾌﾞﾙｺﾏﾝﾀﾞ4世ｱｯｻｲｰﾙ」(~1885年)
1884年 00:00|ﾄｰｺﾞ| |||<死去>ﾄｰｺﾞﾋﾞﾙ統治者(ﾌｨｱｶﾞ)「ｱｺﾞﾒｶﾞﾝ･ﾑﾗﾊﾟ2世」
1884年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ| |||<就任>ｶﾔﾝﾊﾞ首長「ﾖｰｺ･ｸﾞﾗﾏ」ﾒﾝﾃﾞ族が建国(~1906年没)
1884年 00:00|ﾄｰｺﾞ| |||<就任>ｺｺｯｼ統治者(ｿｰﾏ)「ｻﾝﾋﾞｴｺﾞ･ﾀﾞ」(~1889年)、「ﾋﾞｰﾏ･ｱｻﾋﾞｰ」(~1898年)
1884年 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ| |||<就任>ｼﾝ統治者(ﾌﾞｰﾙ･ｼﾝ)「ﾑﾊﾞｹ･ﾏｸ･ｺﾄﾞｳ･ﾝｼﾞｪｲ」(1回目~1885年)
1884年 00:00|ﾄｰｺﾞ| |||<就任>ﾁｬﾝﾊﾞ統治者(ｵﾌﾞｳｪ)「ﾄﾞｰﾙ」
1884年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ| |||<就任>ﾃﾞﾝﾍﾞﾘｱ･ﾑｻｲｱ統治者「ﾊﾞ･ﾊﾏﾃﾞｨ」(2回目~1888年)
1884年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ| |||<就任>ﾄﾝｺ･ﾘﾝﾊﾞ統治者「ﾎﾞﾝﾎﾞ･ﾗﾊｲ･ｺﾝｺｰ･ｸﾞﾊﾞﾝｸ」(~1911年没)
1884年 00:00|ﾄｰｺﾞ| |||<就任>ﾎﾟﾙﾄ･ｾｸﾞｰﾛ統治者「ﾒﾝｻｰ1世」
1884年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ| |||ﾏﾀﾞﾑ･ﾖｰｺｰが植民地政府の支援でｸﾊﾟｰ･ﾒﾝﾃﾞの王位に就く
1884年 02:00|ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ/ﾃﾞﾝﾏｰｸ| |||<就任>南ｸﾞﾘｰﾝﾗﾝﾄﾞ検査官「Carl Julius Peter Ryberg」(~1890年)
1884年 04:00|英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>ﾊﾞｰｼﾞﾝ諸島主席「Richard Henry Dyett」
1884年 04:00|英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾊﾞｰｼﾞﾝ諸島主席「Fredrick Augustus Pickering」(~1887年)
1884年1月-09:00|日本| ||明治17年|<大相撲>明治17年01月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(東大関)梅ヶ谷,7勝0敗1分2休
1884年1月-09:00|日本|日本郵船|明治17年|<開設>三菱汽船[神戸～串本]間航路(採算取れず3回の航海で中止)
1884年1月 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ･ﾚｵﾈ植民地総督代行「ｱｰｻｰ･ﾐﾙｽﾞ･ﾀｰﾙﾄﾝ」(~3月)
1884年1月 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ| |||<就任>ﾌｳﾀ･ﾄｰﾛ統治者統治者(ｱﾙﾏｰﾐ)「ﾌﾞﾌﾞ･ﾊﾊﾞﾘ」(2回目~3月)
1884年1月1日-09:00|日本| ||明治17年|明治16年太政官布告第035号(内務卿連署)「医師免許規則」,明治16年太政官布達第034号(内務卿連署)「医術開業試験規則」各施行(18831023公布)
1884年1月1日-01:00|ｽｲｽ| |||<就任>ｽｲｽ連邦大統領「ﾌﾘｰﾄﾞﾘｯﾋ･ｴﾐｰﾙ･ｳｪﾙﾃｨ」Lib(5期目~12.31)
1884年1月1日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽ海軍装甲艦「ｱﾐﾗﾙ･ﾃﾞｭﾌﾟﾚ」(1879年9月11日,ﾗ･ｾｰﾇ造船所で進水)就役
1884年1月1日 08:00|ﾋﾞﾄｹｱﾝ諸島/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾋﾟﾄｹｱﾝ諸島主任判事「ﾍﾞﾝｼﾞｬﾐﾝ･Stanley Young」(1

1885迄(3145件)

期目~18851231)
1884年1月2日 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ･ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ﾄﾞﾐﾆｶ国/ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ/英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島| |||<就任>ﾘｰﾜｰﾄﾞ諸島総督･最高司令官「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｷｬﾒﾛﾝ･ﾘｰｽﾞ卿」(~1885年)
1884年1月3日-09:00|日本| ||明治17年|大阪鎮台兵数百人が、松島遊郭で巡査と乱闘に及び、9人が死傷
1884年1月3日-09:00|日本|神奈川県横浜市|明治17年|横浜市港南区東部大火.関中心部の東樹院堂建物宝物や郡役所,笹下小学校が焼失
1884年1月4日-09:00|日本| ||明治17年|<松島事件>大阪府で陸軍兵士と警察官の乱闘事件発生.憲兵制圧失敗
1884年1月4日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布告第001号(内務卿司法卿連署)「賭博犯処分規則」公布;明治17年太政官達第1号「官吏恩給令」公布(太政官に恩給局を設置);明治17年太政官達第3号「官吏非職条例」公布
1884年1月4日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|<合併>第百二十三国立銀行(富山)⇒第十二国立銀行(金沢)、富山に移転
1884年1月4日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|<合併>第百二十三國立銀行、金澤の第十二國立銀行⇒第十二國立銀行
1884年1月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||ﾎﾟﾄﾞﾓｱが社会改革組織のﾌｪﾋﾞｱﾝ協会を設立
1884年1月6日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ| |||<死去>ｸﾞﾚｺﾞｰﾙ･ﾖﾊﾝ･ﾒﾝﾃﾞﾙ/61歳(誕生:18220722)遺伝に関するﾒﾝﾃﾞﾙの法則を発見したｵｰｽﾄﾘｱの生物学者
1884年1月7日-09:00|日本|大阪女学院|明治17年|ｳｴﾙﾐﾅ女学校開校
1884年1月7日 00:00|ﾘﾍﾞﾘｱ| |||<就任>ﾘﾍﾞﾘｱ共和国大統領「ﾋﾗﾘｰ･ﾘﾁｬｰﾄﾞ･ﾗｲﾄ･ｼﾞｮﾝｿﾝ」(~18920104)
1884年1月7日 05:00|ﾊﾞﾊﾏ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾊﾞﾊﾏ植民地総督代行「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾊﾞｰﾈｯﾄ･ｱﾝﾀﾞｰｿﾝ･ﾃｲﾗｰ」(4回目~2.18)
1884年1月8日 05:00|ﾊｲﾁ| |||ﾊﾞｽﾞﾚ派最後の拠点Mirogoaneが政府軍の手に落ちる.ﾊﾞｽﾞﾚは戦死
1884年1月9日 14:00|日本|大阪府大阪市|明治17年|<大阪明治17年の大火「本町曲がり焼」>23時ごろ、東横掘川の路地裏から出火,延焼か所は北は内本町通、南は両替町まで、東は善庵筋に及び、翌日午前6時に鎮火/3人死亡、家屋焼失935戸、土蔵90棟、神社、寺院各2か所が焼失
1884年1月10日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾄﾙｺ| |||<再任>ｵｽﾏﾝ帝国領ｴｼﾞﾌﾟﾄ首相「ﾎﾞｺﾞｽ･ﾇﾊﾞﾙ･ﾊﾟｼｬ」(2回目~18880609)
1884年1月11日-09:00|日本| ||明治17年|文部省,商業学校通則を定める
1884年1月14日-09:00|日本| ||明治17年|法学協会設立
1884年1月14日-02:00|ﾘﾄｱﾆｱ/ﾛｼｱ| |||<就任>ﾘﾄｱﾆｱ及び北西部の地方総督「ｲﾜﾝ･ｾﾐｮｰﾉｳﾞｨﾁ･ｶﾊﾉﾌ」(9.6まで代行~18930101)
1884年1月14日-01:00|ﾓﾅｺ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾓﾅｺ総督･国務院議長代行「ﾏﾘｰ･ｱﾝﾘ･ﾙｲ･ﾃﾞｭﾗﾝ･ｵｰｼﾞｱｽ」(~4.7)
1884年1月17日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<死去>ﾍﾙﾏﾝ･ｼｭﾚｰｹﾞﾙ、生物学者(生年1804年)
1884年1月18日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王国閣僚評議会議長Antonio Canovas del Castillo[保守党](~18851127)
1884年1月19日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<初演>ｼﾞｭｰﾙ･ｴﾐｰﾙ･ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ﾏｽﾈ《歌劇「ﾏﾉﾝ」》ｵﾍﾟﾗ･ｺﾐｯｸ
1884年1月20日-01:00|ｲﾀﾘｱ| |||<初演>ｼﾞｭｾﾞｯﾍﾟ･ﾌｫﾙﾄｩﾆｰﾉ･ﾌﾗﾝﾁｪｽｺ･ｳﾞｪﾙﾃﾞｨ《歌劇「ﾄﾞﾝ･ｶﾙﾛｽ」》
1884年1月21日-09:00|日本|栃木県|明治17年|<移転>明治17年太政官布告第002号(内務卿連署)「栃木県庁位置改定」公布(県庁を宇都宮に移転)
1884年1月21日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<死去>ｵｰｷﾞｭｽﾄ･ﾌﾗﾝｼｮｰﾑ、ﾁｪﾘｽﾄ･作曲家(生年1808年)
1884年1月24日-09:00|日本| ||明治17年|太政官に文庫を設立し,紅葉山文庫･浅草文庫その他各官庁所属の図書を蒐集管理する旨通達(翌年12月,太政官廃止と内閣設置に伴い内閣記録局文庫課に所属<内閣文庫>となる.明治23年3月,千代田文庫(浅草文庫の改称)を合併)
1884年1月25日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||ｲﾝﾄﾞでｲﾙﾊﾞｰﾄ法案が修正可決
1884年1月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<死去>ﾖﾊﾝ･ｺﾞｯﾄﾌﾘｰﾄ･ﾋﾟｰﾌｹ、作曲家
1884年1月26日-09:00|日本| ||明治17年|井上哲次郎、三宅雪嶺らが哲学会を結成(ｱｶﾃﾞﾐｰ哲学の確立.明治20年2月《哲学会雑誌》創刊)
1884年1月26日-09:00|日本| ||明治17年|文部省,中学校通則を定める
1884年1月26日-09:00|日本|宮崎県|明治17年|<分割>明治17年太政官布告第003号(内務卿連署)「宮崎県下日向国臼杵那珂北諸県ノ三郡分割」公布/臼杵郡を東･西2郡に,那珂郡を南･北2郡に,北諸県郡を東･西･北の3郡に分割
1884年1月27日-09:00|日本| ||明治17年|<死去>桂文楽(4代目)、落語家(生年1838年)
1884年1月28日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<死去>ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ･ﾙｲ･ﾙﾛﾜｰﾙ、19世紀のﾌﾗﾝｽの画家(生年1843年)
1884年1月28日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ| ||越南･建福1年1月1日|越南･簡宗が建福と改元
1884年1月29日 14:00|日本|広島県|明治17年|<廃止>奴可･三上･恵蘇郡師範学校･安芸師範学校
1884年1月31日-09:00|日本| ||明治17年|<創刊>報告堂「官報全誌」(大野堯運)
1884年1月31日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布達第002号(内務卿連署)「医術開業試験規則第八条ニ但書追加」公布
1884年1月31日-05:00|ﾄﾙｸﾒﾆｽﾀﾝ/ﾛｼｱ| |||ﾛｼｱがﾒﾙﾌﾞを併合
1884年2月-09:00|日本| ||明治17年|淡路汽船(大阪)木製汽船「新淡路丸」(133G/T)大阪鐵工所安治川工場(大阪)で建造進水
1884年2月-09:00|日本| ||明治17年|中村新次郎(大阪)所有鉄製汽船「朝日丸」(495G/T)小野濱海軍造船所(神戸)で建造進水
1884年2月-03:00|ｿﾏﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｿﾏﾘﾗﾝﾄﾞ総督「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ﾏｰｻｰ･ﾊﾝﾀｰ」(~1889年2月)

1885迄(3145件)

1884年2月-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督代行「ﾍﾝﾘｰ･ﾜｯﾂ･ﾗｯｾﾙ･ﾄﾞ･ｺｴﾄﾛｺﾞﾝ･ﾊﾟｼｬ」(~2.18)
1884年2月1日-09:00|日本|　||明治17年|明治16年太政官布告第050号(内務卿連署)「古物商取締条例」施行(18831228公布)
1884年2月1日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<発刊>ｵｯｸｽﾌｫｰﾄﾞ英語辞典第1巻(AからAnt)
1884年2月3日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>広瀬青邨､儒学者(生年1819年)
1884年2月3日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｺﾞｯﾄﾋﾙﾌ･ﾊｰｹﾞﾝ､ﾄﾞｲﾂの技術者(生年1797年)
1884年2月5日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾏﾘｱ･ｱﾅ･ﾃﾞ･ﾌﾞﾗｶﾞﾝｻ､ｻﾞｸｾﾝ王ｹﾞｵﾙｸの妃(生年1843年)
1884年2月6日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島市民知事「Ricardo Gutierrez de Salamanca y de la Camara」(2期目~18850806)
1884年2月8日-09:00|日本|　||明治17年|海軍省軍務局を軍事部として改組する
1884年2月8日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<死去>ｽﾞｰﾙｰ王国国王「Cetshwayo kaMpande」
1884年2月9日-09:00|日本|　||明治17年|博多米商会設立
1884年2月11日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ｼﾞｮﾝ･ﾊｯﾄﾝ･ﾊﾞﾙﾌｫｱ､ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞの植物学者(生年1808年)
1884年2月14日-09:00|日本|ほくほくﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|<設立>保久社(富山)
1884年2月15日-09:00|韓国/朝鮮|　|||肥前-釜山間に海底電線開通､朝鮮に初めて電信取扱開始(日本の経営にて内地釜山局間に限られる)
1884年2月15日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ﾋﾟｮｰﾄﾙ･ｲﾘｲﾁ･ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ《歌劇「ﾏｾﾞｯﾊﾟ」》
1884年2月16日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第004号(大蔵卿連署)「根室県下拾昆布税及函館県下帆立身税徴収」公布
1884年2月18日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<就任>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ｺﾞｰﾄﾞﾝ･ﾊﾟｼｬ」(2期目~18850126殺害される)
1884年2月18日 05:00|ﾊﾞﾊﾏ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾊﾞﾊﾏ植民地総督「ﾍﾝﾘｰ･ｱｰｻｰ･ﾌﾞﾚｲｸ卿」(~18870804)
1884年2月20日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||(19日~)ｱﾒﾘｶ南部から中西部にかけての広範囲で多数の竜巻が発生/少なくとも178人以上が死亡(1200人に達したとの推計もある)
1884年2月21日-09:00|日本|　||明治17年|品川硝子製造所を稲葉正邦､西村勝三へ貸下げる(18850519払下げ許可)
1884年2月22日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<死去>ｽｰﾙｰ王国ｽﾙﾀﾝ「ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･Badaruddin2世」
1884年2月23日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第005号(司法卿連署)「民事訴訟用印紙規則制定訴訟用罫紙規則廃止」公布
1884年2月24日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||明治17年|第一国立銀行と朝鮮政府の間で､朝鮮開港場における海関税取扱に関する条約に調印
1884年2月24日-09:00|日本|　||明治17年|梅ヶ谷藤太郎:15代横綱襲名(-明治18年5月)
1884年2月25日-09:00|日本|　||明治17年|侠客山本長五郎(清水次郎長)が賭博で江尻警察署に逮捕される
1884年2月27日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽがｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞ及びｺﾞｼｪﾝ地域をｲｷﾞﾘｽ保護領と宣言
1884年2月28日-09:00|日本|東京大学|明治17年|東京大学理学部所轄の小石川植物園を東京大学植物園と改称
1884年2月28日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>6代ｱﾋﾞﾝﾄﾞﾝ伯「ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ･ﾊﾞｰﾃｨ」
1884年2月28日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>7代ｱﾋﾞﾝﾄﾞﾝ伯「ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ･ｱｰｻｰ･ﾊﾞｰﾃｨ」(~19280310死去)
1884年3月-04:00|ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱ帝国海軍水雷艇「ｹﾞﾚﾝｼﾞｰｸ」ﾌﾗﾝｽのﾄｩｰﾛﾝにあるﾌｫﾙｼﾞｭ･ｴ･ｼｬﾝﾁｴ造船所で竣工
1884年3月-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||ｴｼﾞﾌﾟﾄで国民裁判所が設立
1884年3月-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾎﾟﾙﾄ=ﾉﾎﾞ弁務官代行「ﾚｵﾎﾟﾙﾄﾞ･ﾒﾆｮ」(~7月)
1884年3月-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾊﾟﾘでｱﾌｶﾞｰﾆｰが「固き絆」紙を発行開始
1884年3月 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ･ﾚｵﾈ植民地総督「ｱｰｻｰ･ｴﾘﾊﾞﾝｸ･ﾊﾌﾞﾛｯｸ」(3度目~9.9)
1884年3月1日-09:00|日本|　||明治17年|郵便為換過超金振替順序改正施行(0126公布)､国庫金取扱所において郵便為替過超金を受入れる
1884年3月1日-09:00|日本|　||明治17年|「第13回京都博覧会」開催(～6月8日)[開催地]京都府[会場]御苑[主催]京都博覧会社[入場者]91,515人
1884年3月1日-01:00|ｾﾙﾋﾞｱ|　|||<就任>ｾﾙﾋﾞｱ王国閣僚評議会議長「ﾐﾙﾃｨﾝ･ｶﾞﾗｼｬﾆﾝ 」(~18870613)
1884年3月2日-09:00|日本|　||明治17年|東京大学予備門の学生が本郷弥生町の向ヶ丘貝塚から土器を発見｡いわゆる弥生式土器
1884年3月2日-09:00|日本|岡山県|明治17年|<一般公開>岡山県:日本庭園「後楽園」(旧藩主池田家から買い取り)日本三名園
1884年3月2日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾊﾘｻﾜﾝ国統治者(ﾀｰｸｰﾙ)「ﾏﾍﾝﾄﾞﾗ･ﾅﾗﾔﾝ･ｼﾝ･ﾃﾞｵ」(~19020206没)
1884年3月3日-09:00|日本|　||明治17年|茶業組合規則制定
1884年3月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>7代ｻﾝﾄﾞｳｨｯﾁ伯「ｼﾞｮﾝ･ｳｨﾘｱﾑ･ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ」
1884年3月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>8代ｻﾝﾄﾞｳｨｯﾁ伯「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾍﾝﾘｰ･ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ」先代の息子(~19160626死去)
1884年3月10日 00:00|ｶﾞﾝﾋﾞｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｶﾞﾝﾋﾞｱ管理者「ｺｰﾈﾘｱｽ･ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ･ﾓﾛﾆｰ卿」(~1885年12月)
1884年3月11日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ|　|||<即位>ｽｰﾙｰ王国ｽﾙﾀﾝ「Aliyuddin2世」対立王(~1887年)
1884年3月11日-01:00|ﾉﾙｳｪｰ|　|||<就任>ﾉﾙｳｪｰ首相代行「ｵｰﾚ･ｱﾝﾄﾞﾚｱｽ･ﾊﾞｯｹ」(~29日)
1884年3月11日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<初演>ｼﾞｭｾﾞｯﾍﾟ･ﾌｫﾙﾄｩﾆｰﾉ･ﾌﾗﾝﾁｪｽｺ･ｳﾞｪﾙﾃﾞｨ《歌劇「ﾄﾞﾝ･ｶﾙﾛｽ」改訂版》
1884年3月13日-09:00|日本|　||明治17年|横須賀造船所にて巡洋艦「海門」(1381ﾄﾝ)竣工

1885迄(3145件)

1884年3月13日-01:00|ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ|　|||<死去>ｱﾚｸｻﾝﾃﾞﾙ･ﾚｯｾﾙ、画家・美術批評家(生年1814年)
1884年3月14日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第006号(大蔵卿連署)「租税未納者処分規則第二条中第二項改正」公布
1884年3月15日-09:00|日本|　||明治17年|法事協曾雑誌創刊(忠愛社→法学協会雑誌→博文館→法学協会事務所)~現存,月刊
1884年3月15日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第007号(大蔵卿連署)「地租条例制定地租改正条例及地租改正ﾆ関ｽﾙ条規等廃止」公布/地価と地租率を固定(地租改正条例廃止)
1884年3月16日-09:00|日本|神奈川県|明治17年|神奈川県大住・足柄上郡の農民100余名騒動をおこす
1884年3月17日-09:00|日本|　||明治17年|宮中に制度取調局が設置され、長官に伊藤博文が任命される(内閣制度の改革)
1884年3月17日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｺｰﾙﾊｰﾌﾟﾙ国統治者(ﾗｼﾞｬ･ﾁｬﾄﾗﾊﾟﾃｨ)「ｼｬﾊｼﾞ2世ﾁｬﾄﾗﾊﾟﾃｨ･ｼﾞｬｼｭﾜﾝﾄ･ﾗｵ･ﾊﾞﾊﾞ･ｻｰﾋﾞﾌﾞ」(~19000523)、摂政「ｼﾞｬｲｼﾝﾗｵ･ｶﾞｰﾄｹﾞ」(2回目~18860320)
1884年3月18日-10:00|ｸﾞｱﾑ/北ﾏﾘｱﾅ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾏﾘｱﾅ諸島知事「Angel de Pazos y Vela Hidalgo」(~8.3死去)
1884年3月18日-02:00|ﾚｿﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽがﾚｿﾄ王国を保護領とする
1884年3月18日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ﾗｲｱﾃｱとﾀﾊｱ統治者「Rereao Hau roa ari`i」
1884年3月18日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾗｲｱﾃｱとﾀﾊｱ統治者「Te uru ra`i Ari`i mate Tamatoa6世 a Tautu」(~18880316)
1884年3月19日-02:00|ﾌｨﾝﾗﾝﾄﾞ|　|||<死去>ｴﾘｱｽ･ﾘｮﾝﾛｰﾄ、民話収集家(生年1802年)
1884年3月19日 00:00|ｾﾝﾄﾍﾚﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾍﾚﾅ総督・最高司令官「ｸﾞﾗﾝﾄ･ﾌﾞﾗﾝﾄ」(31日まで代理~18871004)
1884年3月21日-09:00|日本|　||明治17年|宮内省に侍従職を置く
1884年3月21日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第008号(海軍卿連署)「海軍治罪法」公布
1884年3月21日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽで労働組合法施行(労働者の団体結成を禁止していたﾙ･ｼｬﾌﾟﾘｴ法廃止、労働組合を合法化)
1884年3月25日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒10年2月28日|釜山～長崎、海底電線開通
1884年3月26日-09:00|日本|一橋大学|明治17年|商法講習所を東京府より農商務省に移管し,東京商業学校と改称(3月31日,開校式)
1884年3月26日 06:00|ｶﾅﾀﾞ|　|||ｶﾅﾀﾞの北西部ｻｽｶﾁﾜﾝ地方で、ﾙｲ･ﾘｴﾙの率いるﾒﾃｨｽの反乱が起こる
1884年3月28日-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||ｶｰﾙ･ﾍﾟｰﾀｰｽが植民地獲得の目的でﾄﾞｲﾂ植民会社を設立
1884年3月28日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂの海外領土獲得の為にｶｰﾙ･ﾍﾟｰﾀｰｽ博士によりﾄﾞｲﾂ植民協会が設立
1884年3月28日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽで「労働組合」を合法化する「ｳﾞｧﾙﾃﾞｯｸ･ﾙｿｰ法」が制定される/職業による「ｱｿｼｱｼｵﾝ(結社)」の自由を認め、「労働組合」の結成が認められる
1884年3月28日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ﾚｵﾎﾟﾙﾄﾞ(ｵｰﾙﾊﾞﾆ公)(生年1853年)
1884年3月28日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ･ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事代行「ｼﾞｮﾝ･ｽｺｯﾄ･ﾌﾞｯｼｭ」(4期目~6.19)
1884年3月29日-09:00|日本|　||明治17年|あおげば尊し[不詳/不詳]小学唱歌#3[あおげば尊し我が師の恩]
1884年3月29日-09:00|日本|神奈川県|明治17年|神奈川県大住郡8ｹ村の農民数10名騒動をおこす
1884年3月29日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ/ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領海峡植民地総督代行「ｾｼﾙ･ｸﾚﾒﾝﾃｨ･ｽﾐｽ」(1回目~18851112)
1884年3月29日-01:00|ﾉﾙｳｪｰ|　|||<就任>ﾉﾙｳｪｰ首相代行「ﾆｰﾙｽ･ﾏﾃｨｱｽ･ﾗｲ」(~4.3)
1884年4月-09:00|日本|　||明治17年|東京修身学社、日本講道会と改称
1884年4月-09:00|日本|香川県高松市|明治17年|高松城天守閣解体
1884年4月-09:00|日本|商船三井|明治17年|三井物産「熊坂丸」覇城会社(萩)に売却(→1885年,佃基清(長崎)に売却)
1884年4月-09:00|日本|東京農工大学|明治17年|農商務省が蚕病試験場を設立
1884年4月-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ副長官「ｼﾞｮﾝ･ﾏｯｹﾝｼﾞｰ」(1回目~7.30)
1884年4月 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ|　|||ｿﾌｧとも呼ばれるｻﾓﾘ軍がｲｷﾞﾘｽの警告を無視して商業拠点ﾌｧﾗﾊﾞを攻撃し、これに伴い、ｿﾘﾏ王国の王ﾏﾝｶﾞ･ｾﾜ自害/さらにｻﾓﾘ軍は南下してﾋﾞﾘﾜ･ﾘﾝﾊﾞを攻撃
1884年4月 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾏｰｸ･ﾄｩｴﾝ「ﾊｯｸﾙﾍﾞﾘｰ･ﾌｨﾝの冒険」
1884年4月1日-09:00|日本|　||明治17年|鎮守府軍法会議条例を制定され、海軍裁判所は廃止
1884年4月1日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治17年|<設立>(株)扇町屋銀行(埼玉県入間市)
1884年4月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ｾﾌﾟﾃｨﾐｳｽ･ﾍﾞﾙｯﾂｨ」「ﾌﾗﾝﾁｪｽｺ･ﾏﾙﾍﾟﾘ」
1884年4月1日 05:00|ｺﾛﾝﾋﾞｱ/ﾊﾟﾅﾏ/ﾌﾞﾗｼﾞﾙ/ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ｺﾛﾝﾋﾞｱ合衆国大統領代行「ｴｾﾞｷｴﾙ･ｳﾙﾀﾄﾞ･ｲ･ｳﾙﾀﾄﾞ」(~8.11)
1884年4月3日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>一世竹本長尾太夫
1884年4月3日-01:00|ﾉﾙｳｪｰ|　|||<就任>ﾉﾙｳｪｰ首相「ｸﾘｽﾁｬﾝ･ﾎｰﾏﾝ･ｼｭｳﾞｧｲｶﾞｰﾄﾞ」(~18840626)
1884年4月4日 04:00|ﾎﾞﾘﾋﾞｱ/ﾁﾘ|　|||<ﾊﾞﾙﾊﾟﾗｲｿ条約>ﾁﾘとﾎﾞﾘﾋﾞｱの間でﾊﾞﾙﾊﾟﾗｲｿ条約が締結され、戦争が終結/ﾎﾞﾘﾋﾞｱ領土であったｱﾝﾄﾌｧｶﾞｽﾀ港がﾁﾘの領土となった
1884年4月5日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽ「地方自治」の制度改革が行われ、ﾊﾟﾘを除く全市町村を同格の自治体(ｺﾐｭｰﾝ)とし、その自治を大幅に拡大
1884年4月7日-09:00|日本|神奈川県|明治17年|神奈川県高座郡吉岡村の農民100余名騒動をおこす
1884年4月7日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治17年|<設立>(株)小川銀行(埼玉県小川町)

1885迄(3145件)

1884年4月7日-01:00|ﾓﾅｺ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾓﾅｺ総督・国務院議長「ｾﾝﾄ・ﾌﾟﾘｰｽﾄ男爵ﾌﾗﾝｿﾜ・ﾌﾗﾋﾞｱﾝ・ｱﾙﾌﾚｯﾄﾞ」(~18870113)
1884年4月8日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　|||恭親王が失脚する(甲申の政変)
1884年4月8日-02:00|ﾚｿﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>英国ﾊﾞｽﾄﾗﾝﾄﾞ居住委員「ｼﾞｪｰﾑｽ・ｸﾗｰｸ元帥」(~18930317)
1884年4月8日-01:00|ﾏﾙﾀ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾏﾙﾀ総督「ｼﾞｮﾝ・Lintorn Arabin Simmons卿」(~18880928)
1884年4月8日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ﾏﾘｱｰﾉ・ｶｽﾄﾛ・ｻﾞﾙﾃﾞｨﾊﾞﾙ・ｲｸﾞﾚｼｱｽ」(~18850509)
1884年4月10日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ｼﾞｬﾝ=ﾊﾞﾃｨｽﾄ・ﾃﾞｭﾏ、化学者(生年1800年)
1884年4月11日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｵﾗﾝﾀﾞ領東ｲﾝﾄﾞ総督「Otto van Rees」(~18880929)
1884年4月12日-09:00|日本|　||明治17年|海底電信線保護万国連合条約と追加条約に加盟(翌年7月17日公布,明治21.5.1実施)
1884年4月13日-09:00|日本|長崎県長崎市|明治17年|<死去>女性商人・大浦慶(55歳)日本茶輸出貿易の先駆者
1884年4月14日-09:00|日本|　||明治17年|健康診断、尾張町の木梨氏が開祖
1884年4月15日-09:00|日本|京都薬科大学|明治17年|ﾄﾞｲﾂ人ﾙﾄﾞﾙﾌ・ﾚｰﾏﾝ博士に学んだ人々が協力して上京区富小路夷川下ﾙに京都私立独逸学校を創立
1884年4月15日 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｾﾈｶﾞﾙ総督「ｼﾞｬﾝ=ﾊﾞﾃｨｽﾄ・ｱﾙﾌｫﾝｽ・ｼﾆｬｯｸ」(~18860414)
1884年4月16日-09:00|日本|　||明治17年|海水浴場、横浜海岸通りで開業
1884年4月16日-09:00|日本|国鉄柳ｹ瀬線|明治17年|官設鉄道[柳ｹ瀬-洞道西口]間3.81km延伸→[(長浜-)木ﾉ本-敦賀(-金ｹ崎)]開業;洞道西口、麻生口/駅廃止
1884年4月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>5代ﾊﾞｸﾙｰ公・7代ｸｲｰﾝｽﾞﾍﾞﾘｰ公「ｳｫﾙﾀｰ・ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ=ﾀﾞｸﾞﾗｽ=ｽｺｯﾄ」
1884年4月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ｳｫﾙﾀｰ・ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ・ﾀﾞｸﾞﾗｽ・ｽｺｯﾄ、ｲｷﾞﾘｽの貴族、政治家(生年1806年)
1884年4月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>6代ﾊﾞｸﾙｰ公・8代ｸｲｰﾝｽﾞﾍﾞﾘｰ公「ｳｨﾘｱﾑ・ﾓﾝﾀｷﾞｭｰ=ﾀﾞｸﾞﾗｽ=ｽｺｯﾄ」(~19141105死去)
1884年4月17日-09:00|日本|　||明治17年|神戸又新日報創刊
1884年4月17日-09:00|日本|学習院|明治17年|華族会館が経営している私立学校学習院が官立学校(宮内省直轄)になる
1884年4月20日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾌﾞﾗｳﾝｼｭｳﾞｧｲｸ公国摂政「Hermann Graf von Gortz-Wrisberg」(~18851102)
1884年4月21日-09:00|日本|　||明治17年|宮内省に内蔵寮を置く
1884年4月22日-02:00|ｺﾝｺﾞ民主共和国/ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||<就任>ｷﾝｼｬｻ管理者司令官「ﾌﾗﾝｼｽ・ｳｫﾙﾀｰ・ﾃﾞ・ｳｨﾝﾄﾝ卿」(~1886年4月)、代行「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ｼﾞｮﾝ・ｺﾞｰﾙﾄﾞﾐｯﾄﾞ卿」(~6月)
1884年4月22日-02:00|ｺﾝｺﾞ民主共和国/ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||<就任>ｺﾝｺﾞ自由国首席大臣「ﾏｸｼﾐﾘｱﾝ・ﾁｬｰﾙｽﾞ・ﾌｪﾙﾃﾞｨﾅﾝﾄﾞ・ｽﾄﾗｳﾌ」(10.30まで代行~18880830)
1884年4月24日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第010号(農商務卿連署)「船舶積量測度規則」公布(大正3年廃止)
1884年4月24日-01:00|ｽｳｪｰﾃﾞﾝ/ｲﾀﾘｱ|　|||<死去>ﾏﾘｰ・ﾀﾘｵｰﾆ、ﾊﾞﾚｴﾀﾞﾝｻｰ(生年1804年)
1884年4月24日-01:00|ｱﾝｺﾞﾗ/ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂが南部ｱﾌﾘｶのｱﾝｸﾞﾗ・ﾍﾞｸｴﾅ周辺を保護領と宣言
1884年4月26日-09:00|日本|　||明治17年|坂井郡舟津村温泉場(芦原温泉)開業式
1884年4月26日 04:00|ｶﾞｲｱﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｷﾞｱﾅ総督代行「ｳｨﾘｱﾑ・ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ﾍｲﾝｽﾞ・ｽﾐｽ」(~9.2)
1884年4月26日 04:30|ﾍﾞﾈｽﾞｴﾗ|　|||<就任>ﾍﾞﾈｽﾞｴﾗ大統領「ﾎｱｷﾝ・ｼﾝﾌｫﾘｱｰﾉ・ﾃﾞ・ｲｴｽﾞｽ・ｸﾚｽﾎﾟ」(~18860915)/実態はｱﾝﾄﾆｵ・ｸﾞｽﾏﾝ・ﾌﾞﾗﾝｺ洋行中の暫定大統領
1884年4月28日-09:00|韓国/朝鮮|　|||開化派、漢城に郵征総局を設置(事前に万国郵便連合に加入)
1884年4月28日-01:00|ﾏﾙﾀ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾏﾙﾀ総督「ｼﾞｮﾝ・ｼﾓﾝｽﾞ」(~18880928)
1884年4月28日 00:00|ｶﾞｰﾅ|　|||<即位>ｱｼｬﾝﾃｨ王Otumfuo Nana Kwaku Dua2世(~6.11死去)
1884年4月29日-09:00|日本|静岡銀行|明治17年|<設立>産業株式会社(静岡)
1884年4月29日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ﾏｲｹﾙ・ﾄｰﾏｽ・ﾊﾞｽ Jr.、ｲｷﾞﾘｽのﾋﾞｰﾙ醸造業者、庶民院議員(生年1799年)
1884年4月29日 00:00|ｶﾞｰﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｺﾞｰﾙﾄﾞ=ｺｰｽﾄ総督・最高司令官「ｳｨﾘｱﾑ・ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ・ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾔﾝｸﾞ」(~18850424)
1884年4月30日-09:00|日本|　||明治17年|<創刊>進修社「學淵叢誌」4月号
1884年5月-09:00|日本|　||明治17年|<大相撲>明治17年05月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西小結)大達,8勝0敗1分1休
1884年5月-09:00|日本|　||明治17年|日本競馬倶楽部が創立
1884年5月-07:00|ﾀｲ|　|||<就任>ﾗﾝﾅｰ・ｼｬﾑ高等弁務官「ﾌｨｼｯﾄ・ﾌﾟﾘﾁｬｺﾝ王子(特任)」(~1885.6)
1884年5月-01:00|ｱﾙﾊﾞﾆｱ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｲｼｭｺﾄﾞﾗのﾜﾘｽ「ｷﾞﾘﾄﾘ・ﾑｽﾀﾌｧ・ｱｼﾑ・ﾊﾟｼｬ」(2度目~1887年1月)
1884年5月 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/日本|　||明治17年|共同運輸会社「山城丸」ｲｷﾞﾘｽのｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ・ﾐｯﾁｪﾙ社で竣工
1884年5月 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者「ｸﾚﾒﾝﾄ・ｸｰﾙﾃﾈｲ・ﾉﾘｽ」(~1885年)
1884年5月1日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治17年|日本鉄道高崎線[新町-高崎]延伸→[上野-高崎]開業
1884年5月1日-09:00|日本|商船三井|明治17年|大阪を中心とする瀬戸内海・九州航路の群小船主が合同して有限責任大阪商船会社創立、定期航路は18本4支線/<運航開始>大阪～和歌山航路/大阪～伊万里内海航路(今治・三津浜港に寄港)
1884年5月1日-09:00|日本|商船三井|明治17年|淡路汽船木製汽船「第二淡路丸」(106G/T)(1880年,進水)、「淡路丸

」(→1887年,解体)、「新淡路丸」大阪商船に移籍;偕行会社木製汽船「光運丸」(263G/T,1863年7月、清国香港で建造進水→1881年、取得→1886年,解体)、「静凌丸」(1878年,木製汽船「静凌丸」(148G/T)進水→1881年,偕行会社(兵庫)の所有→1885年,西村定七に売却)、「第二凌波丸」(1881年,偕行会社(兵庫)が1878年12月,鈴木吉蔵(攝津・兵庫)建造進水の木製汽船(131G/T)を所有→1884年、「第二凌波丸」と改名)、木製外輪汽船「明凌丸」、木鉄混合汽船「速凌丸」大阪商船に移籍;共立会社(和歌山)木製汽船「和歌浦丸」「新和歌浦丸」大阪商船に移籍;徳島汽船木製汽船「太陽丸」「長久丸」大阪商船に移籍

1884年5月1日-09:00|日本|商船三井|明治17年|天羽源太郎所有木製汽船「太安丸」,新居岩太(徳島)所有の木製汽船「末廣丸」「巳卯丸」,大西定兵衛所有「鎮西丸」「第四大分丸」,金沢直兵衛所有木製汽船「長崎丸」「浦安丸」,渋谷庄三郎所有木製汽船「貴保丸」「盛行丸」,下田一巳所有木製汽船「百貫丸」、「國千保丸」大阪商船の設立に伴ない移籍,住友吉左衛門所有の木製汽船「安寧丸」「康安丸」,武内源太郎所有の木製汽船「崇敬丸」,田中平十郎所有木製汽船「八幡丸」(157G/T,1877年、建造進水→1881年,菊池清治(愛媛)の所有→1885年,解体)・「新八幡丸」,長谷川重基所有木製貨客船「運輸丸」,福田金助所有木製貨客船「廣嶋丸」,古野嘉三郎(大阪)所有の鉄製汽船「電信丸」,山本虎造所有木製汽船「第五兵庫丸」大阪商船に移籍

1884年5月2日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第012号(大蔵卿連署)「北海道水産物取獲願出及違犯者処分方」公布

1884年5月3日-09:00|日本|　||明治17年|英国東洋銀行横浜支店、支払い停止となる

1884年5月3日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<初演>ｼﾞｬｺﾓ・ﾌﾟｯﾁｰﾆ《歌劇「妖精ｳﾞｨｯﾘ」》

1884年5月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ｱﾙｺﾞﾏ級ｽﾙｰﾌﾟ「ﾍﾞﾆｼｱ」(2400t)

1884年5月4日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<死去>ﾏﾘｱ・ｱﾝﾅ・ﾌｫﾝ・ｻｳﾞｫｲｴﾝ、ｵｰｽﾄﾘｱ皇帝ﾌｪﾙﾃﾞｨﾅﾝﾄ1世の皇后(生年1803年)

1884年5月6日-09:00|日本|　||明治17年|宮内省奈良正倉院の宝庫を主管

1884年5月7日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第013号(内務卿大蔵卿連署)「地方税規則第三条第十五項改正」公布;明治17年太政官布告第014号(内務卿連署)「区町村会法改正」(戸長公選制を廃止し、府知事・県令が選任する),明治17年太政官布告第015号(内務卿連署)「区町村費及水利土功会評決ノ土木費怠納者処分」各公布

1884年5月8日-09:00|日本|　||明治17年|海軍監獄規則制定

1884年5月8日-02:00|ﾄﾙｺ|　|||ﾐﾄﾞﾊﾄ・ﾊﾟｼｬ(元ｵｽﾏﾝ帝国大宰相)処刑[1822年生～](享年62)

1884年5月10日-09:00|日本|静岡銀行|明治17年|<設立>拡産会社(静岡県豊田郡浦川村)

1884年5月10日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ｱﾄﾞﾙﾌ・ｳﾞｭﾙﾂ、化学者(生年1817年)

1884年5月11日-09:00|日本|　||明治17年|<創刊>星亨「自由燈」(後のめさまし新聞)

1884年5月11日-08:00|中国/ﾌﾗﾝｽ|　|||清仏間停戦協定締結

1884年5月12日-01:00|ﾁｪｺ/ｽﾛﾊﾞｷｱ|　|||<死去>ﾍﾞﾄﾞﾙｼﾞﾊ・ｽﾒﾀﾅ/60歳(誕生:18240302)ﾁｪｺの作曲家

1884年5月12日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽの化学者ｼｬﾙﾄﾞﾈにより人造絹糸ﾚｰﾖﾝが発明され学会に発表報告

1884年5月13日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｹｰﾌﾟ植民地首相「ﾄｰﾏｽ・ｱﾋﾟﾝﾄﾝ」無党派(~18861124)

1884年5月13日 05:00|日本|茨城県水戸市|明治17年|<水戸明治17年「下市の大火」>14時過ぎ、七軒町の薬種商笹島宅から出火、延焼した一町目、二町目は全焼、鼠町、轟町、江戸町から竹隈町、横竹隈も残らず焼け、三軒町一ノ町、二ノ町、三ノ町から川崎町、荒神町と進み、馬場河岸通りの河岸元蔵も焼失し、門前町まで町数23か町が灰となり、士族町も残らず焼け、18時過ぎには鎮火/被災戸数は町家とも800戸余に上り、七軒町から二町目までの土蔵18戸が焼けて崩落/2人死亡

1884年5月13日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||米国電気電子学会(IEEE)創立

1884年5月14日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<開設>(社)東京倶楽部(鹿鳴館内会員制社交ｸﾗﾌﾞ)

1884年5月14日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｼｶｺﾞに独占反対党結成

1884年5月15日-09:00|日本|　||明治17年|葵祭(京都府)復活

1884年5月15日-09:00|日本|　||明治17年|自由党員湯浅理兵が前日妙義山に集めた農民とともに高利貸し・警察などを襲撃する(群馬事件)

1884年5月15日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第009号(内務卿連署)「質屋取締条例」施行(0325公布)

1884年5月16日-09:00|日本|　||明治17年|<設立>堀内社(山梨;7.1開業;1893年堀内銀行に改組改称)

1884年5月16日-01:00|ｽｳｪｰﾃﾞﾝ|　|||<就任>第4代ｽｳｪｰﾃﾞﾝ首相ﾛﾊﾞｰﾄ・ｾﾞﾝﾌﾟﾀﾝﾀﾞｰ(~18880206)

1884年5月17日-09:00|日本|　||明治17年|<設立>星野光多「西群馬教会」[群馬県宮元町](⇒日本基督教団高崎教会)

1884年5月17日-09:00|日本|東京大学|明治17年|東京大学理学部に造船学科設立

1884年5月17日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾘｯﾍﾟﾆﾋﾞｴｽﾃﾙﾌｪﾙﾄﾞ候「Julius」

1884年5月17日-01:00|ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||<死去>ﾙｲ・ﾌﾞﾗｯｻﾝ、ﾋﾟｱﾆｽﾄ・作曲家(生年1840年)

1884年5月17日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾘｯﾍﾟﾆﾋﾞｴｽﾃﾙﾌｪﾙﾄﾞ候「Ernst」(~19040926死去)

1884年5月17日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<発足>ｱﾗｽｶ地方政府設置

1884年5月18日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾊｲﾝﾘﾋ・ｹﾞｯﾊﾟｰﾄ、ﾄﾞｲﾂの植物学者(生年1800年)

1884年5月20日-09:00|日本|　||明治17年|<創立>「ｷﾘｽﾄ教西条教会」[愛媛県]

1884年5月20日-09:00|日本|　||明治17年|租税・関税両局を廃止し、大蔵省に主税局、府県に主税長を設置

1884年5月21日-02:00|南ｱﾌﾘｶ|　|||<即位>ｽﾞｰﾙｰ王国国王「Dinuzulu kaCetshwayo」(~19131018死去)

1884年5月22日-09:00|日本|　||明治17年|<開通>碓氷新国道(→旧道)

1884年5月23日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第016号(農商務卿連署)「北海道ﾆﾃ臘虎並膃肭獣猟獲禁止及犯者処断方」公布;明治17年太政官布告第017号(大蔵卿連署)「中仙道鉄道公債証書条例第一条中追

1885迄(3145件)

加」公布
1884年5月23日 00:00|ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ総督代理「Antonio Augusto Crispiniano daFonseca」(~24日)
1884年5月24日 00:00|ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ総督「Custodio Miguel de Borja」(2期目~18860825)
1884年5月25日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治17年|官設鉄道[大垣-垂井-関ヶ原]間13.59km延伸→[大垣-長浜]開業
1884年5月26日-09:00|日本| ||明治17年|訓盲院を訓盲唖院と改称
1884年5月27日-09:00|日本| ||明治17年|神奈川県大住･愛甲郡の農民100余名騒動をおこす
1884年5月29日-09:00|日本| ||明治17年|菊池大麓の主唱で東京数学会社,改組して東京数学物理学会と改称
1884年5月31日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|<設立>(株)諫早銀行(長崎)
1884年5月31日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｼﾞｮﾝ･ﾊｰｳﾞｪｲ･ｹﾛｯｸﾞがｺｰﾝﾌﾚｰｸの特許を取得
1884年6月-09:00|日本| ||明治17年|芦原温泉(福井県)開湯
1884年6月-09:00|日本| ||明治17年|菊亭香水(佐藤蔵太郎)「惨風悲雨世路日記」刊行(明治末年までに数十万部のﾍﾞｽﾄｾﾗｰに)
1884年6月-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|彰真社(長野)、自然休止状態
1884年6月1日-09:00|日本| ||明治17年|東京気象台、1日3回の各地気象情報入手で全国の天気予報ようやく開始>気象台において、毎日6時、14時、21時ごとに各測候所の観測を徴集し、各時に対する全国天気図を作り天候予考(予報)を附して之を公示
1884年6月1日-09:00|日本|名古屋市立大学|明治17年|名古屋薬学校開設
1884年6月2日-09:00|日本| ||明治17年|<営業再開>第七十九国立銀行(松江)
1884年6月3日-04:00|ﾛｼｱ/中国| |||清とﾛｼｱがｶｼｭｶﾞﾙ第2条約を締結
1884年6月4日-09:00|日本|第四銀行|明治17年|<設立>集成社(新潟;7.1開業)
1884年6月6日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ| |||ｸﾞｴﾝ朝が、ﾌﾗﾝｽと第2ﾌｴ条約を結ぶ/これでﾍﾞﾄﾅﾑ全土がﾌﾗﾝｽの支配下に入る
1884年6月6日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ| |||<就任>ﾌﾞﾗｼﾞﾙ帝国閣僚評議会議長(首相)「ﾏﾇｴﾙ･ﾋﾟﾝﾄ･ﾃﾞ･ｽｰｻﾞ･ﾀﾞﾝﾀｽ」(~18850506)
1884年6月7日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布達第013号(農商務卿連署)「商標登録願手続」公布
1884年6月8日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<死去>ﾍﾝﾘ･ｸﾚｲ･ﾜｰｸ、作曲家(生年1832年)
1884年6月9日-09:00|日本| ||明治17年|農商務省工務局に商標登録所を設置
1884年6月10日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布告第020号(内務卿連署)「単身戸主死亡又ﾊ除籍者絶家期限」公布
1884年6月11日 00:00|ｶﾞｰﾅ| |||<就任>ｱｼｬﾝﾃｨ王国暫定評議会議長Owusu Kofi(~1884.11)
1884年6月12日-09:00|日本| ||明治17年|鹿鳴館で日本初のﾊﾞｻﾞｰが開かれる(~14日)
1884年6月12日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<死去>ｱﾝﾘ･ﾎﾞｰﾄﾞﾘｴ、書誌学者(生年1815年)
1884年6月13日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布告第021号(文部卿連署)「明治十四年第三拾八号小学校設置区域ﾆ関ｽﾙ布告但書中改正」公布;明治17年太政官布告第022号(内務卿大蔵卿連署)「第十三号布告以前地方税予算額決定ﾉ府県ﾊ常置委員ﾉ議決施行」公布
1884年6月14日-09:00|日本| ||明治17年|横浜海岸通りに高橋某、海水浴場を開設
1884年6月15日-09:00|韓国/朝鮮| |||<就任>朝鮮国領議政「金炳国」(~11.19)
1884年6月15日-09:00|日本| ||明治17年|修正社、わが国最初の女性専門誌「女学新誌」創刊(近藤賢三編集)
1884年6月16日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||<再任>南ｵｰｽﾄﾗﾘｱ植民地政府首相「ｼﾞｮﾝ･ｺﾙﾄﾝ」(2期目~18850616)
1884年6月16日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||南ｵｰｽﾄﾗﾘｱで、新しい所得税を導入しようとしたｼﾞｮﾝ･ﾌﾞﾚｲ政権が不信任動議のために倒れる
1884年6月16日-09:00|日本| ||明治17年|全国天気予報開始
1884年6月16日-09:00|日本|南海|明治17年|<設立>大阪堺間鉄道(資本金25万円、社長松本重太郎)
1884年6月16日-01:00|ﾍﾞﾙｷﾞｰ| |||<就任>ﾍﾞﾙｷﾞｰ内閣長官「ｼﾞｭｰﾙ･ｴﾄﾞｩｱｰﾙ･ﾌﾗﾝｿﾜ･ｻﾞﾋﾞｴﾙ･ﾏﾙｰ」(2回目~10.26)
1884年6月17日-01:00|ｽｳｪｰﾃﾞﾝ| |||<就任>ｾｰﾃﾞﾙﾏﾝﾗﾝﾄﾞ公「ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ」(~19650605死去)ｸﾞｽﾀﾌ5世の息子
1884年6月17日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ| |||ﾌﾗﾝｽが、ｶﾝﾎﾞｼﾞｱ国王ﾉﾛﾄﾞﾑに、王の権限を制約する協約に強制的に署名させる
1884年6月18日 00:00|ﾏﾘ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｰ=ｾﾈｶﾞﾙ上級指揮官「ｱﾝﾄﾜｰﾇ･ｳﾞｧﾝｻﾝ･ｵｰｷﾞｭｽﾄ･ｺﾝﾌﾞ」(9.4まで代行~1885年9月)
1884年6月19日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾜｵ国統治者(ﾗﾅ)「ﾁｬﾝﾄﾞﾗｼﾝｼﾞ･ｳﾒｼﾝｼﾞ」(~19240525没)
1884年6月19日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<死去>ﾖﾊﾝ･ｸﾞｽﾀﾌ･ﾄﾞﾛｲｾﾞﾝ、ﾄﾞｲﾂの歴史家、政治家(生年1808年)
1884年6月19日 00:00|ﾁｬﾝﾈﾙ諸島| |||<死去>ｲｷﾞﾘｽ王領ｶﾞｰﾝｼﾞｰ島管理人「John de Havilland Utermarck」
1884年6月19日 00:00|ﾁｬﾝﾈﾙ諸島| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｶﾞｰﾝｼﾞｰ島管理人代理「Edgar MacCulloch卿」(⇒9.26管理人~1895年)
1884年6月19日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ･ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ﾊﾟﾙｸﾞﾚｲﾌﾞ･ﾊﾞｰﾘｰ卿」(~8.8)
1884年6月20日-09:00|日本| ||明治17年|女性に医術開業試験の受験資格認可
1884年6月21日-09:00|日本|静岡銀行|明治17年|<設立>飯田銀行(静岡県周智郡飯田村)
1884年6月23日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布達第015号(農商務卿連署)「郵便徽章制定郵便蒸気船会社旗章廃止」公布

1885迄(3145件)

1884年6月23日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ/ﾌﾗﾝｽ/中国|　||清の光緒10年閏5月1日|ﾊﾉｲ北部で、清軍とﾌﾗﾝｽ軍が衝突/清仏戦争が始まる
1884年6月24日-09:00|日本|　||明治17年|和解調停の勧解略則制定
1884年6月24日-03:00|ｼﾞﾌﾞﾁ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｵﾎﾞｯｸおよびｿﾏﾘｱ海岸・ﾀﾞﾝｷﾙｽ諸国保護領司令官「ﾙﾌｪﾙｰ子爵ﾚｵﾝｽ・ﾗｶﾞﾙﾄﾞ」(⇒18870905、総督~18990307)
1884年6月25日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<死去>ﾊﾝｽ・ﾛｯﾄ、作曲家(生年1858年)
1884年6月25日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>4代ｱﾗﾝ伯「ﾌｨﾘｯﾌﾟ・ﾖｰｸ・ｺﾞｱ」
1884年6月25日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>5代ｱﾗﾝ伯「ｱｰｻｰ・ｻﾝﾀﾞｰｽ・ｺﾞｱ」(~19010314死去)
1884年6月25日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒10年閏5月3日|統禦営を廃止/畿沿海防営は従一品の衙門となり、忠清道・黄海道の水軍も節制
1884年6月26日-09:00|日本|　||明治17年|大三角測量業務は参謀本部の管轄に移管、内務省地理局は以後地誌編纂を主な業務とする
1884年6月26日-01:00|ﾉﾙｳｪｰ|　|||<就任>ﾉﾙｳｪｰ首相「ﾖﾊﾝ・ｽﾍﾞﾙﾄﾞﾗｯﾌﾟ」(~18890713)
1884年6月26日-01:00|ｲﾀﾘｱ/韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒10年閏5月4日|朝鮮,ｲﾀﾘｱとの「伊朝修好条規」に調印(伊朝修交条約、伊朝修好通商条約)
1884年6月27日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<初演>ｸﾛｰﾄﾞ・ｱｼﾙ・ﾄﾞﾋﾞｭｯｼｰ《ｶﾝﾀｰﾀ「放蕩息子」》
1884年6月27日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶで労働統計局が内務省内に設置される
1884年6月28日-09:00|日本|　||明治16年|<新設>長崎県女子師範学校(長崎市西浜町の付属小学校内)
1884年6月30日-09:00|日本|　||明治17年|<完成>海軍「猿島要塞」(本格的な洋式要塞)横須賀市
1884年6月30日-09:00|日本|　||明治17年|ｲｷﾞﾘｽから蒸気喞筒(ﾎﾞｲﾗｰを炊き、水蒸気の力でﾋﾟｽﾄﾝを動かし放水)を1台輸入、性能試験後、この日、国産の輸送馬車とともに消防本署へ配置し運用を開始、同分署に国産腕用喞筒を配置し龍吐水を廃止
1884年6月30日-09:00|日本|福井大学|明治17年|福井病院附属医学教場廃止,福井医学校を設置
1884年7月-09:00|日本|　||明治17年|<完成>富士屋ﾎﾃﾙ平屋建洋館(12室、→ｱｲﾘｰ)
1884年7月-09:00|日本|　||明治17年|幹事長鍋島侯爵以下70余名、ﾔﾝｿﾝを舞踏教師として舞踏練習会(後の東京舞踏会)を設立
1884年7月-09:00|日本|　||明治17年|東洋絵画会結成
1884年7月-09:00|日本|佛教大学|明治17年|浄土宗総本山宗学校を西部大学林に改称
1884年7月-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾆﾙｷﾞﾘ国ﾗｼﾞｬ「ﾘｹｯﾂ」(~1894年)
1884年7月1日-09:00|日本|　||明治17年|柏原孫左衛門(9代目),東京・日本橋に洋紙店を開業,神戸製紙所の製品の一手販売店となり,西は大森洋紙店(明治14年,大森治良兵衛創業),東は柏原洋紙店で扱う
1884年7月1日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第011号(大蔵卿連署)「証券印税規則改正」施行(0501公布);明治17年太政官布告第018号(大蔵卿連署)「兌換銀行券条例制定洋銀券発行規則廃止」施行(0526公布,銀貨兌換とし一・五・十・二十・五十・百・二百円の7種)
1884年7月1日-09:00|日本|島根大学|明治17年|松江師範学校、浜田師範学校を統合し島根県師範学校とする
1884年7月1日-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾎﾟﾙﾄ=ﾉﾎﾞ弁務官「ﾁｬｰﾙｽﾞ・ﾃﾞｨｽﾈﾏﾃｨﾝ・ﾄﾞﾗｯﾄ」(~1886年)
1884年7月2日-09:00|日本|静岡銀行|明治17年|<設立>(株)住吉魚塩社(静岡県榛原郡吉田村)
1884年7月2日-01:00|ﾉﾙｳｪｰ|　|||ﾉﾙｳｪｰで議院内閣制が導入
1884年7月4日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第023号(内務卿連署)「区町村費ﾆ関ｼ不服出訴方」公布
1884年7月4日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ｱﾒﾘｶ|　|||ﾌﾗﾝｽ、ﾊﾟﾘで開かれた式典でｱﾒﾘｶに自由の女神像を寄贈
1884年7月5日 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ﾄｰｺﾞﾋﾞﾙ統治者(ﾌｨｱｶﾞ)「ﾌﾟﾗｺｰ・ﾑﾗﾊﾟ3世」(~1904年没)
1884年7月5日 00:00|ﾄｰｺﾞ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護国ﾄｰｺﾞﾗﾝﾄﾞ・ｺﾐｯｼｮﾅｰ(西ｱﾌﾘｶのための国家弁務官)「ｸﾞｽﾀﾌ・ﾅｯﾊﾃｨｶﾞﾙ」(~6日)
1884年7月5日 00:00|ﾄｰｺﾞ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<宣言>ﾄﾞｲﾂ保護国ﾄｰｺﾞﾗﾝﾄﾞ(ｼｭｯﾂｹﾞﾋﾞｴｯﾄ・ﾄｰｺﾞ)
1884年7月5日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶで、第2次中国人移民制限法が制定される
1884年7月6日-09:00|日本|　||明治17年|<完成>有栖川宮霞ヶ関本邸(⇒霞ヶ関離宮)
1884年7月6日-09:00|日本|　||明治17年|生活物資の補給と国防上の問題から、占守島の全住民(千島ｱｲﾇ)を色丹島に移住させる
1884年7月6日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂで、災害保険法が制定される
1884年7月6日 00:00|ﾄｰｺﾞ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護国ﾄｰｺﾞﾗﾝﾄﾞ・ｺﾐｯｼｮﾅｰ(暫定領事)「ﾊｲﾝﾘｯﾋ・ﾗﾝﾀﾞｯﾄﾞ」(~18850626)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)花山院家支流「中山忠能」(⇒18880612、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)花山院家「花山院忠遠」(⇒18950815、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)閑院流「菊亭脩季」(⇒19051008、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)閑院流「西園寺公望」(⇒19200907公爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)閑院流「徳大寺実則」(⇒19110421、公爵へ昇格)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)九条流摂関家一条家支流「醍醐忠順」(⇒19000704、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)正親町源氏「広幡忠礼」(⇒18970218、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)村上源家「久我通久」戊辰戦争で功(⇒19211020、隠居)

1885迄(3145件)

1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(公家)「大炊御門幾麿」(⇒19190811、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(新華)「大久保利和」(⇒19280605、隠居)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(新華)「木戸正二郎」(⇒10月28日、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)福岡黒田家「黒田長成」(⇒19390814、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「佐竹義堯」(⇒10月23日、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「細川護久」(⇒18930901、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「浅野長勲」(⇒19370201、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「前田利嗣」(⇒19000614、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「池田輝知」(⇒18900430、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「池田章政」(⇒19030605、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「徳川義礼」(⇒19080517、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「徳川篤敬」(⇒18980712、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「徳川茂承」(⇒19060820、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「鍋島直大」(⇒19210619、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)「蜂須賀茂韶」(⇒19180210、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)閑院流嫡流「三条実美」(⇒18910218、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)近衛流摂関家嫡流「近衛篤麿」(⇒19040101、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)近衛流摂関家「鷹司熙通」(⇒19180517、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)九条流摂関家嫡流「九条道孝」(⇒19060104、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)九条流摂関家「二条基弘」(⇒19191129、隠居)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)「一条実輝」(⇒19240709、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(武家)「島津久光」(⇒18871206、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(武家)「島津忠義」(⇒18971226、鹿児島で死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(武家)「徳川家達」(⇒19400605、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(武家)「毛利元徳」(⇒18961223、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)宇多源氏「庭田重直」(⇒1898.1、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)花山院流花山院家支流難波家庶流「飛鳥井雅望」(⇒19060421、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺家嫡流「甘露寺義長」(⇒1917年、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺家「勧修寺顕允」(⇒19000909、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺庶流「中御門経之」(⇒18880117、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺流嫡流甘露寺家分家「清閑寺盛房」(⇒1892.4、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺流嫡流甘露寺分家「万里小路通房」(⇒19320304、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺流「坊城俊章」(⇒19060623、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)勧修寺流「葉室長邦」(⇒1898年、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流三条家分家正親町三条家「嵯峨公勝」(⇒18880117、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流正親町三条家分家「三条西公允」(⇒19040613、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流西園寺家一門「室町公康」(⇒18900404、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流西園寺家庶流「正親町実正」(⇒19230626、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流西園寺家庶流「清水谷実英」(⇒19381014、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流嫡流三条支流「滋野井公寿」(⇒19060921、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)閑院流「橋本実梁」(⇒18850916、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)御子左家「冷泉為紀」(⇒19051124、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)三条家分家「姉小路公義」(⇒1905.1、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)四条家支流「山科言縄」(⇒1910年、隠居)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)四条家分家「油小路隆晃」(⇒1895年、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)四条流「鷲尾隆聚」(⇒19120304、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)善勝寺流嫡流「四条隆謌」(⇒18910423、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)村上源氏久我家庶流「中院通富」(⇒18850619、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)村上源氏久世家分家「東久世通禧」(⇒19120104、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)中御門庶流持明院家支流「園基祥」(⇒19051030、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)中御門流嫡流「松木宗隆」(⇒19431116、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)日野家支流「柳原前光」(⇒18940902、死去)

1885迄(3145件)

1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)日野家嫡流「日野資秀」(⇒19031124、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)日野別家「烏丸光亨」(⇒19091209、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(公家)日野流広橋家「広橋賢光」(⇒19100321、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「伊藤博文」(⇒18950805、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「井上馨」(⇒19070921、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「広沢金次郎」(⇒19281213、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「黒田清隆」(⇒19000823、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「佐佐木高行」(⇒19090429、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「山県有朋」(⇒18950805、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「山田顕義」(⇒18921111、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「寺島宗則」(⇒18930606、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「松方正義」(⇒19070921、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「西郷従道」(⇒18950805、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「川村純義」(⇒19040812、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「大山巌」(⇒18950805、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「大木喬任」(⇒18990626、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)阿部家宗家「阿部正桓」(⇒19140819、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)一橋徳川家「徳川達道」(⇒1933年、隠居)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)越前松平家分家「松平茂昭」(⇒18880117侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)久松松平家「久松定謨」(⇒19430219、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧伊勢津藩主藤堂家「藤堂高潔」(⇒18891118、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧伊予国宇和島藩主「伊達宗徳」(⇒18910423、侯爵)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧越後国新発田藩主「溝口直正」(⇒19190717、隠居)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧越中富山藩主前田家「前田利同」(⇒19211223、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧下総国佐倉藩主堀田家「堀田正倫」(⇒19110111、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧近江彦根藩主「井伊直憲」(⇒19020109、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧郡山藩主柳沢家「柳沢保申」(⇒18931002、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧讃岐国高松藩主「松平頼聡」(⇒19031017、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧出羽国米沢藩主上杉家「上杉茂憲」(⇒19190418、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧出羽庄内藩主「酒井忠篤」(⇒19150606、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧出雲松江藩主松平家「松平直亮」(⇒19401007、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧小浜藩主酒井家「酒井忠道」(⇒19200201、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧仙台藩主「伊達宗基」(⇒19170127、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧筑後国久留米藩主有馬家「有馬頼万」(⇒19270321、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧美濃国大垣藩主「戸田氏共」(⇒19360217、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧豊後国岡藩主中川家「中川久成」(⇒18970503、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧豊前国小倉藩主「小笠原忠忱」(⇒18970206、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧豊前国中津藩主「奥平昌邁」(⇒11.26、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧柳河藩主立花家「立花寛治」(⇒19290205、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧陸奥国弘前藩主津軽家「津軽承昭」(⇒19160719、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧陸奥国盛岡藩主南部家「南部利恭」(⇒19031019、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)清水徳川家「徳川篤守」(~18990420、爵位返上)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)直基系越前松平家「松平基則」(⇒1907年、隠居)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)田安徳川家「徳川達孝」(⇒19410218、死去)
1884年7月7日-09:00|日本|　||明治17年|華族令が定められ、公・侯・伯・子・男の5爵に分け、戸籍・身分を宮内省管理と
1884年7月7日-09:00|日本|三菱重工業|明治17年|長崎造船局が廃止されて郵便汽船三菱へ貸し下げられ、長崎造船所と改称
1884年7月7日 00:00|世界/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾊﾟﾘ工業所有権保護同盟条約発効(18830320締結)
1884年7月7日-04:00|ﾛｼｱ/韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒10年閏5月15日|ﾛｼｱとの「露朝修好条規」に調印(露朝修交条約、露朝修好通商条約
1884年7月8日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>侯爵(武家)旧土佐高知藩主山内家「山内豊範」(⇒18860713、死去)
1884年7月8日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>公爵(公家)村上源氏「岩倉具定」(⇒19100401、死去)

1885迄(3145件)

1884年7月8日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧対馬厳原藩主宗家「宗重正」(⇒19020525、死去)
1884年7月8日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(武家)旧肥前平戸藩主松浦家「松浦詮」(⇒19080413、死去)
1884年7月8日-09:00|日本|太平洋ｾﾒﾝﾄ|明治17年|工部省、浅野総一郎に貸下げのｾﾒﾝﾄ工場を払下げ
1884年7月10日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾊﾟﾃﾞｨ国統治者(ﾃﾞｻｲ･ｼｭﾘ)「ｽﾗｼﾞﾏﾙｼﾞ･ｼﾞｮﾗﾜﾙｼﾑｼﾞ」(~19130805没)
1884年7月10日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｶｰﾙ･ﾘﾋｬﾙﾄ･ﾚﾌﾟｼｳｽ、ﾄﾞｲﾂのｴｼﾞﾌﾟﾄ学者(生年1810年)
1884年7月10日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年閏5月18日|朝鮮、龍山を各国の開市場にする
1884年7月11日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ|　|||ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ公国連立政権:第二次ﾄﾞﾗｶﾞﾝ･ｷﾘｬｺﾌ･ﾂｧﾝｺﾌ→第二次ﾍﾟﾄｺ･ｶﾗｳﾞｪｺﾌへ
1884年7月12日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ|　|||<就任>ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ首相(閣僚会議議長)「ﾍﾟﾄｺ･ｽﾄｲﾁｪﾌ･ｶﾗｳﾞｪﾛﾌ」(2回目~18860821)
1884年7月13日-09:00|日本|東京都|明治17年|東京市内に消防井戸の設置始まる
1884年7月14日-09:00|日本|　||明治17年|群馬県中小坂鉱山を坂本弥八へ払下げを許可
1884年7月14日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治17年|<設立>(株)士盛銀行(静岡県城東郡大須賀村;1899年小笠銀行と改称)
1884年7月14日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ|　|||<即位>ﾀｶﾘ国王(ｳｰｽﾀｰ)「ｱﾘ･ｱﾌﾞ･ｻﾞﾅｲﾄ･ﾜﾗﾄﾞ･ｱﾀﾞﾑ」(反乱~1898年)
1884年7月14日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ|　|||ﾀｶﾘはﾏﾌﾃﾞｨﾔに併合されたが、支配者たちは反乱を続けた(~1898年)
1884年7月14日-01:00|ｶﾒﾙｰﾝ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護領ｶﾒﾙｰﾝ帝国委員会「ｸﾞｽﾀﾌ･ﾅﾊﾃｨｶﾞﾙ(ﾄﾞｲﾂ西ｱﾌﾘｶ帝国委員)」(~19日)
1884年7月14日-01:00|ｶﾒﾙｰﾝ/ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂが西ｱﾌﾘｶのｶﾒﾙｰﾝを保護領と宣言
1884年7月14日 00:00|ﾄｰｺﾞ|　|||<就任>ｹﾞﾆｸﾞﾊﾞ統治者(ﾌｨｵ)「ﾌｫﾘ･ｱｼﾞｪｵﾀﾞ･ｳｴｸﾞﾎﾞ」(~19220514没)
1884年7月15日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾋﾞｸﾄﾘｱ植民地総督「ﾍﾝﾘｰ･ﾚｲｸ」(~18891115)
1884年7月15日 04:00|ﾁﾘ|　|||ｲｷﾞﾘｽ、ﾆｭｰｷｬｯｽﾙのｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ社のｴﾙｼﾞｯｸ造船所でﾁﾘ海軍、世界初の防護巡洋艦「ｴｽﾒﾗﾙﾀﾞ」(2950ﾄﾝ)竣工
1884年7月17日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「伊地知正治」(⇒18860523、死去)
1884年7月17日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「吉井友実」(⇒18910422、死去)
1884年7月17日-09:00|日本|　||明治17年|<叙爵>伯爵(新華)「副島種臣」(⇒19050131、死去)
1884年7月17日 06:00|ﾍﾞﾘｰｽﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ副総督(ｼﾞｬﾏｲｶ総督に従属)「ﾛｼﾞｬｰ･ﾀｯｸﾌｨｰﾙﾄﾞ･ｺﾞｰﾙｽﾞﾜｰｼﾞｰ」(~10.31)
1884年7月18日 03:00|仏領ｷﾞｱﾅ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｷﾞｱﾅ総督代理「Jean-Baptiste Antoine Lougnon」(~18851114)
1884年7月19日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布達第018号(陸軍卿海軍卿連署)「徴兵事務条例」公布
1884年7月19日-01:00|ｶﾒﾙｰﾝ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護領ｶﾒﾙｰﾝ帝国委員会代行「ﾏｸｼﾐﾘｱﾝ･ﾌﾞｰﾋﾅｰ」(~18850401)
1884年7月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第8回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権女子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ﾓｰﾄﾞ･ﾜﾄｿﾝ
1884年7月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第8回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ｳｨﾘｱﾑ･ﾚﾝｼｮｰ
1884年7月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第8回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ優勝:ｱｰﾈｽﾄ･ﾚﾝｼｮｰ&ｳｨﾘｱﾑ･ﾚﾝｼｮｰ
1884年7月21日-09:00|日本|国鉄柳ｹ瀬線|明治17年|官設鉄道[木ﾉ本-中ﾉ郷]間に八十一号溝北詰、八十一号溝南詰/駅開業
1884年7月22日-11:00|ﾆｭｰｶﾚﾄﾞﾆｱ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾆｭｰｶﾚﾄﾞﾆｱ知事「Adolphe Ernest Auguste Le Boucher」(~18860513)
1884年7月22日-01:00|ｶﾒﾙｰﾝ|　|||<即位>ﾏﾝﾋﾞﾗ王国国王「ﾝｼﾞｬﾝﾍﾞ･ｴﾌﾞｴ」(~18900118)
1884年7月24日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<竣工>ｱﾒﾘｶ海軍砲艦PG-24「ﾄﾞﾙﾌｨﾝ」(1486t)John Roach & Sonsで
1884年7月25日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<死去>ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ･ｸﾞﾚｺﾞﾘﾋﾞｯﾁ･ﾌｨｼｬｰ･ﾌｫﾝ･ｳﾞｧﾙﾄﾊｲﾑ、植物学者(生年1803年)
1884年7月26日-09:00|日本|第四銀行|明治17年|<設立>新井金融会社(新潟;1893年、新井金融株式会社に改組･改称、1897年、新井銀行と改称)
1884年7月28日-09:00|日本|国鉄柳ｹ瀬線|明治17年|官設鉄道:八十一号溝北詰、八十一号溝南詰/駅廃止
1884年7月30日-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ副長官代行「ｾｼﾙ･ｼﾞｮﾝ･ﾛｰｽﾞ」(~9月)
1884年7月31日-09:00|日本|　||明治17年|外濠呉服橋と鍛冶橋の間に八重洲橋新設
1884年7月31日-09:00|日本|　||明治17年|神奈川県高座郡上鶴村の農民300余名,騒動をおこす
1884年7月31日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<死去>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官「Miguel de la Vega Inclan y Palma」
1884年7月31日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官代理「Carlos Suances y Campos」(1期目~9.19)
1884年7月31日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･建福1年6月10日|<死去>阮朝(大南)第7代皇帝「簡宗建福帝」15歳
1884年8月-09:00|日本|　||明治17年|湖泉閣養生館創業(鳥取県梨浜町東郷温泉)
1884年8月-09:00|日本|商船三井|明治17年|大阪商船木製汽船「攝津丸」(222G/T)兵庫谷源治郎で建造進水
1884年8月-09:00|日本|福島県会津若松市|明治17年|福島三方道路、竣工
1884年8月-09:00|日本|明治学院大学|明治17年|服部綾雄が東京一致英和学校の予科として神田淡路町に英和予備校を設立
1884年8月-03:00|ｿﾏﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｿﾏﾘﾗﾝﾄﾞ総督代行「ﾗﾝｸﾞﾄﾝ･ﾌﾟﾚﾝﾀﾞｰｶﾞｽﾄ･ｳｫﾙｼｭ」(~1889年2月)
1884年8月-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ|　|||<就任>ｱﾏｶﾞｻﾞ統治者(ﾝｺｼ)「ﾑﾄﾞｳﾝｶﾞｽﾞｳｪ･ﾝｸﾞﾝｸﾞｶﾞﾝﾔﾅ･ﾇｼｭﾏﾛ」(~18951228ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ植民地政府により国家消滅)
1884年8月-02:00|ﾙﾜﾝﾀﾞ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<制定>ﾄﾞｲﾂ保護領ﾙﾜﾝﾀﾞ
1884年8月-02:00|ﾌﾞﾙﾝｼﾞ/ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂ保護領ﾌﾞﾙﾝｼﾞ
1884年8月 04:00|ﾁﾘ/ﾍﾟﾙｰ|　|||ﾁﾘ軍,ﾍﾟﾙｰから撤退

1885迄(3145件)

1884年8月 05:00|ﾍﾟﾙｰ| |||ﾋﾟｴﾛﾗ前大統領,国の近代化をめざし民主党を結成
1884年8月1日-09:00|日本| ||明治17年|池上雪枝、大阪の神道祈祷所に不良児童を収容保護。感化院の初め
1884年8月1日-09:00|日本|静岡銀行|明治17年|<改称>竜西社(静岡県豊田郡中ノ町村)⇒中野町銀行
1884年8月1日-09:00|日本|宮崎県|明治17年|<分割>宮崎県那珂郡を分割し北那珂郡発足
1884年8月1日-09:00|日本|宮崎県北諸県郡|明治17年|<分割>宮崎県諸県郡を分割し北諸県郡発足
1884年8月1日-09:00|日本|宮崎県西諸県郡|明治17年|<分割>宮崎県諸県郡を分割し西諸県郡発足
1884年8月1日-09:00|日本|宮崎県東諸県郡|明治17年|<分割>宮崎県諸県郡を分割し東諸県郡発足
1884年8月1日-09:00|日本|宮崎県宮崎市|明治17年|<分割>宮崎県那珂郡を分割し南那珂郡発足
1884年8月2日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ| ||越南・建福1年6月12日|<即位>阮朝(大南)第8代皇帝「出帝咸宜帝」(~18850919廃位)
1884年8月3日-10:00|ｸﾞｱﾑ/北ﾏﾘｱﾅ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<死去>ﾏﾘｱﾅ諸島知事「Angel de Pazos y Vela Hidalgo」
1884年8月3日-10:00|ｸﾞｱﾑ/北ﾏﾘｱﾅ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ﾏﾘｱﾅ諸島知事代理「Antonio Borreda y Alares」(~11.1)
1884年8月3日-09:00|日本| ||明治17年|松成堂創業(松成伊三郎).出版と販売を兼業
1884年8月5日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治17年|<設立>(株)比企銀行(埼玉県小川町)
1884年8月5日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/中国/台湾| ||清・光緒10年6月15日|ﾍﾞﾄﾅﾑへのﾌﾗﾝｽの介入に抗議する清朝の態度に対し、ﾌﾗﾝｽ軍が台湾を攻撃
1884年8月7日-09:00|日本| ||明治17年|<創建>大村神社
1884年8月7日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ保護領ｺﾞｰｼｪﾝ行政官「ﾆｺﾗｽ・ｸﾗｳﾃﾞｨｳｽ・ｹﾞｲ・ﾌｧﾝ・ﾋﾟｯﾃｨｳｽ」(~18850323)
1884年8月7日-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ| |||ﾄﾞｲﾂが、南西ｱﾌﾘｶ(後のﾅﾐﾋﾞｱ)をﾄﾞｲﾂ領南西ｱﾌﾘｶとして統合
1884年8月8日-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||<復元>南ｱﾌﾘｶ共和国(~19020531)
1884年8月8日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ・ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事代行「ｼﾞｮﾝ・ｽｺｯﾄ・ﾌﾞｯｼｭ」(5期目~18850124)
1884年8月9日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||ﾌﾗﾝｽ,ﾙﾅｰﾙとｸﾚﾌﾞｽは飛行船「ﾗ・ﾌﾗﾝｽ号」(電池を動力源とする電動機で駆動するﾌﾟﾛﾍﾟﾗで飛行)で7.6kmを23分で飛行
1884年8月10日-09:00|日本| ||明治17年|自由党が文武研究所として有一館を開館
1884年8月10日-09:00|日本| ||明治17年|武州御殿峠に困民党蜂起
1884年8月11日-09:00|日本| ||明治17年|神仏教導職を廃止し、住職任免などを各管長へ委任
1884年8月11日-09:00|日本|第四銀行|明治17年|<設立>愛信社(新潟県;柿崎銀行の前身)
1884年8月11日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ｻﾊﾞﾇｰﾙ国支配者(ﾅﾜﾌﾞ)「ｱﾌﾞﾄﾞｩﾙ・ﾀﾌﾞﾘｰｽﾞ・ｶｰﾝ」(~18920726没)、摂政「ﾃﾞｨｰﾜﾝ」(~18870501)
1884年8月11日 05:00|ｺﾛﾝﾋﾞｱ/ﾊﾟﾅﾏ/ﾌﾞﾗｼﾞﾙ/ﾍﾟﾙｰ| |||<就任>ｺﾛﾝﾋﾞｱ合衆国大統領「ﾗﾌｧｴﾙ・ｳﾞｧｰﾂﾗﾌ・ﾇﾆｪｽ・ﾓﾚﾄﾞ」(2回目~18860401)
1884年8月13日-09:00|日本| ||明治17年|日本海軍軍艦「海門」横須賀造船所にて竣工命名就役(1893年3月21日、三等海防艦に類別)
1884年8月13日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>2代ｼｳﾀﾞ・ﾛﾄﾞﾘｺﾞ公「ｱｰｻｰ・ﾘﾁｬｰﾄﾞ・ｳｪﾙｽﾞﾘｰ」
1884年8月13日-01:00|ﾄﾞｲﾂ| |||<死去>ｱﾙﾉﾙﾄ・ﾌｪﾙｽﾀｰ、ﾄﾞｲﾂの植物学者、昆虫学者(生年1810年)
1884年8月13日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>3代ｼｳﾀﾞ・ﾛﾄﾞﾘｺﾞ公「ﾍﾝﾘｰ・ｳｪﾙｽﾞﾘｰ」(~19000608死去)先代の甥
1884年8月13日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<死去>2代ｳﾞｨﾄｰﾘｱ公「ｱｰｻｰ・ﾘﾁｬｰﾄﾞ・ｳｪﾙｽﾞﾘｰ」
1884年8月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>6代ﾓｰﾆﾝﾄﾝ伯「ｱｰｻｰ・ﾘﾁｬｰﾄﾞ・ｳｪﾙｽﾞﾘｰ」2代ｳｪﾘﾝﾄﾝ公
1884年8月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>3代ｳｪﾘﾝﾄﾝ公・7代ﾓｰﾆﾝﾄﾝ伯「ﾍﾝﾘｰ・ｳｪﾙｽﾞﾘｰ」(~19000608死去)
1884年8月13日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>3代ｳﾞｨﾄｰﾘｱ公爵「ﾍﾝﾘｰ・ｳｪﾙｽﾞﾘｰ」(~19000608死去)
1884年8月15日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||<就任>ﾀｽﾏﾆｱ植民地政府首相「ｴｲﾀﾞｲ・ﾀﾞｸﾞﾗｽ」(~18860308)
1884年8月15日-09:00|日本| ||明治17年|鞍埼灯台点灯(宮崎県南郷町,日本初のｺﾝｸﾘｰﾄ造)
1884年8月15日 00:00|ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾌﾝﾁｬﾙ地区民政知事「Vasco Guedes de Carvalho e Meneses」(~18860701)
1884年8月16日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ首相「ﾛﾊﾞｰﾄ・ｽﾀｳﾄ」(1回目~28日)
1884年8月16日-09:00|日本| ||明治17年|京都株式取引所設立
1884年8月16日-09:00|日本|九州大学|明治17年|福岡医学校に乙種薬学校設置
1884年8月16日-02:00|ﾏﾗｳｲ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>ﾆｬｻ地区英国領事「ﾁｬｰﾙｽﾞ・ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ・ﾌｯﾄ」
1884年8月16日-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||<就任>ｳﾞﾗｲﾊｲﾄ共和国国家大統領代行「ﾙｰｶｽ・ﾖﾊﾈｽ・ﾏｲﾔｰ」(⇒18850605、大統領~18880721)
1884年8月16日-02:00|ﾏﾗｳｲ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾆｬｻ地区英国領事代行「ﾛｰﾚﾝｽ・ﾁｬｰﾙｽﾞ・ｸﾞｯﾄﾞﾘｯﾁ」(~18851024)
1884年8月16日-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||<宣言>ｳﾞﾗｲﾊｲﾄ共和国(新共和国)
1884年8月18日-09:00|日本|DOWAﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治17年|小坂鉱山を久原正三郎(藤田組)に払下げ
1884年8月20日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布達第020号(大蔵卿連署)「印紙類売捌規程第十条更正」公布
1884年8月20日-09:00|日本|JR東日本上越線|明治17年|日本鉄道高崎線[高崎-{>新前橋}(-前橋(仮))]8.3km延伸開業
1884年8月20日-09:00|日本|JR東日本両毛線|明治17年|日本鉄道高崎線[前橋仮-{>新前橋}(-高崎)]7.8km延伸→[前橋仮-{>新前橋}(-高崎-上野)]]開業

1885迄(3145件)

1884年8月21日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｱﾒﾘｶ海軍通報艦「ﾀﾗﾎﾟｰｻ」(1173t)Vineyard Haven沖にてｽｸｰﾅｰJames S. Lowellと衝突し沈没(後に引き揚げられMerritt Wrecking Companyにて修理)
1884年8月23日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/中国| ||清･光緒10年7月3日|ﾌﾗﾝｽ提督ｱﾒﾃﾞ･ｸｰﾙﾍﾞが福州港の清朝の艦隊を全滅させる
1884年8月25日-09:00|日本| ||明治17年|<明治17年8月、明治期最大の台風>北海道、関東と東海地方を除きほとんど全国に及び、中でも九州、中国地方に被害が集中/被害地全体で1992人が死亡したうち、岡山県の沿岸地域では高潮により多数の家屋が倒潰･流失して722人が死亡.愛媛県では高潮の被害が今治や丸亀に集中、多数の家屋が倒潰･流失し、船舶多数が破損して345人が死亡.広島県では同じく高潮により防波堤が決壊し付近の家が倒潰･流失して131人が死亡するなど、瀬戸内海沿岸3県に被害が集中、死亡者が1198人と全体の6割を占めた/そのほか合計して、家屋倒潰4万3894戸、大小の船舶流失･沈没620隻の被害
1884年8月25日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>ｵｰﾄﾞ･ﾗｯｾﾙ、ｲｷﾞﾘｽの外交官、貴族、政治家(生年1829年)
1884年8月26日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/中国| ||清･光緒10年7月6日|清朝がﾌﾗﾝｽに宣戦布告
1884年8月27日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||西ｵｰｽﾄﾗﾘｱで懲罰として鞭を使うことを規制する法律が成立
1884年8月27日-09:00|日本| ||明治17年|宮内省に図書寮を置く
1884年8月27日-09:00|日本| ||明治17年|清国にｺﾚﾗ流行で長崎･神戸･横浜で船舶検査規則が実施
1884年8月27日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<ﾃﾆｽ>第4回全米選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞ･D･ｼｱｰｽﾞ
1884年8月27日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||<ﾃﾆｽ>第4回全米選手権男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞ･D･ｼｱｰｽﾞ&ｼﾞｪｰﾑｽﾞ･ﾄﾞﾜｲﾄ
1884年8月28日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ首相「ﾊﾘｰ･ｱﾄｷﾝｿﾝ」(3回目~9.3)
1884年9月-09:00|日本| ||明治17年|<竣工>群馬県迎賓館「臨江閣」(本館、茶室は11月)
1884年9月-09:00|日本| ||明治17年|荻野吟子、試験に合格、女医第1号
1884年9月-09:00|日本| ||明治17年|菜園競馬場初開催(岩手県盛岡市)
1884年9月-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ副長官「ｼﾞｮﾝ･ﾏｯｹﾝｼﾞｰ」(2回目~1885年1月)
1884年9月-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ| |||<就任>ﾌﾞﾛｰｼﾞ王国統治者(ﾑﾌﾞﾑ･ﾜ･ﾘﾄｩﾝｶﾞ)「ﾀﾃｨﾗ･ｱｸﾌﾅ」(~1885年7月)
1884年9月-01:00|ﾄﾞｲﾂ/ｵﾗﾝﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ| |||ﾆｭｰｷﾞﾆｱ全島がﾄﾞｲﾂ、ｵﾗﾝﾀﾞ、ｲｷﾞﾘｽによって3分割
1884年9月1日 04:00|ﾄﾞﾐﾆｶ共和国| |||<就任>ﾄﾞﾐﾆｶ共和国大統領「ﾌﾗﾝｼｽｺ･ｸﾞﾚｺﾞﾘｵ･ﾋﾞﾘｰﾆ･ｲ･ｱﾘｽﾃｨ」(~18850516)
1884年9月2日-09:00|日本|みずほﾌｧｲﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|<設立>(株)井原銀行(岡山)
1884年9月2日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>ﾄｰﾏｽ･ｳｨﾘｱﾑ･ｷﾝﾀﾞｰ、ｲｷﾞﾘｽの軍人･技術者、明治政府のお雇い外国人(生年1817年)
1884年9月3日-12:00|ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾆｭｰｼﾞｰﾗﾝﾄﾞ首相「ﾛﾊﾞｰﾄ･ｽﾀｳﾄ」(2回目~18871008)
1884年9月4日-04:00|ﾛｼｱ| |||ﾛｼｱで大学の自治を制限する新大学令公布
1884年9月4日 04:00|ﾎﾞﾘﾋﾞｱ| |||<就任>ﾎﾞﾘﾋﾞｱ共和国大統領「ﾎｾ･ｸﾞﾚｺﾞﾘｵ･ﾊﾟﾁｪｺ･ﾚｲｴｽ」(~18880815)
1884年9月5日 05:00|ｴｸｱﾄﾞﾙ| |||Alejo Saez、ﾁﾝﾎﾞﾗｿ州Lictoで、重税に抗議する反乱
1884年9月6日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布達第021号(海軍卿連署)「海軍志願兵徴募規則中改正 削除」公布
1884年9月9日-09:00|日本| ||明治17年|参謀本部の地図課･測量課が測量局へと拡充
1884年9月9日 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ･ﾚｵﾈ植民地総督代行「ﾌﾗﾝｼｽ･ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸﾋﾟﾝｹｯﾄ」(3度目~18850211)
1884年9月11日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮･光緒10年7月22日|「親軍後営」を創設
1884年9月12日-01:00|ｽｳｪｰﾃﾞﾝ| |||<死去>ｱﾝﾃﾞｼｭ･ﾌﾚﾄﾞﾘｸ･ﾚｸﾞﾈﾙ、ｽｳｪｰﾃﾞﾝの医師、植物学者(生年1807年)
1884年9月14日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ暫定総督「ﾎﾟｰﾙ･ﾙｲ･ﾏｸｼﾑ･ｾﾛﾛﾝ･ﾄﾞ･ﾌﾞﾚｲﾝｳﾞｨﾙ」(2度目~10.21)
1884年9月15日-09:00|日本| ||明治17年|<明治17年9月台風連続襲来>台風、紀伊半島に上陸後、本州南東部を横切り、同日夕刻には金華山沖へと抜けた/近畿地方から紀伊半島、東海、関東、東北南部にかけての各地が暴風雨に見舞われ大きな被害/続いて17日、九州に上陸、翌18日、東京付近を通過して銚子沖に去った台風によって、長崎、熊本、福岡など北九州一円に大きな被害が出、暴風雨の影響は関東一円にまで及んだ/15日と18日、両日の暴風雨で、特に東京では深川区、芝区及び麻布区、小石川区に被害が集中、19人死亡、1700戸ほどが全半壊するなど、全被災地で530人死亡、家屋全潰4万4810軒、同半潰3万6818軒、同破損27万2079軒
1884年9月15日-09:00|日本|同志社大学|明治17年|<竣工>同志社「彰栄館」
1884年9月16日-09:00|日本|太平洋ｾﾒﾝﾄ|明治17年|深川工作分局,浅野惣一郎･西村勝三に払下
1884年9月16日-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||ﾄﾗﾝｽｳﾞｧｰﾙがｺﾞｼｪﾝ及びｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞ併合を宣言
1884年9月18日-09:00|日本|同和鉱業|明治17年|秋田小坂鉱山が藤田組に払下げ
1884年9月19日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官代理「Ramon Fajardo y Izquierdo」(~11.1)
1884年9月20日-09:00|日本| ||明治17年|明治17年太政官布告第024号(大蔵卿連署)「大蔵省証券条例」公布
1884年9月23日-09:00|日本| ||明治17年|河野広躰ら自由党員16人が茨城県加波山に立て籠もり挙兵檄文をまいた後、下妻警察署町屋分署を襲撃する(加波山事件)
1884年9月23日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治17年|日本鉄道高崎線[新町-高崎]間に烏川/駅新設
1884年9月23日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治17年|日本鉄道東北線[王子-浦和]間に川口/旅客営業開始
1884年9月24日-09:00|日本| ||明治17年|<開業>「御霊文楽座」[御霊神社内、松島から移転]
1884年9月24日-04:00|ﾓｰﾘｼｬｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ植民地ﾓｰﾘｼｬｽ総督･最高司令官代行「ﾍﾝﾘｰ･ﾆｺﾗｽ･ﾃﾞｭﾍﾞﾙｼﾞｪ･ﾍﾞｲﾂ」(1回目~10.15)

1885迄(3145件)

1884年9月24日-01:00|ﾘﾋﾃﾝｼｭﾀｲﾝ|　|||<就任>ﾘﾋﾃﾝｼｭﾀｲﾝ公爵領管理者「ｶｰﾙ･ﾌｫﾝ･ｲﾝ･ﾃﾞｱ･ﾓｰﾙ･ｱｳﾌ･ｼｭﾄﾚｰﾙﾌﾞﾙｸ」(1回目~18920912)
1884年9月25日-09:00|日本|　||明治17年|夕刊新聞「今日新聞」が、主筆仮名垣魯文で創刊される(のちの都新聞)
1884年9月26日-09:00|日本|　||明治17年|加波山事件の14人が解散して逃亡するが、後全員逮捕
1884年9月29日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第025号(内務卿連署)「薬品取扱規則第二条但書中削除」公布
1884年9月29日-01:00|ﾊﾝｶﾞﾘｰ|　|||ﾊﾝｶﾞﾘｰで「独立と1848年党」結成
1884年9月30日-09:00|日本|　||明治17年|陸羽街道(現国道4号)宇都宮-白河間開通
1884年9月30日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ﾙｲ･ﾗｺﾝﾌﾞ、ﾌﾗﾝｽのﾋﾟｱﾆｽﾄ、作曲家(生年1818年)
1884年10月-09:00|日本|　||明治17年|名古屋の自由党員が蜂起し、資金調達のための強盗殺人容疑で逮捕される(名古屋事件)
1884年10月-01:00|北ﾏｹﾄﾞﾆｱ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ﾏﾅｽﾃｨﾙ･ﾜﾘｽ(総督)「ｿｲﾙﾒｿﾞｸﾞﾙ･ｱﾘ･ｹﾏﾘ･ﾊﾟｼｬ」(~1887年8月)
1884年10月1日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第019号(農商務卿連署)「商標条例」施行(0607公布、専用年限登録の日より15年農商務省の登録簿に登録することにより権利発生.先願主義)
1884年10月1日-09:00|日本|古河電気工業|明治17年|古河市兵衛、本所鎔銅所を開業
1884年10月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ﾌｪﾃﾞﾘｺ･ｺﾞｼﾞ」「ｱﾝﾄﾆｵ･ﾘｷﾞ」
1884年10月1日-08:00|台湾/ﾌﾗﾝｽ|　||清･光緒10年8月13日|<就任>基隆ﾌﾗﾝｽ軍総督「ｱﾝﾄﾞﾚ･ｱﾒﾃﾞ･ｱﾅﾄｰﾙ･ﾌﾟﾛｽﾊﾟｰ･ｸｰﾙﾍﾞ」(~1885.6)
1884年10月1日-08:00|中国/ﾌﾗﾝｽ|　|||清仏戦争:仏軍が基隆を占領
1884年10月1日-08:00|台湾/ﾌﾗﾝｽ|　||清･光緒10年8月13日|ﾌﾗﾝｽが基隆占領(~1885.7)
1884年10月2日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第026号(大蔵卿連署)「旧銅貨天保通宝通用禁止」公布
1884年10月3日-09:00|日本|　||明治17年|宮内省式部寮を廃して式部職を置く
1884年10月3日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<死去>ﾊﾝｽ･ﾏｶﾙﾄ、ｵｰｽﾄﾘｱの画家(生年1840年)
1884年10月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ｺﾞﾙﾌ>第24回全英ｵｰﾌﾟﾝ選手権優勝:ｼﾞｬｯｸ･ｼﾝﾌﾟｿﾝ(ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ/160)
1884年10月4日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布達第025号(内務卿連署)「墓地及埋葬取締規則」公布、神道･仏教いずれに関わらず、死後24時間経過後の火埋葬は警察の許可制になる
1884年10月6日-09:00|日本|　||明治17年|大阪活版印刷仲間組合,設立許可(組合員43名)
1884年10月6日-09:00|日本|関東学院大学|明治17年|横浜ﾊﾞﾌﾟﾃｽﾄ神学校創立
1884年10月6日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治17年|日本鉄道東北線:川口/旅客営業廃止
1884年10月6日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||合衆国海軍大学、ﾆｭｰﾎﾟｰﾄに設立
1884年10月6日-09:00|日本/韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年8月18日|朝鮮,漢城府竜山を日本に開港
1884年10月7日-09:00|日本/ﾌﾗﾝｽ|　||明治17年|<死去>ﾍﾞﾙﾅｰﾙ･ﾌﾟﾃｨｼﾞｬﾝ、ｶﾄﾘｯｸ教会の司祭(生年1829年)
1884年10月7日-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護領南西ｱﾌﾘｶ帝国弁務官「ｸﾞｽﾀﾌ･ﾅﾊﾃｨｶﾞﾙ」(~18850420死去)
1884年10月10日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>浮世絵師,歌川芳盛/55歳
1884年10月10日-09:00|日本|　||明治17年|東京湾要塞･相州観音崎の砲台完成
1884年10月10日 04:00|ﾏﾙﾃｨﾆｰｸ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ﾏﾙﾃｨﾆｸ知事代理「Sainte-Luce」(~18850521)
1884年10月11日-09:00|日本|　||明治17年|東京商法会議所解散
1884年10月13日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｸﾞﾘﾆｯｼﾞの世界標準時を定める
1884年10月14日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治17年|日本鉄道高崎線:烏川駅廃止/橋梁流失のため
1884年10月14日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||米国のｲｰｽﾄﾏﾝがﾛｰﾙ･ﾌｨﾙﾑを発明特許取得、写真機の小型化と普及がすすむ
1884年10月14日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年8月26日|親軍指揮官の名称を、監督から、「右営使」･「左営使」･「前営使」･「後営使」に格上げ
1884年10月15日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>横山松三郎、写真家(生年1838年)
1884年10月15日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年8月27日|摠戎庁･御営庁(総衛営)･武衛営･禁衛営を、親軍諸営に編入
1884年10月16日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<即位>ｺｯﾎ･ﾋﾞﾊｰﾙ国ﾏﾊﾗｼﾞｬ「ﾇﾘﾍﾟﾝﾄﾞﾗ･ﾅﾗﾔﾝ」(~19110918)
1884年10月17日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||公有地に関する初の体系的な法律がﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞで成立/ｵｰｸｼｮﾝによる土地の購入や賃貸契約を定めた
1884年10月17日-09:00|日本|　||明治17年|埼玉県師範学校ではじめて遠足会を開催
1884年10月17日-09:00|日本|　||明治17年|東京大学走舸組が隅田川で競漕会を開催(最初のﾎﾞｰﾄﾚｰｽ)
1884年10月18日-03:00|ｼﾞﾌﾞﾁ/ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾀｼﾞｭﾗのｽﾙﾀﾝはｻｶﾞｯﾛをﾗ･ｿｼｴﾃ･ﾌﾗﾝｾｰｽﾞ･ﾄﾞﾎﾞｯｸのﾎﾟｰﾙ･ｿﾚｲｴに譲渡し、ｿﾚｲｭはそれをﾌﾗﾝｽ政府に譲渡
1884年10月18日-01:00|ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ|　|||<死去>ｵﾚｼﾆﾂｧ公「ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ」ｵﾚｼﾆﾂｧ及びﾋﾞｪﾙﾄｩﾌはﾌﾟﾛｲｾﾝ王国に併合
1884年10月18日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｸﾞｽﾀﾌ･ﾗｲﾋｬﾙﾄ、19世紀ﾄﾞｲﾂの音楽教育者･声楽家･作曲家(生年1797年)
1884年10月18日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾌﾞﾗｳﾝｼｭｳﾞｧｲｸ公「ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ」
1884年10月19日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年9月1日|鎮撫営を廃止
1884年10月20日-09:00|日本|　||明治17年|東京商工会設立
1884年10月21日-09:00|日本|日本郵船|明治17年|郵便汽船三菱会社「須磨浦丸」観音崎沖で共同運輸「山城丸」と衝突、破船
1884年10月21日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｲﾝﾄﾞ総督「ｴﾃｨｴﾝﾇ･ｱﾝﾄﾜｰﾇ･ｷﾞﾖｰﾑ･ﾘｼｮｰ」(~18860429)

1885迄(3145件)

1884年10月22日-09:00|日本|東京薬科大学|明治17年|東京薬舗学校を東京薬学校と改称する
1884年10月23日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>侯爵(武家)旧出羽国岩崎藩主佐竹家「佐竹義堯」⇒12月、次男「佐竹義生」(⇒19150222、死去)
1884年10月23日-04:00|ﾛｼｱ|　|||ｻﾝｸﾄﾍﾟﾃﾙﾌﾞﾙｸにあったﾌﾗﾝｺ=ﾙｰｽｷｲ工場のｶﾞﾚｰﾙﾇｲ･ｵｽﾄﾛｳﾞｫｰｸ造船所(ｶﾞﾚｰ小島造船所)でﾛｼｱ帝国海軍ｽｸﾘｭｰｺﾙﾍﾞｯﾄ「ｳﾞｨｰﾁｬｼ」進水(1886年竣工、ﾊﾞﾙﾄ艦隊へ編入、1892年2月1日巡洋艦に類別)
1884年10月24日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||ﾃｨﾗｸらを中心にﾌﾟﾈｰにﾃﾞｶﾝ教育委員会が設立
1884年10月24日-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ|　|||<死去>ﾌﾞｶﾞﾝﾀﾞ王国国王「Mukaabya Mutesa1世 Kayiira」
1884年10月24日-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ|　|||<即位>ﾌﾞｶﾞﾝﾀﾞ王国国王「Mwanga2世 Basammula-Ekkere」(1期目~18880910)
1884年10月25日-09:00|日本|　||明治17年|札幌-根室に電信開通
1884年10月25日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||<死去>ｶﾙﾛ･ｱﾙﾍﾞﾙﾄ･ｶｽﾃｨﾘｬｰﾉ、ｲﾀﾘｱの数学者、物理学者(生年1847年)
1884年10月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾖﾊﾈｽ･ﾌﾞﾗｰﾑｽ《交響曲第4番ﾎ短調Op.98》ﾏｲﾆﾝｹﾞﾝ宮廷劇場
1884年10月25日 04:00|米領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||<就任>ｾﾝﾄｸﾛｱ総督代理「Peter Mathias Simonsen Andersen」(1期目~18850520)
1884年10月26日-01:00|ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||<就任>ﾍﾞﾙｷﾞｰ内閣長官「ｵｰｷﾞｭｽﾄ･ﾏﾘｰ･ﾌﾗﾝｿﾜ･ﾋﾞｱﾅｰﾙ」(~18940326)
1884年10月28日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>侯爵(新華)「木戸正二郎」⇒11月18日、兄「木戸孝正」が襲爵(⇒19170810、死去)
1884年10月28日-09:00|日本|　||明治17年|会計年度を改正し、従来は7月1日から起算していたのを86年以降は4月1日を決算日と決定
1884年10月28日-09:00|日本|　||明治17年|競馬:東京の上野不忍池で日本最初の競馬が行われる
1884年10月28日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂで帝国議会選挙が行なわれ、ﾄﾞｲﾂ社会主義労働者党が24議席を獲得/これに対し、ﾋﾞｽﾏﾙｸ与党は自由同盟と進歩党を合併させてﾄﾞｲﾂ自由主義者党を結成
1884年10月29日-09:00|日本|　||明治17年|自由党が大阪での大会で解党を決議
1884年10月29日-09:00|日本|りそなﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治17年|<設立>(株)亀岡銀行(京都)
1884年10月31日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>古賀謹一郎、儒学者(生年1816年)
1884年10月31日-09:00|日本|埼玉県秩父郡|明治17年|<秩父事件>(~11月9日)自由党員井上伝蔵らの指導で秩父地方の農民数千人が終結し、組織を整え、郡役所･高利貸しなどを襲撃
1884年10月31日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾛﾊﾙ国支配者(ﾅﾜﾌﾞ)「ｱﾐﾙﾃﾞｨﾝ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ｶｰﾝ」(~1920年4月)
1884年10月31日-02:00|ｳｸﾗｲﾅ|　|||<死去>ﾏﾘ･ﾊﾞｼｭｷﾙﾂｪﾌ、画家･彫刻家･作家(生年1858年)
1884年10月31日 06:00|ﾍﾞﾘｰｽﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾎﾝｼﾞｭﾗｽ総督「ﾛｼﾞｬｰ･ﾀｯｸﾌｨｰﾙﾄﾞ･ｺﾞｰﾙｽﾞﾜｰｼﾞｰ」ｼﾞｬﾏｲｶから分離(~18901004)
1884年11月-09:00|日本|　||明治17年|築地訓盲院を訓盲亞院と拡大
1884年11月-09:00|日本|商船三井|明治17年|<航路廃止>大阪商船:大阪撫養線･飾磨多度津線
1884年11月-09:00|日本|宮崎大学|明治17年|宮崎県尋常師範学校を設置
1884年11月 00:00|ｶﾞｰﾅ|　|||<就任>ｱｼｬﾝﾃｨ王国暫定評議会議長Akyampon Panyin(~1887年)
1884年11月1日-10:00|ｸﾞｱﾑ/北ﾏﾘｱﾅ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾏﾘｱﾅ諸島知事「Francisco Olive y Garcia」(~18850722)
1884年11月1日-09:00|日本|　||明治17年|不忍池馬場で、第1回秋期競馬会開催
1884年11月1日-09:00|日本|東洋英和女学院|明治17年|ｶﾅﾀﾞのﾒｿﾞｼﾞｽﾄ教会婦人伝道会女性宣教師ﾏｰｻ･ｶｰﾄﾒﾙが東京麻布鳥居坂に東洋英和女学校(現在の東洋英和女学院大学)を開校
1884年11月1日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官代理「Carlos Suances y Campos」(2期目~23日)
1884年11月3日 00:00|西ｻﾊﾗ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領西ｻﾊﾗ司令官「Emilio Bonelli Hernando」(~18850710)
1884年11月3日 00:00|西ｻﾊﾗ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<設立>ｳﾞｨﾗｼｽﾈﾛｽ(ﾀﾞﾌﾗ)集落
1884年11月4日-09:00|日本|神奈川県横浜市|明治17年|伊勢佐木町1丁目より出火,790戸を焼失
1884年11月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ大統領選で民主党のｸﾘｰﾌﾞﾗﾝﾄﾞが選出
1884年11月6日-10:00|ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||英国がﾆｭｰｷﾞﾆｱ島南東部の領有を宣言
1884年11月7日-09:00|日本|岩手県盛岡市|明治17年|<盛岡明治17年の大火>14時半、下の橋ぎわの盛岡監獄署(刑務所)内の物置より出火、塀を越えて飛び火し馬場小路の二、三の茅葺き屋根に移り、さらに県令(県知事)邸(新渡戸稲造生家)と盛岡学校へと飛び火したが、両建物とも茅葺きだったので、火勢を一気につのらせ、炎を市街地へと引き込んだ/周辺の阿南地区を総なめにし、炎の勢いは六日町、穀町、馬町、十三日町と次々と延焼、寺の下から餌差小路へと延び、呉服町の一部、肴町、葦手町の一部、生姜町と灰にしていった/その後も炎の勢いはとどまることを知らず、八幡町、同片原、志家の一部、小人町、川原小路など、江戸時代からの盛岡の中心部･河南地区のほとんどを焦土として、翌日午前4時ようやく鎮火/焼失したのは、家屋1432戸、土蔵46棟、学校3校、神社6か所、寺院10か所、その他の建物300余棟
1884年11月8日 05:00|ｷｭｰﾊﾞ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ植民地ｷｭｰﾊﾞ総督･総司令官「ﾗﾓﾝ･ﾌｧﾊﾙﾄﾞ･ｲ･ｲｽｷｴﾙﾄﾞ」(~18860305)
1884年11月9日-09:00|日本|　||明治17年|秩父事件に軍隊が出動して鎮圧
1884年11月11日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｱﾙﾌﾚｰﾄ･ﾌﾞﾚｰﾑ、動物学者(生年1829年)
1884年11月12日-05:00|ｳｽﾞﾍﾞｷｽﾀﾝ|　|||<即位>ﾌﾞﾊﾗ･ﾊﾝ国ｱﾐｰﾙ「Sayyid `Abd al-Ahad Bahadur Khan」(~19110103死去)
1884年11月12日 06:00|ｱﾒﾘｶ/ﾒｷｼｺ|　|||ｱﾒﾘｶ、ﾒｷｼｺと境界問題に関する協定を締結
1884年11月13日-09:00|日本|　||明治17年|松阪公園内に南竜神社創建(紀州藩祖徳川頼宣を祀る)

1885迄(3145件)

1884年11月15日-09:00|日本|川崎汽船|明治17年|神戸桟橋株式会社創立
1884年11月15日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治17年|常盤組、福岡に設立
1884年11月16日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>雷電震右ｴ門、大相撲の力士(生年1842年)
1884年11月16日-09:00|日本|　||明治17年|猿若座、浅草西鳥越町に移り、新築開場式を挙行する
1884年11月16日-09:00|日本|　||明治17年|坪井正五郎、白井光太郎らが、人類学会設立
1884年11月16日-01:00|ﾄﾞｲﾂ/ﾊﾟﾌﾟｱﾆｭｰｷﾞﾆｱ|　|||ﾄﾞｲﾂが北東ﾆｭｰｷﾞﾆｱとﾋﾞｽﾏﾙｸ諸島を併合
1884年11月17日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾊﾞﾙｻﾝ国統治者(ﾗﾅ)「ﾋﾞﾙ･ｼﾝ」(~19200301没)
1884年11月17日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島総司令官「Jose Chinchilla y Diez de Onate」(~1885年)
1884年11月17日-08:00|中国|　||新･光緒10年9月30日|中国で、新彊省が設置される
1884年11月18日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年10月1日|朝鮮、郵政総局を設置(近代郵政事務を開始)仁川に郵政分局開局
1884年11月19日-09:00|日本|　||明治17年|武相困民党結成
1884年11月20日 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ｱﾝｸﾞﾗ･ﾄﾞ･ｴﾛｲｽﾞﾓ民政知事「Augusto Maria da Fonseca Coutinho」PR(~18851105)
1884年11月22日-09:00|日本|南海|明治17年|<社名変更>大阪堺間鉄道⇒阪堺鉄道
1884年11月23日 04:00|ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌﾟｴﾙﾄﾘｺ総督兼総司令官「Luis Daban y Ramirez de Arellano」(~18870110)
1884年11月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾍﾙﾏﾝ･ｺﾙﾍﾞ、化学者(生年1818年)
1884年11月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾏﾃｨﾙﾃﾞ･ﾌﾗﾝﾂｨｽｶ･ｱﾈｹ、ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ･ﾌｪﾐﾆｽﾄ(生年1817年)
1884年11月25日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||ｽﾍﾟｲﾝで自由党と保守党がﾊﾞﾙﾄﾞ協定を締結
1884年11月26日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>伯爵(武家)旧豊前国中津藩主奥平家「奥平昌邁」⇒翌年1月16日、長男「奥平昌恭」が襲爵(⇒19470503廃止)
1884年11月27日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>水谷縫次、方円社囲碁棋士7段(生年1846年)
1884年11月27日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<死去>ﾌｧﾆｰ･ｴﾙｽﾗｰ、ｵｰｽﾄﾘｱのﾊﾞﾚｴﾀﾞﾝｻｰ(生年1810年)
1884年11月27日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領「ｼﾞｮｾﾞﾌ･ﾏﾘｱ･ﾋﾞﾍﾞｽ･ﾚｵﾝ」(~18850107)
1884年11月28日-09:00|日本|福井県鯖江市|明治17年|<死去>間部詮勝、元江戸幕府老中･鯖江藩主/81歳(誕生:文化1(1804)0219)安政の大獄を主導した
1884年11月29日-09:00|日本|　||明治17年|小学校の教科に初めて英語の初歩が登場
1884年11月29日-09:00|日本|　||明治17年|農商務省達第37号「同業組合準則」制定
1884年11月30日-09:00|日本|　||明治17年|<死去>成島柳北、ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ(生年1837年)
1884年12月-09:00|日本|鹿児島大学|明治17年|県立鹿児島中学を公立鹿児島学校へ吸収合併し鹿児島県立中学造士館設立
1884年12月-09:00|日本|静岡銀行|明治17年|<合併>細江銀行,静波銀行⇒東遠銀行(榛原郡川崎町)
1884年12月-09:00|日本|商船三井|明治17年|<航路廃止>大阪商船:大阪須崎線･広島尾道線
1884年12月-09:00|日本|商船三井|明治17年|中村新次郎所有鉄製汽船「朝日丸」大阪商船会社(大阪)に売却
1884年12月-08:00|ﾏﾚｰｼｱ|　|||<就任>ｼﾞｪﾚﾌﾞ統治者(ﾔﾝ･ﾃﾞｨｰﾍﾟﾙﾄｩｱﾝ･ﾑﾀﾞ･ｼﾞｪﾚﾌﾞ)「ﾃﾝｸ･ﾅﾝﾌﾞﾙ･ﾋﾞﾝ･ｱﾌﾞﾄﾞﾗ」(~1886年3月)
1884年12月-03:00|ｲｴﾒﾝ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ｲｴﾒﾝ･ｳｫﾘｽ(総督)「Ahmed Fevzi Pasha」(1期目~1886.12)
1884年12月1日 06:00|ﾆｶﾗｸﾞｱ/ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ,ﾆｶﾗｸﾞｱで運河開削を認める条約調印、後に批准されず
1884年12月1日 07:00|ﾒｷｼｺ|　|||<就任>ﾒｷｼｺ合衆国大統領「ﾎｾ･ﾃﾞ･ﾗ･ｸﾙｽ･ﾎﾟﾙﾌｨﾘｵ･ﾃﾞｨｱｽ･ﾓﾘ」(2回目~19110525)
1884年12月3日-09:00|日本|　||明治17年|巡洋艦「畝傍」ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙを発ったのち消息不明
1884年12月4日-09:00|日本|　||明治17年|愛知県と長野県の自由党員らが、名古屋鎮台襲撃計画を立てていることが発覚し、村松愛蔵らが逮捕される(飯田事件)
1884年12月4日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾅﾙｼﾝﾌﾟﾙ国ﾗｼﾞｬ「ｻﾄﾞｩ･ﾁｬﾗﾝ･ﾏﾝ･ｼﾝ･ﾊﾘﾁｬﾝﾀﾞﾝ･ﾓﾊﾊﾟﾄﾗ」(~1912年)
1884年12月4日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ｱﾘｽ･ﾒｱﾘ･ｽﾐｽ、作曲家(生年1839年)
1884年12月4日-09:00|韓国/日本/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年10月17日|<甲申政変>朝鮮政府内で劣勢に立たされていた金玉均など急進開化派は、日本公使竹添進一郎の支援を利用し、穏健開化派政権を打倒するｸｰﾃﾞﾀｰを決行、日本軍が王宮を占拠/守旧党(閔泳穆･閔台鎬･趙寧夏など)殺される
1884年12月5日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>9代ｽｶｰﾊﾞﾗ伯「ﾘﾁｬｰﾄﾞ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾗﾑﾘｰ」
1884年12月5日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>10代ｽｶｰﾊﾞﾗ伯「ｱﾙﾄﾞﾚｯﾄﾞ･ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾍﾞﾚｽﾌｫｰﾄﾞ･ﾗﾑﾘｰ」(~19450304死去)
1884年12月5日-01:00|韓国/日本/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年10月18日|<甲申政変>朝、金玉均など急進開化派は勅許を得て新政府を組織(政治綱領14ｶ条を発表)
1884年12月6日-09:00|韓国/中国/日本/朝鮮|　||明治17年;朝鮮･光緒10年10月19日|<甲申政変>袁世凱率いる駐留清軍の軍事介入により、朝鮮ｸｰﾃﾞﾀｰが失敗し、王宮と日本公使館などで日清両軍が衝突して双方に死者が出た/竹添公使は日本公使館に火を放って長崎へ敗走し、ｸｰﾃﾞﾀｰ派は敗退。日本公使館に逃げ込まなかった日本人居留民、特に婦女子30余名は清兵に陵辱され虐殺された
1884年12月6日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽで第3次選挙法改正
1884年12月6日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ,ﾊﾜｲとﾊﾟｰﾙ･ﾊｰﾊﾞｰに貯炭･修繕施設を設置する権限を認める条約締結
1884年12月6日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾜｼﾝﾄﾝ記念塔完成(冠石(ｱﾙﾐﾆｳﾑ)を設置)
1884年12月6日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒10年10月19日|「漢城旬報」停刊(通巻40号)

1885迄(3145件)

1884年12月8日-09:00|韓国/朝鮮|　|||<就任>朝鮮国領議政「沈舜澤」(~18940720)
1884年12月8日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第028号(内務卿連署)「府県会規則第三十一条中改正」公布;明治17年太政官布告第029号(内務卿大蔵卿連署)「地方税規則第四条第一項改正」公布
1884年12月8日-09:00|日本|百十四銀行|明治17年|<設立>讃岐糖業大会社(香川;18850105開業)
1884年12月8日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒10年10月21日|高宗、甲申政変の改革措置の無効を宣言、改革派逮捕令
1884年12月10日-09:00|日本|　||明治17年|長崎紡績所開業
1884年12月10日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｴﾄﾞｳｱﾙﾄ・ﾘｭｯﾍﾟﾙ、ﾄﾞｲﾂの博物学者、探検家(生年1794年)
1884年12月12日-09:00|日本|東京大学|明治17年|司法省法学校正則科を文部省に移管し、東京法学校と改称する
1884年12月13日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｲﾝﾄﾞ帝国副王・総督「ﾀﾞﾌｪﾘﾝ伯爵ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ﾊﾐﾙﾄﾝ=ﾃﾝﾌﾟﾙ・ﾌﾞﾗｯｸｳｯﾄﾞ」(~18881210)
1884年12月14日-09:00|日本|　||明治17年|阪堺鉄道会社設立
1884年12月15日-09:00|日本|　||明治17年|東海鎮守府を横須賀に移し横須賀鎮守府と改称(軍港横須賀の誕生)
1884年12月16日-09:00|日本|　||明治17年|大日本帝国海軍/機関・燃料・機械工学を管轄するため、外局として「機関本部」を設置
1884年12月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>3代ﾁｬﾑﾘｰ侯「ｳｨﾘｱﾑ・ﾁｬﾑﾘｰ」
1884年12月16日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>4代ﾁｬﾑﾘｰ侯「ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾁｬﾑﾘｰ」(~19230316死去))
1884年12月16日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒10年10月29日|朝鮮、鎮撫営を復活
1884年12月20日-09:00|日本|　||明治17年|華族就学規則制定
1884年12月23日-09:00|日本|古河電気工業|明治17年|院内鉱山、古河に払下げ許可
1884年12月24日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>18代ﾓｰﾄﾝ伯「ｼｮﾙﾄ・ｼﾞｮﾝ・ﾀﾞｸﾞﾗｽ」
1884年12月24日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>19代ﾓｰﾄﾝ伯「ｼｮﾙﾄ・ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾀﾞｸﾞﾗｽ」(~19351008死去)
1884年12月25日-09:00|日本|　||明治17年|海軍省軍事部を廃止
1884年12月25日-09:00|日本|　||明治17年|大日本節酒会結成
1884年12月26日-09:00|日本|　||明治17年|太政官第120号達「判事登用規則」公布
1884年12月26日 00:00|西ｻﾊﾗ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||ｽﾍﾟｲﾝは、ﾌﾞﾗﾝ岬(北緯20度51分)とﾎﾞﾊﾄﾞｰﾙ岬(北緯26度8分)の間のﾘｵﾃﾞｵﾛ海岸の保護領を正式宣言
1884年12月27日-09:00|日本|　||明治17年|明治17年太政官布告第033号(農商務卿連署)「内国及万国郵便往復葉書発行並郵便条例中改正追加」公布/往復ﾊｶﾞｷの発行が始まる
1884年12月28日-01:00|赤道ｷﾞﾆｱ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌｪﾙﾅﾝﾄﾞ・ﾎﾟｰ総督代行「ﾜﾙﾄﾞ・ﾍﾟﾚｽ・ｺｼｵ」(~18850128)
1884年12月29日-09:00|日本|商船三井|明治17年|大阪商船木鉄混合汽船「速凌丸」隠岐国四郡町村連合会(島根県)に売却(→1886年,「隠岐丸」と改名)
1884年12月30日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ|　|||<初演>ﾖｰｾﾞﾌ・ｱﾝﾄﾝ・ﾌﾞﾙｯｸﾅｰ《交響曲第7番ﾎ長調》
1885年-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ|　|||<即位>ﾁﾙﾎﾞﾝ・ｸｽﾌﾟﾊﾝ君主「Sultan Sepuh12世 Raja Aluda Tajularifin」(~1942年)
1885年-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｼﾞｬﾝﾑｰ・ｶｼﾐｰﾙ州首席大臣(ﾃﾞﾜﾝ)「ｱﾅﾝﾄ・ﾗﾑ」(~1886年3月)
1885年-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾗｲｶﾞﾙ国摂政「ﾗｰﾏ・ｻﾗﾝ・ｺﾞｰｼｭ」(~1894年)
1885年-04:00|ｵﾏｰﾝ|　|||<就任>ｽﾞﾌｧｰﾙ・ｴﾐｰﾙ「ｻｲｰﾄﾞ・ﾌｧﾄﾞｩﾙ・ﾋﾞﾝｱﾗｳｨ・ﾓﾌﾟﾗ事務局長」反乱(2回目~1886年)
1885年-03:00|ｺﾓﾛ|　|||<死去>ﾑﾜﾘ・ｽﾙﾀﾝ国ｽﾙﾀﾝ「ｱﾌﾞﾃﾞﾚﾏﾈ・ﾍﾞﾝ・ｻｲﾃﾞｨ・ﾊﾏﾃﾞｨ・ﾏｶﾀﾞﾗ」
1885年-03:00|ｲｴﾒﾝ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｱﾃﾞﾝ理事官代理「Frederick Mercer Hunter」(~同年)⇒理事間「Adam ｼﾞｮｰｼﾞ・Forbes Hogg」(~1890年)
1885年-03:00|ｳｶﾞﾝﾀﾞ|　|||<就任>ﾌﾞｼｷ統治者(ｵﾑｶﾏ)「ｷﾙﾔ・ﾑﾊﾟﾌﾛ」(~1893年頃)
1885年-03:00|ｲｴﾒﾝ|　|||<即位>下ﾔｰﾌｧ・ｻﾙﾀﾝ「Muhsin1世ibn Ahmad al-Afifi」(~1891年)
1885年-03:00|ｺﾓﾛ|　|||<即位>ﾑﾜﾘ・ｽﾙﾀﾝ国ｽﾙﾀﾝ「ﾓﾊﾒｯﾄﾞ・ｼｪｹ」(~1886年)
1885年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ｶｾﾞﾝﾍﾞ統治者(ﾑﾜﾀ・ｶｾﾞﾝﾍﾞ)「ｶｾﾞﾝﾍﾞ9世ﾙｸｳｪｻ・ﾑﾊﾟﾝｶﾞ・ﾏﾎﾞﾃ」(2回目~1886年)
1885年-02:00|ｼﾘｱ・ｱﾗﾌﾞ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ﾃﾞﾘｿﾞｰﾙ地区受託者「Ahmed Tawfiq Pasha」(~1889年)
1885年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ﾌﾞﾛｰｼﾞ王国首相(ﾝｶﾞﾝﾍﾞﾗ)「ﾑﾜｳﾙｶ」(~18980919没)
1885年-02:00|ｻﾞﾝﾋﾞｱ|　|||<就任>ﾌﾞﾛｰｼﾞ王国統治者(ﾑﾌﾞﾑ・ﾜ・ﾘﾄｩﾝｶﾞ)「ｼｸﾌｪﾚ」(反乱)
1885年-02:00|ｺﾝｺﾞ民主共和国|　|||<即位>ｸﾊﾞ王国ﾆｰﾐ「ﾐｺ・ｱﾏﾋﾞﾝｸ・ﾏﾝﾌﾞｰﾙ」(~1890年)
1885年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<死去>ｱﾗﾀﾞのﾌｫﾝ王国国王「ｶﾞﾝｼﾞ・ｼﾝｼﾞｪ・ｱｼﾞｬﾌﾄﾉﾝ・ｸﾍﾟｳﾞｨ」
1885年-01:00|ｶﾞﾎﾞﾝ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｶﾞﾎﾞﾝ・ｷﾞﾆｱ湾入植地司令官「ｼﾞｮﾙｼﾞｭ・ｴﾘｰ・ﾌﾟﾗﾃﾞｨｴ 」(~18860427)
1885年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<就任>ｻﾊﾞﾙのﾏﾋ国統治者「ｸﾞﾊﾞｷﾞﾃﾞｨ8世ｽﾞﾝﾃﾞｸﾞﾗ」
1885年-01:00|ﾍﾞﾅﾝ|　|||<就任>ｻﾊﾞﾙのﾏﾋ国統治者「ｸﾞﾊﾞｷﾞﾃﾞｨ8世ｽﾞﾝﾃﾞｸﾞﾗ」(~1902年没)
1885年-01:00|ﾆｼﾞｪｰﾙ|　|||<就任>ﾀﾞﾏｶﾞﾗﾑ国統治者(ｻﾙｷﾝ・ﾀﾞﾏｶﾞﾗﾑ)「ｾｰﾙﾏﾝ・ﾀﾞﾝ・ｱｲｻ・ﾀﾞﾝ・ﾀﾆﾑﾝ・ｶﾗﾐ」(~1893年)
1885年-01:00|ﾁｬﾄﾞ|　|||<即位>ﾊﾞｷﾞﾙﾐ王国ｽﾙﾀﾝ「Ngarmane Ermanala, Regent」(~同年)⇒「'Abd ar-Rahman Gawrang2世, Mbangi」(~1912年)
1885年 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>27代ﾏｰ伯「ｼﾞｮﾝ・ﾌﾗﾝｼｽ・ｱｰｽｷﾝ・ｸﾞｯﾄﾞｲｳﾞ=ｱｰｽｷﾝ」回復(~19300617死去)
1885年 00:00|ｺｰﾄｼﾞﾎﾞﾜｰﾙ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｺｰﾄｼﾞﾎﾞﾜｰﾙ領駐在員「ｼｬﾙﾙ・ﾌﾞｰﾙ(司令官専任)」(~1886年)
1885年 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ|　|||<就任>ｼﾝ統治者(ﾌﾞｰﾙ・ｼﾝ)「ｼﾞｬﾘｷﾞ・ｼﾗ・ｼﾞｭﾌ」(~1886年)
1885年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ|　|||<就任>ｽｽ統治者「ｶﾘﾑ」(~1892年)
1885年 00:00|ﾌｪﾛｰ諸島/ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||<就任>ﾌｪﾛｰ諸島知事(ﾄｰｽﾊｳﾝ)「Lorentz Hoyer Buchwaldt」(~18970331)
1885年 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ|　|||<消滅>ﾓﾚｱ国
1885年 01:00|ｱｿﾞﾚｽ諸島/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ｱﾝｸﾞﾗ・ﾄﾞ・ｴﾛｲｽﾞﾓ暫定民政知事「Jacinto Candido da Silva」PP(~

1885迄(3145件)

1886年)
1885年 04:00|ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ総督「Sir Charles Cameron Lees」(~1889年)
1885年 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ･ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ﾄﾞﾐﾆｶ国/ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ/英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島| |||<就任>ﾘｰﾜｰﾄﾞ諸島総督･最高司令官代行「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ﾓﾝﾛｰ･ｴﾙﾄﾞﾘｯｼﾞ」(~9.4)
1885年 05:00|ｷｭｰﾊﾞ| |||ｷｭｰﾊﾞ島のﾐｲﾛｺﾝｺﾞｳｲﾝｺが絶滅
1885年1月-09:00|日本| ||明治18年|<刊行>三遊亭圓朝「塩原多助一代記」速記法研究会
1885年1月-09:00|日本| ||明治18年|田中智学、立正安国会を設立
1885年1月1日-11:30|ﾉｰﾌｫｰｸ島/ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||<就任>ﾉｰﾌｫｰｸ島主任判事「Arthur Quintal2世」(2期目~12.31)
1885年1月1日-09:00|日本| ||明治18年|東京日日新聞が、1日分を甲版乙版に分けて発行。いわゆる朝刊夕刊制
1885年1月1日-09:00|日本|日本郵政|明治18年|内国郵便往復はがき発行(2銭.明治32年5月,はがきが1銭5厘になったので10月から3銭に値上げ).同時に万国郵便聯合往復はがき発行(4銭)
1885年1月1日-01:00|ｽｲｽ| |||<就任>ｽｲｽ連邦大統領「ｶｰﾙ･ﾖﾊﾝ･ｴﾏﾆｭｴﾙ･ｼｪﾝｸ」Rad(5期目~12.31)
1885年1月4日-09:00|日本| ||明治18年|<設立>大日本除虫菊操業開始
1885年1月4日-09:00|日本| ||明治18年|久松座の後身として千歳座新築開場(座主:加藤市太郎)
1885年1月4日 00:00|ｷﾞﾆｱ/ﾄﾞｲﾂ| |||ﾎﾟﾝｺﾞ川とﾄﾞｳﾌﾞﾚｶ川の間にあるｶﾋﾟﾀｲとｺﾊﾞは、ﾄﾞｲﾂのｺﾘﾝ神父の下、ﾌﾘｰﾄﾞﾘﾋ･ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ･ｶｰﾙ･ﾖﾊﾝ･ｺﾘﾝによってﾄﾞｲﾂ保護領と宣言された(~12.24)
1885年1月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||世界初の虫垂切除術実施(米国ｱｲｵﾜ州)
1885年1月6日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第002号「軽罪ﾆ係ﾙ控訴ﾉ規則ﾖ定ﾑ」公布
1885年1月6日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布達第001号「国道ﾉ等級ﾖ廃ｼ其幅員ﾖ定ﾑ」公布(国道の等級を廃止し、幅7間以上を国道と定める)
1885年1月6日-09:00|日本|北海道積丹郡|明治18年|<編入>明治18年太政官布告第001号「根室国「ｼｺﾀﾝ」島千島国ﾍ編入色丹郡ﾄ称ｽ」公布、根室国色丹島を編入→千島国色丹郡
1885年1月7日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ| |||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領「ﾗﾓﾝ･ｻﾝﾄﾄﾞﾑ･ﾋﾞﾗ」(1回目~2.16)
1885年1月9日-09:00|韓国/日本/朝鮮| ||明治18年;朝鮮･光緒10年11月24日|井上馨特命全権大使、朝鮮王国と甲申事変に関する漢城条約に調印。賠償金13万円を得る
1885年1月9日-01:00|赤道ｷﾞﾆｱ/ｽﾍﾟｲﾝ| |||ｽﾍﾟｲﾝが赤道ｷﾞﾆｱの保護領化を宣言
1885年1月10日-09:00|日本| ||明治18年|秋田屋･前田清文堂(大阪)創業(前田菊松).漢詩･経本などの出版･小売兼業(大正9.4.1卸部を併設)
1885年1月10日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第003号「明治十七年第拾弐号(北海道水産物取獲ﾆ関ｽﾙ)布告中追加」公布
1885年1月12日-04:00|ﾛｼｱ| |||<初演>ﾋﾟｮｰﾄﾙ･ｲﾘｲﾁ･ﾁｬｲｺﾌｽｷｰ《組曲第3番ﾄ長調Op.55》
1885年1月13日-04:00|ﾛｼｱ| |||<就任>全ﾛｼｱ閣僚委員会委員長代行「ｺﾝｽﾀﾝﾃｨﾝ･ｲﾜﾉﾌﾞｨﾁ･ﾌｫﾝ･ﾃﾞｱ･ﾊﾟｰﾚﾝ伯爵」(~5月)
1885年1月15日-09:00|日本| ||明治18年|明治17年太政官布告第031号(内務卿陸軍卿海軍卿連署)「火薬取締規則」,明治17年太政官布告第032号「爆発物取締罰則」各施行(18841227公布)
1885年1月15日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾐｬﾝﾏｰ| |||ﾋﾞﾙﾏがﾌﾗﾝｽと通商協定を締結
1885年1月15日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>11代ﾀﾞﾝﾄﾞﾅﾙﾄﾞ伯「ﾄﾏｽ･ﾊﾞｰﾝｽﾞ･ｺｸﾗﾝ」
1885年1月15日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>12代ﾀﾞﾝﾄﾞﾅﾙﾄﾞ伯「ﾀﾞｸﾞﾗｽ･ﾏｯｷﾉﾝ･ﾍﾞｲﾘｰ･ﾊﾐﾙﾄﾝ･ｺｸﾗﾝ」先代の息子(~19350412死去)
1885年1月17日-09:00|日本| ||明治18年|矢田部良吉、外山正一ら、羅馬(ﾛｰﾏ)字会を創立
1885年1月18日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>3代ｳｨﾙﾄﾝ伯「ｱｰｻｰ･ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾎﾗﾝﾄﾞ･ｸﾞﾚｲ･ｴｼﾞｬｰﾄﾝ」
1885年1月18日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>4代ｳｨﾙﾄﾝ伯「ｼｰﾓｱ･ｼﾞｮﾝ･ｸﾞﾚｲ･ｴｼﾞｬｰﾄﾝ」(~18980103死去)
1885年1月18日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ/ｺﾛﾝﾋﾞｱ| |||ｺﾛﾝﾋﾞｱで保守党のﾇﾆｪｽ政権成立/ﾊﾟﾅﾏ州の自由主義勢力,ﾍﾟﾄﾞﾛ･ﾌﾟﾚｽﾀﾝの指導の下に独立を求め反乱
1885年1月19日-09:00|日本| ||明治18年|免換銀行券発行処務規定を制定
1885年1月20日-09:00|日本| ||明治18年|<大相撲>明治18年01月場所[東京本所回向院](~10日間)幕内優勝:(西三役格張出)大達,7勝1敗1分1休
1885年1月20日-09:00|日本| ||明治18年|鴻盟社が仏教雑誌「釈門哲学叢誌」発行
1885年1月20日-09:00|日本|古河電気工業|明治18年|秋田院内鉱山が古河一兵衛へ払い下げられる
1885年1月21日-12:00|ﾌｨｼﾞｰ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾌｨｼﾞｰ総督兼西太平洋高等弁務官代行「ｼﾞｮﾝ･ﾍﾞｲﾂ･ｻｰｽﾄﾝ」(2回目~18870102)
1885年1月23日-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ特別委員「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｳｫｰﾚﾝ卿」(~9.24)
1885年1月24日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第004号「明治十七年第十九号布告商標条例附則中一項追加」公布
1885年1月24日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<初演>ｾｻﾞｰﾙ=ｵｰｷﾞｭｽﾄ=ｼﾞｬﾝ=ｷﾞﾖｰﾑ=ﾕﾍﾞｰﾙ･ﾌﾗﾝｸ《前奏曲「ｺﾗｰﾙとﾌｰｶﾞ」ﾛ短調》
1885年1月24日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ･ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事「ｱｰｻｰ･ｴﾘﾊﾞﾝｸ･ﾊｳﾞﾛｯｸ卿」(~10.2)
1885年1月24日 06:00|ｶﾅﾀﾞ| |||ｶﾅﾀﾞ横断電信路線が完成
1885年1月25日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ| |||ｲﾀﾘｱによるﾍﾞｲﾙﾙとｸﾞｯﾋﾞの占領
1885年1月26日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｲｷﾞﾘｽ| |||ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝの首都ﾊﾙﾂｰﾑが、ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ･ｱﾌﾏﾄﾞが率いるﾏﾌﾃﾞｨｰ軍の攻撃で陥落/ｲｷﾞﾘｽのﾁｬｰﾙｽﾞ･ｺﾞｰﾄﾞﾝ将軍が戦死し、ｲｷﾞﾘｽ軍も全滅
1885年1月27日-09:00|日本/ﾊﾜｲ| ||明治18年|第1回官約移民927人がﾊﾜｲへ向けて出発
1885年1月28日-09:00|日本| ||明治18年|内務省,摺付木(ﾏｯﾁ)に黄燐使用を禁止

1885迄(3145件)

1885年1月28日-09:00|日本|　||明治18年|二宮邦次郎ら、ｷﾘｽﾄ教今治教会を分かち松山第一基督教会を創設
1885年1月28日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ/ｴｼﾞﾌﾟﾄ|　|||<死去>ｴｼﾞﾌﾟﾄ領ｽｰﾀﾞﾝ総督「Charles George Gordon」殺害される
1885年1月28日-01:00|赤道ｷﾞﾆｱ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾌｪﾙﾅﾝﾄﾞ・ﾎﾟｰ総督「ﾎｾ・ﾓﾝﾃｽ・ﾃﾞ・ｵｶ・ｲ・ｱｾﾆｪﾛ」(3回目~18871001)
1885年2月-09:00|日本|　||明治18年|<設立>鶴崎銀行(大分県大分郡鶴崎町)
1885年2月-09:00|日本|　||明治18年|尾崎紅葉、山田美妙、石橋思案、丸山九華ら文学結社「硯友社」を結成
1885年2月-09:00|日本|　||明治18年|名古屋商法会議所を名古屋商工会議所に改組設立
1885年2月-09:00|日本|商船三井|明治18年|<運航開始>大阪商船:長崎経過大阪鹿児島線
1885年2月-09:00|日本|商船三井|明治18年|岩崎英之助(坂越)所有の汽船「第二赤穂丸」大阪商船(大阪)に売却
1885年2月-09:00|日本|日本郵船|明治18年|郵便汽船三菱会社「蓬莱丸」難破
1885年2月1日-09:00|日本|　||明治18年|<発足>「小松教会堂」[愛媛県周桑郡小松村]
1885年2月2日-09:00|日本|　||明治18年|静岡県下85か村の借金等農民1500人が、伊豆銀行や金貸業者を襲撃
1885年2月3日-09:00|日本|第四銀行|明治18年|<設立>松野尾社(新潟)
1885年2月5日-09:00|日本|静岡銀行|明治18年|<改称>西遠商会⇒西遠銀行<第1次>
1885年2月5日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||<就任>ﾏｯｻﾜ司令官「ﾋﾞｴﾄﾛ・ｶｲﾐ」(~26日)
1885年2月5日-01:00|ｺﾝｺﾞ共和国/ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||ﾚｵﾎﾟﾙﾄﾞ2世が個人の植民地としてｱﾌﾘｶにｺﾝｺﾞ自由国を領有
1885年2月6日-03:00|ｴﾁｵﾋﾟｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||ｲﾀﾘｱ軍が、ｴﾁｵﾋﾟｱのｱｯｻﾌﾟとｱｯｻﾜを占領
1885年2月6日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||ﾏｯｻﾜ港がｲﾀﾘｱに接収される(12.2併合)
1885年2月7日-09:00|日本|三菱商事|明治18年|<死去>岩崎弥太郎/52歳(誕生:天保5(1834)1211)三菱財閥の創始者
1885年2月9日-09:00|日本|　||明治18年|日本鉱業会設立
1885年2月9日-09:00|日本|東京藝術大学|明治18年|音楽取調掛は音楽取調所となる
1885年2月11日 00:00|ｼｴﾗﾚｵﾈ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ｼｪﾗ・ﾚｵﾈ植民地総督「ｻﾐｭｴﾙ・ﾛｳ卿」(3度目~18860705)
1885年2月14日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ﾒﾘﾏｯｸ級ﾌﾘｹﾞｲﾄ「ｺﾛﾗﾄﾞ」(4772t)
1885年2月15日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南・咸宜1年1月1日|越南・咸宣と改元(-旧9月)
1885年2月16日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領代行「ﾎﾟｰﾙ・ｱﾛｾﾒﾅ・ｱﾙﾊﾞ」(2回目~3.31)
1885年2月18日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾏｰｸ・ﾄｳｪｲﾝ「ﾊｯｸﾙﾍﾞﾘｰ・ﾌｨﾝの冒険」出版
1885年2月20日-09:00|日本|　||明治18年|<松島の大火>大阪西区仲之町1、2丁目で89軒、高砂町1丁目28軒、松島町1、2丁目で193軒、学校2ｹ所に延焼.日本型大船14隻、西洋型新造船1隻を灰燼
1885年2月20日-09:00|日本|　||明治18年|農商務省水産局設置
1885年2月23日-01:00|ﾙｸｾﾝﾌﾞﾙｸﾞ|　|||<就任>ﾙｸｾﾝﾌﾞﾙｸ政府議長「ｼﾞｭｰﾙ・ｼﾞｮﾙｼﾞｭ・ｴﾄﾞｳｱｰﾙ・ﾃｨﾙｼﾞｭ」(~18880924)
1885年2月25日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第005号「日本仏蘭西間郵便為替条約」公布
1885年2月25日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ議会、西部での公有地の囲い込みを禁じる法案を可決
1885年2月26日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||<就任>ﾏｯｻﾜ司令官「ﾀﾝｸﾚﾃﾞｨ・ｻﾚｯﾀ」(~11.13)
1885年2月26日-01:00|赤道ｷﾞﾆｱ/西ｻﾊﾗ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||ﾍﾞﾙﾘﾝ条約によってｱﾌﾘｶ本土のﾘｵ・ﾃﾞ・ﾑﾆとﾘｵ・ﾃﾞ・ｵﾛに対するｽﾍﾟｲﾝの領有承認
1885年2月26日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶで契約労働法成立、契約移民労働者の入国を禁じる
1885年2月27日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ﾜﾝﾊﾟﾉｰｸﾞ級ｸﾙｰｻﾞｰ「ﾌﾛﾘﾀﾞ」(4215t)
1885年2月28日-09:00|日本|　||明治18年|<休刊>「芸備日報」
1885年2月28日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾒﾘｶ電話電信会社AT&Tが設立され、長距離電話のｻｰﾋﾞｽを開始
1885年3月-09:00|日本|　||明治18年|荻野吟子(34)が医術開業試験に合格、最初の女医誕生
1885年3月-09:00|日本|岡山大学|明治18年|岡山中学校と師範学校が合併して岡山学校に改称
1885年3月-09:00|日本|日本郵船|明治18年|郵便汽船三菱会社「大有丸」沖縄開運会社(那覇)に売却(1896年,尼崎伊三郎(大阪)に売却)
1885年3月-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾌﾗﾝｽの小説家ｴﾐｰﾙ・ﾌﾗﾝｿﾜ・ｿﾞﾗ、北ﾌﾗﾝｽにおける炭鉱労働者のｽﾄﾗｲｷを描いた小説「ｼﾞｪﾙﾐﾅｰﾙ」(「ﾙｰｺﾞﾝ=ﾏｯｶｰﾙ叢書」13巻)を刊行
1885年3月 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾛﾝﾄﾞﾝのChina Mutual Steam Navigation「Ching-wo」ｲﾝｸﾞﾗﾝﾄﾞ・ﾐﾄﾞﾙｽﾞﾌﾞﾗのSir Raylton Dixon&Co.で建造進水
1885年3月 05:00|ﾊﾟﾅﾏ/ｱﾒﾘｶ|　|||米海兵隊,ふたたびｺﾛﾝに上陸,蜂起を鎮圧
1885年3月1日-09:00|日本|　||明治18年|「第14回京都博覧会」開催(～6月8日)[開催地]京都府[会場]御苑[主催]京都博覧会社[入場者]54,946人
1885年3月1日-09:00|日本|JR東日本埼京線|明治18年|日本鉄道品川線[(品川-新宿-)-板橋-赤羽]開業
1885年3月1日-09:00|日本|JR東日本高崎線||日本鉄道[上尾-鴻巣]間に桶川,[鴻巣-熊谷]間に吹上/駅新設
1885年3月1日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治18年|日本鉄道東北線[(王子)-浦和]間に赤羽駅開業
1885年3月1日-09:00|日本|JR東日本山手線|明治18年|日本鉄道品川線[品川-渋谷-新宿-(-赤羽)]開業
1885年3月3日-09:00|日本|熊本大学|明治18年|藩滋園を元に私立熊本薬学校設立
1885年3月3日-03:00|ﾏﾖｯﾄ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ保護領ﾏﾖｯﾄ司令官「ｱﾝﾇ・ﾚｵﾄﾞｰﾙ・ﾌｨﾛﾃ・ﾒﾃﾙｽ・ｼﾞｪﾙｳﾞｨﾙ=ﾚｱｼｭ」(~1887年8月)
1885年3月3日-03:00|ﾀﾝｻﾞﾆｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂが東ｱﾌﾘｶ(ﾀﾝｻﾞﾆｱ)を帝国の保護領とする
1885年3月3日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||米国ﾃｷｻｽ州ﾀﾞﾗｽに長距離電話会社「AT&T」設立
1885年3月4日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ｳﾀﾞｲﾌﾟｰﾙ国統治者(ﾏﾊﾗﾅ)「ﾌｧﾃ・ｼﾝ」(~19300524没)
1885年3月4日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<就任>ｱﾒﾘｶ合衆国第22代大統領「ｽﾃﾌｧﾝ・ｸﾞﾙｰﾊﾞｰ・ｸﾘｰﾌﾞﾗﾝﾄﾞ」(1期目~18890304)

1885迄(3145件)

民主党
1885年3月5日-09:00|日本|　||明治18年|横須賀造船所で大日本帝国海軍巡洋艦「天龍」(1547ﾄﾝ)竣工
1885年3月9日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第006号「明治七年第百三拾号(陸軍軍旗ﾆ関ｽﾙ)布告中改正削除」公布
1885年3月10日-09:00|日本|　||明治18年|団団社支店が東京専門学校(後の早稲田大学)系の総合学術雑誌「中央学術雑誌」発行
1885年3月11日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||ｲﾝﾄﾞでﾍﾞﾝｶﾞﾙ小作法成立
1885年3月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||東京日本橋大火,1320戸焼失
1885年3月12日 06:00|ｺｽﾀﾘｶ|　|||<就任>ｺｽﾀﾘｶ共和国大統領「ﾗﾓﾝ･ﾍﾞﾙﾅﾙﾄﾞ･ｿﾄ･ｱﾙﾌｧﾛ」(18860508まで代行~18900508)
1885年3月13日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布達第003号「明治九年内務省甲第三拾六号布達羊毛買上規則廃止」公布
1885年3月14日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<初演>ｱｰｻｰ･ｼｰﾓｱ･ｻﾘｳﾞｧﾝ《歌劇「ﾐｶﾄﾞ」》
1885年3月16日-09:00|日本|　||明治18年|歳入出予算条規制定(19年度から施行)
1885年3月16日-09:00|日本|　||明治18年|福沢諭吉、時事新報に「脱亜論」を発表
1885年3月16日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治18年|官設鉄道[春照-長浜]間に上阪駅開業
1885年3月16日-09:00|日本|JR西日本北陸本線|明治18年|官設鉄道[高月-木ノ本]間に井ノ口駅開業
1885年3月16日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治18年|日本鉄道高崎線[浦和-上尾]間に大宮/駅新設
1885年3月16日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治18年|日本鉄道東北線[浦和-大宮]開通→[上野-大宮]開業
1885年3月16日-09:00|日本|JR東日本山手線|明治18年|日本鉄道品川線[渋谷-品川]間に目黒,[(板橋-)-新宿]間に目白/駅開業
1885年3月17日 00:00|ｷﾞﾆｱﾋﾞｻｳ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ･ｷﾞﾆｱ総督「ﾌﾗﾝｼｽｺ･ﾃﾞ･ﾊﾟｳﾗ･ｺﾞﾒｽ･ﾊﾞﾙﾎﾞｻ」(~18860924)
1885年3月18日-06:20|日本|東京都|明治17年|<東京日本橋明治18年坂本町の放火による大火>午前2時40分ごろ、日本橋区坂本町17番地の湯屋(銭湯)東六三郎方の火の気のない物置から出火(原因は放火).炎は南茅場町から北島町、亀島町へと燃え広がり、西は海運橋から鎧橋、南は霊岸橋を経て新亀島橋から南亀島町の河岸に至りすべてを焼き尽くし午前6時鎮火/1220戸全焼、48戸半焼.内訳は瓦葺き平家373戸全焼、同半焼13戸、同二階家43戸全焼、同半焼9戸.板葺き平家597戸、同半焼11戸、同二階家77戸、同半焼2戸、土蔵造り平家全焼2戸、同半焼1戸、同二階家全焼3戸、同半焼3戸、金属造り平家全焼82戸、同半焼2戸、同二階家全焼1戸、同半焼1戸、未詳全焼41戸、同半焼6戸.そのほか土蔵全焼11棟、同物置5棟
1885年3月19日 06:00|ｶﾅﾀﾞ|　|||ｶﾅﾀﾞでﾘｴﾙ派がｲﾝﾃﾞｨｱﾝの待遇改善などを要求し反乱
1885年3月21日-09:00|日本|　||明治18年|農商務省工務局に専売特許所を設置
1885年3月21日-09:00|日本|　||明治18年|万国郵便為替約定に加入
1885年3月22日-01:00|ﾁｪｺ|　|||<初演>ｱﾝﾄﾆﾝ･ﾚｵﾎﾟﾙﾄ･ﾄﾞｳﾞｫﾙｻﾞｰｸ《交響曲第7番ﾆ短調Op.70》18850113作曲
1885年3月23日-09:00|日本|　||明治18年|翰香堂創業(杉本七百丸),光文館とも称す.中等学校教科書出版
1885年3月23日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｺﾞｼｪﾝ地域、ｽﾃﾗﾗﾝﾄﾞをｲｷﾞﾘｽに併合(最終的に南ｱﾌﾘｶのｹｰﾌﾟ州)
1885年3月26日-09:00|日本|　||明治18年|日本鉱業会《日本鉱業会誌》創刊
1885年3月29日-08:00|台湾/ﾌﾗﾝｽ|　||清･光緒11年2月13日|ﾌﾗﾝｽがﾍﾟｽｶﾄﾞｰﾚｽ[澎湖]諸島占領(~1885.7)
1885年3月31日-09:00|日本|大阪公立大学|明治18年|府立大阪商業講習所を府立大阪商業学校と改称
1885年3月31日-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<制定>ｲｷﾞﾘｽ保護領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ
1885年3月31日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領「ﾁｬｰﾙｽﾞ･A.ｺﾞﾆﾑ(文民長官)」(~4.1)
1885年4月-09:00|日本|　||明治18年|<出版>坪井玄道、田中盛業が編纂「戸外遊戯法」/ﾛｰﾝﾃﾆｽを日本に紹介する最初の本
1885年4月-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ州総督「ｴﾝﾘｹ･ﾎｾ･ﾚｱﾙ･ﾀﾞ･ｼﾙﾊﾞ(統治評議会議長)」(~7.5)
1885年4月1日-09:00|日本|　||明治18年|隅田川の吾妻橋～永代橋の間に一銭蒸気船が就航
1885年4月1日-09:00|日本|　||明治18年|万国郵便聯合為替約定実施
1885年4月1日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ﾌｨﾘﾋﾟﾝ総督代理「Emilio Molins y Lemaur」(2期目~4.4)
1885年4月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ|　|||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ﾙｲｰｼﾞ･ﾊﾟｽｸｱﾘ」「ﾊﾟｽｸｱｰﾚ･ﾌﾞｼﾆｬｰﾆ」
1885年4月1日-01:00|ｶﾒﾙｰﾝ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護領ｶﾒﾙｰﾝ帝国委員会代行「ｴﾄﾞｳｱﾙﾄ･ﾌｫﾝ･ｸﾉｰﾙ」(~7.4)
1885年4月1日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領「ﾗﾌｧｴﾙ･ｱｲｽﾞﾌﾟﾙ(文民長官)」(2回目~5.1)
1885年4月2日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>初代ｹｱﾝｽﾞ伯「ﾋｭｰ･ﾏｯｶﾙﾓﾝﾄ･ｹｱﾝｽﾞ」
1885年4月2日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>2代ｹｱﾝｽﾞ伯「ｱｰｻｰ･ｳｨﾘｱﾑ･ｹｱﾝｽﾞ」(~18900114死去)
1885年4月2日 06:00|ｴﾙｻﾙﾊﾞﾄﾞﾙ/ｸﾞｱﾃﾏﾗ|　|||<死去>ｸﾞｱﾃﾏﾗ共和国大統領「ﾌｽﾄ･ﾙﾌｨｰﾉ･ﾊﾞﾘｵｽ･ｱｳﾖﾝ」ｴﾙｻﾙﾊﾞﾄﾞﾙに侵略.ﾁｭﾙﾁｭｱﾊﾞでの最初の戦闘で敗れ,みずからも負傷し戦死
1885年4月2日 06:00|ｸﾞｱﾃﾏﾗ|　|||<就任>ｸﾞｱﾃﾏﾗ共和国大統領代行「ｱﾚﾊﾝﾄﾞﾛ･ﾏﾇｴﾙ･ｼﾆﾊﾞﾙﾃﾞｨ･ｲ･ｶｽﾄﾛ」(~5日)
1885年4月3日-09:00|日本|　||明治18年|日本海軍軍艦「第二丁卯艦」三重県安乗崎で座礁破壊
1885年4月3日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ｺﾞｯﾄﾘｰﾌﾟ･ﾀﾞｲﾑﾗｰが水冷ｴﾝｼﾞﾝの特許を取得
1885年4月3日-08:00|中国/ﾌﾗﾝｽ|　|||清仏戦争:予備平和条約調印
1885年4月4日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ﾌｨﾘﾋﾟﾝ総督「ｴﾐﾘｵ･ﾃｯﾚﾛ」(~18880425)
1885年4月4日-02:00|ｴｽﾄﾆｱ/ﾛｼｱ|　|||<就任>ﾛｼｱ領ｴｽﾄﾆｱ総督「ｸﾆｬｰｽﾞ･ｾﾙｹﾞｲ･ｳﾗｼﾞｰﾐﾛｳﾞｨﾁ･ｼｬﾎﾌｽｺｲ」(~18941024)
1885年4月4日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒11年2月19日|朝鮮斉洞に広恵院を設置(宣教師ｱｰﾚﾝの提案による

1885迄(3145件)

、朝鮮初の王立洋式病院で朝鮮人助手を養成するための医学教育も行った)
1885年4月5日-01:00|ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　||明治21年|ﾍﾞﾙｷﾞｰで労働党結成大会
1885年4月5日 06:00|ｸﾞｱﾃﾏﾗ|　|||<就任>ｸﾞｱﾃﾏﾗ共和国大統領「ﾏﾇｴﾙ･ﾘｻﾝﾄﾞﾛ･ﾊﾞﾘﾗｽ･ﾍﾞﾙｼｱﾝ」(18860315まで代行~18920315)
1885年4月6日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ第三共和政第41代首相ｱﾝﾘ･ﾌﾞﾘｯｿﾝ[共和主義急進派]第1次(~1886年1月7日)
1885年4月8日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ/ｱﾒﾘｶ|　|||米海兵隊、ﾊﾟﾅﾏ上陸
1885年4月10日-09:00|日本|　||明治18年|国防会議条例を制定
1885年4月10日-09:00|日本|京都新聞|明治18年|<創刊>「日出新聞」(「中外電報」の身替り新聞,京都新聞の前身)
1885年4月11日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>6代ｾﾙｶｰｸ伯「ﾀﾞﾝﾊﾞｰ･ｼﾞｪｲﾑｽﾞ･ﾀﾞｸﾞﾗｽ」
1885年4月11日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>7代ｾﾙｶｰｸ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾊﾐﾙﾄﾝ」12代ﾊﾐﾙﾄﾝ公の弟(~18860502死去)
1885年4月14日-09:00|日本|古河機械金属|明治18年|政府,阿仁銅山を古河市兵衛に払下げ
1885年4月15日-09:00|日本|　||明治18年|<創刊>開発社「教育時論」4月15日号
1885年4月15日-09:00|日本|　||明治18年|《輿論日報》創刊,他紙の論説ｹﾞﾗ刷りを入手して無断転載
1885年4月15日-09:00|韓国/ｲｷﾞﾘｽ/朝鮮|　||朝鮮･光緒11年3月1日|ｲｷﾞﾘｽ軍が朝鮮の巨文島を占領(18870301撤退)
1885年4月17日-09:00|日本|大垣共立銀行|明治18年|<設立>真利宝会(岐阜)
1885年4月17日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾏﾚﾙｺﾄﾗ国支配者(ﾅﾜﾌﾞ)「ｶｼﾞ･ｱﾌﾏﾄﾞ･ｼｬｰ」(~18860913)
1885年4月17日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾏﾚﾙｺﾄﾗ国はｲｷﾞﾘｽ領ｲﾝﾄﾞ統治下(~19080823)
1885年4月18日-09:00|日本|　||明治18年|<開場>居留外国人のための劇場「ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸ･ﾎｰﾙ」(谷戸坂上,→1908年ｹﾞｰﾃ座に改称→1923年関東大震災で倒壊)<設計:ﾌﾗﾝｽ人ｻﾙﾀﾞ>
1885年4月18日-08:00|中国/日本|　||明治18年;清･光緒11年3月4日|伊藤博文が、天津で清朝の北洋大臣李鴻章と天津条約を締結/日中両国の朝鮮半島からの撤退が取り決められる
1885年4月20日-09:00|日本|　||明治18年|農商務省工務局に専売特許所設置(各局処務規程第12条改正)
1885年4月20日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ｸﾞｽﾀﾌ･ﾅﾊﾃｨｶﾞﾙ、探検家(生年1823年)
1885年4月20日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮･光緒11年3月6日|朝鮮、馬軍所を龍虎営に改称
1885年4月24日 00:00|ｶﾞｰﾅ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｺﾞｰﾙﾄﾞ=ｺｰｽﾄ総督･最高司令官「ｳｨﾘｱﾑ･ﾌﾞﾗﾝﾄﾞﾌｫｰﾄﾞ･ｸﾞﾘﾌｨｽ」(3回目~18860411)
1885年4月28日-09:00|日本|伊予銀行|明治18年|栄松合資会社、愛媛に設立
1885年4月28日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|(資)岡田銀行、大阪に設立
1885年4月29日-01:00|ﾄﾞｲﾂ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽとﾄﾞｲﾂがｱﾌﾘｶ分割に関する協定を締結
1885年4月30日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<創立>ﾎﾞｽﾄﾝ･ﾎﾟｯﾌﾟｽ･ｵｰｹｽﾄﾗ
1885年5月-09:00|日本|　||明治18年|宇和島運輸株式会社創立、「第一宇和島丸」で大阪=宇和島航路開設
1885年5月-09:00|日本|　||明治18年|佐賀県で奇病が流行/後に肝臓ｼﾞｽﾄﾏと判明
1885年5月-09:00|日本|　||明治18年|不忍池畔で第一回八州競馬会開催(東京都上野)
1885年5月-09:00|日本|佐渡汽船|明治18年|越佐汽船会社創立
1885年5月-09:00|日本|商船三井|明治18年|<航路廃止>大阪商船:大阪尾道線
1885年5月-09:00|日本|東海汽船|明治18年|木製汽船「第貳徳山丸」(124G/T)佐山芳太郎(神戸)が建造進水(→1889年,共榮社(兵庫)に売却→1896年,帝國商船(大坂)に売却→1897年,吉田義方(東京)に売却→1905年,東京灣汽船(東京)に売却→1912年,伊豆大島の元村で荒天のため座礁、破壊)
1885年5月-03:00|ｴﾁｵﾋﾟｱ|　|||<就任>ﾊﾗﾙ首長国ｴﾐｰﾙ「ｱﾌﾞﾄﾞ･ｱｯﾗｰ2世･ｲﾌﾞﾝ･ｱﾘ･ｱﾌﾞﾄﾞｱｯｼｭ･ｼｬｸｰﾙ」(~18870126)
1885年5月-01:00|ﾅﾐﾋﾞｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護領南西ｱﾌﾘｶ帝国弁務官代行「ﾊｲﾝﾘﾋ･ｹﾞｰﾘﾝｸﾞ」(~1890年8月)
1885年5月-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ/ｷｭｰﾊﾞ|　|||ﾘﾝﾋﾞｱﾉ･ｻﾝﾁｪｽ将軍の率いる反乱,失敗に終わる
1885年5月 04:00|ｾﾝﾄﾋﾞﾝｾﾝﾄ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾋﾞﾝｾﾝﾄ副総督「ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾁｬｰﾃﾞｨﾝ･ﾃﾞﾝﾄﾝ」(~1888年3月)
1885年5月1日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|<設立>(個人)東里為換店(東京)
1885年5月1日-02:00|ｷﾞﾘｼｬ|　|||<就任>ｷﾞﾘｼｬ閣僚評議会議長「ﾃｵﾄﾞﾛｽ･ﾊﾟﾝｶﾞ･ｲ･ﾃﾞ･ｴﾘｷﾞｱﾆｽ」(1回目~18860512)
1885年5月1日 05:00|ﾊﾟﾅﾏ|　|||<就任>ﾊﾟﾅﾏ大統領「ﾏｲｹﾙ･ﾓﾝﾄｰﾔ(文民長官)」(~18860214)
1885年5月2日-09:00|日本|　||明治18年|<叙爵>侯爵(武家)琉球王国王家「尚泰」(⇒19010819、死去)
1885年5月2日-09:00|日本|　||明治18年|最初の文芸同人誌となる「我楽多文庫」が硯友社から創刊される
1885年5月2日-05:30|ｲﾝﾄﾞ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ領ｲﾝﾄﾞ総督代行「統治評議会:ｱﾝﾄﾆｵ･ｾﾊﾞｽﾃｨｱﾝ･ｳﾞｧﾚﾝﾃ(1回目)/ﾎｾ･ﾃﾞ･ｻ･ｺｳﾁｰﾆｮ(1回目)/ﾎｾ･ｲﾅｼｵ･ﾃﾞ･ﾌﾞﾘﾄ/ﾎｾ･ﾏﾘｱ･ﾃｲｼｪｲﾗ･ｷﾞﾏﾗﾝｲｽ」(~18860412)
1885年5月2日-01:00|ｺﾝｺﾞ共和国/ﾍﾞﾙｷﾞｰ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||ﾍﾞﾙｷﾞｰのﾚｵﾎﾟﾙﾄﾞ2世が、ｺﾝｺﾞの一部をﾌﾗﾝｽに、ｶﾋﾞﾝﾀﾞをﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙに割譲し、中央部を私領として自らｺﾝｺﾞ自由国の首長になる
1885年5月2日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>7代ｾﾙｶｰｸ伯「ﾁｬｰﾙｽﾞ･ｼﾞｮｰｼﾞ･ﾊﾐﾙﾄﾝ」
1885年5月4日-09:00|日本|一橋大学|明治18年|農商務省所管の東京商業学校を文部省に移管
1885年5月5日-09:00|日本|北海道|明治18年|札幌、函館、根室3県に於いて、徴兵令施行までの間、屯田兵を置いておく屯田兵条例が制定
1885年5月6日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ|　|||<就任>ﾌﾞﾗｼﾞﾙ帝国閣僚評議会議長(首相)「ﾎｾ･ｱﾝﾄﾆｵ･ｻﾗｲｳﾞｧ･ﾃﾞｨﾄ･ｵ･ｶｳﾝｾﾗｰ」(2回目~8.20)
1885年5月6日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<売却>ｱﾒﾘｶ海軍ﾌﾘｹﾞｲﾄ「ﾅｲｱｶﾞﾗ」(5540t)解体のため
1885年5月7日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第009号「明治十七年第拾八号布告兌換銀行券条例第六条ﾆ但書追加」公布

1885迄(3145件)

1885年5月7日-09:00|日本|日本郵政|明治18年|電信切手十種発行(7月1日,電報料金や受取證他の手数料の納付用として使用開始)
1885年5月7日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|<合併>第百四十九国立銀行⇒第百十九国立銀行
1885年5月8日-09:00|日本|　||明治18年|九州改進党解党
1885年5月9日-09:00|日本|　||明治18年|日本銀行から「兌換銀券拾円券:大黒」発行(明治18年1月22日:大蔵省告示第12号)/事実上の銀本位制度
1885年5月9日-01:00|ｲﾀﾘｱ|　|||ｲﾀﾘｱ海軍防護巡洋艦「ｼﾞｮﾊﾞﾝﾆ･ﾊﾞｳｻﾝ」就役(1883年12月15日､ｱｰﾑｽﾄﾛﾝｸﾞ社ｴﾙｼﾞｯｸ造船所で進水)
1885年5月12日 00:00|ﾏﾘ|　|||ﾌﾗﾝｽ領西ｱﾌﾘｶで最初の鉄道が完成
1885年5月12日 04:00|ｸﾞｱﾄﾞﾙｰﾌﾟ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｸﾞｱﾄﾞﾙｰﾌﾟ知事代理「Villebrode Coridon」(~12.21)
1885年5月12日 06:00|ｶﾅﾀﾞ|　|||ｶﾅﾀﾞで､ﾙｲ･ﾘｴﾙ(41)の反乱が政府軍によって鎮圧される
1885年5月14日-09:00|日本|　||明治18年|<大相撲>明治18年05月場所[東京本所回向院](10日間)幕内優勝:(西関脇)大達,8勝1敗1休
1885年5月14日 05:00|ﾍﾟﾙｰ|　|||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国閣僚評議会議長(首相)「ﾎｾ･ﾎｱｷﾝ･ｲｸﾞﾚｼｱｽ･ﾒｰﾌﾟﾙ･ﾊﾟｲﾝ」(~18851203)
1885年5月15日-09:00|日本|　||明治18年|「大東日報」→「内外新報」と改題
1885年5月15日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||ｲﾝﾄﾞ･ｽﾘﾅｶﾞﾙ地震､死者3千人
1885年5月15日 04:00|ｱﾙﾊﾞ/ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｱﾙﾊﾞ島副知事代理「E.L. Zeppenfeldt」(~25日)
1885年5月16日-09:00|日本|　||明治18年|<ｳﾞｪﾆｽの商人>を宇田川文海が翻案した<何桜彼桜銭世中>(前年12月《大阪朝日新聞》に発表),中村宗十郎一座により大阪戎座で上演される(ｼｪｰｸｽﾋﾟｱ劇の日本初演という)
1885年5月16日 04:00|ﾄﾞﾐﾆｶ共和国|　|||<就任>ﾄﾞﾐﾆｶ共和国大統領「ｱﾚﾊﾝﾄﾞﾛ･ｳｫｽ･ｲ･ｷﾞﾙ」(1回目~18870106)
1885年5月17日-11:00|ｿﾛﾓﾝ諸島/ﾄﾞｲﾂ|　|||<制定>ﾄﾞｲﾂ保護領ｿﾛﾓﾝ諸島(ﾄﾞｲﾂ領ｻﾛﾓﾝ･ｲﾝｾﾙﾝ)(ﾌﾞｶ､ﾌﾞｰｹﾞﾝﾋﾞﾙ､ｼｮﾜｽﾞｰﾙ､ｻﾝﾀｲｻﾞﾍﾞﾙ､ｵﾝﾄﾝｼﾞｬﾜ諸島)(18990317撤回)
1885年5月17日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ｱﾊﾟｯﾁ族首長ｼﾞｪﾛﾆﾓ､再度蜂起
1885年5月18日-09:00|日本|　||明治18年|鎮台条例改正。監軍本部条例を廃止し、監軍部条例制定
1885年5月19日-09:00|日本|　||明治18年|品川硝子製作所を貸下げていた稲葉正邦、西村勝三･磯部栄へ払下げる
1885年5月20日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾜﾄﾞﾜﾝ国統治者(ﾀｸﾙ･ｻｰﾋﾞﾌﾞ)「ﾊﾞﾙｼﾝｼﾞ･ﾁｬﾝﾄﾞﾗｼﾝｼﾞ」(~19100525没)
1885年5月20日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>ﾊﾝﾃｨﾝﾄﾞﾝ伯「ﾌﾗﾝｼｽ･ﾊﾟﾜｰ･ﾌﾟﾗﾝﾀｼﾞﾈｯﾄ･ﾍｲｽﾃｨﾝｸﾞｽ」
1885年5月20日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾊﾝﾃｨﾝﾄﾞﾝ伯「ﾜｰﾅｰ･ﾌﾗﾝｼｽ･ｼﾞｮﾝ･ﾌﾟﾗﾝﾀｼﾞﾈｯﾄ･ﾍｲｽﾃｨﾝｸﾞｽ」(~19390405死去)
1885年5月20日 04:00|米領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島/ﾃﾞﾝﾏｰｸ|　|||<就任>ｾﾝﾄｸﾛｱ総督「Christian Henrik Arendrup」(2期目~18880705)
1885年5月22日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||<死去>ﾌﾗﾝｽ「ﾛﾏﾝ主義」の詩人･小説家ｳﾞｨｸﾄﾙ･ﾕｺﾞｰがﾊﾟﾘで(1802-､83歳)「ﾚ･ﾐｾﾞﾗﾌﾞﾙ」
1885年5月23日-09:00|日本|　||明治18年|天理教、神道事務局6等教会となり合法化
1885年5月25日-09:00|日本|　||明治18年|大日本医事全誌社が医学雑誌「大日本医事全誌」発行
1885年5月25日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<就役>ｱﾒﾘｶ海軍ｽﾜﾀﾗ級ｽﾙｰﾌﾟ「ﾓﾋｶﾝ」(1900t､ﾒｱ･ｱｲﾗﾝﾄﾞ海軍工廠)
1885年5月26日-09:00|日本|　||明治18年|大蔵省貯金局設置
1885年5月26日 04:00|ｱﾙﾊﾞ/ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｱﾙﾊﾞ島副知事代理「Jacob Thielen2世」(~11.1)
1885年5月27日-03:00|ﾀﾝｻﾞﾆｱ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ東ｱﾌﾘｶ保護領管理者「ｶｰﾙ･ﾋﾟｰﾀｰｽﾞ」(~18880208)
1885年5月28日-09:00|日本|　||明治18年|工部省品川硝子製造所払下げ
1885年5月28日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ･ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|<譲渡>第百十九国立銀行⇒郵便汽船三菱会社
1885年5月28日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者代行「J･K･ﾌｧｰｶﾞｿﾝ」(~31日)
1885年5月29日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第012号「普通治罪法陸軍治罪法海軍治罪法交渉ﾉ件処分法」公布
1885年5月29日-08:00|ﾌﾞﾙﾈｲ|　|||<死去>ﾌﾞﾙﾈｲ･ｽﾙﾀﾝ「ｱﾌﾞﾄﾞｩﾙ･ﾑｰﾐﾝ･ｲﾌﾞﾆ･ﾍﾟﾝｷﾞﾗﾝ･ｼｬｰﾊﾞﾝﾀﾞﾙ」
1885年5月29日-02:00|ｺﾝｺﾞ民主共和国/ﾍﾞﾙｷﾞｰ|　|||ﾍﾞﾙｷﾞｰ王ﾚｵﾎﾟﾙﾄﾞ2世がｺﾝｺﾞ自由国を設立
1885年5月30日-09:00|日本|　||明治18年|大蔵省に初めて預金局を設置(国家経済の運用と利殖を計る)明治18年太政官布告第013号「預金規則」公布
1885年5月30日-08:00|ﾌﾞﾙﾈｲ|　|||<即位>ﾌﾞﾙﾈｲ･ｽﾙﾀﾝ「ﾊｼﾑ･ｼﾞｬﾘﾙﾙ･ｱﾗﾑ･ｱｸｱﾏﾃﾞｨﾝ」(~19060510死去)
1885年5月31日 11:15|日本|　||明治18年|<富山明治18年の大火「安田焼」>20時15分ごろ、餌指町の安田政太郎方より出火,各所に延焼、52か町、3か村の民家5925戸を焼く.そのほか土蔵や納屋423棟を焼失.また中心街を炎がなめ、官庁の建物7か所、小学校5か所のほか神社や寺院42か所、橋69か所を焼き尽くし、翌日朝5時20分鎮火/9人死亡.破壊消防のため30戸をつぶす/留守中に大橋外次郎が忍び込み、家人が帰宅したのであわてて犯行を隠そうとして放火、大事に至ったものであった
1885年6月-09:00|日本|　||明治18年|<刊行>(～1886/1)坪内逍遥,小説「当世書生気質」
1885年6月-09:00|日本|　||明治18年|<完成>ｻﾑｴﾙ･ｺｯｷﾝｸﾞ植物園(江の島)
1885年6月-07:00|ﾀｲ|　|||<就任>ﾗﾝﾅｰ･ｼｬﾑ高等弁務官「ﾓﾝﾄﾘ･ｽﾘﾔﾎﾞﾝ」(~1887年)
1885年6月1日 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｾﾝﾄﾋﾞﾝｾﾝﾄ/ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ/ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ･ﾄﾊﾞｺﾞ|　|||<就任>ｳｨﾝﾄﾞﾜｰﾄﾞ諸島連邦植民地総督「ｳｫﾙﾀｰ･ｼﾞｮｾﾌ･ｾﾝﾄﾞｰﾙ卿」(~18891124)
1885年6月1日 04:00|ｸﾞﾚﾅﾀﾞ/ｾﾝﾄﾋﾞﾝｾﾝﾄ/ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ/ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ･ﾄﾊﾞｺﾞ|　|||<制定>ｳｨﾝﾄﾞﾜｰﾄﾞ諸島連邦植民地(

1885迄(3145件)

ｸﾞﾚﾅﾀﾞ、ｾﾝﾄﾙｼｱ、ｾﾝﾄﾋﾞﾝｾﾝﾄおよびｸﾞﾚﾅﾃﾞｨｰﾝ諸島、ﾄﾊﾞｺﾞ[18890101まで])
1885年6月2日-09:00|日本|　||明治18年|京都の平井祐喜薬品店が商標を登録(商標第1号)
1885年6月2日-09:00|日本|国立国会図書館|明治18年|文部省東京図書館、東京教育博物館と合併し上野へ移る(10月開館、有料制)
1885年6月2日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<死去>ﾎｰｴﾝﾂｫﾚﾙﾝ=ｼﾞｸﾞﾏﾘﾝｹﾞﾝ侯「ｶｰﾙ・ｱﾝﾄﾝ」
1885年6月2日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾎｰｴﾝﾂｫﾚﾙﾝ=ｼﾞｸﾞﾏﾘﾝｹﾞﾝ侯「ﾚｵｵﾎﾟﾙﾄ」(~19050608死去)
1885年6月3日-09:00|日本|　||明治18年|旅団条例制定
1885年6月3日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/東ﾃｨﾓｰﾙ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾃｨﾓｰﾙ暫定知事「ﾁﾌﾟﾘｱｰﾉ・ﾌｫﾙﾊｽ・ﾃﾞ・ｻﾝﾊﾟｲｵ」(1期目~9.26)
1885年6月4日-09:00|日本|　||明治18年|福澤諭吉の「日本婦人論」が時事新報に掲載
1885年6月4日-09:00|日本|三井住友ﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|恵美酒銀行、兵庫に設立
1885年6月5日-01:00|ﾅｲｼﾞｪﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｵｲﾙﾘﾊﾞｰｽﾞ保護区総領事「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ・Hyde Hewett」(~18910101)
1885年6月5日-01:00|ﾅｲｼﾞｪﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ﾆｼﾞｪｰﾙ地区保護領社長「ｼﾞｮｰｼﾞ・Taubman Goldie卿」(~18860710)
1885年6月5日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽの作曲家で指揮者ﾍﾞﾈﾃﾞｨｸﾄ没/80歳(誕生:18041127)「ｷﾗﾆの百合」を作った
1885年6月6日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第014号「政府発行ノ紙幣ハ明治十九年一月ヨリ漸次銀貨ニ交換消却ス」公布(銀本位制)
1885年6月8日-09:00|日本|　||明治18年|京都上賀茂競馬が復興
1885年6月9日-08:00|中国/ﾌﾗﾝｽ|　||清・光緒11年4月27日|清仏戦争で清の敗北により清仏天津条約が締結される/清はﾍﾞﾄﾅﾑをﾌﾗﾝｽの保護国として認知/ﾗｵｶｲ(保勝)とﾗﾝｿﾝ以北にそれぞれ通商港を開港/ﾌﾗﾝｽは基隆、澎湖島から撤退
1885年6月10日-09:00|日本|　||明治18年|羅馬字会,機関誌《Romaji Zasshi》創刊
1885年6月13日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ・ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|<移転>第百十九国立銀行(日本橋区青物町二十六番地⇒日本橋区南茅場町十八番地)
1885年6月15日-09:00|日本|　||明治18年|諸官庁の用紙を統一し,印刷局で抄造印刷したものに定める
1885年6月15日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第015号「明治十四年第拾四号布告地租徴収期限第三期以下改正」公布
1885年6月15日-09:00|日本|福岡女学院|明治18年|ｷﾘｽﾄ教英和女学校創立
1885年6月15日-04:00|ﾛｼｱ|　|||ﾛｼｱで夜間女性労働規制法が制定
1885年6月16日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||<就任>南ｵｰｽﾄﾗﾘｱ植民地政府首相「ｼﾞｮﾝ・ﾀﾞｳﾅｰ」(~18870611)
1885年6月16日-09:00|日本|　||明治18年|柳谷謙太郎・若山儀一・犬養毅ら<日本経済会>を設立
1885年6月17日 04:00|ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ総督代理「F.E.ｺｯｸｽ」(~8.13)
1885年6月17日 11:30|日本|　||明治18年|<明治18年淀川大洪水「枚方切れ」>20時30分,枚方堤防が決壊して被害は大阪全域に広がり、死者293人、流失家屋2万戸の大被害
1885年6月19日-09:00|日本|　||明治18年|<死去>伯爵(公家)村上源氏久我家庶流「中院通富」⇒養子「中院通規」が襲爵(⇒1923年、隠居)
1885年6月20日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布達第013号「明治十六年第三拾八号布達海軍志願兵徴募規則改正」公布
1885年6月21日 06:00|ｴﾙｻﾙﾊﾞﾄﾞﾙ|　|||<就任>ｴﾙｻﾙﾊﾞﾄﾞﾙ共和国大統領「ﾌﾗﾝｼｽｺ・ﾒﾈﾝﾃﾞｽ・ﾊﾞﾙﾃﾞｨﾋﾞｴｿ」(18870301まで暫定~18900622)
1885年6月22日-09:00|日本|ふくおかﾌｨﾅﾝｼｬﾙｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|<改組改称>勧業会社⇒相浦銀行
1885年6月22日-03:00|ｽｰﾀﾞﾝ|　|||<即位>ﾏﾌﾃﾞｨｰﾔ・ｶﾘﾌ「ｱﾌﾞﾄﾞｯﾗｰ・ﾋﾞﾝ・ﾑﾊﾝﾏﾄﾞ」(~18980902)
1885年6月23日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ連合王国第44代首相「(第3代ｿｰﾙｽﾞﾍﾞﾘｰ侯爵)ﾛﾊﾞｰﾄ・ｶﾞｽｺｲﾝ=ｾｼﾙ」保守党(1期目~18860201)
1885年6月24日-09:00|日本|　||明治18年|坪内逍遥の『当世書生気質』が刊行/初の写実主義小説
1885年6月25日-09:00|日本|　||明治18年|<明治18年淀川大洪水>再び雨が降り始め、31の橋が流失。死者・行方不明78人、浸水1万4000戸、罹災者約7万人
1885年6月25日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽで議席再分配法が制定
1885年6月26日 00:00|ﾄｰｺﾞ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護国ﾄｰｺﾞﾗﾝﾄﾞ・ｺﾐｯｼｮﾅｰ「ｴﾙﾝｽﾄ・ﾌｧﾙｹﾝﾀｰﾙ」(~1887.5)
1885年6月28日-09:00|日本|　||明治18年|渡辺鼎、石川映作が、婦人束髪会を設立
1885年6月30日 00:00|ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ副卿「ｶｰﾅｰﾎﾞﾝ伯爵ﾍﾝﾘｰ・ﾊﾜｰﾄﾞ・ﾓﾘﾇｰ・ﾊｰﾊﾞｰﾄ」(~18860220)
1885年7月-09:00|日本|群馬銀行|明治18年|<設立>原市資本会社(群馬;のちの原市銀行)
1885年7月-09:00|日本|専修大学|明治18年|専修学校が神田に移転(→専修大学)
1885年7月-09:00|日本|長崎県|明治18年|長崎区内でｺﾚﾗ流行、盂蘭盆の墓前の暴飲暴食が誘因で患者833、うち死亡617
1885年7月-09:00|日本|山口大学|明治18年|山口栽培試験場農事講習会を山口農学校と改称
1885年7月1日-09:00|日本|　||明治18年|明治17年太政官布告第030号(農商務卿連署)「西洋形船舶検査規則」施行(18841222公布);明治18年太政官布告第007号「専売特許条例」(新規で「有益ナ事物」の発明を対象.存続期間最高15年.先発明主義を採用.不実施等による特許失効を規定.侵害罪を規定/8月14日はじめて7件の特許を認める)施行(0418公布);明治18年太政官布告第008号「電信条例改定」,明治18年太政官布達第007号「電信取扱規則」

1885迄(3145件)

(料金の全国均一化など)各施行(0507公布);明治18年太政官布告第010号「醤油税則」,明治18年太政官布告第011号「菓子税則」各施行(0508公布)
1885年7月1日-09:00|日本|日本経済新聞|明治18年|匿名組合商況社《中外物価新報》を日刊とする
1885年7月2日-09:00|日本|　||明治18年|<明治18年淀川大洪水>関西地方に豪雨続き大洪水(とくに大阪市内の橋梁悉く流失し、死傷者多数)
1885年7月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>初代ｲﾃﾞｽﾘｰ伯「ｽﾀｯﾌｫｰﾄﾞ・ﾍﾝﾘｰ・ﾉｰｽｺｰﾄ」(~18870112死去)
1885年7月4日-01:00|ｶﾒﾙｰﾝ/ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾄﾞｲﾂ保護領ｶﾒﾙｰﾝ総督「ﾕﾘｳｽ・ﾌﾗｲﾍﾙ・ﾌｫﾝ・ｿﾞｰﾃﾞﾝ」(~18910214)
1885年7月5日-09:00|日本|　||明治18年|松本順の奨励により初めて大磯に海水浴場開設(照ヶ崎海岸)
1885年7月5日-02:00|ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾓｻﾞﾝﾋﾞｰｸ州総督「ｱｳｸﾞｽﾄ・ｳﾞｨﾀﾞﾙ・ﾃﾞ・ｶｽﾃｨｰﾘｮ・ﾊﾞﾚｯﾄ・ｴ・ﾉﾛｰﾆｬ」(~18890316)
1885年7月5日-01:00|ﾅｲｼﾞｪﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ﾋﾞｱﾌﾗとﾍﾞﾆﾝの湾曲部がｵｲﾙﾘﾊﾞｰ保護区として統合
1885年7月5日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||ﾍﾞﾄﾅﾑでﾄﾝ・ﾀｯﾄらがﾌｴのﾌﾗﾝｽ軍兵器庫を襲撃
1885年7月6日-01:00|ﾌﾗﾝｽ|　|||ﾙｲ・ﾊﾟｽﾄｩｰﾙ(63)の狂犬病予防ﾜｸﾁﾝが初めて人体に使用される
1885年7月7日-09:00|韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒11年5月25日|内務部を設置(宮闕ｹﾂ事務を担当)
1885年7月8日-09:00|日本|　||明治18年|500石以上の大型和船の建造を87年1月以降禁止する
1885年7月8日-09:00|日本|　||明治18年|函館器械製造所・汽船矢越丸竣工(道初汽船製造)
1885年7月8日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第016号「日本形五百石以上ノ船舶明治二十年一月ヨリ製造禁止」公布
1885年7月8日-09:00|日本|ｷﾘﾝﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治18年|<設立>ｼﾞｬﾊﾟﾝ・ﾌﾞﾙﾜﾘｰ(ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ・ﾊﾞﾚｰ・ﾌﾞﾙﾜﾘｰを引き継ぐ)
1885年7月8日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ/中国|　|||清国・英国間、阿片協定調印
1885年7月10日 00:00|西ｻﾊﾗ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王立ｱﾌﾘｶ西海岸弁務官「Emilio Bonelli Hernando」(8.26、ﾘｵﾃﾞｵﾛ着任~18870406)
1885年7月10日 00:00|西ｻﾊﾗ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||ﾎﾞﾊﾄﾞｰﾙ岬からﾌﾞﾗﾝ岬までの海岸でｽﾍﾟｲﾝ保護領宣言
1885年7月10日 04:00|BES諸島|　|||<就任>ﾎﾞﾈｰﾙ副知事「Vincent Rogers van Romondt」(~18900315)
1885年7月11日-09:00|日本|中央大学|明治18年|英吉利法律学校設置認可
1885年7月12日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||汽船ｱﾗﾜ号、七十三日間で世界一周し英国ﾌﾟﾘﾑｰﾂに到着
1885年7月13日-09:00|日本|京都大学|明治18年|大阪中学校を大学分校に改組
1885年7月13日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ﾍﾞﾄﾅﾑ|　|||ﾍﾞﾄﾅﾑのﾊﾑｷﾞ帝が反仏勤皇の檄を発し、抗仏運動を開始
1885年7月14日-09:00|日本|山陰合同銀行|明治18年|<設立>浜田銀行(島根;10.1開業、山陰地方最初の私立銀行)
1885年7月14日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治18年|日本鉄道[新町-高崎]間に烏川/駅再開業
1885年7月16日-09:00|日本|　||明治18年|<販売>日本鉄道の宇都宮駅で、黒ｺﾞﾏをまぶした梅干し入りのおにぎり2個とたくあん2切れを竹皮で包んだ質素なもの/1個5銭/駅弁の始まりとされる
1885年7月16日-09:00|日本|JR東日本東北本線|明治18年|<開通>日本鉄道東北線[大宮-蓮田-久喜-栗橋(渡船連絡)中田(仮)-古河-小山-石橋-宇都宮]79km→[上野-栗橋][中田仮-宇都宮]開業
1885年7月17日-09:00|日本|　||明治18年|海底電信万国条約に加盟
1885年7月17日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第9回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権女子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ﾓｰﾄﾞ・ﾜﾄｿﾝ
1885年7月17日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第9回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ｳｨﾘｱﾑ・ﾚﾝｼｮｰ
1885年7月17日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<ﾃﾆｽ>第9回ｳｨﾝﾌﾞﾙﾄﾞﾝ選手権男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ優勝:ｱｰﾈｽﾄ・ﾚﾝｼｮｰ&ｳｨﾘｱﾑ・ﾚﾝｼｮｰ
1885年7月17日-08:00|中国/韓国/朝鮮|　||朝鮮・光緒11年6月6日|朝・清、電信条約を締結
1885年7月18日-01:00|ｱﾝｺﾞﾗ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<制定>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ領ｺﾝｺﾞ地区
1885年7月20日-09:00|日本|　||明治18年|万春堂がｷﾘｽﾄ教に基づく婦人雑誌「女学雑誌」創刊(女学新誌が改称)
1885年7月21日-08:00|中国/日本/韓国/朝鮮|　||明治18年;朝鮮・光緒11年6月10日|日清両国軍、公使館守備兵を残し朝鮮から撤収(日本守備隊は仁川から、清国軍隊は南陽湾から撤収)
1885年7月22日-10:00|ｸﾞｱﾑ/北ﾏﾘｱﾅ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ﾏﾘｱﾅ諸島知事「Enrique Solano Llanderal」(~18900421)
1885年7月23日-08:00|ﾌｨﾘﾋﾟﾝ/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ領ｽｰﾙｰ総督「Francisco Castilla」(~1886.1)
1885年7月23日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<死去>ﾕﾘｼｰｽﾞ・S・ｸﾞﾗﾝﾄ/63歳(誕生:18220427)ｱﾒﾘｶ第18代大統領
1885年7月25日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第019号「明治十七年度地方税出納決算報告方」公布
1885年7月25日-09:00|日本|ｾﾌﾞﾝ&ｱｲ・ﾎｰﾙﾃﾞｨﾝｸﾞｽ|明治18年|十合呉服店、京都仕入店開店
1885年7月26日-09:00|日本|　||明治18年|<明治18年7月石川県河北郡のｻﾊﾞ釣り漁船、突風で集団遭難>海上暴風起こり、ｻﾊﾞ釣り漁船数10艘は激浪のために翻弄せられ、漁夫の溺死するもの相次ぐ/白尾(村)、外日角(村)、七塚(村)3村で合計353人もの屈強な働き手を失った
1885年7月27日-09:00|日本|　||明治18年|大森に新競馬場開場、記念競馬を開催
1885年7月27日 11:00|日本|熊本県宇土市|明治18年|宇土郡宇土町本通5丁目出火(14戸焼失)
1885年7月29日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第020号「明治十年第七拾九号(租税未納者処分ノ規則)布告第二条改正」,明治18年太政官布告第021号「明治十六年第拾二号布告新聞紙条例第三十条改正追加」各公布
1885年7月30日 03:00|ｽﾘﾅﾑ/ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｵﾗﾝﾀﾞ領ｷﾞｱﾅ総督「ﾍﾝﾄﾞﾘｯｸ・ﾔﾝ・ｽﾐｯﾄ」(~18880718)
1885年7月31日-09:00|日本|　||明治18年|農商務省、郵便線路規定を定め、3線路段階を決定
1885年8月-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ|　|||西ｵｰｽﾄﾗﾘｱのｷﾝﾊﾞﾘｰ地方で金鉱の発見
1885年8月-09:00|日本|　||明治18年|医師松本良順、大磯に海水浴場を開く

1885迄(3145件)

1885年8月-09:00|日本|　||明治18年|豊国神社創建(愛知県名古屋市)<豊臣秀吉を祀る、秀吉の生地>
1885年8月-08:00|中国|　|||清国海軍防護巡洋艦「済遠」就役(1885年、ﾄﾞｲﾂ、ﾌﾙｶﾝ造船所にて竣工)
1885年8月 05:00|ｺﾛﾝﾋﾞｱ|　|||保守党軍,ｺﾞﾙｺﾞﾀｽの鎮圧に成功.ﾇﾆｪｽはﾘｵﾈｸﾞﾛ憲法の廃棄を宣言
1885年8月4日-09:00|日本|JR東日本高崎線|明治18年|日本鉄道:烏川駅廃止/橋梁流出による
1885年8月4日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<死去>ﾃｨﾙｳﾞｨﾀﾞﾑｺﾄﾞｩ国ﾏﾊﾗｼﾞｬ「ﾗｰﾏ・ｳﾞｧﾙﾏ5世」
1885年8月4日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<即位>ﾃｨﾙｳﾞｨﾀﾞﾑｺﾄﾞｩ国ﾏﾊﾗｼﾞｬ「ﾗｰﾏ・ｳﾞｧﾙﾏ6世」(~19240807没)
1885年8月5日-09:00|日本|第四銀行|明治18年|能生谷一円公益会社、新潟に設立(明治26年、株式公益会社に改組・改称、明治29年、公益銀行(～大正15)と改称)
1885年8月5日-01:00|ﾍﾞﾅﾝ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙはﾀﾞﾎﾒの保護国宣言(~18871222)
1885年8月8日 00:00|ｻﾝﾄﾒ・ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ｻﾝﾄﾒ・ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ総督代理「Augusto Cesar de Moura Cabral」(~9.19)
1885年8月10日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第022号「北海道三県協議費怠納者処分及同費ﾆ関ｼ不服者出訴方」公布
1885年8月12日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第023号「教育令ｦ改正ｼ明治十四年第三拾八号布告中教育令第九条ﾄｱﾙｦ教育令第八条ﾄ改ﾑ」(地方教育費の節減が進められる),明治18年太政官布告第024号「明治十三年第三拾四号布告伝染病予防規則中衛生委員ﾄｱﾙｦ総ﾃ戸長ﾄ改ﾑ」各公布
1885年8月12日-09:00|日本|東京大学|明治18年|東大予備門、東京大学から独立
1885年8月13日 04:00|ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ直轄植民地ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞ総督代理「R.M.F.ｻﾝﾌｫｰﾄﾞ」(1期目~18860213)
1885年8月14日-09:00|日本|　||明治18年|「堀田ｻﾋﾞ止め塗料(堀田瑞松)」ほか7件に日本初の特許証を交付
1885年8月14日-09:00|日本|東京大学|明治18年|東大予備門、東京法学校予科と東京外国語学校仏独両語学科を合併
1885年8月14日 00:00|ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||ｲｷﾞﾘｽ議会が、ｱｲﾙﾗﾝﾄﾞに対する小作人土地購入促進法を制定
1885年8月15日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第025号「土地ﾆ賦課ｽﾙ区町村費ﾊ明治十九年度ﾖﾘ地租七分ﾉ一ｦ超過ｽﾙｦ得ｽ」公布
1885年8月17日-09:00|日本|　||明治18年|<出版>「MOMOTARO」D.ﾀﾑｿﾝ訳(弘文社)
1885年8月18日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第026号「清国及朝鮮国在留日本人取締規則第一条改正」公布
1885年8月19日-09:00|日本|　||明治18年|(~11月下旬)長崎港に停泊中の船内で真性ｺﾚﾗ患者が発見されたことからｺﾚﾗ大流行、9月2日までに長崎県だけで新患者558人、その内284人が死亡.流行はさらに広がり、熊本、大阪、兵庫の諸府県で患者が多く発生、遠く関東から東北地方でも散発、最北は北海道の根室だった.流行の最盛期は9月下旬から10月下旬までで、その後は急速に衰え、11月下旬にはほとんど消滅.しかし大阪府だけは散発的に患者が発生、翌年に入っても発生は止まらなかった.この年の全国患者数は1万3824人で9329人が死亡/患者発生の多かった府県は、長崎県4402人、内2937人死亡.熊本県2982人、内1714人死亡.大阪府2215人、内1818人死亡となっている
1885年8月20日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ|　|||<就任>ﾌﾞﾗｼﾞﾙ帝国閣僚評議会議長(首相)「ﾄﾞｺﾃｷﾞﾍﾟ男爵ｼﾞｮｱﾝ・ﾏｳﾘｼｵ・ﾜﾝﾀﾞﾘｰ」(~18880310)
1885年8月21日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第027号「海上衝突予防規則中改正追加」公布
1885年8月21日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島市民知事「Eduardo Zamora y Caballero」(1期目~11.20)
1885年8月22日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第5回全米選手権男子ｼﾝｸﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞ・D・ｼｱｰｽﾞ
1885年8月22日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<ﾃﾆｽ>第5回全米選手権男子ﾀﾞﾌﾞﾙｽ優勝:ﾘﾁｬｰﾄﾞ・D・ｼｱｰｽﾞ&ｼﾞｮｾﾌ・ｸﾗｰｸ
1885年8月23日-06:00|ﾌﾞｰﾀﾝ|　|||<就任>ﾌﾞｰﾀﾝ摂政「ｻﾝｹﾞ・ﾄﾞﾙｼﾞ」(~1901年没)
1885年8月27日-09:00|日本|お茶の水女子大学|明治18年|東京女子師範学校を東京師範学校と合併し、同校女子部とする
1885年8月29日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾃﾞﾝｶﾅﾙ国ﾗｼﾞｬ「ｼｭﾗ・ﾌﾟﾗﾀｯﾌﾟ・ｼﾝ・ﾃﾞｳﾞ・ﾏﾍﾝﾄﾞﾗ」(~19181016没)
1885年8月29日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂのｺﾞｯﾄﾘｰﾌﾟ・ﾀﾞｲﾑﾗｰが、世界初の自動二輪車「ﾀﾞｲﾑﾗｰﾗｲﾄﾗｰﾄ」を製造し特許を取得/木製補助輪つき、最高時速は12kmh
1885年8月29日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||<初演>ﾌﾗﾝﾂ・ﾘｽﾄ《2つの伝説》
1885年9月-09:00|日本|　||明治18年|<刊行>(～1886/5)坪内逍遥,文学論「小説神髄」
1885年9月-09:00|日本|商船三井|明治18年|<運航開始>大阪商船:大阪沖縄線
1885年9月-02:00|ｼﾘｱ・ｱﾗﾌﾞ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ﾀﾞﾏｽｶｽ・ﾜﾘｽ「Rashid Nashid Pasha」(2期目~1888.3)
1885年9月 00:00|ﾏﾘ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｰ=ｾﾈｶﾞﾙ上級指揮官「ｱﾝﾘ・ﾆｺﾗ・ﾌﾚｲ」(~1886年8月)
1885年9月-09:00|日本|東京大学|明治18年|東京法学校が東京大学法学部に合併
1885年9月1日-09:00|日本|　||明治18年|立憲政党新聞社《日本立憲政党新聞》,大阪日報社《大阪日報》と改称・改題(号数は継承)
1885年9月1日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ管理者「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ｷｬﾘﾝﾄﾝ」(~10.23)
1885年9月1日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<設立>ｲｷﾞﾘｽ王領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ植民地(~18951116)
1885年9月2日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第029号「明治十五年第三拾壱号布告虎列刺病流行地方ﾖﾘ来ﾙ船舶検査第二条ﾍ但書追加」公布
1885年9月2日 06:00|ｱﾒﾘｶ|　|||ﾜｲｵﾐﾝｸﾞ州ﾛｯｸ・ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞのﾁｬｲﾅﾀｳﾝが暴徒の襲撃を受けて放火される。中国人炭鉱労働者28人が死亡

1885迄(3145件)

1885年9月4日 04:00|ｱﾝﾃｨｸﾞｱ･ﾊﾞｰﾌﾞｰﾀﾞ/ｲｷﾞﾘｽ/ｱﾝｷﾞﾗ/ﾄﾞﾐﾆｶ国/ﾓﾝﾄｾﾗﾄ/ｾﾝﾄｸﾘｽﾄﾌｧｰ･ﾈｲﾋﾞｽ/英領ｳﾞｧｰｼﾞﾝ諸島| | ||<就任>ﾘｰﾜｰﾄﾞ諸島総督･最高司令官「ｺﾞｰﾏﾝｽﾄﾝ子爵ｼﾞｪﾆｺ･ｳｨﾘｱﾑ･ｼﾞｮｾﾌ･ﾌﾟﾚｽﾄﾝ」(~1887年)
1885年9月5日-09:00|日本|学習院|明治18年|学習院女子教科を廃止し、華族女学校を設立
1885年9月7日-09:00|日本| ||明治18年|国道清水越線の開通式
1885年9月8日-09:00|日本| ||明治18年|日銀が「兌換銀券百円券、一円券:大黒」発行(明治18年8月29日:大蔵省告示第119号)
1885年9月9日-09:00|日本|静岡銀行|明治18年|<設立>(株)阿多古銀行(静岡県豊田郡阿多古村)
1885年9月10日-09:00|日本|中央大学|明治18年|東京･神田に英吉利(ｲｷﾞﾘｽ)法律学校が開校
1885年9月10日-05:00|ﾄﾙｸﾒﾆｽﾀﾝ/ﾛｼｱ/ｱﾌｶﾞﾆｽﾀﾝ| |||ﾛｼｱが(ｱﾌｶﾞﾆｽﾀﾝから)ｸﾞｼｭｷﾞ(現ｾﾙﾍﾀﾞｯﾄ)を併合
1885年9月11日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島総司令官「Buenaventura Carbo y Aloy」(~1887年)
1885年9月11日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮･光緒11年8月3日|ｱﾒﾘｶ人宣教師･ｱﾍﾟﾝｾﾞﾗ、培材学堂を設立(最初の近代式中等学校)
1885年9月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<死去>ｼﾞｬﾝﾑｰ･ｶｼﾐｰﾙ国ﾏﾊﾗｼﾞｬ「ﾗﾝﾋﾞｰﾙ･ｼﾝ」
1885年9月12日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<即位>ｼﾞｬﾝﾑｰ･ｶｼﾐｰﾙ国ﾏﾊﾗｼﾞｬ「ﾌﾟﾗﾀｯﾌﾟ･ｼﾝ」(1回目~18890417)
1885年9月15日-09:00|日本| ||明治18年|那須疎水(栃木県)完成
1885年9月15日-01:00|ﾎﾟｰﾗﾝﾄﾞ| |||<死去>ﾕﾘｳｼｭ･ｻﾞﾚﾝﾌﾟｽｷ、ﾋﾟｱﾆｽﾄ･作曲家(生年1854年)
1885年9月15日 11:00|日本|熊本県宇土市|明治18年|宇土郡宇土町出火(28戸焼失)
1885年9月16日-09:00|日本| ||明治18年|<死去>伯爵(公家)閑院流「橋本実梁」⇒次男「橋本実頴」が襲爵(⇒19290815、隠居)
1885年9月18日-09:00|日本| ||明治18年|初代實川延若、没(實川延次→尾上梅幸→文久3年襲名、二代目額十郎の俳名)
1885年9月18日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ/ﾄﾙｺ| |||東部ﾙｰﾒﾘｱの諸州がｵｽﾏﾝ帝国に反乱を起こして、ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱとの合併を宣言
1885年9月19日-09:00|ﾊﾟﾗｵ/ﾄﾞｲﾂ| |||ﾊﾟﾗｵをﾄﾞｲﾂが併合(ﾍﾟｰﾚｳ)
1885年9月19日 04:00|ｾﾝﾄﾙｼｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ｾﾝﾄﾙｼｱ管理者「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾀﾞﾆｴﾙ･ﾗﾎﾞﾙﾄﾞ」(~1889年1月)
1885年9月19日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ/ﾌﾗﾝｽ| ||越南･咸宜1年8月11日|<即位>阮朝(大南)第9代皇帝「景宗同慶帝」ﾌﾗﾝｽが擁立(~18890128死去24歳)
1885年9月19日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ/ﾌﾗﾝｽ| ||越南･咸宜1年8月11日|<廃位>阮朝(大南)第8代皇帝「出帝咸宜帝」
1885年9月22日-09:00|日本|埼玉県|明治18年|大宮公園開園<埼玉県初>
1885年9月22日-09:00|日本|東京外国語大学|明治18年|東京外国語学校、同校高等商業学校、東京商業学校の3校を合併し、東京商業学校を新たに設立
1885年9月22日-09:00|日本|一橋大学|明治18年|東京府立商法講習所を東京外国語学校,同校所属高等商業学校と合併し東京商業学校設立
1885年9月22日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ| |||東ﾙﾒﾘｱはﾌﾞﾙｶﾞﾘｱに併合され、南ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱと改名(名目上はｵｽﾏﾝ帝国のままだが、事実上ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱに編入)
1885年9月24日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第031号「違警罪即決例」(警察署長に拘留29日以内の即決処分権を与える)公布
1885年9月24日-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ保護領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ特別委員「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ｷｬﾘﾝﾄﾝ」(~30日)
1885年9月25日-09:00|日本| ||明治18年|<死去>薩摩出身の実業家･五代友厚(51歳)
1885年9月25日-09:00|日本| ||明治18年|宗谷岬灯台(北海道稚内市,日本最北端の灯台、霧信号所併設)初点灯
1885年9月25日-02:00|ﾄﾙｺ| |||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国大宰相「ｶﾐﾙ･ﾊﾟｼｬ」(1期目~18910904)
1885年9月25日-02:00|ｺﾝｺﾞ民主共和国/ﾍﾞﾙｷﾞｰ| |||<就任>ｺﾝｺﾞ自由国管理者司令官代行「ｶﾐｰﾕ･ﾔﾝｾﾝ」(~1886年4月)
1885年9月25日 00:00|ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ｻﾝﾄﾒ･ﾌﾟﾘﾝｼﾍﾟ総督代理「Augusto Cesar de Moura Cabral」(~18860225)
1885年9月26日-08:00|ｲﾝﾄﾞﾈｼｱ/東ﾃｨﾓｰﾙ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ| |||<就任>ﾃｨﾓｰﾙ知事「ｱﾙﾌﾚﾄﾞ･ﾃﾞ･ﾗｾﾙﾀﾞ･ﾏｲｱ」(~18870303)
1885年9月27日-09:00|日本| ||明治18年|大阪で「ｱﾝｸﾞﾛ･ｼﾞｬﾊﾟﾆｰｽﾞ･ｴｳﾞｨｭ」/日本人が編集した最初の英字新聞
1885年9月28日-09:00|韓国/朝鮮| ||明治18年|漢城電報総局の開局
1885年9月28日 03:00|ﾌﾞﾗｼﾞﾙ| |||ｾｸｻｼﾞｪﾈﾘｵ法成立.65歳以上の奴隷がすべて解放される
1885年9月28日-09:00|韓国/朝鮮| ||朝鮮･光緒11年8月20日|都(ｿｳﾙ)～仁川、電信開通
1885年9月29日-09:00|日本|東京大学|明治18年|東京法学校、東京大学法学部と合併
1885年9月29日-09:00|日本|日本郵船|明治18年|共同運輸会社と郵便汽船三菱会社合併、日本郵船会社を設立
1885年9月30日-09:00|日本| ||明治18年|<解散>第二十六国立銀行(大阪)、第百二十六国立銀行(大阪)
1885年10月-09:00|日本| ||明治18年|<創建>久邇宮朝彦親王「梨木神社」(旧三条邸跡)<三条実万を祀る>
1885年10月-09:00|日本|商船三井|明治18年|大阪商船鉄製汽船「電信丸」湯川保兵衛に売却(→同年、中臣吉郎兵衛(大阪)に再売却→1887年、尼崎伊三郎(大阪)に売却)
1885年10月-09:00|日本|明治屋|明治18年|磯野計、英国より帰朝し洋酒食料品店明治屋を開業
1885年10月-01:00|ｺﾝｺﾞ/ｱﾙﾊﾞﾆｱ| |||<就任>ｺﾝｺﾞのﾜﾘｽ(総督)「ﾒﾌﾒﾄ･ﾌｧｲｸ･ﾊﾟｼｬ･ﾃｯｻﾛﾆｷ」(~1889年10月)
1885年10月1日-09:00|日本| ||明治18年|<転出>第七十九国立銀行(松江⇒大阪)
1885年10月1日-09:00|日本| ||明治18年|郵便電信為替･小為替制度実施
1885年10月1日-09:00|日本|山陰合同銀行|明治18年|(株)浜田銀行、島根に開業

1885迄(3145件)

1885年10月1日-09:00|日本|商船三井|明治18年|辰馬回漕店(西宮)創立
1885年10月1日-09:00|日本|常陽銀行|明治18年|<改組改称>太田開産会社⇒太田銀行
1885年10月1日-09:00|日本|東京瓦斯|明治18年|渋沢栄一、大倉喜八郎ら、東京瓦斯会社を設立
1885年10月1日-09:00|日本|日本郵船|明治18年|共同運輸会社「越後丸」(1883年,ﾘﾊﾞﾌﾟｰﾙのBrazil S.S.Co.「Patricio」ｸﾞﾗｽｺﾞｰのLondon & Glasgow Engineering and Iron Shipbuilding Co Ltd.で建造進水→1883年、共同運輸会社(東京)に売却、「越後丸」と改名)合併により日本郵船会社に移籍(→1909年、緒明圭三(横浜)に売却→1913年、丸一本間合名(横浜→小樽)に売却→1926年、松谷忠蔵(小樽)に売却→1930年、澤口汽船鉱業(西宮)に売却);「伊勢丸」(1883年,「Claigmound」ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ・ﾍﾟｲｽﾞﾘｰのH.McIntyre&Coで建造進水→1883年,共同運輸会社(東京)に売却、「伊勢丸」と改名)合併に伴い日本郵船会社に移籍;「宿禰丸」(1878年,ｲｷﾞﾘｽ・ｸﾞﾗｽｺﾞｰのKing & Co.で建造進水→1882年,越中風帆船会社に売却、「宿禰丸」と改名→1883年,共同運輸(東京)に移籍)合併に伴い日本郵船会社に移籍;郵便汽船三菱会社「青龍丸」合併に伴い日本郵船会社に移籍(1901年,敦賀貿易汽船(敦賀)に売却→1907年,井上文太郎(神戸)に売却→1908年,渡辺藤吉(新潟)に売却→1912年,塩谷合名会社(伏木)に売却)
1885年10月1日-09:00|日本|日本郵船|明治18年|日本郵船営業を開始
1885年10月1日-02:00|ﾎﾞﾂﾜﾅ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ保護領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ管理者「ｼﾄﾞﾆｰ・ｺﾞﾄﾞﾙﾌｨﾝ・ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ・ｼｯﾊﾟｰﾄﾞ」(~18910509)
1885年10月1日-01:00|ｻﾝﾏﾘﾉ| |||<就任>ｻﾝﾏﾘﾉ共和国執政「ｱﾝﾄﾆｵ・ﾐｹｯﾃｨ」「ﾏﾘﾉ・ﾆｺﾘｰﾆ」
1885年10月1日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>7代ｼｬﾌﾂﾍﾞﾘ伯「ｱﾝﾄﾆｰ・ｱｼｭﾘｰ=ｸｰﾊﾟｰ」
1885年10月1日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>8代ｼｬﾌﾂﾍﾞﾘ伯「ｱﾝﾄﾆｰ・ｱｼｭﾘｰ=ｸｰﾊﾟｰ」(~18860413死去)
1885年10月1日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||米国で速達郵便開始
1885年10月2日-09:00|日本| ||明治18年|東京図書館,東京教育博物館に合併し移転開館
1885年10月2日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ・ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事代行「ﾃﾞﾋﾞｯﾄﾞ・ｳｨﾙｿﾝ」(~9日)
1885年10月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>3代ｱｰﾝ伯「ｼﾞｮﾝ・ｸﾗｲﾄﾝ」
1885年10月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>4代ｱｰﾝ伯「ｼﾞｮﾝ・ﾍﾝﾘｰ・ｸﾗｲﾄﾝ」(~19141202死去)
1885年10月3日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<ｺﾞﾙﾌ>第25回全英ｵｰﾌﾟﾝ選手権優勝:ﾎﾞﾌﾞ・ﾏｰﾃｨﾝ(2回目)(ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ/171)
1885年10月5日-09:00|日本|学習院|明治18年|学習院の女子教科を独立させて華族女学校開校(明治39年,復帰して学習院女学部とし,大正7年9月,再び独立させて女子学習院とする)
1885年10月6日-09:00|日本|第四銀行|明治18年|<設立>村松会社(新潟;村松銀行の前身;10.15開業)
1885年10月7日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||<就任>ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞ植民地政府首相「ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾃﾞｨﾌﾞｽ」無所属(~18851221)
1885年10月7日-09:00|日本| ||明治18年|高瀬真卿、本郷に私立予備感化院を開設
1885年10月9日 04:00|ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾊﾞﾙﾊﾞﾄﾞｽ総督兼最高司令官「ﾁｬｰﾙｽﾞ・Cameron Lees卿」(~1889.11)
1885年10月9日 04:00|ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ・ﾄﾊﾞｺﾞ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾄﾘﾆﾀﾞｰﾄﾞ知事「ｳｨﾘｱﾑ・ﾛﾋﾞﾝｿﾝ卿」(1期目~18860529)
1885年10月10日-09:00|日本|日本郵船|明治18年|日本郵船会社「西京丸」(1867年,ｱﾒﾘｶのThomas W.Dayerburn「Pao Shan」ﾆｭｰﾖｰｸのJeremiah Simonson&Co.で建造進水→1867年、ｱﾒﾘｶのNorth American Steamship Co.に売却→1867年、ｱﾒﾘｶのWilliam H.Webbに移籍、「NEVADA」と改名→1868年、ｱﾒﾘｶ・ｶﾘﾌｫﾙﾆｱのNew Zealand & Australia S.S.Co.に売却→1868年、ｱﾒﾘｶのNew Zealand & Australia Mail S.S.に売却→1873年、ｱﾒﾘｶのPacific Mail Steamship Co.に売却→1875年、郵便汽船三菱会社に売却、「西京丸」と改名)東京湾で座礁、沈没
1885年10月10日-09:00|日本|山梨県|明治18年|<移転>東山梨郡役所(日下部村、→明治村へ移築)
1885年10月10日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾊﾞｲｻｳﾝﾀﾞ国統治者(ﾗｵ・ﾁｮﾍﾞｲ)「ﾁｬﾀﾙｻﾙ・ﾌﾟﾗｻﾄﾞ」(~19160108没)、摂政「ｶﾞﾔ・ﾍﾟﾙｼｬﾄﾞ」(~1896年)
1885年10月12日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第032号「明治十六年第弐号布告裁判所一覧表中増補改正」公布
1885年10月12日-08:00|台湾/中国| |||<就任>福建台湾省知事「劉銘傳」(~18910604)
1885年10月12日-08:00|中国| |||中国で海軍事務衛門が新設される
1885年10月12日-08:00|台湾/中国| |||中国で、台湾が福建から分離され、省制が施行される
1885年10月15日-12:00|ﾏｰｼｬﾙ諸島/ﾄﾞｲﾂ| |||<就任>ﾏｰｼｬﾙ諸島総監「ｸﾞｽﾀﾌ・ﾌｫﾝ・ｴﾙﾂｪﾝ」(~1886年)
1885年10月15日-12:00|ﾏｰｼｬﾙ諸島/ﾄﾞｲﾂ| |||ﾏｰｼｬﾙ諸島(ﾏｰｼｬﾙ・ｲﾝｾﾞﾙﾝ島)がﾄﾞｲﾂに併合される
1885年10月15日-09:00|日本|JR東日本信越本線|明治18年|官設鉄道[高崎-飯塚-安中-磯部-松井田-横川]開業
1885年10月17日-09:00|日本| ||明治18年|<開館>浅草水族館(浅草六区)
1885年10月18日-09:00|日本|三菱UFJﾌｨﾅﾝｼｬﾙ・ｸﾞﾙｰﾌﾟ|明治18年|<移転>第百十九国立銀行(⇒京橋区霊岸島浜町十二番地)
1885年10月20日-09:00|日本| ||明治18年|ﾒｰﾄﾙ法条約に加入
1885年10月22日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第033号「札幌根室始審裁判所ﾆ重罪裁判所開設」公布
1885年10月23日-09:00|日本|佐賀銀行|明治18年|<設立>(株)唐津銀行(佐賀;11.2開業)
1885年10月23日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領ﾍﾞﾁｭｱﾅﾗﾝﾄﾞ軍司令官「ｼﾄﾞﾆｰ・ｺﾞﾄﾞﾙﾌｨﾝ ｱﾚｸｻﾝﾀﾞｰ・ｼｯﾊﾟｰﾄﾞ」(~18951116)
1885年10月23日-02:00|南ｱﾌﾘｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領ﾅﾀｰﾙ州総督代行「ﾁｬｰﾙｽﾞ・ﾌﾞﾚﾝ・ﾋｭｰ・ﾐｯﾁｪﾙ卿」(2度目~18860218)
1885年10月24日-02:00|ﾏﾗｳｲ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾆｬｻ地区英国領事「ｱﾙﾊﾞｰﾄ・ｼﾞｮｰｼﾞ・ｼﾄﾞﾆｰ・ﾎｰｽﾞ」(~18880212)
1885年10月24日-01:00|ｵｰｽﾄﾘｱ| |||(~1025)<初演>ﾖﾊﾝ・ｼｭﾄﾗｳｽ2世《歌劇「ｼﾞﾌﾟｼｰ男爵」》
1885年10月24日 05:00|ﾀｰｸｽ・ｶｲｺｽ諸島/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾀｰｸｽ・ｶｲｺｽ諸島弁務官「Henry Moore Jackson」(~1888

1885迄(3145件)

年)
1885年10月25日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<初演>ﾌﾞﾗｰﾑｽ交響曲第4番(ﾏｲﾆﾝｹﾞﾝ)
1885年10月26日-09:00|日本|静岡銀行|明治18年|<設立>共盛社(静岡県志太郡藤枝町)
1885年10月29日-09:00|日本|中国銀行|明治18年|<設立>岡山倉庫株式会社(岡山;11.18開業)
1885年10月29日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>6代ﾊﾞｯｷﾝｶﾞﾑｼｬｰ伯「ｵｰｶﾞｽﾀｽ･ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ･ﾎﾊﾞｰﾄ=ﾊﾑﾃﾞﾝ」
1885年10月29日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>7代ﾊﾞｯｷﾝｶﾞﾑｼｬｰ伯「ｼﾄﾞﾆｰ･ｶｰ･ﾎﾊﾞｰﾄ=ﾊﾑﾃﾞﾝ=ﾏｰｻｰ=ﾍﾝﾀﾞｰｿﾝ」(~19300115死去)
1885年10月31日-09:00|日本|　||明治18年|<解散>第二十四国立銀行
1885年10月31日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<死去>初代ｱﾊﾞｺｰﾝ公「ｼﾞｪｲﾑｽﾞ･ﾊﾐﾙﾄﾝ」
1885年10月31日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>2代ｱﾊﾞｺｰﾝ公「ｼﾞｪｲﾑｽﾞ･ﾊﾐﾙﾄﾝ」先代の息子(~19130103死去)
1885年11月-09:00|日本|　||明治18年|<創刊>「鳥取新報」(「山陰隔日新報」を改題,現･日本海新聞)
1885年11月-09:00|日本|　||明治18年|横浜税関庁舎,日本大通突当に新築
1885年11月1日-09:00|日本|常陽銀行|明治18年|<改組改称>聚興社⇒聚興銀行
1885年11月1日 04:00|ｱﾙﾊﾞ/ｵﾗﾝﾀﾞ|　|||<就任>ｱﾙﾊﾞ島副知事代理「Pieter Johan Casper Lampe」(~18860601)
1885年11月2日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||<就任>ﾌﾞﾗｳﾝｼｭｳﾞｧｲｸ公国摂政「ｱﾙﾌﾞﾚﾋﾄ･ﾌｫﾝ･ﾌﾟﾛｲｾﾝ」(~19060930死去)
1885年11月3日-09:00|日本|　||明治18年|東京帝国大学の学生と横浜の外国人の間でﾎﾞｰﾄﾚｰｽが行なわれる/日本初の国際ﾎﾞｰﾄﾚｰｽ
1885年11月5日-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ/ﾄﾙｺ|　|||<就任>ｵｽﾏﾝ帝国ｴｼﾞﾌﾟﾄ高等弁務官(ｶｲﾛ)「ｶﾞｽﾞｰ･ｱﾌﾒﾄﾞ･ﾑﾌﾀｰﾙ･ﾊﾟｼｬ」(~1908年)
1885年11月7日 06:00|ｶﾅﾀﾞ|　|||<開通>ｶﾅﾃﾞｨｱﾝ･ﾊﾟｼﾌｨｯｸ鉄道の大陸横断線(ﾓﾝﾄﾘｵｰﾙｰﾊﾞﾝｸｰﾊﾞｰ間)
1885年11月7日-07:00|ﾍﾞﾄﾅﾑ|　||越南･同慶1年10月|越南･同慶と改元
1885年11月9日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第034号「種痘規則」公布/翌86年1月より実施
1885年11月9日-09:00|日本|宮城県仙台市|明治18年|仙台区役所庁舎が完成し、区役所が移転開所
1885年11月10日-09:00|日本|　||明治18年|江戸時代からの化粧品の老舗、芝の「花の露舗」が時勢にのれず閉店
1885年11月10日-09:00|日本|　||明治18年|大日本織物協会設立
1885年11月10日-01:00|ﾄﾞｲﾂ|　|||ﾄﾞｲﾂ,ｺﾞｯﾄﾌﾘｰﾄ･ﾀﾞｲﾑﾗｰがｶﾞｿﾘﾝ･ｴﾝｼﾞﾝ付2輪車を開発し、息子のﾊﾟｵﾙの運転で3kmの試走に成功
1885年11月11日-09:00|日本|　||明治18年|足利織物講習所設立
1885年11月12日-05:00|ｳｽﾞﾍﾞｷｽﾀﾝ/ﾄﾙｸﾒﾆｽﾀﾝ/ﾀｼﾞｷｽﾀﾝ|　|||<即位>ﾌﾞﾊﾗ･ｱﾐｰﾙ国ﾏﾝｷﾞﾄ朝ｱﾐｰﾙ「ｱﾌﾞﾄﾞｩﾙ･ｱﾊﾄﾞ･ﾊｰﾝ」(~19110103死去)
1885年11月13日-09:00|日本|学習院|明治18年|<開校>華族女学校(四谷区尾張町)屋内体操場が竣工
1885年11月13日-08:00|ﾏﾚｰｼｱ/ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ/ｲｷﾞﾘｽ|　|||<就任>ｲｷﾞﾘｽ王領海峡植民地総督「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ･ｱﾛｲｼｳｽ･ｳｪﾙﾄﾞ卿」(2回目~18870513)
1885年11月13日-03:00|ｴﾘﾄﾘｱ/ｲﾀﾘｱ|　|||<就任>ﾏｯｻﾜ司令官「ｶﾙﾛ･ｼﾞｰﾝ(最高司令官)」(~18870423)
1885年11月13日-02:00|ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ/ｾﾙﾋﾞｱ|　|||ｾﾙﾋﾞｱがﾌﾞﾙｶﾞﾘｱに対して宣戦布告し、ｾﾙﾋﾞｱ･ﾌﾞﾙｶﾞﾘｱ戦争が始まる
1885年11月13日 04:00|BES諸島|　|||<就任>ｻﾊﾞ島副知事「Jacob Thielen2世」(~18880531)
1885年11月14日-09:00|日本|　||明治18年|最初の坑業組合となる九州の筑豊石炭坑業組合成立
1885年11月15日-01:00|ｱﾝｺﾞﾗ/ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ|　|||<就任>ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ領西ｱﾌﾘｶ総督代行「ｷﾞﾘｪﾙﾒ･ｺﾞﾒｽ･ｺｴｰﾘｮ」(~18860127)
1885年11月15日 03:00|仏領ｷﾞｱﾅ/ﾌﾗﾝｽ|　|||<就任>ｷﾞｱﾅ暫定総督「Leonce Pierre Henri Le Cardinal」(⇒18860616総督~18871022)
1885年11月16日 04:00|BES諸島|　|||<就任>ｾﾝﾄ･ﾕｰｽﾀﾃｨｳｽ島副知事「Jacques Joseph Jonckheer」(~1888年)
1885年11月21日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第035号「外国勲章佩用願規則」公布
1885年11月22日-05:45|ﾈﾊﾟｰﾙ|　|||<就任>ﾈﾊﾟｰﾙ王国首相「ﾋﾞﾙ･ｼｬﾑｼｬｰ･ﾕﾝｸﾞ･ﾊﾞﾊｰﾄﾞｩﾙ･ﾗﾅ」(~19010305)
1885年11月23日-09:00|日本|　||明治18年|自由党の大井憲太郎ら、自由民権運動の再興をめざした朝鮮でのｸｰﾃﾞﾀｰによる日清対立計画が発覚し、大阪で逮捕される(大阪事件)最終的な逮捕者は合計で139人
1885年11月23日-04:00|ﾛｼｱ|　|||<初演>ｱﾚｸｻｰﾝﾄﾞﾙ･ｺﾝｽﾀﾝﾃｨｰﾉｳﾞｨﾁ･ｸﾞﾗｽﾞﾉｰﾌ《交響詩「ｽﾃﾝｶ･ﾗｰｼﾞﾝ」ﾛ短調Op.13》
1885年11月24日-09:00|日本|　||明治18年|「船弁慶」初演、[作･河竹黙阿彌、曲･三代目杵屋正次郎、振･花柳寿輔]新富座
1885年11月24日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||<就任>ﾊﾟﾘﾀﾅ国統治者(ﾀｸﾙ･ｻｰﾋﾌﾞ)「ﾏﾝｼﾝｼﾞ･ｽﾙｼﾝｼﾞ」(~19050829没)
1885年11月25日-09:00|日本|　||明治18年|訓盲唖院,文部省所轄とする
1885年11月25日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<死去>ｽﾍﾟｲﾝ国王ｱﾙﾌｫﾝｿ12世/27歳(誕生:18571128)→王妃のﾏﾘｱ･ｸﾘｽﾃｨﾅが摂政になる
1885年11月25日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島市民知事「Buenaventura Carbo」(~12.17)
1885年11月25日 06:00|ｶﾅﾀﾞ|　|||ｶﾅﾀﾞ初となる国立公園がﾊﾞﾝﾌに創設
1885年11月27日-01:00|ｽﾍﾟｲﾝ|　|||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王国Praxedes Mateo Sagasta[自由党](~18900705)
1885年11月28日-09:00|日本|　||明治18年|明治18年太政官布告第036号「米商会所条例第十一条及第十五条第一節改正」、明治18年太政官布告第037号「株式取引所条例第七章第四十一条改正」、明治18年太政官布告第038号「米商会所並株式取引所収税規則」、18851128;明治18年太政官布告第039号「東京大坂横浜神戸各株式取引所ﾉ金銀貨幣取引禁止」各公布
1885年11月28日-01:00|ﾌﾗﾝｽ/ｲｷﾞﾘｽ/ﾐｬﾝﾏｰ|　|||第3次ﾋﾞﾙﾏ戦争/ｲｷﾞﾘｽが、ﾋﾞﾙﾏを完全に併合するため、3度目の戦

1885迄(3145件)

争に突入しﾏﾝﾀﾞﾚｰを占領、ｺﾝﾊﾞｳﾝ王朝が滅亡
1885年11月28日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>ｻﾏｾｯﾄ公「ｴﾄﾞﾜｰﾄﾞ・ｱﾄﾞﾙﾌｧｽ・ｻﾝﾓｰﾙ」
1885年11月28日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｻﾏｾｯﾄ公「ｱｰﾁﾎﾞﾙﾄﾞ・ﾍﾝﾘｰ・ｱﾙｼﾞｬｰﾉﾝ・ｻﾝﾓｰﾙ」(~1891.10死去)
1885年11月29日-09:00|日本| ||明治18年|<開所>東京銀行集会所(坂本町)わが国初の白熱電灯点灯
1885年11月30日-01:00|ﾌﾗﾝｽ| |||<初演>ｼﾞｭｰﾙ・ｴﾐｰﾙ・ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ﾏｽﾈ《歌劇「ﾙ・ｼｯﾄﾞ」》
1885年12月-09:00|日本|JR北海道|明治18年|手宮機関庫(北海道)完成(→手宮3号機関庫)<現存する日本最古の機関庫>
1885年12月-09:00|日本|商船三井|明治18年|<竣工>大阪商船「安治川丸」(525GT、神戸小野浜海軍造船所)
1885年12月-09:00|日本|長崎県|明治18年|<設置>県立長崎伝染病病院(竹の久保)ｺﾚﾗ流行のため
1885年12月-02:00|南ｱﾌﾘｶ| |||南ｱﾌﾘｶのﾄﾗﾝｽﾊﾞｰﾙで世界最大の金鉱山が発見
1885年12月-02:00|ｴｼﾞﾌﾟﾄ| |||ｴｼﾞﾌﾟﾄで金本位制が確立
1885年12月 00:00|ｶﾞﾝﾋﾞｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ｲｷﾞﾘｽ領西ｱﾌﾘｶ植民地ｶﾞﾝﾋﾞｱ管理者代行「ｷﾞﾙﾊﾞｰﾄ・ﾄｰﾏｽ・ｶｰﾀｰ」(1回目~18860208)
1885年12月 00:00|ｾﾈｶﾞﾙ| |||<就任>ﾌﾞﾝﾄﾞｩ統治者(ｱﾙﾏｰﾐ)「ｳﾏﾙ・ﾍﾟﾝﾀﾞ・ｼ」(~1886年7月)
1885年12月1日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第040号「明治十六年第弐号布告裁判所一覧表中改正」公布
1885年12月1日-09:00|日本|日本郵船|明治18年|日本郵船会社運賃を値下,横浜・神戸間上等15円下等4円
1885年12月1日 06:00|ｱﾒﾘｶ| |||ｱﾘｿﾞﾅ州ｹｰｳﾞ・ｸﾘｰｸで飲料ﾄﾞｸﾀｰﾍﾟｯﾊﾟｰ発売
1885年12月1日 10:00|ﾎﾟﾘﾈｼｱ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ﾌﾗﾝｽ領ｵｾｱﾆｱ知事代理「Dauphin Moracchini」(~18860902)
1885年12月3日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第041号「貨幣条例公差表中補助銀貨品位公差ヲ改ム」公布
1885年12月3日 05:00|ﾍﾟﾙｰ| |||<就任>ﾍﾟﾙｰ共和国大統領代行「ﾏﾇｴﾙ・ｱﾝﾄﾆｵ・ｱﾚﾅｽ・ﾒﾘﾉ」(~18860603)兼閣僚評議会議長(首相)(3回目~18860603)
1885年12月8日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ｼﾀﾏｳ国ﾗｼﾞｬ「ﾊﾞﾊｰﾄﾞｩﾙ・ｼﾝ」(~18990407)
1885年12月8日-01:00|ｸﾛｱﾁｱ/ｵｰｽﾄﾘｱ| |||<就任>ﾀﾞﾙﾏﾁｱ自治領知事代行「ｱﾙﾌｫﾝｽ・ﾊﾟｳﾞｨｯﾁ・ﾌｫﾝ・ﾌﾟﾌｧｳｴﾝﾀｰﾙ」(1回目~1886年)
1885年12月10日-09:00|日本|JR東海東海道本線|明治18年|官設鉄道[春照-長浜]間の上阪駅廃止
1885年12月10日-09:00|日本|東京藝術大学|明治18年|文部省内に図画取調掛が設置される/音楽取調所は音楽取調掛となる
1885年12月10日 05:00|ｼﾞｬﾏｲｶ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>英領ｻﾝﾃｨｱｺﾞ総督代行「ｻﾏｾｯﾄ・ﾓﾘﾆｭｰ・ﾜｲｽﾞﾏﾝ・ｸﾗｰｸ」(~18860329)
1885年12月12日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ/ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞ植民地総督「ﾛﾊﾞｰﾄ・ｳｨﾝﾆｷｬﾘﾝﾄﾝ」(~18901103)
1885年12月12日-09:00|日本| ||明治18年|公立小学校の修業期間について、1年で1学級の学年制に改められる
1885年12月15日-09:00|日本|東京大学|明治18年|工部大学校が工芸学部と合併し工科大学となる
1885年12月16日-09:00|日本|東京大学|明治18年|東京大学理学部鉱工業関係学科を分離し、工芸学部を新設。また文学部政治学科を法学部に移し、法学部を法政学部と改変
1885年12月16日-05:30|ｲﾝﾄﾞ| |||<就任>ﾀﾞﾌﾗﾌﾟｰﾙ国統治者(ﾃﾞｼｭﾑｸ)「ﾗﾆﾊﾞｲ・ﾗｸｼｭﾐｰﾊﾞｲ・ｻﾍﾌﾞ」(~19170113没)
1885年12月17日-09:00|日本| ||明治18年|明治18年太政官布告第042号「釧路集治監ノ囚人罪ヲ犯シ軽罪以下ニ該ル者ノ裁判及治罪ノ手続」公布
1885年12月17日-03:00|ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙ/ﾌﾗﾝｽ| |||ﾏﾀﾞｶﾞｽｶﾙがﾌﾗﾝｽと和睦条約を締結、ﾌﾗﾝｽの保護領化
1885年12月17日 00:00|ｶﾅﾘﾔ諸島/ｽﾍﾟｲﾝ| |||<就任>ｽﾍﾟｲﾝ王領ｶﾅﾘｱ諸島市民知事代理「Jose Pineda y Morales」(1期目~18860105)
1885年12月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<死去>7代ｷﾞﾙﾌｫｰﾄﾞ伯「ﾀﾞﾄﾞﾘｰ・ﾌﾗﾝｼｽ・ﾉｰｽ」
1885年12月19日 00:00|ｲｷﾞﾘｽ| |||<就任>8代ｷﾞﾙﾌｫｰﾄﾞ伯「ﾌﾚﾃﾞﾘｯｸ・ｼﾞｮｰｼﾞ・ﾉｰｽ」(~19491109死去)
1885年12月20日-09:00|日本| ||明治18年|三井財閥を形成した三井高福、没/78歳(誕生:文化5(1808)0926)
1885年12月21日-09:00|日本/韓国/朝鮮| ||明治18年|朝鮮と海底電線設置条約続約に調印
1885年12月21日 04:00|ｸﾞｱﾄﾞﾙｰﾌﾟ/ﾌﾗﾝｽ| |||<就任>ｸﾞｱﾄﾞﾙｰﾌﾟ知事「Jean Joseph Marie Leonce Laugier」(3期目~18860323)
1885年12月22日-09:30|ｵｰｽﾄﾗﾘｱ| |||<就任>ﾆｭｰｻｳｽｳｪｰﾙｽﾞ植民地政府首相「ｼﾞｮﾝ・ﾛﾊﾞｰﾄｿﾝ」(~18860222)
1885年12月22日-09:00|日本| ||明治18年|太政官制度(太政大臣・左右大臣.参議・各省卿の職制)を廃し内閣制度(内閣総理大臣および宮内・外務・内務・大蔵・陸軍・海軍・司法・文部・農商務・逓信の諸大臣を置き、宮内を除き内閣とする)発足/工部省、制度取調局を廃止、逓信省を新設、工部省所管の燈台局・電信局を逓信省へ、鉄道局を内閣直属に、鉱山・工作関係事務を農商務省へ、長崎造船所を大蔵省へ移管;農商務省の駅逓事務・管船事務を逓信省へ移管/宮内卿を廃し,宮内大臣を置き宮中に宮中顧問官を置く
1885年12月22日-09:00|日本| ||明治18年|第1次伊藤博文内閣成立~18880430
1885年12月22日-09:00|日本|東京海洋大学|明治18年|東京商船学校を農商務省から逓信省に移管
1885年12月23日-09:00|日本| ||明治18年|参事院廃止、内閣に法制局設置;宮内省に御料局、内匠寮を置く
1885年12月23日-02:00|ﾗﾄﾋﾞｱ| |||<就任>ｸｰﾙﾗﾝﾄ総督代行「ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ・ｱﾚｸｾｲｴｳﾞｨﾁ・ﾏﾆｵｽ」(~31日)
1885年12月24日-09:00|日本| ||明治18年|文書局を廃し,内閣官報局を創設
1885年12月27日-09:00|日本| ||明治18年|東京・浅草に仲見世が新築
1885年12月28日-09:00|日本| ||明治18年|内閣に統計局を設置(統計院廃止);文部省,編輯局を設置/文部省音楽取調所を音楽取調掛と再度改め、大臣官房の附属とする

1885迄(3145件)

1885年12月28日-09:00|日本|　||明治18年|布告・布達は、官報掲載をもって公式とする
1885年12月28日-09:00|日本|筑波大学|明治18年|体操伝習所、高等師範学校の付属となる
1885年12月28日-05:30|ｲﾝﾄﾞ|　|||ﾎﾞﾝﾍﾞｲで第1回ｲﾝﾄﾞ国民会議(~12月31日)
1885年12月29日-09:00|日本|南海本線|明治18年|阪堺鉄道[難波-天下茶屋-住吉(>1915~19廃止)-大和川]開業(軌間838mm)
1885年12月31日-09:00|日本|商船三井|明治18年|大阪商船木製汽船「和歌浦丸」木村幾三郎他6名(土佐・下田)に売却(→1887年,池内澄(土佐・下田)に売却→1889年,西村善蔵(土佐・下田)に売却→1892年,赤城常太郎(大阪)に売却→1894年,番匠谷権四郎(大阪)に売却→1895年,木崎健太郎(肥後・三角)に売却→1896年,三島汽船(鹿児島)に売却→1900年,福島福松(大阪)に売却→1901年,福島友吉(長崎)に移籍→1906年,井上平二(長崎)に売却→1908年,原田運輸(釜山)に売却→1911年,釜山汽船(釜山)に売却、「宮前丸」と改名)
1885年12月31日-02:00|ﾗﾄﾋﾞｱ|　|||<就任>ｸｰﾙﾗﾝﾄ総督「ｺﾝｽﾀﾝﾁﾝ・ｲﾜﾉｳﾞｨｯﾁ・ﾊﾟｼﾁｪﾝｺ」(~18880412)